

微乎微乎。至於無形。神乎神乎。至於無聲。故能爲敵之司命。

【訓】微なるかな、微なるかな、無形に至る、神なるかな、神なるかな、無聲に至る、故に能く敵の司命たり、

微ハ隱微ナリ、迹ノ見ルベキナシ、微乎微乎トハ、微ノ又微ナリ、神ハ變化ナリ、聲ノ聞クベキナシ、神乎神乎トハ、神ノ又神ナルナリ、司命ハ、敵ノ人生死ノ命、ミナ我ニ司ル、ヨク守ルモノハ、迹ヲカクス、微密ニシテ、見ガタキナリ、微妙ノ至レル故ニ、微乎微乎トハ云ヘリ、形ニテ見ルベキニモアラズ、聲ヲ以テ聞クベキコトモナキ故ニ、神乎神乎トハ云ヘリ、神密ニシテハカリガタシ、敵人ノ司命、我ヨリ主トス【彙解】ニ、杜牧ガ云ク、微トハ靜ナルナリ、神トハ動クナリ、靜カナルハ、守ルノコト、動クハ攻ムルノコト、敵ノ死生、コトゴトク我ニ懸リ、故ニ天ノ司命ヲ知ル●杜牧ガ云フ、言フハ、ソノ微妙見ルベカラザルトコロナリ、言フハ、變化ノ形、倏忽トシテ、神ノ如シ、故ニヨク敵ノ死生ヲ料ルコト、天ノ司命ノゴトシ●王哲ガ云フ、微密ナレバ、ウカガヒ難シ、神速ナレバ應ジガタシ、故ニヨク敵ノ命ヲ制ス●張預ガ云フ、攻守ノ術、微妙神密ニシテ無形ノ親ツベク、無聲ノ聞クベキナキニ至ル、故ニ敵人死生ノ命、ミナ我ニ主トス【講義】ニ云フ、善ク守ル者ハ、ソノ迹ヲ隱シテ、コレヲ微ニシテ又微ナリ、人得テ見ルベカラズ、故ニ形ナキニ至ル、善ク攻ムルモノハ、ソノ謀ヲ秘シテ、コレヲ神ニシ、又神ニス、人得テ聞クベカラズ、故ニ色ナキニ至ル●又按ズルニ、惟ダ聞見ノ間ニ涉ラズ、故ニ以テ敵ヲ制スルノ權ヲ盡スベシ、司命ハ、ソノ命ヲ制スルナリ言フハ、敵ノ死生、マコトニ我ニ制ス、故ニヨク之ヲ制スルモノハ、皆形聲ノ致ストコロナシ【大全】ニ云フ、三軍ノ司命ト云ハズシテ、敵ノ司命タリト云フ、コレ正ニ是レ、善ク攻メ善ク守ル、神化測ルコトナキニ至ルノ效ナリ、兵ヲ用フルコト、敵人ノ命皆コレヲ我ニ司ルニ至ル必ズソノ虚々實々攻々守々ノ妙、獨リ之ヲ我ニ握ル所以ノ者アルノミ、故ニ無形無聲ト【彙解】ニ云フ、敵ノ司命タリト云フ、攻守測ルコトナキノ上ニ在ツテ講ズ、以テ攻

進而不可禦者。衝其虚也。退而不可追者。速而不可及也。

【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、虚實神明ノ用ニ妙ナルコトヲ言フノミ、

【訓】進んで禦ぐべからざるものは、その虚を衝くなり、退いて追ふべからざるものは、速にして及ぶべからざるなり、

ムルコトヲナシテ、却ツテ守リ以テ守ルコトヲナシテ、却ツテ攻ム、虚々實々、敵人ノ命、豈ニ之ヲ我ニ操ラザラン言フハ、我が進んで敵陣ヲウツト云ヘドモ、敵ヨリ、コレヲ禦グコトナリガタキハ、ヨク敵ノ虚ナルトコロヲ見切ツテ、ソノ不虞ヲ討チ、ソノ空虚ノトコロヲ衝撃ス、故ニ、敵前後ニ周章テ、我が陣ヲ禦ギ留ルコト叶ハズ、我、敵ト戦ツテ利アルマジキト知ルトキハ、謀ヲ設ケ、速ニ兵ヲ帥井テ退ク、速ニ迹ヲクラマシ退クガ故ニ、敵兵ヲ以テコレヲ追ヒ討チ、或ハ喰ヒ留メテ軍ヲ挑ムコト叶ハズトナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、壘ヲ對シテ相持ツノ際、彼ガ虚隙ヲ見ルトキハ、急ニ進んで之ヲ討ツ、敵、豈ニヨク我ヲ禦ガンヤ、利ヲ得テ退ク、スミヤカニ、壁ニカヘツテ以テ自ラ守ル、敵、豈ニ能ク我ヲ追ハンヤ、兵ノ情ハ、速ナルコトヲ主トス、風ノ如クニ來リ、電ノ如クニ往ク、敵制スルコトアタハズ【大全】ニ云フ、ソノ虚ヲ衝クトハ、人ナキノ地ニ入ルガ如シ、故ニ進んで禦グベカラザルノ勢アリ、然レドモ虚塞ヲ知ル者ニアラズンバ能ハジ【講義】ニ云フ、可ヲ見テ進ミ、難ヲ知ツテ退ク、兵法ノ常ナリ、惟ダ可ヲ見テ進ム、故ニ進んで禦グベカラズ、ソノ能ク其虚ヲ衝イテ、敵備フルニ及バザルヲ以テナリ、惟ダ難ヲ知ツテ退ク、故ニ退イテ追フベカラズ、ソノ退クコト速ニシテ之ヲ追フコト及バザルナリ、

故我欲戰。敵雖高壘深溝。不得與我戰者。攻其所必救也。

【訓】故に我戦はむと欲すれば、敵、壘を高うし、溝を深すと雖も、我と戦はざるを得ざるものは、その必ず救ふところを攻むるなり、

高壘深溝ハ、ミヅカラ守ルノ計ヲナスナリ、必ズ救フトコロトハ、主君腹心ノ在ルトコロ、巢穴妻子ノ居ルトコロノ如キ、或ハ恃ンデ以テ後詰加勢ヲナストコロ、或ハ兼ネテ積ミ蓋ヘ置ク兵糧ノアリドコロ、或ハ往來スルトコロノ道路ノ如キ、皆是レナリ【彙解】ニ、曹操ガ云フ、ソノ糧道ヲ絶ツテ、ソノ歸路ヲ攻ム、或ハソノ君主ヲ攻ムルナリ●張預ガ云フ、我ハ客タリ、彼ハ主タリ、我、兵強クシテ食少ク、彼、勢弱クシテ糧多キハ、利必ズ戰フニ在リ、敵人、金城湯池ノ固キコトアリト云ヘドモ、ソノ險ヲ守ルコトヲ得ズシテ、必ズ來ツテ我ト戰フ者ハ、ソノ願愛スルトコロヲ攻メテ、コレヲシテ相救ヒ援ハシムルコトナキナリ、我ハ主タリ、彼ハ客タリ、我、糧食多クシテ卒寡ク、彼、食少クシテ兵衆キトキハ、利必ズ戰ハザルニ在リ、營壘ノ固ヲナサズト云ヘドモ、敵必ズ敢テ來ツテ我ト戰ハザル者ハ、示スニ疑形ヲ以テシテ、ソノ往クトコロニ乖クナリ、

我不欲戰。雖畫地而守之。

【訓】 我戰を欲せざれば、地を畫して之を守ると雖も、

地ニ畫クトハ、物ヲ以テ地ニ筋ヲ引イテ陣取トスルナリ、言フハ、城郭營柵ノ固ナキナリ【彙解】孟氏ガ云フ、物ヲ以テ地ニ畫イテ守ル、ソノ易キニ喻フ●勝久按ズルニ、我敵ト戰フマジキト思ヘバ、地ニ筋ヲ引イテ置クト云ヘドモ、敵中々來ツテ我ト戰フコトハナルベカラズトナリ、

敵不得與我戰者。乖其所之。

【訓】 敵、我と戰ふを得ざるものは、その之とこゝろに乖く、

乖ハ謬ルナリ、之ハ往クナリ、計ヲ設ケテ、以テ敵人往クトコロノ路ヲアヤマラセ、コレヲシテ錯誤セシム、或ハ兵ヲ揚ゲテ、以テソノ向フトコロヲ疑ハシメ、或ハ旗ヲ偃セ、鼓ヲ息メ伏兵アルガ如クニス【改注】ニ云フ、乖ハ違ナリ

コレニ示スニ利害ヲ以テシテ、ソレヲシテ、疑ハシメテ、敢テ進マザラシム【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、言フハ、敵來ツテ我ヲ攻ム、我トモニ戰ハズ、權變ヲ設ケテ以テ之ヲ疑ハシム、敵人ヲシテ、疑ヒ惑ツテ決セズ、初メ來ルノ心ト乖戻シテ、アヘテ我ト戰ハザラシム【大全】ニ云フ、乖レ所レ之、コレ孔明ガ軍中ヲシテ、旗ヲ臥セ、鼓ヲ息メ、大ニ四門ヲ開イテ、地ヲ掃ツテ却キ灑グ、宣王伏アランカト疑ツテ、兵ヲ引イテ去ルガ如キ是レナリ●按ズルニ、乖ノ字【直解】ニ、權變ヲ設ケテ、以テコレヲ疑ハシメ、敵人往クトコロノ路ヲ乖謬スト、又唐ノ李筌ガ説ニ、奇異ヲ設ケテ、コレヲ疑ハシムト、二説稍ヤ異ナリ、或人ノ云フ、二説トモニ權譎ヲ設クルノ義トナス、未ダ通ゼズ、其所レ之ハ、惟ダ之クトコロノ道路ノミニ非ズ、彼ガ思フトコロ、彼ガ爲ストコロニ乖クモノ、皆是レナリ、權譎ヲ設クルモノモ、亦タ其中ノ一事ノミ【開宗】ニ云ク、コノ節、正ニ是レ防ギ守ルノ道ヲ言フテ、以テ上文微ニシテ且ツ神ナルノ旨ヲ申ヌ、

故形人而我無形。則我專而敵分。

【訓】 故に人に形して我形なければ、我專にして敵分る、

形レ人ストハ、敵ニ伏兵アリト思ハセ、或ハ急ニ戰ヲ始メルト思ハセ、奇正ヲ示シ、寔ハ形ナシ、敵ハ之ヲ寔ノ形ゾトコ、ロヘテ、コ、ヲ防ギ、カシコヲ備ヘントスル故ニ、力分レテ、我ハ專ナリ、無レ形トハ、我が眞寔ノ形ヲ秘シテ、敵ヨリ計リ知ラヌヤウニスルナリ、古人ノ謂ユル旌ヲ布キ塵ヲ揚ゲ、草ヲ結び、炬火ヲ列ネ、皆人ニ形スルノ術ナリ、或ハ吾ガ正兵、敵ヨリ見テハ奇兵ノ如ク、或ハ吾ガ奇兵、敵之ヲ見テ正兵ノ思ヲナス、コレ亦タ人ニ形スルノ術ナリ、奇ヲ以テ正トシ、正ヲ以テ奇トシ、變化紛紜トシテ、敵コレヲ測ルコトナシ、コレ形ナキ者ナリ、我ハ勢ヲ合セテ、以テ敵ニ臨ム、故ニ專ナリ、敵必ズ勢ヲ分ツテ以テ我ニ備フ、故ニ分ル【彙解】ニ、王折ガ云フ、強ヲ示シテ強ニアラズ、弱ヲ示シテ弱ニアラズ、無レ形トハ秘シテ、ソノ形ヲアラハサザルナリ●本文ニ、我專而敵分、全ク、

敵、我が形ヲ測ルコトアタハザルノ上ニアリ、若シ能ク我が形ヲ知ラバ、決シテカクノ如クナラジ【講義】ニ云フ、外ニ示スニ形ヲ以テス、敵ヲ誤ラシムル所以ナリ、敵、我が爲ニ誤ラル、我本ト形ナシ、コレ勝ヲ制スルノ道、得テ見ルベカラズ【直解】ニ云フ、奇正ノ形ヲ人ニ示ス、我實ハ形ナシ、敵ヲシテ、コレヲ窺ハシムルトキハ、我が力專ニシテ、敵必ズ力ヲ分ツテ、以テ我ニ備フルナリ○或人ノ云フ、二説トモニ未ダ無形ノ實タル所以ヲ説キ出サズ、故ニ今試ニ之ヲ論ズ、天地ノ中、形ナキモノハ陽ニ屬シ、形アルモノハ陰ニ屬ス、陽ハ實ニシテ陰ハ虚ナリ、形ナシ、故ニヨク變ズ、變ハ實ニ生ズ、形アリ、故ニ變ジガタシ、不變ハ虚ニ生ズ、形ナキモノハ萬形ヲ包含ス、形アルモノハ他ノ形ヲ兼ヌルコト能ハズ、故ニ形アル者ハ、虚ニシテ缺闕ス、謂ユル分ルナリ、形ナキ者ハ、寔ニシテ周偏ナリ、謂ユル專ナリ、勢ヲ分チ、力ヲ分ツノ説モ、亦タ疑ナシトセズ、熟ラ讀ミ詳ニ味フトキハ、形アレバ虚ナリ、而シテ無形ハ退テ實ナルノ理、乃シ會得スベシ、

我專爲一。敵分爲十。是以十攻其一也。則我衆而敵寡。

【訓讀】我專にして一たり、敵分れて十となる、これ十を以て其一を攻むるなり、我衆にして敵寡し、

按ズルニ、諸本、而ノ字ナシ、惟リ【集註】ニ、而ノ字ヲ添フ、上ノ文ヲ見來ルニマサニ、而ノ字アルベシ、故ニ今【集註】ノ説ニ從フ○我專ナルトキハ、士卒アツマツテ一タリ、敵分ル、トキハ、兵散ジテ十トナル、アツマツテ一ノトコロニ在リ、一ト云ヘドモ、分ノ勢アリ、散ジテ十處ニアリ、十ト云ヘドモ一分ノ勢アルニ止マル、コレ我が十分ヲ以テ、ソノ一分ヲ攻ムルナリ、我十分アリ、豈ニ兵多カラズヤ、敵一分ニ止マル、豈ニ兵少シカラズヤ【彙解】ニ、杜佑ガ云フ、我、敵ノ形ヲ料リ見テ、ソノ虚實ヲツマビラカニス、故ニソノ備フルトコロノ者少クシテ、專ラ一屯トナル、我が專ナルヲ以テ、彼ガ散卒ヲウツ、十トモニ、一ヲ撃ツトス、我ハ專ニシテ一タリ、故ニ衆シ、敵分レテ十ト

ナル、故ニ少ナシ○張預ガ云フ、敵ノ虚實ヲ見テ、多ク備フルコトヲ勞セズ、故ニ專ニシテ一屯トナル、彼ハ然ラズ、我が形ヲ見ス、故ニ分レテ十處トナス、コレヲ以テ、我が十分、敵ノ一分ヲウツ、故ニ我衆カラザルコトヲ得ズ、敵少ラザルコトヲ得ズ○或人ノ云フ、爲レ十ノ十八、十分ノ義、敵ヲ指シテ説ク、以レ十ノ十、十倍ノ義、我ヲ指シテ説クト、コノ説、最モ通ジ易シ、是トスベシ、

能以衆擊寡者。則吾之所與戰者約矣。

【訓讀】能く衆を以て寡を撃つ者は、吾が與に戦ふところのもの約なり、

衆撃トハ、吾、專一ノ衆卒ヲ以テスルナリ、擊寡トハ、敵ノ分散スル寡兵ヲウツナリ、約ハ力ヲ用フルノ少キナリ【集註】ニ、杜牧ガ云ク、約ハ猶ホ少ノゴトシ、我、要害堅固ノ地ニ陣シ、跡ヲクラマシ、聲ヲ鞞ミ、出入形ナク、攻取測ルコトナシ、或ハ精兵健馬ヲ以テ、ソノ空虚ヲ衝キ、或ハ強弓石火矢ヲ以テ、ソノ要害ヲ窺ヒ、左ニ觸レテ右ヲ履ミ、シリヘテ突イテ前ヲ驚カシ、晝ハ旌旗ヲ多クシテ目ヲ疑ハシメ、夜ハ之ヲ惑ハスニ、炬火太鼓ノ類ヲ以テス、故ニ敵人畏レ懼レテ、兵ヲ分ツテ四方ヲ防グ、敵人分張ノ勢、我則チコトゴトク知り、我が攻守ノ力、敵測リ伺フコト叶ハズ、故ニ我ヨク專一ニシテ、敵則チ分離ス、專一ナルモノハ力全ク、分離スル者ハ力寡シ、全キヲ以テ寡キヲ討ツ、故ニヨク必ズ勝ツ【講義】ニ云フ、我戰ヲ欲スルトコロノ人、守約ニシテ煩シカラズ【直解】ニ云フ、吾ガ與ニ戰フトコロノ者、力ヲ用フルコト約少ニシテ、功ヲ成スコト多シト○或人ノ云フ、約ノ字、守リ約ストナス、與ニ戰ハント欲スルトコロノ人、ソノ守能ク約ニシテ、ミダレズンバ、何ゾ勝ツコトヲ得ン、劉寅モ、亦タ力ヲ用フルノ約少トス、曾テ吾トモニ戰フトコロノ者ハ、孰レヲ指ストセンヤ、且ツ下ノ文ニ、吾所ニ與戰者寡矣ノ句、相戻リ了ル、二説トモニ未ダ通ゼズ、蓋シ我が十倍ノ衆、敵ハ十分ノ寡、コレ則チ、吾ガ與ニ戰ハント欲スルトコロ、敵人必ズ約少ナリ、

吾所與戰之地不可知。不可知則敵所備者多。敵所備者多則吾所與戰者寡矣。

訓讀 吾が與に戦ふところの地知るべからず、知るべからざれば、敵備ふるところのもの多し、敵備ふるところのもの多ければ、吾が與に戦ふところの寡し。

コレ言フハ、我ニ形ナキ故ニ、敵ヨリ我が戦フ地ヲ知ルコトナキナリ、イヅクヨリ車ノ來ランモ、ワキマヘガタク、騎馬ノ來ランモ、知りガタキ故ニ、兵ヲ分ツテ我ニ備ヘネバナラヌナリ、ソノ分レテ少キトコロヲ、我が專一ノ衆兵ニテウツナリ【集註】ニ、張預ガ云ク、吾ガ軍ヲ測ルコト能ハズ、果シテ何ゾ騎ヲ出サン、果シテ何ゾ徒ヲ來サン、果シテ何ゾ從ハン、故ニソノ衆ヲ分離シテアルトコロ、即チ備ヲナス、遂ニ衆散ズルコトヲ致シテ弱ク、勢分レテ衰フルコトヲ致ス、コレヲ以テ、吾ガ與ニ接戦スルトコロ、大衆ヲ以テ孤軍ニ臨ム【講義】ニ云フ、ソノ我ト戦フトコロノ人、必ズ少シ【直解】ニ云フ、吾ガトモニ接ハリ戦フトコロノ地寡シ●或人ノ云フ、寡ノ字ヲ以テ、前説ハ人ニアテ、説キ、後説ハ地ニアテ、説ク、蓋シ上ノ文トモニ戦フトコロノ者約ナルノ句、既二人ノ約少ヲ説キ了ル、故ニコノ所ニ與戦者寡矣ノ句ハ、當ニ地ノ寡トナスベシ、能ク敵所備者多ノ句ニ應ズ、宜シク【直解】ノ説ニ從フベシ、

故備前則後寡。備後則前寡。備左則右寡。備右則左寡。無所不備則無所不寡。寡者備人者也。衆者使人備己者也。

訓讀 故に前に備ふれば後寡く、後に備ふれば前寡く、左に備ふれば右寡し、右に備ふれば左寡し、備へざるところなければ、寡からざるところなし、寡きものは、人に備ふるものなり、衆きものは、人をして己に備へしむるものなり、

コレ言フハ、前ヲ防ガントテ備フレバ、後ニ人数スクナシ、左ヲ能ク備フレバ、右ノ人数スクナシ、一方ヲヨクスレバ、一方ハ不足ス、左右前後、トモニ備ヘ備フレバ、左右前後、ミナ兵少シ、勢ヲ分ツテ廣ク人ニ備フル故ニ、スク

ナキナリ、人ヲシテ、我ニ備ヘシムレバ、我ハ勢專ナリ、去ルニ依ツテ多シ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、戦フトコロノ地、敵人ヲシテ之ヲ知ラシムベカラズ、我が形泄レザレバ、左右前後、遠近險易、敵人知ラズ、亦々我イヅレノトコロニカ來リ攻メ、イヅレノ地ニカ會戦センコトヲ知ラズ、故ニ兵ヲ分ツテ處々ニ防備ス、形藏ル、者ハ衆分レ、多キ者ハ寡シ、故ニ衆キ者ハ必ズ勝ツ、寡キ者ハ必ズ敗ル【大全】ニ云フ、兵聚ムレバ衆ク、分ルレバ寡シ、備ヘズト云フコトナケレバ、自然ニ寡カラズト云フコトナシ、故ニ接ヘ云フ、寡キ者ハ兵ノ分ル、ニヨツテ、以テ人ニ備フルノ故ナリ、衆キ者ハ、ヨク人ノ多分ヲシテ、以テ己ニ備ヘシムルノ故ナリ●又云フ、寡キ者ハ人ニ備フ、即チ分レテ十トナルノ説ナリ、衆キ者ハ、人ヲシテ、己ニ備ヘシム、即チ專爲レ一ノ説ナリ【彙解】ニ、謝弘儀ガ云フ、吾所ニ與戦之地ノ一段、兵、形ナキトキハ、地、知ルベカラズト、人ヲ以テ言フ、コレ亦タ地ヲ以テ、而シテ以テ疑フベキノ形ヲ示スナリ、備レ前則後寡ト、コレ敵處ニ隨ツテ、備ヲ設クルヲ云フ、備レ前ノ一段、上ノ文ノ意ヲ申ヌ、無レ不備トハ、前後左右、ミナ備ヲ設クルナリ、蓋シ善ク人ヲ攻ムル者ハ、前後左右、ミナ形アリ、我、ソノ虛寔ヲ知ラザルトキハ、前後左右、ミナ備ヲ置ク【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、敵ヲ攻ムルコトハ、虛寔ノ形ニシテ、竝セテ戰地虛寔ノ用ヲ言フ、

故知戰之地。知戰之日。則可千里而會戰。

訓讀 故に戰の地を知り、戰の日を知れば、千里にして會戦すべし、

日ハ日期ナリ、大將タル者、敵ト出合ツテ、戦フベキトコロノ場ヲ知ツテ、ソノ往クトコロニ惑ハズ、又ソノ出合ツテ、戦フベキノ日ヲ知ツテ、期スルトコロニ謬ラザルトキハ、備フル者專ニシテ、守ルモノ固シ、千里ノ遠キヲ隔ツト云ヘドモ、亦タ敵ト會戦シ、相應ジテ失セザルベシ【彙解】ニ云フ、夫レ善ク戦フモノハ、必ズ戰ノ日ヲ知り、戰ノ地ヲ知り、道ヲ度ツテ期ヲ設ク、軍ヲ分ツテ卒ヲ雜ヘ、遠キ者ハ先ヅ進ミ、近キ者ハ後ニ發ス、千里ノ會、時ヲ同ジ

ウシテ合フ、若シ都市ニ會セバ、ソノ地ニ會スルノ日、敵ヲシテ、知ラシムルコト勿レ、コレヲ知レバ、備フルトコロノ處少シ、知ラザレバ、備フルトコロノ處多シ、備スクナキトキハ專ナリ、備多キトキハ分ル、分ルレバ力散ジ、專ナレバ力全シ●梅堯臣ガ云フ、若シ能ク必戰ノ日、必戰ノ地ヲ知レバ、千里ノ遠キト云ヘドモ、剋期シテ、トモニ戰フベシ●孟氏ガ云フ、度量ヲ以テ空虛ヲ知り、先ヅ戰地ノ形ヲ知り、又必戰ノ日ヲ審ニス、千里期會シテ、先ヅ往イテ以テ之ヲ待ツベシ、若シ敵已ニ先ヅ至ラバ、往カズシテ、以テ之ヲ勞スベシトナリ、

不知戰地。不知戰日。則左不能救。右不能救。左前不能救。後不能救。前而況遠者數十里。近者數里乎。

訓讀 戰の地を知らず、戦の日を知らざれば、左、右を救ふこと能はず、右、左を救ふこと能はず、前、後を救ふこと能はず、後、前を救ふこと能はず、しかるを、況んや、遠きものは數十里、近きものは數里なるをや、

言フハ、イヅレノ地ニテ合戦スベキヲモ、何ノ日合戦スベキトモ知ラズ、倉卒ニ敵ニ逢ウテ戦ハンニ、備モナク、號令モ定ラザル故、左右前後、サワギ分レテ、互ニ救フコト叶ハズ、況ンヤ、遠キトコロハ數十里、近キトコロハ數里ヘ行カバ、之ヲ以テ戰地戰日ヲ知ラズンバ敗亡スベキナリ●彙解ニ、杜佑ガ云フ、敵已ニ先ヅ形勢ノ地ニ據ル、己方ニ利ニ趣イテ戰ハント欲ス、左右前後、疑惑、進退相救フコトアタハズ、況ンヤ、十數里ノ間ヲヤ、

以吳度之。越人之兵雖多。亦奚益於勝哉。

訓讀 吳を以て之を度るに、越人の兵、多しと雖も、亦た奚を勝に益あらむや、

按ズルニ【講義】開宗【集註】集注【集注】等、ミナ吳ノ字ヲ以テ吾ノ字ニ作ル、蓋シ其說平直ナラズ、正ニ吳ノ字ニ作ル

ベシ【大全】直解【彙解】皆吳ノ字ニ作ル、今之ニ從フ●又按ズルニ【集註】ニ、勝ノ字ノ下ニ敗ノ字アリ、今、世本ニ從フ●吳ノ國ト越ノ國トハ、互ニ境ヲ隔テ、年々仇ヲ結び、戰ヲナス國ナリ、言フハ、越國ノ兵、相聚マツテ、紛然トシテ知ルコトナシ、コレ孫子當時本國ノ事ヲ取ツテ、コレヲ斷リ、以テ敵ヲ料ルニ貴キコトヲ明カニス●コレハ是レ敵ヲ料ルノ大段、今吳國ノ兵ヲ以テ、越國ノ兵ヲ度ルニ、ソノ數多シト云ヘドモ、紛紜トシテ知ルコトナシ、亦々何ゾ勝ヲ取ルニ益アラシヤ●彙解ニ、張預ガ云フ、吳越ハ隣國ナリ、シバシバ相侵伐ス、故ニ下ノ文ニ云フ、吳人ト越人ト相惡ムト、言フハ、越國ノ兵衆多ナリト云フト云ヘドモ、但ダ戰地戰日ヲ知ラザレバ、マサニ其勢ヲ分ツテ弱クスベシ、直解ニ【史記】ヲ按ズルニ、越、吳王闔閭ヲ殺ス、子夫差、日夜兵ヲ治メ、以テ越ニ報インコトヲ圖ル、越、ソノ計ヲ知ラズシテ、反ツテ、コレヲ伐ツテ、夫椒ニ敗ル、コレ吳ノ知ヲ見ツベシ●勝久又按ズルニ【史記】ニ、云フ、越王勾踐ハ越王允常ノ子ナリ、吳王夫差ハ吳王闔閭ノ子ナリ、ムカシ、允常、闔閭ヲ射殺ス、コレヲ以テ、勾踐ト夫差ト、代々宿敵タリ、故ニ戰止ムコトナシ、

故曰。勝可爲也。

訓讀 故に曰く、勝は爲すべきなり、

勝ヲ制スルノ道、我ニアリ、故ニ言フ、爲スベシト、今コ、ニ吳越ノタトヘテ引イテ、多勢ト云フトモ、油斷シテアラバ、小勢ニテモ敗ルベシ、故ニ勝可爲ト云ヘリ●彙解ニ、孟氏ガ云フ、若シ敵ヲシテ戰地戰日ヲ知ラザルヤウニ誤ラシメバ、我が軍、必ズ勝ツコト常ニアルベシト●或人問フ、軍形ノ篇ニ勝可知而不可爲、今勝ハ可爲ト云フハ如何●答ヘテ云フ、軍形ノ篇ハ攻守ノ勢ヲ論ズ、言フハ、敵、モシ備アレバ、必ズ爲スベカラズ、今主トスルニ越兵ヲ以テ言フ、越ノ兵ヲ度ルニ、必ズ戰フトコロノ地ヲ知ルコト能ハズ、故ニ云フ爲スベシト、軍形ハ攻守ヲ以テ

言フ、敵、善ク守ルコトアレバ、コレヲ奈何センヤ、コレ虚寔ヲ以テ言フ、實ヲ以テ虚ヲウツ、何ノ難キコトカコレ
アラン、故ニ【講義】ニ云フ、前ニ云フ、勝可レ知而不レ可レ爲、未ダ敵ノ必ズ勝ツベキヲ知ラザルヲ以テノ故ニ、得テ
之ヲ爲スベカラズト、今以テ之ヲ度ルコトアリ、故ニ勝可レ爲ト、

敵雖多。可使無鬪。

【訓讀】敵多しと雖も、鬪なからしむべし、

敵ノ軍兵、多勢ナリト云フトモ、吾ガ兵ト戰フコトハナルベカラズトナリ、兵勢分レテ左右前後ニ亂ル、ナラバ、吾
小勢ト云フトモ、アタルベカラズ、然レバ、自然ニ吾ニ歸服スベキノ理ナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、ソノ勢ヲ分散シ
テ、力ヲ齊シクシ、同ジク進マシムルコトヲ得ズ、イヅクンゾ、ヨク我ト爭ハン【開宗】ニ云フ、コレ上ニ戰地ヲ言ツテ、
竝ニ夫ノ戰日トヲ知レバ勢合ヒ、知ラザレバ勢分ル、故ニヨク勝ヲナス者、勝多シト云ヘドモ、惟ダ我方使フマ、ニ
ナルベシト云フヲ述タリ、

故策之而知得失之計。

【訓讀】故に之を策つて得失の計を知り、

策ハ算ナリ、計ハ、敵ノ計謀ナリ、事ヲツマビラカニシ、理ヲアキラカニシテ、敵ノ情ヲヨク計ツテ、ソノ得失ヲ知
ルナリ【勝久按ズルニ、コレヨリ以下、有餘不足ノトコロヲ知ルト云フニ至ルマデ、ミナ是レ敵ノ虚寔ノ形ヲ料ルコ
トヲ云フ【七書通義】ニ、焦澹園ガ云フ、策レ之トハ、コレ敵人ヲ揣り度ルナリ、得失ノ計ハ、敵人ニ屬シテ説ク、策ツ
テコレヲ知ルトキハ、敵ノ計瞭然トシテ、吾ガ目中ニ在リ、ソノ得ヤ靜ニシテ、以テ之ヲ待テ、ソノ失ヤ、急ニシテ、
以テ之ニ乘ズ【大全】ニ云フ、策ト云フハ、コレ我ヒトリ敵人ノ身上ニ在ツテ計較シ去ル、他ヲ揣り度ツテ、計ノ善ニ

シテ得ルト計不善ニシテ失フト、自ラ吾ガ明見ヲノガル、コト能ハズ、ソノ得ヲ知ツテ、姑ク靜ニシテ、以テ之ヲ待
チ、ソノ失ヲ知ツテ急速ニシテ、以テ之ニ乘ズルニ至ル、又是レ之ヲ策ルノ後、一層ノ事ナリ【又云フ、コノ段、策
ノ字ヲ以テ、重ク見ベシ、下ノ三句、亦タ重キコト、作レ之、形レ之、角レ之、ノ上ニアリ【或人ノ云フ、我が智謀ヲ以
テ、コレヲ策ツテ、敵人得失ノ計ヲ知ル、

作之而知動靜之理。

【訓讀】之を作して、動靜の理を知る、

作トハ、造作ノ意ナリ、敵ヲ激作シテ、或ハ輕兵輕騎ヲシテ、敵人ニツカハシ、弓ヲ射、惡口ヲ吐キ、オビキ出シテ
見テ、敵ノ動靜ノ理ヲ知り、コレニ依ツテ、我が勝ツベキノ理ヲ決定スルナリ、敵ノ動靜ノ理ヲ知ルコト明カナラバ、
勝負オノヅカラ知ルベシ【直解】ノ意モ、コレニ同ジ、敵ヲ引キ動カシテ見テ、コレニ應ズルトキハ動トシ、我がオビ
キニ應ゼザルトキハ靜トス、ソノ動靜ヲ知ルトキハ、吾ガ計行フベク、止ムベク、自ラ主トスルトコロアリト【直解】
ニ云フ、按ズルニ、作ノ字、タゞ人ヲ激作スルノミニ非ズ、凡ソ施シ爲ストコロアルハ皆作ナリ、故ニ杜佑ガ云フ、
喜怒動作、ソノ舉止ヲ察スルトキハ、情理得ベシト、故ニ動靜權變ヲ知ツテ、勝負ヲナス【張賁ガ本ニハ、之ヲ詐ツ
テ動靜ノ理ヲ知ルトナス、謂ユル或ハ之ヲ誑カシテ色々ノ詞ヲ盡シ、或ハ之ヲ誘クニ利ヲ以テシ、或ハ之ヲ示スニ害
ヲ以テス、多方ニシテ誑道ヲ以テ之ヲ欺クトキハ、敵ノ動靜、知ンスベシ、夫レ兩國ノ交爭、彼ノ動靜ヲ知ルコトヲ
ツトムルトキハ、我コレガ爲ニ勝チ易キノミ【勝久按ズルニ、作ノ字、コレハ是レ兵ヲ以テ輕ク挑ミ起シ、ウカバフ
ノ意ナリ、理ハ是レ動靜ノ根柢ナリ【大全】ニ、作ハ是レ、我、他ヲ挑ミ動カシ、他ヲコ、ロミ試ミ、他ヲ誘キ起スナ
リ、我既ニ他ヲ作ス、他ナサズト云フコトヲ得ズ、他作ストキハ、ソノ動々靜々ノ理、自然ニ相知ルコト明カナリ【

又云フ、策ト作ト同ジガラズ角トス同ジカラズ、策ハ敵ノ事ト勢トニヨツテ等算スルナリ、角ハ觸ナリ、寔々兵ヲ以テソノ一處ヲ攻メ、作ハコレヲ策ツテ得ザレル兵ヲ以テ、輕ク挑ミ起スノ意、策ノ字ニ較ブレバ、深シ、角ノ字ニ較ブレバ淺シ、タトヘバ、醫者病人ヲ見テ得心セザレバ、ソノ病源ヲ問フガ如シ、

形之而知死生之地。

之を形して、死生の地を知る、

形レトハ、我が形ヲ以テ敵ニ示スナリ、敵ニ示スニ弱ヲ以テスレバ、彼必ズ進ンデ我ヲ討タントス、之ニ形スル、強ヲ以テスレバ、彼必ズ軍ヲ退ケントス、ソノ敵ノ進ムト退クトノ間ニ因ツテ、彼ノ據ルトコロノ地ノ死ト生トヲ知ルベシ、死地ハ傾キ敗ル、敗軍ノ地ナリ、生地ハ四方堅固ニシテ戰フニ便アルノ地ナリ【大全】ニ云フ、コレハ是レ我形ヲ以テ敵ニ示ス、彼ガ形ヲ形ハス所以ナリ、彼ガ形ヲ得テ、コレヲ見ルニ、コレヲ攻メント欲スルノ形ヲ許リ張ツテ、ソノ有無備防ヲ見ルニ、重ナク法正シケレバ、是レ生處、備亂レ法令ト、ノホラザレバ、是レ死處ナリ●勝久按ズルニ、コノ說ニヨレバ、地ノ字ヲ虛字ニナシテ見ルベシ、形アルノ地ヲ指スニ非ズ●又曰ク、形レ之、形レ人ノ形ノ字ト相等シ、死生ノ地ヲ知ルハ、コレソノ死スベキノ地ヲ知ルナリ、コノ說善シ、

角之而知有餘不足之處。

之に角れて有餘不足のころを知る、

角ハ觸ナリ、我、一人當千ノ兵ヲ以テ、旁ヨリ、コレニ角シ觸ル、ナリ【春秋左傳】ニ云フ、左右角レ之、謂張二兩角一從レ傍攻之也、奇兵ヲ以テ一方ヨリ之ヲ攻ム、敵必ズ兵ヲ出シテ我ヲ防ギ拒ム、コレニ即イテ、何ノトコロ、敵ニ有餘アリ、何ノトコロ、敵ニ不足アリト云フコトヲ知ルベシ、然ルトキハ、攻守オノヅカラ、ソノ宜シキヲ得、有餘ハ強ナリ、

不足ハ弱ナリ●唐ノ太宗ノ云フ、凡ソ陣ニ臨ンデ、常ニ吾ガ強ヲ以テ敵ノ弱ニ對シ、常ニ我ガ弱ヲ以テ敵ノ強ニ對ス、苟クモ、角量ニアラズンバ、安シク、コレヲ知ルヲ得●一說ニ、角ノ字、アラソフト訓ズ、又角ハ量ナリト註シテ、ハカルトモ訓ズ、フル、ト訓ズルノ義、ヨク通ズ【直解】ニ云フ、コレヲ策リ、コレヲ作シ、コレヲ形シ、コレニ角レ、四ツノモノハ、我ヨリ出ヅルモノナリ、得失、動靜、死生、有餘不足、八ツノモノハ、彼ニ應ズルモノナリ、策ト作トハ、謀ヲ用フ、形ト角トハ、兵ヲ用フ、大抵、コノ篇ハ、タゞ虛寔ヲ説ク、得ト動ト生ト有餘トハ、敵ノ寔ナリ、コレニ備フ、失ト靜ト死ト不足トハ敵ノ虛ナリ、虛ナルトキハ、コレヲ討ツ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、ツブサニ敵ノ虛寔ノ形ヲ料ルコトヲ云フ、

故形兵之極。至於無形。無形則深間不能窺。智者不能謀。

故に兵を形するの極は、無形に至る、形なければ、深間も窺ふこと能はず、智者も謀ること能はず、

形レ兵トハ、形ヲ以テ敵ニ示スナリ、極ハ至精ニシテ、以テ復タ加フルコトナキノ意ナリ、ソノ不意ニ出ヅルトキハ、敵人ノ耳目、イヨイヨ亂レ、狐疑イヨイヨ多ク、我ヲ見ルコト、神仙鬼魅ノ變ノ如ク、惘然トシテ、ヨク測ルコトナシ、深間智士、巧ニ人ノ情ヲ得ル者ナリ、我が形、イヨイヨ密ニシテ、迹ノ求ムベキナキトキハ、間者忍ビノ者ト云ヘドモ、ソノ隙ヲ伺フコト能ハズ、智者モ、以テ其計ヲ用フルコトナシ【彙解】ニ、張預ガ曰ク、始ヨリ虛寔ヲ以テ、敵ニ形シテ、敵測ルコト能ハズ、故ニソノ至極、無形ニ歸ス、既ニ形ノ見ツベキ有ツテ、迹ノ求ムベキコトナクンバ、間者モソノ隙ヲ伺フコト能ハズ、智者モ以テ其計ヲ施シ用フベキトコロナシ●勝久按ズルニ、謂ユル形ナキ者ハ、陽施シ、陰設ケ、變態萬端、形ヲ以テ求ムベカラズ、乃チ其先未ダ始ヨリ人ニ示スニ強弱ノ形ヲ以テセズ、然レトモ、強ヲ示シテ強ニアラズ、弱ヲ示シテ弱ニアラズ、人ヲシテ測ルコトナカラシム、人得テ之ヲ測ルコトナシ●兵ヲ用フ

ルコト、形ヲ以テ人ニ示ス、ソノ至極ニ至ツテ、眞形ノ見ツベキナシ、敵、即チ吾ガ形ヲ測ラント欲シテ得ズ、謂ユル形ヲ以テ形ヲ措カズ、而シテ、神ヲ以テ神ヲ運ラスモノナリ、極ハ極盡ニアラズ、乃チ化シテ狀リガタキ意ナリ、兵形ト云ハズシテ形レ兵ト曰フ、全ク是レ我が運用スルトコロノ上ニ在ランコトヲ要ス、無形ニ至ルト云フ、コレ即チ兵形神化ノトコロニ至ルナリ、

因形而措勝於衆衆不能知

形に因つて勝を衆に措く、衆知る能はず、

按ズルニ【集註】ニ、措ノ字、錯ニ作ル、今、世本ニ從フ●因形トハ、敵人ノ強弱虛實ノ形ニ因ルナリ、措ハ布キ置クノ意ナリ、敵人ノ變動虛實ニヨツテ、我、コレニ應ズル計略ヲ發ス、計略ニヨツテ、節制ヲ定メ、衆人ヲシテ、我が計略節制ニヨツテ、以テ敵ヲ破ラシム、故ニ衆人我が敵ニ勝ツ計略ヲ兼ネテ、敵陣ニ布キ置イテ軍ヲスルト云ヘドモソノ謀、微密ニシテ、味方ト云ヘドモ、コレヲ知ルコトアタハズ【彙解】ニ云フ、形ニヨツテ勝ヲ措ク、コレヲ察スルコト、目ニアリ、コレヲ運ラスコト、心ニ在リ、コレヲ治ムルコト、法ニ在リ、豈ニ衆人ノ知識、ヨク與ルトコロナランヤ、

人皆知我所以勝之形而莫知吾所以制勝之形

人皆我が勝つ所以の形を知つて、吾が勝を制する所以の形を知る莫し、

旗ヲ率リ將ヲ斬ル、敵ニ勝ツノ形ナリ、コノ形、外ニアリ衆人ノ眼ニフル、トコロナリ、故ニ皆知ル、勝ヲ制シテ、敵ヲ一戰ノ中ニ追ヒナビケル所以ノモノハ、大將ノ心ニ在リ、故ニ衆人知ルコトナシ【彙解】ニ、陳暉ガ云フ、人但ダ我が敵ニ勝ツノ善ナルコトヲ知ツテ我が敵ノ敗ル、形ニヨルコトヲ知ルコト能ハズ、

故其戰勝不復而應形於無窮

故に其れ戰勝つて復せずして、形を無窮に應ず、

不レ復トハ、合戰ノ方便、千變萬化、同ジ様ナルコトヲ二度セズトナリ、一度勝チタル術ナレバトテ、又コレヲ用フルトキハ、敵方モ重ネテハ又ソノ謀ニ越エタル計略ヲナシテ、ソレニ應ズルニ依ツテ、返ツテ敗軍スベシ、故ニ重復スルコトナシ、應ニ形於無窮トハ、敵ノ形ニ隨ツテ之ニ應ズ、窮メ盡クルコトアルコトナシ【彙解】ニ、張預ガ云フ、己ニ勝ツノ後、復タ更ニ前ノ謀ヲ用フ、但ダ敵ノ形ニシタガツテ、コレニ應ジテ、奇ヲ出スコト窮マリナシ【大全】ニ云フ、コノ題ノ要、戰勝ツテ復スルコトナキニ根シ來ル、言フハ、兵ニ形スルノ極ハ、人皆知ラザルニ至ル、コレ我が勝ヲ制スル者、オノヅカラ萬變不窮ノ形アリ、敵ノ變化多端ナルニ在ツテ、我オノヅカラ、以テ形ヲ無窮ニ應ズルコトアリ【通義】ニ云フ、前ニハ、皆我が形ヲ以テ敵ニ示スコトヲ言フ、未ダ敵人ノ形アルコトヲ云フ、コ、ニ則チ形ニ應ズルコトヲ言フ、コレ敵形アリ、而シテ、我、コレニ應ズ●應形ノ二字、輕ク見ルベカラズ、上ニ言フ、形レ人而我無レ形、又言フ形レ兵之極至ニ于無形、コレ皆我が形ヲ以テ敵ニ示スコトヲ云フ、コレハ是レ、人ニ示スノ形、應形ノ形ハ、コレ敵形有ツテ、我コレニ應ズルノ謂ナリ、通義ノ說盡セリ【開宗】ニ云フ、コノ節、申ネテ、人ニ形シテ我形ナキノ妙ヲ言フ、

夫兵形象水

夫れ兵の形は水に象る、

象トハ、相似タルト云フノ義ナリ、水ニツイテ、形ニヨツテ勝ヲ制スルノ要ヲ明カス、兵家虛實奇正、一定ノ形ナシ、水ノ流モ亦タ一定ノ形ナシ、故ニ相似タリ、

水之形避高而趨下。

訓讀 水の形は、高きに避けて下に趨く、

按ズルニ【直解】ニ趨ノ字、趣ニ作ル【講義】ニ、趨ニ作ル、諸本ミナ趣ノ字ニ作ル、故ニ今諸本ニ從フ●高下ハ地形ヲ以テ言フ、夫レ水ノ形ハ、地ノ高キヲ避ケテ、地ノ下キニ趨ル、ソノ下レルヲ以テ、水流ノ順トスベシ、

兵之形避實而擊虛。

訓讀 兵の形は實を避けて虚を撃つ、

虛楚ハ敵ノ形ヲ以テ言フ、蓋シ、兵ノ形ハ、敵ノ寔ヲ避ケテ、敵ノ虚ヲ撃ツ、ソノ虚ヲ以テ利トス●寔ヲ避ケテ虚ヲ撃ツ、兵形ノ二字ノ上ヨリ見來ルベシ、兵ハ常ノ形ナシ、避撃モ亦タ變遷スルコトアリ、況ンヤ、虚寔ノ二字ヲヤ、コレ孫子十三篇ノ要、指ストコロノモノ、甚ダ廣シ、マサニ力ヲ盡シテ、闕發スベシ、スベテ是敵ニヨツテ勝ヲ制ス、勝ヲ易キニ求ムルノ意ナリ●コノ段、水ヲ以テ兵ノ形ニ喩フ、コレ孫子、人ノ進退攻守左右前後ヲ以テ、一定ノ形ニ執ランコトヲ恐ル、故ニ、又水ノ字ヲ以テ形字ニ點化シ、水ハ地ニヨツテ流ヲ制ス、兵ハ敵ニヨツテ勝ツコトヲ制スト云フコトヲ示ス、スベテ是レ活潑々スルノ意ナリ【講義】ニ云ク、易ノ師ハ兵ヲ用フルノ卦ナリ、ソノ體タル、坤ト坎トヲ合ス、水、地中ニ因ルノ象ナリ、故ニ大象ニ云フ、地ニ水アルハ師ナリ、易ヲ作ル者ノ意、豈ニ兵形ヲ以テ水ニ象ル故ニアラズヤト●或人ノ云フ、コレ兵家附會ノ說ニ出デタリ、夫レ師ハ卦ノ體ヲ以テ之ヲ云ヘバ、剛中ニシテ應アリ、卦ノ德ヲ以テ之ヲ云ヘバ、儉ヲ行ウテ順ナリ、水ハ地ニ外ナラズ、兵ハ民ニ外ナラズ、故ニ大象ニ地中ニ水アルハ師ト云フ、未ダ兵形ヲ以テ水ニ象ルノ義ナシ、時ニ臨ンデ權ヲ制スルト、兵道ノ常ト、何ヲ以テカ混ジ説キ去ラン、

水因地而制流。

訓讀 水は地に因つて流を制す、

地ニヨツテ流ヲ制ス、高下ニ順フナリ、方圓曲直、皆地ニヨツテ形ヲナスナリ、

兵因敵而制勝。

訓讀 兵は敵に因つて勝を制す、

敵ニヨリ勝ヲ制ス、虚寔強弱、敵ニシタガツテ勝ヲ取ル、或ハ輕兵コレヲ挑ミ、或ハ重兵コレヲ持チ、怨兵コレヲ辱シメ、強兵コレヲ緩メ、將驕ル、宜シク之ヲ卑ンズベシ、將ムサボル、宜シク利シテ之ヲ誘クベシ、將疑フ、宜シク之ヲ反間スベシ、皆敵ニ因ルナリ●杜佑ガ云フ、水ハ地ノ傾側ニヨツテ、ソノ流ヲ制シ、兵ハ敵ノ虧闕ニ依ツテ勝ヲ取ル、

故兵無常勢。

訓讀 故に兵に常勢なし、

常ノ勢ナシトハ、敵ノ變動ニ困ツテ勢ヲナス、蓋シ兵ニ一定ノ勢ナシ、ヨク敵ノ虚寔ノ形ニ依ツテ千變萬化ス、

水無常形。

訓讀 水に常形なし、

常ノ形ナシトハ、地ニ因ツテ形ヲ變ズ、蓋シ水一定ノ形ナシ、地ノ高下ニヨツテ變ズ、蓋シ兵ニ變化アリ、地ニ方圓アレバナリ、

能因敵變化而取勝者謂之神。

訓讀 能く敵の變化に因つて勝を取るもの、之を神といふ、

因敵トハ、敵ノ虛寔變化ニヨツテ、我が奇正ニ出スナリ、蓋シ大將タル者、ヨク敵ノ變ニヨリテ、機ニ隨ヒ、權ヲ制ス、以テ勝ヲ取ル、云ツベシ神明不測ノ兵ナリト【性理大全】ニ、朱子ノ云フ、有ヨリシテ無、コレヲ變ト云フ、無ヨリシテ有、コレヲ化ト云フ、蓋シ變化トハ、手ノ裏ヲ返スガ如ク、速ナルヲ云フ【易經大全】ニ、程子ノ云フ、神ハ極至ノ語ナリト、至極ニシテ、コノ外ハナシト云ヘルコトナリ【參同】ニ、李卓吾ガ云フ、ヨク其形アルトコロヲ審ニシテ、ソノ未ダ形アラザルトコロヲ察ス、コレ因ニ深キモノナリ、因應ノ妙、神ヲ以テ遇フベクシテ、述ヲ以テ窺フベカラズ【彙解】ニ云フ、敵ノ變化、モト我ニ勝タント欲ス、而シテ、我反ツテ、コレニ因ツテ、以テ勝ヲ取ル、豈ニ神ト云ハザランヤ、曰ク、勝ヲ取ル者ハ、乃チソノ變化ニヨツテ、コレヲ取ルナリ【翼註】ニ、王漢若ガ云フ、前賢ミナ變化我ニアルコトヲ言フ、コ、ニ獨リ變化敵ニアルコトヲ言フ、ヨク我ニアルニ因ツテ、敵ノ變化ニヨルモノナリ●勝久按ズルニ、本文一ノ而ノ字ヲ味フニ、語氣コレ一步ヲ轉進スルノ語頭、因敵ノ下ニ在ツテ、一ノ而ノ字ノ轉語ヲ用ヒ、則チ變化シテ取勝ノ四字、一連スルガ若キハ、變化我ニ屬ス、今コレ敵ノ變化ニ因ルノ四字一連シテ、而ノ字、變化ノ二字ノ下ニ在リ、コレ變化敵ニ屬スルナリ、須ラク之ヲ辨ズベシ【大全】ニ云ク、コノ題、重キコト因敵ノ上ニアリ、兵家勝ヲ取ルハ、コレ常ノ事ナリ、如何カ神ト云ハン、正ニ是レハコレ勝ヲ取ルコト易カラザルノトコロヲ見ル、敵人ノ變化、百タビ出デ、我ヨク之ニ因ル、コノ中、變化化々、サラニ敵人ヨリ神ナルモノアルナリ、故ニ神ト云フ●制勝措勝握勝ト説カズシテ、取勝ト云フ、皆ソノ變化ニヨツテ、コレヲ取レバナリ●前ニ應ニ形于無窮ト云ツテ、尙ホ未ダ敵人如何ト云フノ形ヲ説キ及ボサズ、又水因地而制流、兵因敵而制勝ト云ツ

テ、尙ホ未ダ我如何シテ勝ヲ制スト言ヒ及ボサズ、コ、ニ則チ應レ形而勝ヲ制スト云フモノ、乃シ敵ノ變化ニヨツテ勝ヲ取ルモノナリ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、水ノ形ヲ以テ、兵ノ形ノ常ナキニタトヘテ、重キヲ敵ニヨツテ變化スルニ歸ス、

故五行無常勝。

訓讀 故に五行に常勝なし、

五行ハ木火土金水ナリ、五行タガヒニ相刑克シテ、恆久ノ勝ナシ、謂ユル木勝ツトキハ土衰ヘ、火勝ツトキハ金衰ヘ、土勝ツトキハ水衰ヘ、金勝ツトキハ木衰ヘ、水勝ツトキハ火衰フ、豈ニ一定ノ勝ア、ランヤ【易經大全】卷ノ一ニ云フ、雙湖胡氏ガ云フ、五行、質ハ地ニ具ツテ、氣ハ天ニ行ハル、質ヲ以テ言ヘバ水火木金土ト云ヒ、天地生成ノ序ニ取ル、氣ヲ以テ言ヘバ、木火土金木ト云ヒ、春夏秋冬、運行ノ序ニ取ル●又曰フ、思齋翁氏ガ云フ、五行相生ズル者、トモニ相克ノ中ニ寓ス、蓋シ造化生ジテ克セザレバ、生ズル者、從ツテ裁制スルコトナク、克シテ生ゼザレバ、克スル者、時アツテ間斷ス●凡ソ五行ノ相生ハ、木、火ヲ生ジ、火、土ヲ生ジ、土、金ヲ生ジ、金、水ヲ生ジ、水、木ヲ生ズ、相克ハ、金、木ヲ克シ、木、土ヲ克シ、土、水ヲ克シ、水、火ヲ克シ、火、金ヲ克スルナリ、我が本朝ノ兵家者流、五行ノ生克ニ依ツテ、専ラ戰ノ吉凶ヲ考ヘ、成敗ヲ驗ム、最モ口訣アルコトナリ●勝久考フルニ、コノ本文、五行以テ兵勢ノ常ナキニ喩フルニ過ギズ、文作ルコト、兵ハ常ノ勢ナキノ理ヲ講ゼンコトヲ要スベシ、必ズ五行ノ説ニ泥ミ拘ハルコト勿レ、以下四時日月ノ説モ、亦タ此ノ如シ、然レドモ、童蒙ノ爲ニ、暫ク其説ヲ記スノミ、

四時無常位。

訓讀 四時に常位なし、

【性理大全】卷ノ二十六ニ云フ、朱子ノ云フ、天ニ三百六十度アリ、只ダ是レ天ノ行キ得テ過グルトコロヲ度トス、天ノ過グルトコロ、便チ是レ日ノ退クトコロト●又曰ク天ノ行クト健ナリ、一日一夜ニ一周天シテ、一度ヲ過グ、稍ヤ遅キコト一度、月又遅キコト十三度有奇ノミ【三才圖繪】卷之四、天文ノ部ニ云フ、中陸南北極ヲ去ルコト各九十一度半強ナリ、春分ハ、日、中陸ヲ行ク、春分ヨリ夏至、漸ク行キテ、北陸ニ至ルヲ夏至ノ日道トス、夏至ヨリ秋分北陸ニヨツテ、中陸ニ轉ズルヲ秋分ノ日道トス、秋分ヨリ冬至ハ、漸ク行キテ南陸ニ至ルヲ冬至ノ日道トス、冬至ヨリ春分、南陸ニヨツテ、中陸ニ轉ズルヲ春分ノ日道トス●又云フ、日ニ永短アリ、地ニヨツテ升降アリ、春秋時ヲ分ツテ、地タマタマ天ノ中ニアタル、ソノ日、卯ニ出デ酉ニ入ル、且ツ中陸ヲ行ク、故ニ長短均シ、春分ヨリシテ夏至陽ノ日地ニ升ツテ日降ツテ下シ、ソノ日寅ニ出デテ、戌ニ入ル、且ツ北陸ヲ行ク、故ニ永シ、秋分ニ出デテ、冬至、陽ノ日、地ニ降ツテ、日升ツテ上ル、ソノ日辰

日長短之圖



コノ圖、三才圖繪ニ出ツ、見易キガ爲ニ亦タ此ニ記ス

ニ出デテ、申ニ入り、且ツ南陸ヲ行ク、故ニ短シ、

月有生死。

【性理大全】卷ノ二十六ニ云フ、

月、晦スルトキハ魄死シ、朔スルトキハ魄復タ生ズ是レナリ、皆兵ノ變化、一道ニアラザルニ喩フ【講義】ニ云ク、既ニ朔シテ明ヲ生ジ、既ニ望シテ魄ヲ生ズ、コレ月死生アルナリ、五行ト云ヒ、四時ト云ヒ、日月ト云ヒ、天ニ運グル所以ノ者、既ニ一定ノ數ナシ、古人兵ヲ用フル形ニヨツテ、權ヲ用ヒ、宜シキニシタガツテ權ヲ勝ス、又何ゾ一定ノ論ニ

月生死之圖



カ、ハルベケンヤ【集註】ニ、李筌ガ云フ、月ノ初ヲ朔トス、八日ヲ上弦トス、十五日ヲ望トス、二十四日ヲ下弦トス、三十日ヲ晦トス、死生ノ義ナリ、孫子ヲモヘラク、五行四時、日月盈縮常ナシ、況ンヤ、兵ノ形變ニ於テ、安ンゾ常ニ定マランヤ【三才圖繪】ニ云フ、夫レ天運一周シテ、日移ルコト一度、月移ルコト十三度十九分、度ノ七日ハ舒ビ、月ハ速ナリ、ソノ同ジキニアタツテ、コレヲ合朔ト云フ、舒ブレバ先ンジ、速ナレバ後ル、近キハ一、遠キハ三ナリ、コレヲ弦ト云フ、相トモニ衝ヲナス、天ノ中ニ分ツ、コレヲ望ト云フ、速ヲ以テ舒ニ及バ盡キ體伏ス、コレヲ晦ト云フ、凡ソ一十二晦朔シテ歲成ル、張衡ガ【靈憲】ニ云フ、日ハタトヘバ火ナリ、月ハタトヘバ、水ナリ、火ハ外光リ、水ハ景ヲ含ム、故ニ月ノ光ハ日ノ照ラストコロニ生マル、魄ハ日ノ蔽フトコロニ生マル、日ニ當ルトキハ光リ盈チ、日ニ就クトキハ光盡ク【皇極外書】ニ云ク、月ハモシ黒シ、日ノ光ヲ受ケテ白シ、コレ晦朔アル所以ナリト、

●コノ篇、語意雜リ出ヅルト云ヘドモ、スベテ人ヲ教フル、敵ノ定ヲ變ジテ虚トナシ、己ガ虚ヲ變ジテ定トナスニ過ギス、兵ヲ用フル者ハ、必ズ彼ト己ト、虚定ノトコロヲ察シテ、形ニヨツテ敵ヲ變ズベシ、

●虚定ハ、彼己ミナ之アリ、善兵者必ズ之ヲ知り、以テ攻守ヲ決シ、我虚ナルトキハ守リ、定ナキトキハ攻ム、敵虚ナルトキハ攻メ、定ナルトキハ守ル、既ニ我が兵ノ虚定ヲ以テ、敵ニ形シテ常ノ勢ナシ、又敵ノ形ノ虚定ニヨツテ、勝ヲ制シテ常ノ勢ナシ、コレ兵ヲ知ル者ナリ、

●凡ソ兵ヲ用フル者ノ敵ニ於ケル、コレヲ策リ、コレヲ作シ、コレニ形レ、コレニ角シテ、皆ソノ虚定ヲ求メ知ラント欲スルノミ、虚定ヲ知ラズシテ、兵ヲ用フルトキハ、備フベクシテ、反ツテ之ヲ攻メ、攻ムベクシテ反ツテ之ヲ守リ、ソノ敗レザランコトヲ欲スルコト、難イカナ、

●李卓吾ガ云フ、兵、常ノ形ナシ、未ダ戦ハザルトキハ、定ヲ以テ虚ヲ待ツ、亦タ常ノ軌ナシ、マサニ戦ハントスルトキハ、定ヲ避ケテ虚ヲ撃ツノミ、コレ將タル者ノ通知スルトコロナリ、

●勝久按ズルニ、古人既ニ言フ、孫子十三篇ハ虚定ニマサルコトナシト、神ナリ、妙ナリ、兵ヲ用フルノ蘊奥、コ、ニ盡セリ、然レドモ、我が本朝ノ兵家者流、細事ノ武功ヲ珍トシ是トシテ、百萬ノ兵ヲ提ゲテ勝ツコトヲ脚下ニ決スルノ術ヲ學ブ者スクナシ、蓋シ武ニ將ノ要アリ、兵ノ要アリ、策ヲ帷幄ノ中ニメグラシ、勝ツコトヲ千里ノ外ニ決スルハ、今日將ノ急務、職分ノマサニ然ルトコロナリ、太刀打早業ヲ習ヒ、山林阻溪、難シトセズ、旌ヲ率リ、將ヲ斬ル、コレハ是レ匹夫ノ術ニシテ、士卒ノ専トスルトコロ、是レ亦タ職分ノマサニ然ルトコロナリ、豈ニ將トシテ、匹夫ノ武功ヲ是トシテ學ベケンヤ、正ニ孫武ノ三篇ハ、將ノ學バズンバアルベカラザル書ナリ、彼ノ謂ユル智略武略計策ノタグヒハ、有名無定ニシテ、用フルニ益ナシ、噫、

卷之二終

武經七書合解大成俚諺鈔卷之二 孫子

●軍爭第七

コノ篇、軍爭ト云ヘルコトハ、敵味方、互ニ陣ヲ張り、勝負ヲ争フコトヲ論ゼリ、争フト云フハ、互ニ我勝タ
 ントシ、彼勝タントスルノ利ヲ争フナリ、貨財ノ利ヲ争フニハアラズ、即チ便利ノ利ナリ、兩陣相對シテ利ヲ
 得ルトキハ勝ツ、宜シク先ヅ輕重ヲツマビラカニシ、迂直ヲ計ルベシ、敵ヲシテ我が勞ニ乗ゼシムベカラズ、
 利ヲ争フモノハ、又必ず彼我ノ虛寔ヲ知ツテ、然シテ後ニ、能ク人ト勝ツコトヲ争フベシ、故ニ虛寔ノ篇ニ次イ
 デ、軍爭ヲ述ブ【直解】ニ云フ、争フト云フハ、必ず利ヲ以テ動クナリ、故ニ、篇中多ク勝ツコトノ利ヲ以テ言
 フ、我ニ利アルトキハ我勝チ、敵ニ利アルトキハ敵勝ツ、故ニタガヒニ争ハズト云フコトナシ、然レドモ、人
 ノ一心、多クハ利ヲ争フコトヲムサボツテ、逐々トシテ、利ニ走ルコトヲノミモツバラトシテ、自ラ其身ヲ
 治ムル所以ノ者、必ず疎シ、コレ人情ノ患ナリ、故ニ篇ノ末ニ於テ、復タ衆ヲ治メ、力ヲ治メ、心ヲ治メ、氣
 ヲ治メ、變ヲ治ムルノ法アリ【講義】ニ云フ、軍ハ利ヲ以テ用フ、故ニ必ず争フトコロアリ、然レドモ、争ツテ利
 アラザレバ、反ツテ己ガ害ヲナス、故ニ其争マコトニ難シ、コレ孫子ノ軍爭アル所以ナリ●勝久按ズルニ、蓋
 シ、コノ章ノ大旨ヲ考フルニ、軍爭ヲ云フコト、一術ニアラズ、却ツテ、迂直ノ計ヲ以テ、端ヲ發シテ、言ヲ暢
 ブ、然レドモ、人利ニワシルノ害ヲ知ラズ、故ニ氣ヲ治メ、心ヲ治メ、力ヲ治メ、變ヲ治ムルノ上ニ歸ス、返ツ
 テ、コノ意、争ハザルヲ以テ善争トス、後學宜シク眼ヲ著クベシ、軍爭ハ、スベテ兵家便利ノコトナリ、何ゾ人

ニ先ツテ、コレヲ得ント欲セザランヤ、止ダ地利ノ争ノミニアラズ、篇中軍争ノ法ト云フヨリ以上、多ク利ヲ争フコトヲ言フ、以下、勝ヲ争フコトヲ云フテ、重キコトヲ迂直ノ計ヲ知ルニ歸ス、善ク兵ヲ用フル者ハ、先ツ身ヲ以テ敵人ノ地ニ處シテ、敵人我ヲ料ルノ計ヲナス、乃チ詐形ヲ張ツテ、以テソノ料ルトコロニ應ジテ、返ツテ、ソノ料ラザル者ニ逆フ、コレ迂ヲ以テ直トシ、患ヲ以テ利トスルナリ、然レドモ、劉氏ガ説ノ如ク、人心一タビ争フコトニ馳セ驚セテ、耽々逐々トシテ、利ヲ貪リ、ソノ自ラ其身ヲ治ムル所以ノモノ必ズ疎シ、コレ人ノ通患ナリ、故ニ篇ノ終ニ復タ四治ノ説アリ、

孫子曰。凡用兵之法。將受命於君。

訓讀 孫子曰く、凡そ兵を用ふるの法、將、命を君に受く、

受命トハ、大將タルモノ、主君ノ命令ヲ受ケテ、正シカラザル國郡ヲ征討スルナリ、故ニ李筌ガ云フ、廟勝ノ算ニシタガヒ、恭シク行ウテ又罰ス、コレ謂ユル三軍ノ將帥、君ノ命ヲ受ケテ叛逆ノ國ヲ伐ツナリ、

合軍聚衆。

訓讀 軍を合せ、衆を聚む、

合軍トハ、國中ノ人民ヲ招キ、總軍ナニ程ト云フノ積ヲナスナリ、聚衆トハ、モロモロノ軍兵ヲ集メ、手組手分手賦ヲナシ、先陣後陣、或ハ左備右備ト、隊伍ノ格式ヲナシ、陣ノ列ヲ正スナリ、大國ハ三軍、ソノ兵三萬七千五百人ナリ、次ノ國ハ二軍、小ノ國ハ一軍、國ノ大中小ニ依ツテ、兵士ヲ出スニ積リノ増減アリ、詳ニ作戦謀攻ノ二篇ニ記ス【彙解】ニ、王哲ガ云フ、人國ゴトニ三軍、スベテ三萬七千五百人、若シ盡ク其賦ヲ舉グレバ、スベテ七萬五千人ナリ、コレ謂ユル軍ヲ合せ、衆ヲ聚ムルナリ【講義】ニ云フ、主君ノ大將ニ下知スルニハ、兵士ヲ以テス、大將ハ軍ニ勝ツノ

利ヲヨク見テ、動イテ軍ヲ出ス、合軍聚衆ト、蓋シモロモロノ人ヲ正シ合セテ、以テ軍陣ノ格ヲナスナリ【張預ガ云フ、國ノ人民ヲ合セテ以テ軍ヲナシ、兵衆ヲアツメテ以テ陣ヲナス、

交和而舍。

訓讀 交和して舍す、

和ハ軍ノ門戸ナリ、言フハ、國ニ和ギ、軍ニ和ギ、陣ニ和ギ、戰ニ和グ、ミナ和シテ、後ニ敵ニ勝ツコトヲ決スベシ、和セズンバ、何ゾ軍ニ利アラシヤ、交トハ、タガヒニ相交リ、和シテ陣ヲ張ルナリ【一説ニ、左右ヲ旗門トス、車ヲ以テ陣取ノ四方ノカコイテ作り、門戸ヲカマフルヲ轅門ト云フ、陣屋ヲ建テ、門戸ヲ作ルヲ人門ト云フ、交和トハ、兩軍ノ門相對スルナリ、按ズルニ【周禮】ニ、旗ヲ以テ左右ノ和門トスト、鄭司農ガ註ニ、爭門ヲ和ト云フ、今コレヲ累門ト云フ、兩旗ヲ立テ、コレヲアラハシ、以テ出入ヲ敘和シ、次第ヲ明カスナリト【或人ノ云フ、上、下ト交リ、相和睦シテ、以テ兵ヲ出シ、營舎スベシ、故ニ吳子ガ云フ、國ニ和セズンバ、以テ軍ヲ出スベカラズ、軍ニ和セズンバ、以テ陣ヲ出スベカラズト云フ、コレナリ【講義】ニ云フ、和ハ軍門ナリ【直解】ニ、兩軍交對シ、門ヲ和シテ止舎ス【開宗】ニ、軍門ヲ和門トス【或人ノ云フ、軍門ヲ和門トシ、師ニ宿ヲ舎トスト云フノ語ニナヅンデ此説ヲナスガ、理勢ヲ以テ之ヲ考フレバ、三説トモニ信ジガタシ、蓋シ諸軍ヲ合せ、衆兵ヲアツム、喧シク心マチマチニシテ正シク整ホリガタシ、故ニ交和ト云フ、我が衆ヲ交和スルノ謂ナリ、舎ハ郊ニ舎スルノ舎ト同ジ、シバラク外ニ止宿スルナリ、軍争ヲナス者ハ、私家平常ノ居ニ處ルベカラズ、必ズ旅ノ客ナリ、故ニ舎ト云フ、旅ノ情モ亦タ和シガタキノ一ツナリ、故ニ下文ニ云フ、軍争ヨリ難キハナシト云フ、直解ノ上下交和和睦スルノ説ニハシカズ【春秋傳】ニ、胡氏ガ云フ、凡ソ師一宿ヲ舎トスト、コ、ニ舎ト云ヘルハ、強チ一宿二宿ノコトニアラズ、只ダシバラク我が軍ノ出デテ

他ノ國ニ陣ヲ張り、或ハ止マリ舍ト云ヘルコトナリ、
莫難ニ於軍争。

訓讀 軍争より難きはなし、

言フハ、將軍ハジメ君命ヲ受ケ、兵ヲ提ゲ、我が國ヲ出ヅルヨリ、先ヅ敵ト利ヲ争フコトヲ思フ、マコトニ、大事コ
レヨリ大ナル難ハナシ、下ノ文ニ、ソノ難ヲ云フ、

軍争之難者。以迂爲直。以患爲利。

訓讀 軍争の難きものは、迂を以て直となし、患を以て利となす、

上ニ云フ軍争ヨリ難キハナシト云フ句ヲ承ケテ、コ、ニ軍争ノ難ヲ云ヒ起スナリ、迂ハ、トホシト訓ス、道ノ曲リ
マガツテ遠キヲ云フ、直ハ近キナリ、行クトコロ、平々ト足場ヨク、近キ道ヲ云フ、コレ迂直ノ常ナリ、コ、ニ云フ
意ハ、ソレニハ異ナリ、下ニ段々記ス、患ハウレヘト訓ズ、我が害トナルノコトナリ、利ハ便利ナリ、味方ノ勝手ナ
リ、言フハ、軍争ノ至ツテ難義大事ナルト云フハ、我が軍ヲ行ルニ途ノヨク便アル方ヲ行カントスレバ、先ツテ、敵
ヨリ士卒ヲ出シ、不意ノ備ヲ設ケテ、我が行クトコロヲサヘギリ防グ故行キガタシ、迂遠ノ道ハ、山坂險阻多クシ
テ、士卒行クニ足場惡ク、行キ難キ道ナレドモ、コノ道ニ掛ツテ、我が軍ヲ推スニ利アレバ、迂ヲカヘテ直トシ、患
ヲカヘテ利トシテ行クナリ、凡ソ兵ハ詭ノ道ナル程ニ、遠キ路ヲ行クト敵ニ知ラセテ、近キ險阻ノ道ヲ行ク、コレ患
ヲ以テ利トスルナリ●凡ソ戰ハ神奇ヲタツトブ、虚ニ乗ジテ入ルハ、兵家ノ常ナリ、但シ險ナル途、逆ナル境、我が
軍ニ利ナケレバ、決シテ行カズ、險ト云ヘドモ行キ、逆ト云ヘドモ兵ヲ行ル、皆コレヨリ行キテ我ニ利アルニヨツテ
ナリ、故ニ迂ヲ以テ直トシ、患ヲ以テ利トス、コレヨク軍争ノ利ヲ收ムルナリ【直解】ニ云フ、軍争ノ難トスル所以ハ、

蓋シ迂遠ノ途ヲ變ジテ、詭ツテ以テ直トシ、患害ノ事ヲ轉ジテ、詭ツテ以テ利トセシメント欲スルノミ、奇ヲ出シテ
勝ヲ制ス、全ク兩軍相争フノ間ニ在リ、難トスル所以ナリ【講義】ニ云フ、直ハ利ナリ、迂ハ患ナリ、今シカモ之ヲ
易フ、難トスル所以ナリ●或人ノ云フ、宜シク講義ノ説ニ從フベシ、嘗テ迂患ヲ變ジテ直利トナスノ説、ナンゾ詭ノ
ミニ止マラン、凡ソ不意ニ出デ、未萌ヲ計ル、皆コレナリ、故ニ【武經通鑑】ニ云フ、迂曲ヲ變ジテ近直トシ、患害ヲ
轉ジテ便利トス、コ、ニ止マラズ、善ク戰フ者ノ運用ニアリト、

故迂其途。而誘之以利。後人發。先人至。此知迂直之計者也。

訓讀 故に其途を迂けて、之を誘ふに利を以てす、人に後れて發し、人に先つて至る、これ迂直の計を知るものなり、

迂ハ、マガレルナリ、言フハ、近キ路ハ、モト我ヨク知レルトコロナリト云ヘドモ、ソレヲワザト不案内ナルヤウニ
知ラザルフリヲシテ、ソノ道路ノ遠キ方ヘ行クニヨツテ、敵ハ、コレヲ見テ、マコトゾト心得テ、我が軍ニ利アリ
ト思フ、コレ我が行クトコロノ道ヲ以テ、敵ニ餌スルナリ、利ヲ以テ、コレヲ誘クト云フ是レナリ、誘クト云フハ、始
計ノ篇ニ利ニ而誘ト云フノ義ニ同ジ、詐リダマスコトナリ、然レドモ、敵ニハ遠路ヲ引キチガヘテ、思ヒモヨラズ道
ヲ行クヤウニ見セテ、却ツテ切取ヲ越エテ、直ニ本道ヨリハ近キ方ヲ行クナリ、サルニ依ツテ、我が軍ヲ發スルコト
ハ、敵ヨリ後ト云ヘドモ、先ヘ行キ至ルコトハ、敵ヨリ早シ、コレヲ人ニ後レテ發シ、人ニ先ツテ至ルト云フ、コレ
ヲ迂直ノ計ヲ知ルモノト云フ【大全】ニ云フ、上ノ文ニ迂ヲ以テ直トシ、患ヲ以テ利トスト云フモノハ、眞々ノ眞利
ニアラズ、敵人ヲ詭ツテ、以テ我が術中ニ墮ル、ニ過ギザルノミ、全ク誘クノ字ノ上ニカアリ●ソノ途ヲ迂ゲザレ
バ、敵、遲滞シテ、勞頓セズ、誘クニ利ヲ以テセザレバ、敵肯テ迂途ヨリ來ラズ、スベテ是レ己佚シテ主トナリ、利
アリ、彼勞シテ客トナルトキハ、勞セザルノ意、軍中勝ヲ争フコト、全ク勝ヲ争フノ上ニ在リ【大全】ニ云フ、後人發

先人至ト、全ク是レ敵ヲ誘キ詐ルトコロノ作用、要害便利ノ地ハ、人我必ズ争フ、苟クモ、後レ發セズシテ、スミヤカニ我ガ志ス道ヲ行ハントスルトコロヲ、敵ニ知ラル、トキハ、敵必ズ我ヲ防ギ阻ムノ謀ヲナス、故ニ人ニ後レテ發ス、然レドモ、後レ發シテ、先ヅ至ルコトアタハズンバ、我ナンゾ能ク形勢ノ便ヲ得ンヤ、コレヲ知ルトキハ、マサニ迂直ノ計ヲ知ルニ稱フ【講義】ニ云フ、ソノ途ヲ迂ゲテ、コレヲ誘クニ利ヲ以テス、迂ハ曲ナリ、ソノ途ヲ曲ゲテ亦タ遠キニ行クトキハ、彼必ズ自ラ以テ利トス、而シテ、コレヲ誘クノ術コレニアルコトヲ知ラズ【直解】ニ云フ、ソノ道ヲ迂遠シテ去ル、偽ツテ知ラザルマホシテ、復タ誘クニ小利ヲ以テシテ、敵ヲシテ貪ラシメ、我ガ進ムヲ知ラザレバ、我ガ發行スルコト人ノ後ニ在リト云ヘドモ、我ガ兵ノ至ルコト常ニ人ノ先ニアリ○或人ノ云フ、迂其道而誘之以利ノ句、施氏ハ連貫シテ解ス、劉寅ハ兩節トナシテ解ス、看來ルニ、直解ノ説、是ナランカ【兵法輯略】ニ云フ、先ヅ敵人ニ示スニ迂遠ヲ以テスレバ、敵ノ意、以テ怠慢ス、マタ敵人ヲ誘クニ利ヲ以テシテ、敵人ヲシテ心專ナラザラシムト【武書大全】ニ云フ、コノ題、タゞコレ迂直ノ計ヲ知ルニ在リ、迂途ニシテ勢ヲ争フ、必ズ后ニ在リ、乃チ直道ニオイテ計ヲ設ケテ、以テ敵人ヲ延緩ス、ソノ不意ニ出デ、疾クコレニ趨ル、コレ發スルコト、人ノ后ニアツテ、至ルコト人ノ先ニアリ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、軍争ノ便利、マサニ迂直ノ計ヲ明カニスベキコトヲ言フ、

故軍争爲利。衆争爲危。

【訓讀】故に軍争を利となし、衆争を危しと爲す、

按ズルニ【集註】ニ、衆争ヲ亦タ軍争ニ作ル、未ダ孰レガ是ナルヲ知ラズ○軍争ヲ利トスト云フハ、兩軍相タモツテ、争フモノ、己ガ利スルトコロヲナスニアラズト云フコトナシ、若シ敵スデニソノ便利ノ地ニ據レバ、我衆軍ヲコトゴトク擧ゲ、馳セ往キテ、コレヲ争フ、惟ダ利ヲ失フノミニアラズ、且ツ必ズ危殆ヲイタス【大全】ニ云フ、上ノ句、

軍争ハ、コレヲ敵イマダ據ラザルノ前ヲ争フヲ云フ、下ノ句、衆争ハ之ヲ敵スデニ據ルノ後ヲ争フヲ云フ、故ニ利トナシ、危トナスノ説アリ【講義】ニ云フ、コレヲ軍争ト云フモノハ、必ズ軍ヲ分ツテ争フナリ、軍ヲ分ツテ争ヘバ、必ズ擇ビ揀デ用フ、進ミ取ルニ易シ、故ニ利アリ、モシ衆軍ニシテ争ヘバ、ソノ人多クシテ、ソノ行クコト、遅ク、至ルアリ、至ラザルアリ、故ニ危シ【直解】ニ云フ、軍ノ争フトコロノ者ハ、以テ己ガ利アルトコロヲナサント欲ス、若シ敵スデニソノ便利ノ地ニヨレバ、我マサニ衆ヲ擧ゲテ、馳セ行キテ、コレヲ争フ、惟ダ利ヲ失フノミニアラズ、且ツ危殆ヲ致ス○一説ニ、部伍ヲ按ジテ行クヲ軍トシ、部伍ヲ按ゼズシテ行クヲ、群衆トスト○或人ノ云フ、コノ一節、キハメテ會得シガタシ、姑ラク施氏ガ説ニヨツテ、己ガ意ヲ附ケ、コレヲ補ツテ云フ、軍争ハ部曲ヲ立テ、偏俾ヲ定メ、軍ヲ分ツコト多クシテ争フナリ、軍ヲ以テ争フナス、故ニ軍争ト云フ、衆争ハ、諸隊ヲ合セ、偏俾一統シテ争フナリ、衆ヲ合セテ争フナス、故ニ衆争ト云フ、コノ故ニ、軍争ハ十ガ七八ニ至ツテ利ヲ失フト云ヘドモ、一一ニ至ツテ、必ズ利ヲ得、我佚シ、彼勞スルヲ以テナリ、コレヲ利トナス、衆争ハ十ガ七八ニ至ツテ、利ヲ得ルト云ヘドモ、一一ニ至ツテ必ズ利ヲ失フ、吾勞シ彼勞スルヲ以テナリ、コレヲ危トス【直解】ノ説ハ、軍争ト衆争トヲ分チ解セズ、且ツ文理未ダ曉スベカラズ、後説ハ亦タ信ジガタシ、蓋シ部伍ヲ按ゼズシテ行クトキハ、危シトスルニ止マラズ、必ズ敗績センノミ、豈ニ又君命ヲ受ケテ、兵衆ヲ率ユルノ將帥、部伍ヲ按ゼズシテ、戦ニ赴クノ理アランヤ、大率、コノ一節【義】

舉軍而争利則不及。

【訓讀】軍を擧げて利を争へば及ばず、

我ガ總軍勢、コトゴトク擧ツテ行クトキハ、人衆多ニシテ、等シク至リガタシ、跡ノ勢ハ先ニナリ、先ノ兵ハアト

ニナツテ、遅クシテ事ニ及バザルナリ、舉レ軍トハ、一軍全ク往クテ云フ【彙解】ニ、張預ガ云フ、軍ヲ竭シテス、ム、行クコト緩クシテ、利ニ及ブコト能ハズ●賈林ガ云フ、軍ヲ行リ師ヲ用フル、必ズ其利ニ趨ク、遠近ノ勢、直ニ以テ軍ヲ舉ゲテ、往イテ其利ヲ争ヘバ、以テスミヤカニ至リガタシ、以テヒソカニ奇計ヲ設ケ、敵ノ途程ヲ迂クベシ、敵、我が謀ヲ知ラザレバ、我先ニシテ敵後ル【開宗】ニ云フ、衆争ヲ危トナスノコトヲ云フ●或人ノ云ク、舉レ軍而争レ利、コレヲ衆争ト云ハ、可ナリ、委レ軍争レ利、未ダ之ヲ衆争ト云フコトヲ得ベカラズ、蓋シコレヨリ以下ハ、軍争ノ害患ヲ解シテ、悉ク軍ヲ舉ゲ利ヲ争ヘバ、人多ク途セマツテ行クコトユルク、事ニ及バズ、コレ過グルノ害ナリ、軍ヲ委テ衆争テテ利ヲ争ヘバ、輕銳先ニス、シテ、輜重繼ガズ、コレ及バザルノ害ナリ、軍ヲ竭スモ不可ナリ、軍ヲ棄ツルモ亦タ不可ナリ、故ニ【兵法輯略】ニ云フ、凡ソ趨ツテ而シテ利ヲ争フモノハ、軍ヲ舉ゲ、ミナ進ムベカラズ、又軍ヲ棄テ往クベカラズ、大率、偏主ニ任ズベカラズト、

委軍而争レ利則輜重捐

【訓讀】軍を委て、利を争へば輜重捐る、

委レ軍トハ、大軍ヲステ、只ダ輕キ兵ノミヲ以テ、利ヲ争ヘバ、輕キハスミヤカニ行キ、重キハ皆捐ル、士卒ノ兵糧、或ハ諸道具ノタグヒハ、ミナスタツテ後ニアリ、兵ニ從フコト能ハズ、損失ニイタル、二ツノモノ、各ソノ患アルコト、カクノ如シ、コレ難トスル所以ナリ●按ズルニ【老子經】ニ云フ、不離輜重ト【前漢書】列傳卷ノ二十二、韓安國ガ傳ニ云ク、主擊輜重、註ニ、師古ガ云フ、輜ハ、衣ノ車ナリ、重ハ、ヲモキモノヲ載スル車ヲ云フ、故ニ行クモノ、資ツテ、スベテ輜重ト云フト、又按ズルニ【後漢書】光武紀ノ上ニ云フ、旗幟輜重、千里不絶、註ニ輜ハ車ノ名ナリ【釋名】ニ云フ輜ハ副ナリ、軍糧什物雜副、コレヲ載スルヲ云フ、ソノ累重ヲ以テ、故ニ輜重ト稱スト、輜重ト、云ヘルハ、日

本ニテノ小荷駄ヲ指シテ云フ、スベテ士卒ノ衣服雜具、シナジナノ物ヲ載スル車ニシテ、多クハ軍ノ後ニ備フルモノナリ、或人ノ云フ、輜重ノ二字ヲコニダト訓ズト、義亦相通ズ【七書通義】ニ、王世貞ガ云フ、コレヨリ以下、マタ軍争ノ患ヲ云ツテ、以テ戒トスト、

是故卷甲而趨。日夜不處。

【訓讀】この故に甲を巻いて趨り、日夜處まらず、

卷レ甲トハ、衣ルトコロノ甲ヲ卷キツカヌルナリ、甲冑ヲ衣テ走ルトキハ、身體オモクシテ、早ク疲レ、シカモ行クニオソシ、故ニコレヲ捲イテ趨ル、趨ルト云フハ、コレ疾ク走ツテ我マシニト急ギ行クナリ、不レ處トハ夜晝トモニ足ヲ促シテ、伏息セズニ行クヲ云フ●或人ノ云フ、コノ故ニ、甲ヲ卷クト云フヨリ三分ノ一至ルト云フニ至ルマデナ【開宗】【直解】トモニ軍ヲ舉ゲ利ヲ争フノ害トス、信ジガタシト云ツベシ、蓋シ勤キモノ先ンジ、疲ル、者ハ後ル、半ニシテ至ル半至ル、三分ノ一至ル等ノ語、ミナ軍ヲ棄テ、利ヲ争フノコトナリ、何ゾ軍ヲ舉ゲ、利ヲ争ハンヤ、嘗テ甲ヲ卷クト云フヨリ、倍道兼行ニ至ルノ數語ヲ觀ルニ、スミヤカニ成ルヲモトメ、科ヲ論エテ、進ムノ害トナルベシ、拙クシテ速ナルヲ聞クト、オノヅカラ異ナリ、

倍道兼行。百里而争レ利則擒三將軍。

【訓讀】倍道兼行、百里にして利を争へば、三將軍を擒にせらる、

兵法ニ、行軍ノ法、一日三十里六丁ヲ一里トスナリ、倍道ハ、一日ニシテ二日ノ道ヲ馳スルナリ、故ニ一日ニ兵行クコト六十里ナリ、兼行ト云フハ、一人ニシテ、二人ノ行ヲ兼ヌルヲ云フ、三將軍トハ、三軍ノ將ト云ヘルコトナリ、別ニ指ストコロアツテ云フニアラズ、擒ハ、我が三軍ノ大將、ミナ敵ノ爲ニ擒ニセラル、トナリ●按ズルニ【博雅】ニ云フ、

八家ヲ隣トス、三隣ヲ朋トス、三朋ヲ里トスト【風俗通】ニ云フ、五家ヲ軌トス、十軌ヲ里トス、里ハ止ナリ、五十家トモニ居止スルナリ、又路程三百六十歩ヲ以テ一里トス【公羊傳註疏】ニ云フ、古シヘハ六尺ヲ歩トシ、三百歩ヲ里トス、【周禮】ニ、五家ヲ隣トシ、五隣ヲ里トスト●按ズルニ【後漢書】百官志ニ云フ、將軍不常置、本注ニ云フ、背叛ヲ征伐スルコトヲ掌ルモノ、コレヲ將軍ト云フト●勝久按ズルニ、凡ソ異國行軍ノ要、一日三十里行クヲ以テ軍道トス、コレ常行ナリ、六町ヲ以テ一里トスルナリ、我が本朝ノ軍行、亦タ之ニ同ジ、一日五里ヲ以テ定行トス、三十六町ヲ以テ一里トス、異朝ノ六里ニアタル、但シ日ノ長短寒暑、或ハ道ノ險易ニヨツテ、少シノ違ヒアリ、然レドモ、大抵五里ヲ以テ常制トス、故ニ、コレニ倍スルモノ、コレヲ倍道ト云フ、コレハ是レ三十里ニシテ六十里ヲ馳セ、五里ニシテ十里ヲ馳スルモノ、ミナ倍道ナリ、兼行ハ晝夜休マザルナリ、倍道兼行、モトニツニアラズ、倍道シテ六十里ヲ馳セ、十里ヲ馳ス、故ニ必ズ晝夜兼行スルナリ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、若シ上ノ二事ヲ慮ラズ、速疾ニ從ハント欲シテ、甲ヲ卷キ、仗ヲ束ネ、軍ヲヒソメテ夜行ス、モシ敵ソノ情ヲ知ツテ、サヘギツテ、之ヲ討ツトキハ、三軍ノ將、敵ノ爲ニ擒ニセラル●勝久按ズルニ、コノ説、暫ク疑フベシ、蓋シ敵サヘギツテ之ヲ討タズト云ヘドモ、然レドモ、倍道兼行シテ、敵ニアタルトキハ、必ズ戰敗ル、何ゾサヘギリ討ツノコトヲ待タンヤ、故ニ施氏ガ云フ、軍爭ノ際、道里遠近アルトキハ、勢必ズ勞佚アリ、百里ハキハメテ遠シ、ソノ害ヲナスコト大ナリ、三軍皆敗ル、故ニ三將軍人ノ爲ニ擒ニセラル、

勁者先。疲者後。其法十一而至。

【訓讀】 勁きもの先んじ、疲るゝもの後るゝもの法、十が十一にして至る、
十が一つ至ルト云フモノハ、十分ノウチ、一分ハ至ツテ、九分ハ未ダ至ラザルナリ、九分ノ至ラザルモノハ、ミナ疲

レクタビレタルノ兵ナリ、十分ノ至ルモノハ、勇健ニシテ、勁キモノナリ、コレ言フハ、スコヤカニ達者ナルモノハ、先ニ在リ、疲レ倦ンデヨウキモノハ、後ニオクル、故ニソノ法、十分ノ中、一分ハ先キニ至ツテ、九分ハ未ダ至ラザルナリ【彙解】ニ、賈林ガ云フ、路トホク、人疲レ、奔リ馳セテ、力盡ク、カクノゴトクナレバ、我勞シテ敵佚ス、討タル、コト何ゾ疑ハンヤ、百里ニシテ、利ヲ爭フノコト、ツ、シンデ爲スコトナカレ●梅堯臣ガ云フ、軍日々ニ行クコト三十里ニシテ舍ス、今乃チ晝夜休マズ、行クコト百里ナリ、故ニ三將軍擒トナル、何トナレバ、遠キヲ涉リ、既ニ遠ク至ル、ツヨキ者ハ少クシテ、疲ル、モノハ多シ、十ガ中、一至ルコトヲ得ルノミ、三將軍ハ三軍ノ帥ナリ【何氏語林】ニ云フ、三將、奇ヲ出シ、利ヲモトメ、軍衆輻重ヲ棄テ、甲ヲ卷キ、速ニ至ランコトヲノミ專トシテ、晝夜百里ニシテ息マズンバ、ツヨキ者ハ、能ク十ガ一至ル、故ニ我勞シテ敵佚シ、敵ハ多クシテ我ハ少シ、コレヲ討ツテ、未ダ必ズシモ勝タズ、敗ル、トキハ、三將トモニ擒ニセラル、コレヲ以テ、孫武ガ深戒ヲ見ツベシ●張預ガ云フ、人疲レ、馬倦ミ、渴セル者ハ飲ムコトヲ得ズ、飢エタル者ハ食フコトヲ得ズ、タチマチ敵ニ逢ヘバ、勞ヲ以テ佚ニ對シ、飢ヲ以テ飽クルニ敵ス、又復タ首尾相及バズ、故ニ三軍ノ帥、必ズ皆敵ノ爲ニ擒ニセラル、慎マザルベケンヤ、

五十里而爭利則蹶上將軍。其法半至。

【訓讀】 五十里にして利を争はば、上將軍を蹶く、その法、半ば至る、
蹶ハ猶ホ挫跌ノゴトシ、敗走シテ顛蹶スルナリ●按ズルニ【通鑑綱目】正編卷之一、集覽ニ云フ、魏ノ武帝ノ曰ク、蹶ハ挫ナリ、索隱ニ云フ、蹶ハ居月反、劉氏ガ云フ、蹶ハ斃ナリ、大將軍必ズ僥倖ヲイタスト【彙解】ニ、賈林ガ云フ、上ハ猶ホ先ト云ハンガゴトシ、半至ト云フハ、十人ノ中、五人ツヨキ者先ヅ住クナリ【大全】ニ云フ、五十里ノ外、人ト利ヲ爭フトキハ、猶ホ上將軍ノ先陣ノ大將ナリ●日本ニテ云フトコトヲ顛蹶スルコトアリ、上軍ノ兵先ヅ至ル、故ニ蹶ク、蓋シ其法、

吾が軍十分ノ中、五分先ツ至ツテ、五分未ダ至ラザルナリ。又云フ、五十里ハ百里ニ較ブレバ近シトス、三十里ハ又五十里ニ較ブレバ近シトス、故ニ只ダ云フ、上將軍ヲ蹶クト、ソノ至ルトコロノ士卒、且ツ其半アリ、又只ダ云フ、至ルトコロノ士卒二分ノ一アリト【集註】ニ、張預ガ云フ、路甚ダ遠カラズシテ、十人ノ中、五人至ルスラ、猶ホ軍ノ威ヲ挫ク、況ンヤ、百里ヲヤ、上將ヲ蹶クトハ、前軍ノ先ヅ行クモノヲ云フ【參同】ニ、李卓吾ガ云フ、三將軍、ミナ敵ノ爲ニ擒ニセラレ、盡ク其師ヲ失フ、ソノ道遠ク、行クコト急ナルガ故ニ、強キ卒ハ必ズ先ニ居リ、疲ル、卒ハ必ズ後ニ居ル、ソノトコロニ至ルコトヲ得ルモノ、ウヅカニ十分ノ一ヲ得、故ニコトゴトク其師ヲ喪フ、上將軍ヲ蹶クトハ、上軍ノ將ハ前ニ居テ、先鋒タリ、先鋒先ヅ至ツテ、大軍イマダ繼カズ、ニハカニ敵ト戰ヲナス、勞倦スルコト必ズ甚シ、イヅクンゾ敗レザルコトヲ得ンヤ、五十里ハ差ヤ近シ、故ニ擒ニ至ラズ、勝久按ズ、ルニ【通鑑綱目】卷ノ一ニ云フ、孫臋ガ云フ、百里而趣利者蹶ニ上將、五十里而趣利者軍半至ト、蓋シ、コノ説、孫子軍爭篇ノ文意ト異ナリ、恐ラクハ記者ノ誤カ、

三十里而爭利則三分之二至。

【訓讀】三十里にして利を争へば三分の二至る。

三十里ハ、モツトモ近キ故ニ、三分ガ二ハ先ヅ至ルナリ、タトヘバ、十人ノ中、六七人ハ先ヅ往キテ、三四人ハ後ル、ナリ、ソノ法ト云ハザルモノハ、上ノ文ニナラツテ見ルベシ、故ニ、コノ段ニ其法ノ二字ナシ、コノ二段、百里ト云フ、五十里ト云ヒ、三十里ト云フ、皆軍衆コゾツテ利ヲ争フノ害アルコトヲ云フ、道ノ遠キ近キニ依ツテ害ヲ爲スコトモ、亦タ輕重アリ、軍爭ノ難ヲ此篇ノ首ニ云フハ、是レナリ【覺解】ニ、張預ガ云フ、路近ウシテ疲レズ、至ル者大半、行列ヲ失ハズ、人馬ノ力ヲ絶タズ、以テ勝ヲ争フベキニ近シ、上ノ三事ハ、ミナ軍ヲ擧ゲテ利ヲ争フコトヲ云

フ【改注】ニ云フ、三十里ハ近シ、故ニ至ルモノ三分ノ二アリ、軍爭ノ害、カクノ如シ【直解】ニ云フ、一説ニ、コレハ孫子人ニ利ヲ争フノ法ヲ教フ、言フハ、百里ニシテ利ヲ争フモノハ、マサニ最勇ナル者ヲシテ、先ヅ至ラシムベシ、罷レヨワキ者ハ、後ニ繼イデ行ク、五十里ニシテ、一半先ヅ行ク、三十里ナル者ハ、コレヲ三ツニシテ住クコトニツナリ、二段、兩ノ法ノ字アルヲ見テ知ヌベシト、

是故軍無輜重則亡。無糧食則亡。無委積則亡。

【訓讀】この故に、軍に輜重なければ亡ぶ、糧食なければ亡ぶ、委積なければ亡ぶ。

上ノ三段ノ句ヲ承ケテ、是故ト云フ、言フハ、凡ソ軍輜重ナキトキハ、衣甲器械、軍中ノ要物ナキ故ニ、三軍ノ士卒、戰ヲ爲スコト成リガタシ、故ニ亡ブ、兵糧鹽糒等ナケレバ、人馬飢エ疲レテ、弓引クコトアタハズ、太刀打スルコトナラズ、馬ハ奔走スルコトナシ、故ニ亡ブ、委積トハ、兼々拵ヘタクハヘ置キタル軍中萬事ニ入用ノ具ナリ、コレモナキハ亡ブ、コノ三ツノ物ナキトキハ、戰必ズ覆亡スルナリ、亡ノ字ハ、敗ル、ト云フ義ニ見ルベシ、ソノ軍必ズ敗亡スルナリ。按ズルニ【四書章句】ニ云フ、委ハ、聚ムルトコロナリ、積ハ、儲ヘ蓄フルトコロナリ【周禮】ニ、遺人ノ職、郷里之委積、以恤民之難阨、門閭之委積、以養孤老、郊里之委積、以待賓客、野鄙之委積、以待糴旅、懸都之委積、以待凶荒、而賓客之會同師役、則三十里有宿、宿有路室、路室有委、コノ意モ、委積ハ、タクハヘ蓄フノ義ナリ、【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、輜重ト云ヒ、器械及ビ軍士ノ衣裝委積ト云フハ、財貨ナリト【預ガ云フ、輜重ナキトキハ器用供セズ、糧食ナキトキハ軍餉足ラズ、委積ナケレバ財貨充タズト【直解】ニ云フ、按ズルニ、委積ノ二字ヲ、張預杜牧、ミナ貨財トス、儒家ト同ジカラズ【史記】ノ世家ニ云フ、孔子嘗テ委吏ト爲ツテ、會計當ルト、詩ニ云ク、其積ヲ實ニスルコトアリト云フトキハ、委積ハ儲蓄タルコト明ケシ、上ニ云フ糧食ナキトキハ亡ブ、コレ隨行ノ糧食ナリ、下ノ

文ニ委積ナケレバ亡ブト、是レ預ハ備フルノ儲蓄ナキナリ【講義】ニ云フ、輜重ハ器用ノ屬ナリ、委積ハ末芻ノ屬ナリ、糧食ハ米糧ナリ、亡ブトハ、ソノ資クルトコロヲ失フ故ナリ【大全】ニ云フ、輜重ナキトキハ亡ブノ三句、甚ダ軍ヲ委ネ利ヲ争フコト不可ナルノ意ヲ言フ、ソノ實ハ、輜重糧食委積ハ、ミナ行軍必ズ需ムルノ物ナリ、豈ニ一時モナカルベケンヤ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、軍ヲ舉ゲ利ヲ争フノ禍ヲ云ツテ、竝ニ軍ヲ委テ利ヲ争フノ害ヲ云フト●陳璋ガ云フ、コレ軍ヲ委テ利ヲ争フノ難ヲ説クト●或人ノ云フ、コノ兩説、恐ラクハ未ダ然ラジ、輜重糧食委積ナキト云フ語ノ中、曾テ未ダ軍ヲ委テ利ヲ争フノ意ヲ見ズ、疑フラクハ、軍ヲ舉ゲ軍ヲ委ツルノ句アルニヨツテ、誤ツテ設ニ是ノ如キノ説ヲ附會スルカ、看來ルニ、上ノ文、軍ヲ舉ゲ利ヲ争フト云フヨリ、下ノ文、鄉導ヲ用ヒザレバノ句ニ至ルマデ、アマネク、軍争ノ害ヲ伸ブルナリ、故ニコノ一節ハ、儲蓄ナキノ害ヲ云フ、

故不知諸侯之謀者不能豫交。

故に諸侯の謀を知らざるものは、豫め交ること能はず。

豫ハ先ナリト註シテ、マヅト云フ意、俗ニ兼々ノ義ナリ、兼々諸侯ト交ルハ、隣國ヲ睦ジクスルノ道ナリ、凡ソ兼ネテ我が國ノ近國、或ハ四方ノ隣境ノ大名國主ト念比ニ親シミ、一家ノ縁ヲ結ビ、又ハ急難アレバ見續キ、萬事ヲ助ケ合フコトハ、若シ我が國ニ騷動アルノトキ、後詰加勢ノ用ヲタノマンガ爲ナリ、又ハ我が國ヘ他國ヨリ、攻メ入ルトキ、近國ソノ費エニ乗ツテ、敵トナシ合セマジキガ爲ナリ、謀ト云フハ、ソノ交ルトコロノ國主領主ノ眞實ノ情ヲ能ク知ツテ、ソレニ應ジテ、ソノ諸侯ノ心ニ叶フヤウニ交ルナリ、モシソノ眞實ノ心入ヲ知ラズンバ、何ヲ以テカ、交リテ、我が助トナルコトヲセンヤ、故ニ、孫子ノ意、先ツ隣國ト交シタシンデ、我が助トセント思ハバ、能ク其主、其將ノ心入ヲ見スカシテ、彼ハ名將、此ハ愚將ナリ、シカレバ、彼ニハ、カクノ如クシテ交リ、此ニハ、カクノ

如クシテ睦ジクセント、ソレゾレニ應ズル方便ナクンバ、徒ゴトニ同ジ、故ニ謀ト云フヲ、先ヅ云ヘリ●勝久按ズルニ、戰國ノ節ハ、大國ハタガヒニ助ケ合ヒ、小國ハ大國ノ勢ヲ假ラザレバ、ソノ功、全ク立チガタシ、近代永祿元龜ノ亂世ノ如キ、越後ニ謙信アリ、尾張ニ信長アリ、越前ニ朝倉義景アリ、美濃ニ齋藤龍興アリ、駿河ニ今川義元アリ、甲斐ニ信玄アリ、カクノ如ク四方ニ分レテ、内々ニハ彼ヲ討チ、之ヲ亡サント、ソノ隙ヲ伺フト云ヘドモ、表向ハ、眞實ムツマジキ交ヲ爲シテ、事アレバ加勢ヲツカハシ、或ハトモニ計ヲ運ラシテ、敵ヲ亡スコトヲナス、皆コレ亂世ノ風、カクノ如シ、聖人君子ノ賤ムトコロナリト云ヘドモ、天下亂ル、ニ及ンデハ、己ムコトヲ得ズシテ、子ハ、親ヲ計リ、親ハ子ヲ出抜クコトモアリ、我が兵衛ノ立ツルトコロ、好ンデ、カクノ如クニスルニ非ズ、眞實コレヲ以テ、是ナリトスルニアラズ、カクノ如クナラザレバ、亂レタルヲ治メ、絶エタルヲ興スコト叶ハズ、然ルニ、近世ノ儒者、事ノ跡ヲ見テ、聖人ノ道ト異ナリ、兵道ハ賤シキ教ナリナドト云フコト、實ニ孫吳ノ意ヲ知ラズ、聖人ノ教トスルトコロノ君臣父子夫婦兄弟朋友ノ五ツノモノハ、人ノ常ナリ、我が謂ユル孫子吳子ノ教トスルトコロハ變ナリ、豈ニ常ヲ論ズル眼ヲ以テ、變ヲ語ルコトヲ知ランヤ、孫吳ノ如キ、豈ニ仁義ノ大道ヲ知ラズト云フコトアラシヤ、己ムコトヲ得ズシテ、世ノ亂レタルヲ靜ムルノ法ヲ云フノミ、國、戈戟ヲ動スニ至ツテハ、聖人ト云ヘドモ、仁義ヲ以テ之ヲ治ムベカラズ、故ニ、孔夫子モ、事ニ臨ンデ懼レ、謀ヲ好ンデナサント宣フ、千萬世ノ下、聖人ノ意、コノ語ヲ以テ見ツベシ、家語ニハ、文事アルモノハ必ズ武備アリト宣フ、史記ノ三皇本紀ノ細註ヲ見ルニ、黃帝、仁義ヲ以テ天下ヲ治ムルコト能ハズ、故ニ蚩尤ヲ涿鹿ノ野ニ討チ、七十戰シテ天下ヲ治ムト、能クコノ意ヲ覺スベシ【大全】ニ云フ、謀ハ即チ軍争ノ謀、敵人タノンデ以テ我ト争フトコロノモノナリ、必ズ深微ノ謀アリ、我以テ豫メ諸侯ニ交ルコトアラズンバ、以テ其謀ヲ伐ツコトカタシ、然レドモ、必ズ其謀ノ在ルトコロヲ知ツテ、而シテ後ニ、能ク豫メ諸侯ニ交ル、重キコト謀ヲ知ルト云フニアリ●又云フ、諸侯ノ謀ヲ知ラザレバ、四隣睦ジカラズ、情意自然ニ乖睽ス、安ソ、

能ク豫メ諸侯ニ交ツテ、以テ應援ヲナサンヤ【彙解】ニ、張預ガ云フ、先ヅ諸侯ノ實情ヲ知ツテ、然シテ後ニ、トモニ交ヲ結ブベシ、ソノ謀ヲ知ラザレバ、恐ラクハ、翻覆患ヲナサン、ソノ鄰國援トナルモ、亦タ軍争ノコトナリ、故ニ下ノ文ニ云フ、先至而得天下之衆者爲衝地ト云フ是レナリ【講義】ニ云フ、敵ノ情ヲ得ザレバ、交ヲ結ブコト能ハズト【直解】ニ云フ、諸侯ノ謀ヲ知ラズンバ、預メ先ヅ、之ト交ルコト能ハズト●或人ノ云フ、本文ノ交ノ字ヲ見ルニ、宜シク交與應援ノ諸侯トナスベシ、解ノ說、稍ヤ是ナリ、コノ一節ハ、交與ヲ得ザルノ害ヲ言フナリ、

不知山林險阻沮澤之形者不能行軍。

山林險阻沮澤の形を知らざるものは、軍を行ふこと能はず。

コノ一段ハ、地形ノ險易シナジナノ形ヲ知ラザルモノハ、行軍ニ害アルコトヲ云ヘリ【國語】ニ、山ハ土ノ聚ナリト註シ【爾雅】ニハ、土高クシテ石アルヲ山トスナドト記シテ、高クシテ崇キヲ山ト云フ、様々ノ草木シゲリ、クロミタルトコロヲ林ト云フ、坑アリ、壑アツテ、人馬ノ往來不自由ナル地ヲ險ト云フ、一トコロハ高ク、一トコロハ下ク、下ツテ登リ、登ツテ亦タ下ル、小坂小高キトコロノ幾處ニモ在ル地ヲ阻ト云フ、水草所々ニシゲリ、常ニ道乾カズ、往來宜シカラヌ地ヲ沮ト云フ、モロモロノ川ノ水、或ハ谷ノ水流來ツテ、留マル地形下キトコロヲ澤ト云フ、カクノ如キノ品々ノ地形土勢ヲ能ク知ラズンバ、軍ヲ行ツテ利ヲ争フコトナカレトナリ、山川道路ノアヒダ、必ズ難行災害多キコト、必ズ知ルコト明カニシテ、迂直ノ計ヲナスベシ【武經總要】卷ノ三ニ云フ、地形ヲ知ラザレバ、必ズ利害ノアルトコロヲ知ラズ、利害ノアルトコロヲ知ラザレバ、軍ヲ行ルコト能ハズト●或人ノ云フ、山林ヲ知ラザルノ一節ハ、地形ヲ知ラザルノ害ヲ云フト、

不用鄉導者不能得地利。

郷導を用ひざるものは、地利を得ること能はず。

郷導ハ、サトノミチビキト訓ズ、ソノトコロノ案内ヲ能ク知ルモノヲ云フ、故ニ軍ヲ不案内ノ地ニ出ストキハ、必ズソノ所々ノ案内ヲ知レル人ヲ擇ンデ、ソノ地形ノ險易脇道小路ノタグヒ、又ハ近路マハリ道ノタグヒ、或ハ山川沼深田等イヅレニアリト云フコトヲ能ク知ツテ、我が軍ヲ行ルベシ、ソノトコロ功者ノ人ヲ用ヒズンバ知ルコト能ハジ●勝久考フルニ、郷導ヲ用フルニ、二ツノ心得アリ、我が軍ヲ出サザル前ニ、ソノトコロ功者ノ者ヲ擇ランデ、兼ネテソノ地形ノ様子ヲ能ク聞キ知ツテ、ソノ地ニ軍ヲ出ス、コレ郷導ヲ用フルナリ、又既ニソノトコロニ至ツテ、至ルトコロ毎ニソノ郷人ヲ近付ケ、金銀ヲアタヘ、欲ラス、メテ、我が味方ニナシ、モトヨリアリキタル地形ハ、勿論、俄ニ敵ノ拵ラヘタル要害マデテ、ソコソコニ尋ネ問フノ類、コレ亦タ郷導ヲ用フルナリ、九郎義經ノ鷲尾ヲ郷導トシ、或ハ佐々木ガ藤戸ノ高名ハ、浦ノ男ニ據ルノタグヒ、ミナ是レ郷導ナリ【大全】ニ云フ、郷導ハ、地利ヲ熟スルノ人ナリ、我、コレヲ用ヒザレバ、地利前ニアタルト云ヘドモ、坐ナガラ、是レヲ失フ、安ンゾ、能ク迂ヲ以テ直トシ、患ヲ以テ利トシ、人ニ後レテ發シ、人ニ先ツテ至ランヤ、故ニ云フ、郷導ヲ用ヒザル者ハ、地利ヲ得ルコト能ハズト●又云フ、郷導ハ、コレ敵國ノ人ト云ヘドモ、然レドモ我コレヲ用ヒテ、地利ヲ得テ、以テ營ヲ安ンジ、陣ヲ布クノトコロヲ得ント欲ス、郷導ニアラザレバ、知ルコト能ハズ【行軍須知】郷導略ニ云フ、從禽者、若無山虞之官、度其形勢之可否、則徒入於林中、終不能獲鹿矣、出征者、若無彼鄉人導其道路迂直、則雖至於境外、終不能獲寇矣●或人ノ云フ、郷導ヲ用ヒザルノ一節ハ、地利ヲ失フノ害ヲ云フ、

故兵以詐立。

或に兵は詐を以て立ち、

詐トハ、敵ヲシテ、我が虚實ノ形ヲ測ルコトナカラシムルナリ、詐ヲ以テ、立ツト云フモノハ、兵家ノ設クルトコロ、一計一謀、一言一事、ミナ詭ヲ主トシ、本トス、若シ徑ニ行ヒ、直ノ情ヲ以テスルモノハ、兵ヲ用フル所以ニアラズ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、敵人ヲ詐ツテ、我が本情ヲ知ラザラシメ、然シテ後ニ能ク勝ヲ立ツ●王哲ガ云フ、迂ヲ以テ直トシ、患ヲ以テ利トスルヲ云フ【講義】ニ云フ、兵ニ本アリ、用アリ、術アリ、兵ハ詐ヲ以テ立ツハ、ソノ本ナリ、利ヲ以テ動クハ、ソノ用ナリ、分合ヲ以テ變ヲナスハ、ソノ術ナリ、法ニ云フ、兵ハ詭道ナリ、故ニ詐ヲ以テ立ツ、シカモ詐ニ本ヅカザルトキハ、ソノ謀ヲナス、人得テコレヲ伺フ●或人ノ云フ、是レヨリ以下、軍爭利ヲ得ルノ法ヲ云フ、

以利動。

訓讀 利を以て動く、

利ヲ以テ動クトハ、敵ニ勝ツノ利ヲ我が掌ニ收メテ、ウゴクナリ、ミダリニ軍ヲ發セズ【講義】ニ云フ、兵ハ詐ヲ以テ立ツト云ヘドモ、シカモ、ソノ用ハ、必ズソノ利ヲ得ント欲ス、法ニ云フ、三軍ハ利ヲ以テ動ク、ソノ利ヲ得ザレバ虚シク發セズ【直解】ニ云フ、敵ノ利ニヨツテ、ハジメテ動イテ勝ヲ取ル●或人ノ云フ、コノ説ハ一級ヲ重ネテ了ル、宜シク【義】ニ從フベシ、

以分合爲變者也。

訓讀 分合を以て變を爲すものなり、

分合ヲ以テ變ヲナストハ、分レテ合ヒ、合ヒテ分レ、千變萬化ノ術ヲナスナリ、兵變ナクンバアルベカラズシテ、變ハ分合ヨリ生ズ、分合亂レザルトキハ、奇正備ハル、奇ヲ變ジテ正トナシ、正ヲ變ジテ奇トナス、皆分合ニヨツテ、コレ

ヲ變ジテ、因ツテ、以テ敵ヲ制ス【大全】ニ云フ、コノ題、分合ノ二字ト變ノ一字トヲ以テ、分晰明白ナランコトヲ要ス、筆ヲ下スコト、自ラ佳章アリ、世ノ將タル者、只ダ分合ヲ知ツテ、分合ノ中ニ許多ノ妙用ノトコロアルコトヲ知ラズ、ソノ妙用ノトコロ、モト分合ニ盡キズシテ、實ニ分合ニ出デズ、分合ヲ以テ變ヲナサズシテ、誰カ變ヲナサシヤ●分合ノ二字ハ、兵ノ變ヲナスコトヲ重ンズルモノ、九地九天、幽深玄遠ノ事ニアラズ、一分一合、一合一分、即チコレ變ヲナスナリ、變ハ即チ分合ノ中ニアリ、コノ分合ノ外、又變アルニアラズ、變ノ字、分合ヲ離レズ、講ズベシ、讒ニ是レコノ題、敵ニゾミ、戰ヲ交フル時ニアツテ、分合ノ二字ヲ重ンジテ、講ゼンコトヲ要ス、爲ノ字、亦タイタヅラニ輕ク見ルベカラズ【彙解】ニ、張預ガ云フ、或ハソノ形ヲ分散シ、或ハソノ勢ヲ合セ聚メ、ミナ敵ノ動靜ニヨツテ變化ヲナス、或人ノ云フ、變ハ 正ヲ云フ、相變ジテ、敵ヲシテ測ルコトナカラシム、故ニ衛公ガ兵法ニ云フ、兵散ズレバ合ヲ以テ奇トシ、兵合ヘバ散ヲ以テ奇トシ、三令五申三散三合シテ、マタ正ニ歸スト●杜牧ガ云フ、分合トハ、或ハ分レ、或ハ合フテ、以テ敵人ヲ惑ハシ、ソノ我ニ應ズルノ形ヲ見テ、然シテ後ニ、能ク變化シテ以テ勝ヲ取ルナリ【講義】ニ云フ、一タビハ分レ、一タビハ合フ、變ヲナス所以ナリ、法ニ云フ、分合ヲ變トスト、コレ其術ナリ、マサニ分ルベクシテ分レザルヲ靡軍ト云フ、アツマルベクシテ聚ラザルヲ孤旅ト云フ、豈ニ其レ變アランヤ、

故其疾如風。

訓讀 故にその疾きこと風の如く、

風ノ如シトハ、迅クスミヤカニシテ、形ナキニタトヘテ云フナリ、ソノ來リ進ムコト跡ナク、ソノ行キ往クコト、至ツテ疾シ、ソノ不意ヲ討ツテ、向フトコロ、披キ靡カズト云フコトナシ【講義】ニ云フ、ソノ疾キコト風ノ如シトハ、

風ノ至ルコト、倏然忽然トシテ、得テ禦グベカラズ、故ニソノ疾ヲ言フトキハ、コレヲ風ニ取ル、法ニ云フ、戰フコト風ノ發スルガ如シト、又云フ、風ノ如ク雨ノ如シト、皆ソノ速ナルニ取ル●勝久按ズルニ、善クソノ空虛ニ乗ジテ進退形跡ナキヲ云フ、

其徐如林。

訓讀 その徐なること林の如く、

徐ハ緩ナリト註シテ、ユルヤカナル義ナリ、備ヲト、ノヘ、行列シテ、軍ヲ行ルコトハ、森然トシテ亂レズ、イカニモユルヤカナル體ヲ林ニタトヘテ云フ、ソノ勢ノ盛ナル、ユルヤカニシテ、乗ズベキトコロアラザルトキハ、徐ニ進ムノ義ナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、徐ハ舒ナリ、舒緩シテ行クコト、林木ノ森々然タルガ如シ、言フハ、未ダ利ヲ見ザルナリ【尉繚子】ニ云ク、重者如林如山、輕者如炮如燔也【講義】ニ云フ、ソノ徐ナルコト林ノ如シトハ、林木森然トシ、齊然トシテ、重クシテ亂レズ、故ニソノ徐ニ緩キコトヲ言フトキハ、コレヲ林ニ取ル、法ニ云フ、重キ者ハ山林ノ如シト、ソノ勢ノ盛ナルニ取ル●勝久按ズルニ、三軍陣ヲ整ヘテ行ク、往來迂直、必ズ緩行シテ須ラク行列アルコト、林ノ如ク、以テソノ掩襲ヲ防グベキナリ、然レドモ、亦タ利ヲ見ザレバ、前マザルコト風ノ林ヲ吹クガ如ク、小動トシテ、ソノ人移ラズ、齊肅トシテ必ズ亂レザルヲ云フ、

侵掠如火。

訓讀 侵掠すること火の如く、

火ノ如シトハ、兵ノ猛烈ナルコトハ、火ノ焚キタツテ、消セドモケサレヌガゴトシ、炎々トシテ向フベカラザルヲ云フ●勝久按ズルニ、敵ノ境ヲ侵シ掠メ、或ハ藏倉ヲ破リ、或ハ兵糧ヲ奪ヒ、或ハ作毛ヲ薊リ、或ハ亂暴放火ス、ソノ

不動如山。

勢、火ノ猛烈、氣焰ニシテ當ルベカラザルガ如シ【詩】ニ云フ、如火烈烈、莫我敢遏ト、言フハ、勢、猛火ノ熾ナル、誰カ我ヲ防ガン、

訓讀 動かざること山の如く、

陣ノ堅キコト、山ノ移ラズシテ鎮重ナルガゴトシ【彙解】ニ、賈林ガ云フ、未ダ勝利ヲ見ザレバ、敵、我ヲ誘キ誑スト云ヘドモ、動かザルコト、山ノ安キガゴトシ●勝久按ズルニ、コレハ是レ堅ク守ツテ持重ナル所以ナリ、蓋シ固ク守ツテ動かズ、以テ敵人ヲ待ツトキハ、山ノ厚重鎮靜ニシテ移ルベカラザルガゴトシ【荀子】議兵篇云、圓居而方正則若磐石然、觸之者角摧、言不レ動之時、若三山之不可移、犯之者其角立、毀是也【直解】ニ云フ、按ズルニ、張賁ガ注ノ本ニ、コノ句、難レ知如陰ノ下、動如雷震ト云フ上ニアリ、未ダ孰レカ是ナルヲ知ラズ、

難知如陰。

訓讀 知り難きこと陰の如く、

兵ノ形ヲカクシテ、敵ニ我ガ虛實動靜ヲ知ラシメズ、敵ヨリ測リガタキハ、陰雲ノ日月星辰ヲ、オホヒカクスガゴトシ、見ントスレドモ見ガタシ、名將ノテダテヲ見ルコトノナリガタキニタトヘテ云フ【講義】ニ云フ、如陰トハ、幽陰間、變化萬端ナリ、人孰レカ得テ之ヲ知ラン●或人ノ云フ、コノ説、稍ヤ長ズ、謂ユル陰雲ノ義、オノヅカラ其中ニアリ●勝久按ズルニ、ソノ形ヲ藏スコト、暗秘ニシテ料ルベカラズ、幽隱ニシテ知ルベカラズ、謂ユル玄雲陰晦ニシテ、三辰ト萬象トヲ見ザルガ如シ、

動如雷霆。

訓讀 動くこと雷霆の如く、

雷霆ノ震動スルハ、天地モクツガヘルホドナレドモ、何處ヨリ鳴ルト云フアリドコロハ知リガタシ、兵ノ震動スルモ、カクノ如ク、乘ズベキ勢アツテ、動クトキハ、スミヤカナルコト雷霆ノ如クナリ、太公ノ云フ、震雷耳ヲ掩フニ及バズ、唐ノ李筌ガ云フ、疾雷耳ヲ掩フニ及バズト、ミナ急速ナルコトヲ云フ【集註】ニ云フ、敵ノ機乗ズベキコトアレバ、奮ヒ動ヒテ出デテ交接シ、竝ビ至ル者、亦タ是レナリ●勝久按ズルニ、動クコト雷霆ノ如シトハ、正ニ是レソノ動クコト謀ヲ藏メテ、以テ奮フ、故ニ疾クシテ應ズルニ及バズ、コレハ是レ不虞而至ノ意、謂ユル疾雷耳ヲ掩フニ及バズト云フ亦タ是レコノ意ナリ【彙解】ニ、陳大士ガ云フ、風火雷霆ハ、奇ヲ用フルヲ以テ分ヲ言フ、山林ト難知トハ正ヲ用フルヲ以テ合ヲ云フ、奇正分合、變化ヲ爲スコトカクノ如シ、

掠郷分衆。

訓讀 郷を掠むるに衆を分つ、

掠ハ、カスメ取ルナリ、郷ヲ掠ムルトハ、糧ヲ敵ニ因ルナリ、衆ヲ分ツトハ、兵ヲ分ツテ四方ノ村々ヘツカハシ、又ハ敵ノ來ラント思フトコロヘ手當ノ備ヲナシテ、里々村々ノ民屋ヲ追ヒ掠メテ、兵糧雜物ヲ取ルナリ【彙解】ニ、陳氏ガ云フ、夫レ郷邑村落一處ニアラザルニヨツテ、ソノ備ナキヲ察シ、兵ヲ分ツテ、之ヲ掠ム●張預ガ云フ、兵ヲ用フルノ道、大率ツトメテ糧ヲ敵ニヨル、然レドモ、郷邑ノ民、積ムトコロ、多カラズ、必ズ兵ヲ分ツテ、トコロニシタガツテ、コレヲ掠ム、乃チ用タルベシ【直解】ニ云フ、郷野部落ノ糧ヲ掠メ取ルニハ、マサニ吾ガ兵衆ヲ分ツテ往クベシ、後篇ニ掠ニ於饒野、三軍足食ト云フ、是レナリ●一説ニ、郷中得ルトコロノ物ヲ、衆人ニ分チ與フルナリ●或人

廓地分利。

訓讀 地に廓いて利を分つ、

ノ云フ、衆ニ分チ與フルノ説、大將人ノ心ヲ取ルノ佳術ト云ヘドモ、乃チ軍争ノ要道ニアラズ、若シ村野ヲ掠ムルノ期ニアタルコトヲ得バ、軍衆財ヲ争ヒ、偏俾慾ヲ専ニス、故ニ法令差ヤミダレ、戒謹略ボ怠ル、故ニ取掠日ヲ歴テ、徐滯スルトキハ、我が軍、間隙ヲ生ジテ、返ツテ、敵ノ爲ニ襲ハル、故ニ、コトゴトク兵衆ヲ分チ遣シテ、暫時ニ取掠スベシ、危地ニ拘々トシテ自ラ害ヲ招クコトナカルベシ【直解】ノ説、最モ安シ、

懸權而動。

訓讀 權を懸けて動く、

衡ニカケテ銖兩ヲ知ルゴトクニ、敵勢ノ虛實衆寡ヲ能ク稱量シテ、舉動スルナリ●凡ソ兵家ノ動クコト機ニシタガヒ、

變ニ應ジ、物ヲ量リ、施シテ平カニス、モト以テ豫メ定ムベカラズ、亦タ以テニハカニ動クベカラズ、故ニ、コノ權ヲ懸ケテ動クコトヲ説ク●孫子説ク、勝兵ハ鎰ヲ以テ銖ヲ稱ルガ如シト、便チ是レ權ヲ懸ルノ意、是レ眞ニコノ權アルニアラズ、懸クルコト那裡ニアツテ、然シテ後ニ、兵ヲ用フ、只ダ是レ、彼己ノ間、オノオノ輕重分量アリ、我ヨク分別シ得テ、マサニ便チ是レ權ヲ懸ケテ動キ了ル●先師、既ニ説ク、權ハ即チ是レ心ヲ講ズト、言フハ、兵ヲ用フルノ心、權ノ心ナキガゴトシ、故ニ能ク虛靈ニシテ滯ラズ、物來レバ順ツテ動ク、自然ニ輕重爽ハズ、唯ダ、事ナケレバ、不倚ノ慮衷ニ在リ、故ニ事アレバ不易ノ定理アリ、蓋シ無心ハ能ク有心ヲ定ムト、懸ノ字、甚ダ妙ナリ、當ニ細ニ玩ブベシ●勝久竊ニ按ズルニ、懸權ノ二字、諸家ノ注解、明カナラズ、爲ニ之ヲ歎ズ、未ダ孫子ノ本意ニ至ラズシテ、兵法ノ樞紐ヲ忽ニスルコトヲ、蓋シ、權ハ以テ物ノ宜シキヲ稱ツテ、一定ニ膠セズ、兵ヲ用フル者、事々物々、一動一靜、權ヲ懸ケテ、以テ敵ヲ量ツテ、而シテ後ニ舉動スルニ非ズト云フコトナシ、固ニ預メ定ムベカラズ、又ニハカニ動クベカラズ、故ニ先輩既ニ言フ、唯ダアキラカニ將ノ賢愚ヲ察シ、敵ノ輕重ヲ權量シテ、然シテ後ニ動クト、懸ノ字、是レ上ヲ移シ、下ヲ移シ、機ニ隨ヒ、變ニ應ジ、一ヲ執ルコトヲ得ザルノ意ナリ●或人ノ云フ、權ヲ懸クルコト如何、云ク、即チ是レ心ノ明察ニシテ裁度アルトコロ、是レナリ【彙解】ニ、李筌ガ云フ、權ハ量秤ナリ、敵ノ輕重、吾ト銖鎰ノ別アレバ動ク、夫レ先ヅ動クヲ容トシ、後ニ動クヲ主トス、客難アツテ、主ハ易シ【尉繚子】ニ云フ、敵ヲ權リ、將ヲ審ニシテ、而シテ後ニ舉グト、亦タ是レ權ヲ懸クルノ意ナリ【武經通鑑】ニ云フ、權ハ稱錘ナリ、勝負ヲ稱量スルコト、已ニ定マツテ而シテ後ニ動クナリ●或人ノ云フ、一權ノ字、至ツテ重シ、之ヲ得ルノ人、亦タ鮮シ、

先知迂直之計者勝。此軍爭之法也。

●訓讀 先づ迂直の計を知るものは勝つ、これ軍争の法なり、

迂ハ、マガレルナリ、直ハ、マツスグナリ、迂ヲ以テハ直トシ、直ヲ以テハ迂トスル、之ヲ迂直ノ計ト云フ、凡ソ敵ト利ヲ争フ、必ズ先ヅ迂ヲ以テ直トシ、直ヲ以テ迂トスルノ計ヲ知ル者ハ、乃チ能ク時ニシタガヒ、宜シキヲ制シテ、以テ勝ヲ取ル、コレ謂ユル軍争ノ法ナリ【大全】ニ云フ、謂ユル計ハ、即チ上ノ文迂途誘利ノ計ナリ、先知ノ二字ノ上ヲ重ンズ、スベテ是レ、迂直ノ計ヲ以テ人ヲ愚ニス、故ニ我以テ後レテ發シ、先ツテ至ルコトヲ得、人ノ意料ノ表ニ出ヅ●勝ノ字、上ノ數節ヲ承ケテ言フニ過ギズ、見得タリ、上面ノ風火雷震、分合變動、交隣地利、何ヲ以テカ、コ、ニ至ラン、先ヅ迂直ノ計ヲ知ルヲ以テノ故ナリ、コノ一句、乃チ是レ、スベテ上ヲ承ケテ嘆美スルノ詞ナリ、然ラズンバ、上ノ句ト何ゾ別タンヤ●勝久按ズルニ、兵以テ詐立ト云フ以下ハ、軍争ノ法ニヨツテ、概ネ之ヲ數フ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、言フハ、軍争ハ、先ヅ遠近迂直ヲ計ルベシ、然シテ後ニ、以テ勝ツコトヲナスベシ、ソノ計量ノ審ナルコト、權ヲ衡ニ懸ケテ、錙銖ヲ失ハザルガ如クニシテ、然シテ後ニ、以テ動イテ勝ヲ取ルベシ、コレ乃チ軍争ヲ争フノ法ナリ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、軍争ノ法ハ外援ヲ結ビ、地形ヲ審ニスルニアルコトヲ云フ、ソノ要ハ、先ヅ郷導ヲ得ルニアリト、

軍政曰。

●訓讀 軍政に曰く、

軍政トハ、軍ノ舊典、孫子ヨリ以前、古シヘノ軍書ト云フコトナリ、三略ニ、軍議軍勢ト云フノ屬、亦タ此意ナリ、

言不相聞。故爲之金鼓。

●訓讀 言相聞かず、故に之が爲に金鼓す、

按ズルニ【集註】ニ、之ノ字ヲ脱ス、今、世本ニ從フ●金ハ鉦鐸ナリ、ソノ音聲ヲ聞イテ、以テ耳侯トシ、坐作進退、

鐸



金



鼓



視不相見。故爲之旌旗。

訓讀 視るに相見えず、故に之が爲に旌旗す、

疾徐疏數、ミナ其節アリ、凡ソ軍中地ヒロク、人多キトキハ、互ニ詞ヲ以テ相通ズルコト叶ハズ、言語相聞コエガタシ、故ニ一手一手ノ備、金鼓ヲ置イテ、進ム相圖ニハ、鼓ヲ一同ニ擊ツテ士卒ヲ進メ、退クトキニハ、金ヲ一同ニ鳴ラシテ、三軍スミヤカニ退ク、凡ソ士卒ノ進退動靜、金鼓ニヨラズト云フコトナシ、ソノ聲、通ジガタキヲ以テ、三軍ノ爲ニ金鼓ヲ鳴ラストナリ●按ズルニ【韻會】ニ云ク、軍行ノ鉦鐸ヲ金ト云フ【釋名】ニ云フ、金ハ禁ナリ、進退ノ禁ヲナスナリ、鐸ハ【說文】ニ大鈴ナリ【韻會】ニ、鈴ノ屬、金鐸ハ金鈴金舌、軍法ニ之ヲ用フト●又按ズルニ【前漢律曆志】ニ、皮ヲ鼓ト云フ、師古ガ云フ、鼓ハ動ナリ、孔氏ガ云フ、凡ソ軍ノ進退、ミナ鼓ヲ以テ動キ、鉦ヲ以テ止ム【帝王世紀】ニ云フ、黃帝、夔ヲ殺シ、ソノ皮ヲ以テ、鼓ヲ作ル【黃帝內傳】ニ云フ、帝、蚩尤ト戰フ、玄女、帝ノ爲ニ夔牛ノ鼓ヲ製ス、又帝ニ請ウテ、鼓鑿ヲ製シ、以テ雷霆ニアツト●勝久按ズルニ【武經開宗】ノ圖說ニ載スルトコロノ金ノ圖ハ、陣鐘ト號シテ、陣中ニテ十二時ヲ告ゲ、或ハ當世ノ半鐘ノタグヒニシテ、別ニ相圖約束ヲ告グルノ鐘ナリ、誤リ見ルコトナカレ、全ク士卒進退ニ用フル金ニアラズ、作者山中氏、何ノ意アツテ、之ヲ軍爭ノ金トスルヤ、笑フベシ、亦タ鼓ノ圖モ、我が本朝ノ圖ニシテ、異國ノ製ヲ圖セズ、詳ニ【三才圖繪】【武備志】及ビ【圖書編】等ヲ見ルベシ、

旌旗ハ、ソノ指シ招クニヨツテ、士卒タガヒニ見エザルニハ、旌ヲ立テ、以テ目候トスルナリ、去ルニ依ツテ、相圖ノ旌アリ、約束ノ旌アリ、旌旗ノ圖ハ、詳ニ作戰ノ篇ニ出ス、故ニ今コ、ニ略ス●按ズルニ、旗ノ色、ソノ法五ツアリ、一ニ赤ハ南方、二ニ玄ハ北方、三ニ青ハ東方、四ニ白ハ西方、五ニ黃ハ中央ナリ、旌ヲ教フルノ法明カナルトキハ、士卒之ヲ心ニ守ル、若シ令ノゴトクナラザル者アレバ斬ル、之ヲ節制ノ兵ト云フ【登壇必究】ニ云フ、凡旌幟製ハ八方、則色雜而衆目難辨、如以東南西北爲名、則愚民一時迷失方向、即難認矣、惟左右前後、屬一人之身、凡面所向、謂之前、則用紅旗、即方南、行爲火、火之色屬紅、神爲朱雀、卦爲離、凡面所背、謂之後、則用黑旗、即方爲北、行爲水、水之色屬黑、神爲玄武、卦爲坎、凡左手所指、謂之左、則用青旗、即方爲東、行爲木、木之色屬青、神爲青龍、卦爲震、凡右手所指、謂之右、則用白旗、即方爲西、行爲金、金之色屬白、神爲白虎、卦爲兌、凡脚下所立、謂之中央、則用黃旗、即方爲中、行爲土、土之色屬黃、神爲勾陣、卦爲太極、凡人一身皆有、左右手前面背後中央、此人人可曉、若舉黃旗、則是中軍欲變動、聽號令施行、若舉紅旗、則是前營兵欲變動、聽號令施行、若舉黑旗、則是後營兵欲變動、聽號令施行、若舉青旗、則是左營兵欲變動、聽號令施行、若舉白旗、則是右營兵欲變動、聽號令施行、但舉某方旗、但要下向某方、看、但舉黃旗、四面但要向中看、若見五方旗、但舉各營四方、各照本方、向外執立、聽號令施行、凡旗點向何方、隨其所點向往、旗不定不止、旗不伏不坐、善哉、孫武子、教宮嬪曰、汝知、而左右手心背乎、嗚呼此教戰之指南也、

夫金鼓旌旗者。所以一人之耳目也。

訓讀 夫れ金鼓旌旗は、人の耳目を一にする所以なり、

夫レ四ツノモノハ、衆人ノ耳目ヲ齊ニスル所以ナリ、コハ是レ、一ハ人ノ耳目、之ヲシテ視聽均齊セシム、旌ハ以

テ令ヲ出シ、旗ハ以テ號ニ應ズ、マサニ進ムベクシテ進マザル者、マサニ退クベクシテ退カザル者ハ、之ヲ斬ル【**彙解**】ニ、李筌ガ云フ、鼓ハ進ミ、鐸ハ退キ、旗ハ賞シ、旗ハ罰ス、耳、金鼓ヲ聽キ、目、旌旗ヲ見ル、故ニ亂レズ、勇怯進退スルコト能ハザル者ハ、旗鼓ノ正シキニ出ヅ【**張預**】ガ云フ、夫レ兵ヲ用フルコト既ニ衆ク、地ヲ占ムルコト必ズ廣ク、首尾相遠ニシテ、耳目接ラズ、故ニ金鼓ノ色ヲ設ケテ、之ヲシテ相聞カシメ、旌旗ノ形ヲ立テ、之ヲシテ相見セシム、視聽均齊ナルトキハ、百萬ノ衆ト云ヘドモ、進退一ノ如シ、故ニ【**關**】衆如【**關**】寡、形名是也【**勝久**】按ズルニ、金鼓旌旗ハ、皆士卒ノ進退ヲト、ノフルノ具ナリ、鼓ハ以テ氣ヲ作シ、金ハ以テ怒ヲ抑フ、蓋シ鼓ハ陽ニ象ル、故ニ之ヲ播ツトキハ、三軍ノ士、志氣コトゴトク奮發ス、之ヲ以テ和漢古今ノ兵法、兵ヲス、メ、敵ニアタルトキハ、必ズ鼓ヲ鳴ラシテ、士氣ヲ發ス、鼓法、五ツアリ、一ニハ兵ヲ持ツ、二ニハ陣ヲ結ブ、三ニハ行ク、四ニハ【**關**】フ、五ツニハ急鬪ス、コレ漢ノ鼓法ナリ、本朝中古ノ鼓法、大旨カクノ如シ、且ツ之ヲ擊ツニ、序破急ノ三段アリ、九字文ニ表ス、金ハ陰ニ象ル、故ニ金ヲ擊ツトキハ、諸隊コトゴトク行ヲ止メ、兵ヲ治ム、之ヲ以テ、軍中金ヲ鳴ラストキハ、必ズ兵ヲ治ム、金法亦タ五ツアリ、一ハユルク戦ヒ、二ハ止マリ、三ハ退キ、四ハ背キ、五ハ急背ス、本朝、亦タ一二三四五ノ約束アリ、今之ヲ略ス、

人既專一。則勇者不得獨進。怯者不得獨退。此用衆之法也。

【**訓**】人既に專一なれば、勇者も獨り進むことを得ず、怯者も獨り退くことを得ず、これ衆を用ふる法なり、コレ言フハ、士卒萬兵ノ心專一ナルハ、金鼓旌旗ノ號令ニアリ、凡ソ鼓ヲ擊ツトキハ進ミ、金ヲ擊ツトキハ止マリ、右ヲ麾クトキハ右シ、左ヲ麾クトキハ左ス、勇怯以テ獨り先ズベカラズ【**彙解**】ニ云フ、士卒心ヲ專ニシ、意ヲ一ニスルコト、タゞ金鼓旌旗ノ號令ニ在リ、マサニ進ムベキトキハ進ミ、マサニ退クベキトキハ退ク、一ツモタガフ者

アレバ、必ズ戮ス、故ニ云フ、進マザレド令シテ進ミ、退カザレド令シテ退ク、ソノ罪、惟ダ等シト、尤モ通ジ易シ、

故夜戰多火鼓。晝戰多旌旗。所以變人之耳目也。

【**訓**】故に夜戰には火鼓を多くし、晝戰には旌旗を多くす、人の耳目を變ずる所以なり、火ハ炬火雲火ノ屬、燃ユル火ナリ、鼓ハ鼓ヲ鳴ラシ擊ツナリ、火鼓ノ二ツハ、夜ノ視聽スルトコロ、旌旗ハ晝ノ指揮スルトコロナリ、多クストハ、多ク疑兵ヲ設ケテ、火鼓止マズ、旌旗相續クルナリ、至ラザルトコロト云ヘドモ、亦タ陣シテ之ヲ疏列ス、變ハ亂ルト云フ意ナリ、多ク疑惑ノトコロヲ設ケテ、以テ敵人ノ耳目ヲ亂ストキハ、敵、我が衆寡虛實奇兵伏兵ノアルトコロヲ測ルコトナシ、故ニ能ク我ニ向ツテ備ヲナスコト能ハズ【**夜**】ハ乃チ陰晦ノ時ナリ、唯ダ火乃チ明カニ、鼓乃チ震フ、故ニ戰必ズ火鼓ヲ多クス【**晝**】晝ノ戰、夜ノ戰ニカンガフレバ同ジカラズ、凡ソ晝ハ目ヲ以テ、事ヲ用フ、旌旗多カラザルトキハ、敵人ノ目ヲ變亂スルコト能ハジ【**按ズルニ**】【**彙解**】ニ、陳仁隅ガ云フ、人ヲ愚亂スルトコロ、只ダ一ノ多ノ字ニ在リ、蓋シ多キトキハ、虛實ニ迷惑シテ、敵ヨク測ルコト能ハズ【**或人**】ノ云フ、人ノ耳目ヲ變ズル人ノ字【**講義**】ニ、我が兵衆トス【**直解**】【**開宗**】トモニ、敵人トス、蓋シ晝ノ戰ニハ旌旗ヲ多クス、我が衆、之ヲ見テ、必ズ勇猛ノ心ヲ生ズ、是レ我が兵ノ耳目ヲ變ズ、敵人ノ之ヲ見テハ、必ズ怯恐ノ心ヲ生ズ、コレ敵人ノ耳目ヲ變ズルナリ、夜ノ戰、之ニ效ヘ、故ニ、宜シク兩説ヲ兼テ、之ヲ用フベシ、

三軍可奪氣。

【**訓**】三軍は氣を奪ふべし、上ノ段ハ、大旨治軍ノ法ヲ云フ【**按ズルニ**】【**集註**】ニ、三軍ノ字ノ上ニ故ノ字アリ、今、世本ニ從フ【**氣**】トハ、三軍ノ

士卒タノンデ戰フトコロノ者ナリ、氣ヲ奪フトハ、ソノ銳勇ヲ奪フナリ、三軍ハ氣ヲ以テ戰ヲナス、故ニ勝ニ乘ズルノ銳氣アル者、衆ノ驕氣ヲタモツトアリ、死ヲ決スルノ怒氣アル者アリ、理直ノ壯氣アル者アリ、之ヲ奪フコトナクンバ、彼ト戰フコト勿レ、壁ヲ堅クシ、固ク守ツテ、或ハ巧ニ奇伏ヲ設ケテ、ソノ鋒ヲ挫キ、或ハ恩信ヲ以テ、之ヲ懷ケ、ソノ氣ヲ折ク、皆以テ敵ノ氣ヲ奪フベシ、彼ガ氣既ニ衰ヘテ、然シテ後ニ、吾ガ盛氣ヲ鼓シテ、以テ之ニ乗ジテ、勝ヲ取ルベシ【群書拾唾】ニ云ク、三軍ハ前軍中軍後軍ナリ、又云フ、三軍ハ二萬七千五百人ト【棠解】ニ張預ガ云フ、氣ハ戰ノ特ムトコロナリ、夫レ金、稟血ヲ生ジ、鼓、鬪争ヲ作シテ、死スト云ヘドモ願ザルモノハ、氣ノ然ラシムルナリ、故ニ兵ヲ用フルノ法、若シソノ士卒ヲ激シテ、上下ヲシテ同ジク作ラシムルトキハ、ソノ鋒、當ルベカラズ、故ニ敵人斯ニ來ツテ、氣銳キトキハ、且ツ以テ戰ハズシテ、之ヲ挫ク、ソノ衰倦ヲ伺ウテ、而シテ後ニ討ツ、故ニ彼ノ銳氣、以テ奪フベシ【淮南子】ニ云フ、將、勇ヲ充チテ敵ヲ輕ンジ、卒精銳ニシテ戰ヲタノシム、三軍ノ衆、百萬ノ師、志、青雲ヲ厲マシ、氣、颯風ノゴトク、聲、雷霆ノ如ク震フ、一説ニ、積ミ踰エテ、威ヲ敵人ニ加フ、之ヲ氣勢ト云フ【吳子】ニ云フ、三軍ノ衆、百萬ノ師、輕重ヲ張り説クコト一人ニ在リ、コレヲ氣機ト云フ、故ニ氣ヲ奪フモノ待ツトコロアリ、乘ズルトコロアルモノハ可ナリ【尉繚子】ニ云フ、氣實スレバ戰ヒ、氣奪ハルレバ走ル、之ヲ云フ【陰符經】ニ云フ、含生ノ類ハ氣ニ在リト云フ、亦タ是レ此意ナリ【李靖軍鏡】ニ云フ、守ル者ハ、タゞ其壁ヲ完ウシ、ソノ陣外ヲ堅ウスルノミニアラズ、必ズ吾ガ氣ヲ守ツテ待ツコトアリ、コノ故ニ、ソノ氣ヲ守ルモノハ、常ニ吾ガ氣ヲ養ツテ、銳盛ニシテ衰ヘザラシム、然シテ後ニ、彼ガ氣、得テ奪フベシ【講義】ニ云フ、三軍ノ氣ハ三軍ノ勇ナリ【直解】ニ、氣ハ三軍ノ衆、持シテ戰フトコロナリ●或人ノ云フ、前説信ジガタシ、下ノ文暮氣歸ノ句ニ應ゼズ、蓋シ氣ハ發轉運動底ナリ、故ニ始ハ銳ク、中頃ハ情リ、終ハ倦ム、直解ノ説、較ヤ是ナリ、

將軍可奪心

訓讀 將軍は心を奪ふべし、

心ハ三軍ノ大將主トシテ謀ルトコロナリ、心ヲ奪フトハ、ソノ大將ノ志慮ヲ奪フナリ、主帥ハ、心ヲ以テ主トス、心靜ニシテ、安キトキハ、思慮オノヅカラ精シク、專ニシテ、利害ヲ見ルコト明晰ナリ、心ヲ奪フトハ、或ハ之ヲ激シテ怒ラシメ、或ハ之ヲ卑ンジテテラゴラシメ、或ハ之ヲ煩ハシテサワガシメ、或ハ之ニ同ジテ疑ハシメ、或ハ之ニ震ツテ怖レシメテ其心ヲ亂シ奪フナリ、凡ソ人ノ心、一ツモコ、ニアレバ、神明ノ地虛クシテ、機謀オノヅカラ淺シ【集註】ニ、張預ガ云フ、心ハ將ノ主トスルトコロ、夫レ治亂勇怯、皆心ニ主トス、故ニ能ク敵ヲ制スル者ハ、之ヲ撓マシテ亂レシメ、之ヲ激シテ惑ハシメ、コレヲ近ツケテ懼レシム、故ニ彼ガ心謀、以テ奪フベシ、傳ニ云フ、人ニ先ツテ人ノ心ヲ奪フコトアリト、ソノ本心ノ計ヲ奪フヲ云フナリ【軍鏡】ニ云フ、攻ムルトハ、タゞ其城ヲ攻メ其陣ヲ擊ツテ敗ルノミニアラズ、必ズ其心ヲ攻ムルノ術アリ、謂ユル其心ヲ攻ムルモノハ、常ニ吾ガ心ヲ養ツテ、安閑ニシテ亂レザラシメ、然シテ後ニ、彼ガ心、得テ奪フベシ【直解】ニ云フ、必ズ能ク吾ガ氣ヲ守ツテ、銳盛ニシテ衰ヘザラシメ、然シテ後ニ、以テ彼ガ氣ヲ奪フベシ、能ク吾ガ心ヲ養ツテ、閑靜ニシテ亂レザラシメテ、然シテ後ニ、以テ彼ガ心ヲ奪フベシ、氣ヲ奪ハルトキハ、戰ニツタナク、心奪ハル、トキハ、謀亂ル、下ナルモノ戰フコト能ハズ、上ナル者ハ謀ルコト能ハズ、上下怯亂スルトキハ、吾、一舉ニシテ、之ニ乗ズ、

是故朝氣銳

訓讀 この故に朝氣は鋭し、

氣ハ軍ノ氣勢、衆卒ノ物ニアタツテ發動スルトコロナリ、下ノ文、之ニ倣ヘ、朝ノ氣ハ始ノ氣ナリ、凡ソ息養後ノ氣、ミナ之ヲ朝氣ト云フ、朝氣未ダ鋭カラザルモノハアラジ●凡ソ朝ノ字ヲ以テ平旦トナシ、暮ノ字ヲ以テ昏夜トナシテ見ルベ

カラズ、凡ソ人物々過ムルベカラザルノ生氣アルハ皆朝ナリ、故ニ朝暮ハ始末ヲ以テ言フ、早晚ヲ以テ辭トスルニアラズ、誤リ見ルコト勿レ、

晝氣惰。

晝氣は惰る、

王哲云フ、漸ク人少シキ怠ル、コレハ是レ、コ、ニ至ツテ、人力困倦シテ、氣必ズ怠惰シ、銳氣漸ク衰フ●孟氏ガ云フ、朝ノ氣ハ初氣ナリ、晝氣ハ再ビ作ルノ氣ナリ、暮氣ハ衰竭ノ氣ナリ、

暮氣歸。

暮氣は歸る、

朝ハ其始ヲ云フ、晝ハ其中ヲ云フ、暮ハ其終ヲ云フ、言フハ、兵始ハ銳シ、久シキハ惰ツテ歸ランコトヲ思フ、故ニ擊ツベシ、是レ必ズ復タ戰フノ理ナケレバナリ【講義】ニ云フ、氣ニ朝晝暮アリ、コノ三ツノ者ハ、一日ヲ指シテ言フニアラズ、初中終ヲ指シテ言フ、凡ソ、物、始ハ盛ニ、次ハ微ニ、末ハ衰フ、ソノ氣、亦タ然リ、朝ハ始マル氣ナリ、故ニ銳シ、銳キトキハ當ルベカラズ、故ニ始ラク之ヲ避ケテ、擊ツコト勿レ、晝ハ之ニ次グ、故ニ惰ツテ未ダ歸ラズ、暮ニ至ツテ、惟ダ惰ルノミニアラズ、又且ツ歸息セント欲スルノ意アリ、ソノ怠ルコト愈ヨ甚シ、

故善用兵者。避其銳氣。擊其惰氣。此治氣者也。

訓讀 故に善く兵を用ふる者は、その銳氣を避け、その惰氣を撃つ、これ氣を治むるものなり、
按ズルニ、世本ミナ故ノ字ナシ、上ノ文ヲ見來ルニ、當ニ故ノ字アルベシ、今【集註】ノ說ニ從フ【直解】ニ云フ、夫

レ氣ハ三軍ノ恃ンデ戰フトコロノ者ナリ、我が氣盛ナルトキハ、以テ敵ニ勝ツベシ、彼ガ氣、衰フルトキハ、我が爲ニ勝タル、敵人初メテ來ル、新氣必ズ盛ナリ、我、シバラク之ヲ避ケ、又マサニ我が氣ヲ治メテ、少シモ衰ヘザラシメ、敵氣ノ惰リ歸ルヲ待ツテ之ヲ擊ツトキハ、往クトシテ、勝タズト云フコトナシ●一說ニ、朝ノ氣ハ、ソノ始メテ至ルニ喩フ、晝ノ氣ハ、ソノ中衰フルニ喩フ、暮ノ氣ハ、ソノ困倦ニ喩フト●或人ノ云フ、凡ソ人ノ氣、初メ來ツテ新ニ至ルハ勇ニ銳シ、陣久シクシテ、人倦ムトキハ衰フ、故ニ善ク兵ヲ用フル者ハ、ソノ銳盛ニアタツテ、堅ク守ツテ、以テ之ヲ避ケ、ソノ惰リ歸ルヲ待ツテ、兵ヲ出シテ、以テ之ヲ擊ツ、コレ謂ユル善ク己ガ氣ヲ治メテ以テ人ノ氣ヲ奪フモノナリ【講義】ニ、陸贄ガ云フ、兵ハ氣ヲ以テ主トス、聚マルトキハ用フ、散ズルトキハ消ス、是レ之ヲ治ムル所以ノ法ナリ、知ラズンバアルベカラズ●勝久按ズルニ、杜牧ガ注ニ、凡ソ陽氣ハ子ニ生ジテ、寅ニ至ツテ段段成リ、午ニ至ツテ衰ヘ、申ニ至ツテ伏ス、凡ソ晨朝ハ陽氣初メテ盛ナリ、ツノ來ルコト必ズ銳シ、故ニ之ヲ避ケテ、ソノ衰伏ヲ待ツテ、之ヲ擊ツトキハ、必ズ勝ツト、陳暉亦タ云フ、辰巳ニ陣ヲ列ネ、午未ノ刻ニ至ツテ、未ダ勝タズンバ、申酉ニ至ツテ勝ツベシ、午未ニ陣ヲ列ネ、申酉ニ至ツテ未ダ勝タズンバ、必ズシモ晨且ニシテ、陽氣トナシ、申午ニシテ衰氣トナスコトヲ事トシ用ヒズト、二說トモニ誤レリ、信ズルコト勿レ、

以治待亂。以靜待譁。此治心者也。

訓讀 治を以て亂を待ち、靜を以て譁を待つ、これ心を治むるものなり、

治トハ、號令法度ノ正シキヲ云フ、亂トハ、政令一ナラズ、賞罰明カナラズ、將士正シカラザルヲ云フ、譁ハ旌旗錯雜シ、行伍ト、ノホラザルヲ云フ、凡ソ我が整治ヲ以テ、敵ノ擾亂ヲ待チ、我が清靜ヲ以テ、亂ノ喧嘩ヲ待ツ、コレ善ク己ガ心ヲ治メテ、敵人ノ心ヲ奪フモノナリ、心ハ一身ノ主宰、心安キトキハ治マリ、心定マルトキハ靜ナリ、主將

ヨリ士卒ニ至ルマデ、皆ソノ心ヲ治メズト云フコトナシ、行伍ヨリ整齊シ、號令嚴肅ナルハ、是レ治マツテ靜ナルナリ、治マツテ靜ナルトキハ、心濟ク意閑アリ、以テ機ヲ見ツベク、以テ變ニ應ズベク、以テ物ヲシヅムベク、往クトシテ心ノ用ヲ得ズト云フコトナシ、縱横ニシテ部伍ナク、喧囂ニシテ號令ナシ、コレ亂ニシテ譁ナリ、亂ニシテ譁ナルトキハ、方寸亦タ之ニヨツテ擾々タリ、故ニ我が行伍ヲ治メ、我が號令ヲツ、シミ、以テ敵人亂譁シタルヲ待ツテ、之ヲ擊ツ、是レ之ヲ心ヲ治ムト云フ【講義】ニ云フ、心ヲ治ムルノ術、亦タ彼己ヲ量ツテ、之ヲナス、己治マツテ彼亂レ、己靜ニシテ彼譁シ、心ヲ治ムルノ法、己ニ之ヲ得タリトス、太宗ノ曰ク、朕、カツテ陣ニ臨ンデ、先ヅ亂ノ心ト己ガ心ト、孰レカツマビラカナルトヲ料ル、心ヲ治ムルノ法、誠ニ要法ナリ、治ハ號令法度ノ正シキナリ、靜ハ軍士齊肅ニシテ聲ナキナリ、己惟ダ先ヅ其法ヲ正シウス、故ニ以テ、彼ガ亂ヲ待ツベシ、惟ダ先ヅ其衆ヲツ、シム、故ニ以テ彼ガ譁ヲ待ツベシ、

以近待遠。以佚待勞。以飽待饑。此治力者也。

近ハ吾ナリ、遠キハ敵ナリ、佚勞飽饑、是レ同ジキナリ、敵、遠方ヨリ來ツテ、行列モ未ダ定マラズンバ、之ヲ擊ツベシ、己ガ佚ヲ以テ、敵ノクタビレ疲カレタルトコロヲ討ツベシ、己ガ飽キタルニテ、敵ノ糧食トボシク饑エタルトコロヲ擊ツベシ、是レ力ヲ治ムルノ術ナリ、力ヲ治ムルノ法ハ、餘アルヲ以テ、不足ヲ待ツナリ、己ニ餘アリテ、敵ノ足ラザルトキ、勝ツベシ、治マルニヨツテ、待ト云フ字ニ心ヲツケテ見ルベシ、近ト飽トハ、己ガ力ニ餘アルナリ、遠ト勞ト飢トハ、敵ノ力ノ足ラザルナリ、畢竟、餘アツテ、足ラザルヲ攻ムルヲ要トス【彙解】ニ、張預ガ云フ、近キハ以テ遠キヲ待チ、佚ハ以テ勞ヲ待チ、飽ハ以テ飢ヲ待チ、誘ハ以テ來ルヲ待チ、重ハ以テ輕キヲ待ツ、コレ謂ユル善

訓讀 近を以て遠を待ち、佚を以て勞を待ち、飽を以て饑を待つ、これ力を治むるものなり、

ク己ガ力ヲ以テ人ノ力ヲ困ムルナリ、

無邀正正之旗。勿擊堂堂之陣。此治變者也。

訓讀 正正の旗を邀ふるなかれ、堂堂の陣を撃つなかれ、これ變を治むるものなり、

正正ハ整齊ナリ、諸軍諸備、旌ノアシナミ、イカニモ正々トソロヒクロミテ、旗色ノ善キヲ云フ、堂堂ハ高大ナリト註シテ、イカニモ盛ナル勇猛ノ氣、陣頭ニアラハレ、士卒鏖ヲ一樣ニカタムケ張り、設ケタル弓ノ如クナル備、之ヲ堂々ノ陣ト云フ【論語】子張篇ニ、堂堂乎張也、朱子ノ註ニ、堂々ハ容貌ノ盛ナルナリト、凡ソ其軍堂堂トシテ、行陣廣大ナル、コレ節制ノ兵、強クシテ定ナルモノナリ、變ヲ治ムルモノハ、可ヲ見テ進ミ、難ヲ知ツテ退ク、寔ニシテ之ニ備ヘ、強ニシテ之ヲ避ク、必ズ變通ヲ識ルベシ、兵ハ敵ニ遇ウテ戰フト云ヘドモ、然レドモ、時トシテ、之ヲ避ケテ、トモニ戰ハザルモノアリ、是レ權變ノ道ナリ、故ニ云フ、是レ變ヲ治ムルモノナリト●勝久按ズルニ、正正ノ旗ト云ヒ、堂堂ノ陣ト云ヒ、モトニツニアラズ、正正ノ旗ナルモノハ、必ズ堂堂ノ陣ナリ、堂堂ノ陣ナルモノハ必ズ、正正ノ旗ナリ●軍、小勢ヲ以テ云フニアラズ、五百或ハ千ノ小兵ト云ヘドモ、シカモ亦タ正正ノ旗アリ、堂堂ノ陣アリ、堂堂ノ陣ハ、士卒ノ能ク一同ニト、ノツテ、戰ニ勇ム氣ノ外ヘアラハレ、將卒戰ヲ胸中ニ持ツモノナリ、正正ノ旗ハ諸軍手分手配全クヨクシテ亂レズ、行伍一樣ナルニヨツテ、諸備ノ旗ノ手亂レズ、總旗前掛ニナリ、旗ノ手揃ツテ、左ヘマガリ右ヘカヘラズ、直ナルヲ云フ、我が本朝ノ軍詞ニ旗色ノアシキト云フハ、旌ノ總ジテアチノキ、或ハ左シ、或ハ右シテ、一樣ナラザルヲ云フ、備ノシラケシクラムナドト、斥候詞ニ云フモ、是レナリ、士卒前掛ニナリ、シコロヲ傾ケ、將ノ下知ヲ待ツノタグヒ、之ヲ備ノシクラムト云フ、士卒アチノキ、或ハ右ニ向キ、左ヘ向ヒ、互ニ耳語合ヒテ、諸備カシマシクドヨメキ、人ノ往來シゲキタグヒ、之ヲ備ノシラムト云フ、戰ヒ敗ルルノ備ナリ、正

正ノ旗、堂堂ノ陣ハ、四頭八尾、觸ル、トコロ、カシラトナルノ正シキ備ヲ云フノミ【直解】ニ云フ、氣ヲ治メ、心ヲ治メ、力ヲ治ムルハ、兵家ノ常ナリ、正大ノ兵ニ遇ウテ、引イテ之ヲ避クルハ、常理ニアラズ、故ニ變ト云フ●勝久按ズルニ、兵ヲ用ヒテ變ヲ知ラズ、強弱ヲツマビラカニセズンバ、敵ニ務メテ未ダ嘗テ敗レズンバアラジ●凡ソ衆ヲ治メ、氣ヲ治メ、心ヲ治メ、力ヲ治メ、變ヲ治ム、コノ五ツノモノハ、勝ヲ争フ所以ノ本ナリ、故ニ篇ノ終ニ詳ニ之ヲ言フ●細ニコノ題ヲ看ルニ、ヒトリ、心ヲ治ムルコトヲ重ンズベシ、心治マルトキハ、氣モ亦タ治マル、力モ亦タ治マル、變モ亦タ治マル、凡ソ氣ノ靡力ノ疲、變ノアラザル、皆心ソノ主宰ヲ失フニヨレリ●又或説ニ云フ、コノ段、或ハ氣ノ上ヲ重ンジ、或ハ心ノ上ヲ重ンジ、或ハ二ツナガラ氣ヲ治メ心ヲ治ムル上ヲ重ンズ、而シテ以テ力ヲ治ムルハ氣ヲ治ムルノ中ヨリ出ヅ、變ヲ治ムルハ心ヲ治ムル中ヨリ看出スト【開宗】ニ云フ、コノ節、オホムネ敵ヲ撃ツノ法ヲ云フ、

故用兵之法。高陵勿向。背丘勿逆。

訓讀 故に兵を用ふるの法、高陵には向ふことなかれ、背丘には逆ふことなかれ、

按ズルニ、張賁ガ校正ノ本ニ、コノ節、高陵勿向ト云フ、以下ノ八句ヲ以テ、九變篇ノ文トス、今按ズルニ、惟ダ太原ノ劉演ガ【武經直解】張賁ガ説ニヨツテ、九篇ノ文トス【講義】【開宗】【彙解】及ビ【改注】【正義】【大全】【翼註】【佐義】等ノ書、ミナ高陵以下ノ八句ヲ以テ、軍爭篇ノ文トス、考フルニ、軍爭篇ノ文トナスベシ、後人ヨク心ヲ付ケテ工夫セヨ、故ニ、今、世本ニ從ツテ【直解】ノ説ヲ取ラズ●大阜ノ陵ト云フ、陵ハタカキ山ナリ、向ハ仰ギ向フナリ、丘ハ土山ナリト註シテ山坂ナリ【四書揚明】ニ云フ、土高キ丘ト云ヒ、大阜ノ陵ト云フ、又按ズルニ【通鑑綱目】卷ノ一百四十二ノ註ニ云フ、大春ヲ岡ト云ヒ、大陵ヲ阜ト云フ、背ハ倚ナリ、逆ハ迎ナリ、言フハ、敵高キトコロニ陣取ツテ居

ラバ仰キ攻ムベカラズ、敵、丘山ニ倚ル、下リ來ツテ戰ヲ求ム、之ヲ逆フベカラズ、蓋シ下ヨリ高キニ赴クモノハ、力トボシク、高キヨリ下キニ赴ク者ハ、勢順ナリ、故ニ向ヒ仰グベカラズ【彙解】ニ、張預ガ云フ、敵高キニ處ツテ陣ヲナス、仰イデ攻ムベカラズ、人馬ノ馳逐、弧矢ノ施發、ミナ便アラズ、故ニ諸葛亮ガ云フ、山陵ノ戰、ソノ高キヲ仰ガズ、敵高キヨリ來ラバ、之ヲ迎フベカラズ、勢順ナラズ、引イテ平地ニ至ツテ、然シテ後ニ合戰セヨト【講義】ニ云フ、夫レ兵ヲ用フルコトハ、害ヲ遠ザケ、利ニ就クニ過ギザルノミ、高陵勿向ト云フヨリ以下、ミナ避クベキトコロナリ、害ヲ避クルトキハ、必ズ其利ヲ得、是レ孫子勿ヲ以テ言ヒ、必ヲ以テ云フトコロノモノ、ソノ可ナラザルトコロ當ニ然ルベキトコロヲ知ラント欲スルナリ、

佯北勿從。

訓讀 佯り北ぐるには從ふなかれ、

按ズルニ【講義】ニ、佯ノ字、佯ニ作ル、蓋シ誤レリ、今之ヲ改ム●佯ツテ、北グルモノハ、敵未ダ衰ヘズ、忽然トシテ奔リ北グ、必ズ奇兵伏兵ヲ設ケテ、我が兵ヲ要シ撃ツノ方便アリ、謹ンデ、將士ニ命ジテ、之ヲ追ヒ逐ハシムルコト勿レ、北ハ、ワシリ走ルナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、敵人奔リ北グレバ、必ズ、ソノ眞僞ヲツマビラカニシテ、之ヲ追フベシ、若シ旗ノ手揃ヒ、鼓ヒトシク應ジ、號令一ナルガ如クンバ、紛々紜々トシテ、退キ走ルト云ヘドモ、敗ル、ニアラズ、必ズ奇アリ、之ニ從フベカラズ、若シ旌ナビキ亂レ、人カマビスシク、馬オドロカバ、是レマコトニ敗レ却クナリ【講義】ニ云フ、兵ニ敗北アリ、未ダ敗レズシテ、先ヅ北グルモノアリ、是レマコトニ敗ル、ニアラズ、佯ツテ北グルマネシテ、人ノ追フヲ誘クナリ、コ、ニシテ之ヲ追ヘバ、必ズ之レガ爲ニ陥ル、故ニ佯り北グルハ追フベカラズ、李典ガ云フ、賊、故ナクシテ退クハ追フベカラズ、コレ佯り北グルモノヲ追ハザルナリ●勝久按ズルニ、

凡ソ敵味方、タガヒニ挑ミ戰フ、戰、未ダ永クカメズ、兵未ダ甚ダ損死セズ、忽然トシテ北ゲ走ルモノハ、コレ必ズ左右後ニ伏兵アリ、或ハ不測ノ謀ア、ツテ、我ヲアザムヒテ追ハシメ、兵疲レ備亂レタルトコロヲ討タント欲スルモノナリ、必ズ從フベカラズ、ヨロシク、兵ヲ治メ、自ラ守ツテ、以テソノ變ヲ待ツベシ、是レ兵法ノ要ナリ、

銳卒勿攻。

訓讀 銳卒は攻むるなかれ、

銳卒トハ、精銳勇猛ノタクマシキ氣アル士卒ナリ、ツ、シテ攻ムルコト勿レ、ソノ鋒アタルベカラズ、シバラク、之ヲ避ケテ、以テソノ銳氣ノ疲レ挫クルヲ待ツテ、之ヲ撃ツベシ【直解】ニ云フ、夫レ士卒精銳ノ氣、時アツテ衰フルヲ待タズシテ、之ニ乘ズ、未ダ敗ヲ取ラザルモノハアラジト、

餌兵勿食。

訓讀 餌兵は食むなかれ、

餌ハエバト訓ズ、凡ソ魚ハ餌ヲ食ツテ亡ブ、兵ハ餌ヲムサボツテ敗ル、敵人利ヲ以テ我ガ兵ヲ餌セント欲ス、ツ、シテ輕シク之ヲ食ムコトナカレ、之ヲ食ヘバ、恐ラクハ、敵ノ爲ニ害セラル、故ニ敵兵ヲ以テ來ツテ、我ヲ釣ルトモ、我從フベカラズ●勝久按ズルニ、餌ハ魚ヲツルノ物ナリ、凡ソ故ナクシテ兵ヲ平易ノ地ニ出シ、戰ヲ挑マシメ、或ハソノ士卒老人若輩ノ無用ノ兵ヲ出シテ、我ニアナドラシメテ亂レ戰ハシメントシ、或ハ小荷駄ヲ捨テ、走り北ゲ、財貨ヲ散ジテ、我ガ兵ニ掠メ取ラシム、皆コレ餌ノ兵ナリ、我ヲ釣ラント欲スルモノナリ、必ズ奇兵隱シ勢アリ、マサニ、之ヲ伺ヒ察スベシ、妄リニ攻ムルトキハ、ソノ餌ニカ、ツテ、必ズ我ガ軍ヲ敗ル●一説ニ云フ、餌ハ魚ノ食ナリ、敵、忽ニ飲食ヲステ、去ル、先ヅ之ヲ試ムベシ、便チ食フベカラズ、毒アルコトヲ慮ツテナリ、魚ノ餌ヲ見テ食フベ

カラザルガ如シ、魚ハ餌ヲムサボツテ亡ビ、兵ハ餌ヲムサボツテ敗ルト【彙解】ニ、張預ガ云フ【三略】ニ云フ、香餌ノ下ニ必ズ懸魚アリト、言フハ、魚、餌ヲ食ラバ、釣スルモノ、爲ニ得ラル、兵、利ヲ食レバ、敵人ノ爲ニ敗ラル、夫レ兵ニ餌スルコト、タゞ毒ヲ飲食ニ入ル、ノミニアラズ、但ダ兵ヲ以テ敵ヲト、ム、ミナ餌タリ●食ノ字、即チ餌ノ字ノ中ヨリ出ヅ、餌兵ハ、即チ敵ノ我ヲコ、ロムル利ナリ、若シ其餌ヲ知ラズシテ、之ヲ食フ、食フトキハ、復タ吐クベカラズ、即チ食フ者、食ノ毒物ヲ誤ツテ、未ダ生ヲ傷ラザルノ理アラザルガゴトシ●勝久按ズルニ、餌兵ノ注解、諸本同ジカラズ、或ハ飲食ヲ以テ、之ヲ解シ、或ハ誘利ヲ以テ、之ガ解トス、蓋シ誘利ノ解ヲ是トスベシ、飲食モ亦タ是レ誘利ノ一事、誘利ヲ以テ解スルトキハ、飲食ノ説、オノヅカラ其中ニアリ、姑ラク兩説ヲ備ヘテ、識者ヲ俟ツノミ、

歸師勿遏。

訓讀 歸師は、遏むるなかれ、

過ハ、止ムルナリ、張預ガ云フ、凡ソ兵ノ外ニ在ル、人人歸ランコトヲ思フ、路ニアタツテ、之ヲサヘギレバ、必ズ死戰ヲ致ス【彙解】ニ、杜佑ガ云フ、人人室家郷國ノ往アリ、コノ故ニサヘギリ留ムベカラズ、徐ニ其變ヲ見テ、之ヲ制ス●勝久按ズルニ、コノトコロノ注解、ミナ誤ツテ、歸國ノ兵トナシテ之ヲ注ス、予モ亦タ始メ之ニ從フ、熟ラ考フルニ、是レ全ク歸國思家ノ兵ニアラズ、蓋シ戰ニ戰ツテ後、或ハ敗レ、或ハ潰エテ、兵ヲ班ス、敵兵之ヲ追フコト甚ダ急ニシテ、勢キハマルトキハ、將士ノ情、皆同ジク、已ムコトヲ得ズシテ、必死トナル、是レ兵ノ常ナリ、殊ニ知ラズ、コノ篇ハ、軍爭ヲ論ズルコトヲ誤リ見ルコト勿レ●或人ノ云フ、然ラバ、下ノ文ニ謂ユル窮寇ノ注ト相似タリ、如何、云フ、窮寇ハ是レ豫メ必死ヲ誓フノ兵ナリ、如何ゾ同ジカラン、過迫ノ二字ヲ見ルベシ、

圍師必闕。

訓讀 圍師は必ず闕く、

ソノ三方ヲ圍ンデ、ソノ一方ヲ缺クナリ、ノガル遁トコロノ路ヲ開ク所以ナリ、若シ之ヲ圍ムコト、ハナハダ急ナレバ、敵、出脱ノ路ナシ、必ズ窮極ノ變ヲナス。●必ノ字、下シ得テ最モ實ナリ、言フハ、圍師ノ理、萬々カクノ如クナルトキハ、必ズ闕クノ道モ、亦タ萬々カクノ如シ、蓋シ、闕ハ、是レマコトニ闕クニアラズ、圍ヲ受クルノ師ハ、ソノ勢窮ス、窮スルトキハ、生テモトム、是レ情ノ常ナリ、一方ヲカクモ、只ダイタヅラニ缺クニアラズ、ソノ遁ル、路、或ハ伏ヲ設ケテ、之ヲ討ツノ計アルベシ、ソノ變ニ至ツテハ之ヲ論ゼズ、

窮寇勿追。

訓讀 窮寇は追るなかれ、

按ズルニ、一本ニ、追ノ字、追ノ字ニ作ル、考フルニ、追ノ字、義、稍ヤ長ゼリ。●窮寇ニハ迫ルコト勿レト云フモノハ、鳥窮スレバ搏チ、獸窮スレバ噬ム、困獸スラ、猶未鬪フ、況ンヤ人ニ於テチヤ、窮蹙ノ寇、之ヲユルクスレバ、走リテ顧ミズ、之ヲ急ニスレバ、カヘツテ死ヲ致ス【堯解】ニ、翁鴻業ガ云フ、窮蹙ノ寇ハ、遂ニ死力ヲ致シテ、以テ生テモトム、或ハ舟ヲ焚キ、或ハ釜ヲ破リ、一戰ヲ決センコトヲモトム、豈ニ之ニ迫ルベケンヤ、窮蹙ハ、資糧スデニ盡キ、貨財スデニ亡ビ、行陣スデニ破レテ、舟楫スデニ沈ミ、タ部伍ヲ結ンデ營舎ヲナサズ、必死ヲ決シテ、將士トモニ一戰センコトヲ求ム、之ヲユルガセニスレバ去リ、之ニ迫レバ大ニ振ヒ伐ツテ、返ツテ、我が軍モ亦タ敗ル。●勝久按ズルニ、或ハ敵ヲ追ツテ北グル先ニ、大山カ大河カ沼カ有ツテ、敗兵ノ、取ツテ返スベキトコロアラバ、迫リ追フ勿レ、

此用兵之法也。

訓讀 これ兵を用ふるの法なり、

凡ソ是レ皆兵ヲ用フルノ法ナリ【講義】ニ云フ、兵ヲ用フルノ法、之ニ過ギズ、故ニ孫子之ヲ指シテ、以テ兵ヲ用フルノ法トス、是レ他ナシ、能クコトゴトク兵ヲ用フルノ害ヲ知ル者ハ、是レ兵ヲ用フルノ利ヲ知ル、利害スデニ明カナルコト、コ、ニ止マル【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、兵ヲ用ユルノ法、亦タ軍ノ宜シク審カニスベキコトヲ結ビ言フ、

●九變第八

按ズルニ【堯解】ニ、王鳳淵ガ云フ、變ハ常法ニカ、ハラズ、事ニ臨ンデ變ニカナヒ、宜シキニ從ツテ、之ヲ行フノ謂ナリ、兵ヲ用フルコト、常法アリ、變法アリ、但ダ常ヲ守ルコトヲ知ツテ、機ニ臨ミ、變ニ應ズルコトヲ知ラズンバ、亦タ何ゾ勝ツニ益アラシヤ、九ハ數ノ極ナリ、九變ハ兵ヲ用フルノ變法九ツアリ、九地ノ變ハ、九地ニ遇ウテ、之ニ處シ、敵ト對スルニ變法アルナリ、張賁ガ改メタル本ニ、前篇ノ高陵勿レ向ノ八句ヲ以テ、コノ篇ノ絶地無レ留ノ一句ヲ合セテ九變トス、圯地、衝地、圍地、死地ヲ以テ九地篇ノ文トス、今本文ヲ改メズ、何氏ガ説ニ從フ、圯地ニハ舍スルコトナカレト云フヨリ、地有レ所レ不レ爭ニ至ツテ九變トシ、而シテ君命有レ所レ不レ受ノ一句、スベテ上ノ文ノ辭ヲ申ヌルコトヲナス、凡ソ人ト利ヲ爭フ、必ズ九地ノ變ヲ知ル、故ニ軍爭ニ次グ【堯解】何氏ガ云フ、孫子、九變ヲ以テ篇ニ名ヅク、解者十有餘家、皆ソノ九變ノ目ニ協ハザルハ何ゾヤ、蓋シ圯地ニハ舍スルコトナカレト云フヨリ、君命受ケザルトコロアリト云フニ至ルマデ、ソノ數、十ナリ、人人惑ハズト云フコトナシ、愚、ツラツラ文意ヲ觀ルニ、上下ソノ他ノ利害ヲ述ブルニ止マルノミ、且

ツ十事ノ中、君命有所不受ト云フハ、是レ地ノ事ニアラズ、昭然トシテ類セズ、蓋シ孫子ノ意、言フ、凡ソ命ヲ受クルノ將ハ、軍ヲ合セ、衆ヲ聚ム、若シコノ九地ヲ經バ、害アツテ而シテ利ナキトキニハ、當ニ之ヲ變ズベシ、君ノ命ト云ヘドモ、之ヲシテ舍留セシム、攻爭モ亦タ受ケズ、況ンヤ、下ノ文ニ言フ、將、九變ノ利ニ通ゼザル者ハ地形ヲ知ルト云ヘドモ、地ノ利ヲ得ルコト能ハズト、ソノ君命、豈ニ地形ト算テ同ジウスルコトヲ得ンヤ【直解】ニ云フ、コノ篇、簡篇錯亂シテ、前人多ク因ツテ其說ヲ附會ス、惟ダ張賁、スデニ能ク改タメテ、之ヲ正ス、ソノ本、世ニ刊行ス、愚、十八九歳ノ時、元季ノ槍擡ニ遭ウテ、嘗テ先人ニ從ツテ授讀ス、ソノ書ナキコト四十餘年、今尙未能クソノ大略ヲ記シテ、姑ラク、ソノ次序ニ依ツテ、直ニ下ニ解ク、學者ヲシテ曉シ易カラシムルノミ、愚、敢テ張賁ニ倣ビテ、牧杜預張ノ諸公ニ逆フニアラズ、オモフニ、ソノ理、直ト不直トノミ、或ルモノ、曰ク、一句アレバ一句ヲ解ス、何ゾ必ず改正スルヤト、若シ此ノ如ク說カバ、大學中庸ハ禮記ニ迷フトモ、程道朱朱晦必ズシモ、表シテ之ヲ出サジ、尙書ノ武成、簡篇錯亂スルトモ、蔡氏沈必ズ訂シテ之ヲ訂サジ、モシ直ニ舊說ニヨラバ、目下ニ以テ人ヲ欺クベシ、ソノ識者ヲ如何、後ノ君子、中國ニ遊ンデ、必ず張賁ガ註ヲ得ル者アラバ、マサニ吾ガ言ノ不妄ヲ信ゼン●勝久按ズルニ、劉演ガ論ズルトコロ、偏ニ張賁ガ說ニヨツテ、之ガ注解ヲナスト、ソノ辨ズルトコロ、亦タ是ナルニ似タリト云ヘドモ、愚未ダ張賁ガ改正スルトコロノ善本ヲ見ズ、シカノミナラズ、予、十七八ヨリ兵書ヲ學ビ、孫子ヲ習ヒ、今ニ至ツテ二十餘年、師ニ聞キ、朋ニ問ヒ、九變ノ錯亂ヲ討論スルコト數回、且ツ一篇ノ始末ヲ考ヘ、文理ノ貫通ヲ味フ、遂ニ舊說ノ是ニシテ張賁ガ非ナルコトヲ覺ユルコトアリ、故ニ今世本ノ舊說ニヨツテ、直解ノ說ヲ取ラズ、後ノ君子、復タ其誤ヲ訂サバ、予ガ幸ノミ●又云フ、コノ章ハ、スベテ是レ將タル者ハ變ニ處ルコトヲ慎マンコトヲ要トス、常ニ處スルヲ變トス、上篇ニ論ズルトコロノ軍爭ノ法ハ、是レ其常ヲ言フ、コノ篇ハ、ミナ

必ず爭ハザル者ヲ以テ言ヲナス、故ニ變ト云フ、孫子、九變ノ事ヲ歷舉シテ、以テ軍爭ノ後ニ繼グ、且ツ拳々トシテ、以テ患ヲ思ヒ、預メ防グヲ戒トシ、必死忿速ヲ以テ曉シトス【大全】ニ云フ、是レ師ヲ行ルニ九變アリ、一ヲ執ルベカラザルコトヲ見ハス、又五利アリ、惟ダ智將ハ變通ノ道ヲ知ル、是レ能ク務ヲナシテ、患ヲ解ク、且ツ以テ諸侯ヲ屈服ス、彼ノ庸將ノ如キハ、五過五危ヲ蹈ム、豈ニ兵ノ災ニアラズヤ●前ニハ、軍爭ノ利ヲ云フ、ソノ常ヲ言フナリ、コノ篇ハ、必ず爭ハザルモノアルヲ云フ、ソノ變ヲ言フ、唯ダ智將、ソノ變ニ通ズルトキハ、害中ノ利ヲ得、

孫子曰。凡用兵之法。將受命於君。合軍聚衆。

孫子曰く、凡そ兵を用ふるの法、將、命を君に受け、軍を合せ、衆を聚む、

言フハ、凡ソ兵ヲ用フルノ法ハ、大將、命ヲ君ニ受ケテ、四境ノ軍ヲ合セ、一國ノ衆ヲ集ムトナリ、コノ文意、軍爭ノ篇ニ詳ニス、故ニコ、ニ略ス【講義】ニ云フ、兵ニ奇正アリ、正兵ハ之ヲ君ニ受ケ、奇兵ハ將ノ自ラ出ストコロナリ、命ヲ君ニ受ケ、軍ヲ合セ、衆ヲアツメ、師ヲ成シテ出ヅ、コレ正兵ナリ、圯地ニハ舍スルコトナカレト云フ、以下ニ至ツテハ、乃チ奇兵ノ法トスルトコロナリト●或人ノ云フ、疑フラクハ、コノ說、確論ニアラズ、凡ソ正兵ノ中、自ラ奇兵アツテ存ス、又正兵ハ君ニ受クト云ヘドモ、亦タ將ノ進退スルトコロ、進退ノ中、俱ニ奇正相交ル、何ゾ一ヲ執ツテ之ヲ論ズルコトヲセント●勝久考フルニ、或論甚ダ疑フベシ、夫レ古人ノ奇正ヲ說クコト、自ラ本末アリ、講義ニ謂ユル、正兵ハ之ヲ君ニ受ケ、奇兵ハ將ノ自ラ出ストコロト云フモノハ、是レ即チ兵家奇正ノ因ツテ出ヅルトコロノ本源ニシテ、主將マサニ内外ヲ分チ、斧鉞ヲ授ケ、兵權ヲ握ルノトコロナリ、正兵ノ中、オノヅカラ奇正アリト云フモノハ、是レ即チ運動轉化スルモノ、上ニ就イテ奇正ヲ論ズルモノ、謂ユル正中ニ奇アリ、奇中ニ正アリ、又云フ、

奇正一術ト、コレ皆機ニ臨ミ、變ニ應ズルノ上ニ就イテ説クトコロノ奇正、是レナリ、故ニ講義ニ、乃チ奇兵ノ寓スルトコロナリ、寓ノ字、須ラク眼ヲ著クベシ、或人ノ説ノ如キハ、還ツテ一ヲ執ツテ、之ヲ論ズル者カ、誤リ視ルコト勿レ、

圯地無舍。

訓讀 圯地には舍るなかれ、

圯ハ、傾キ毀ル、ナリト註シテ、水ニテヤブレクヅル、ノ地ナリ、又地ノ下キヲ圯ト云フ、行キテ必ズ水難ニ逢フ、舍ハ、停止ナリ、シバラクモ舍止スベカラズ、依ルトコロナケレバナリ【彙解】ニ、張預ガ云ク、山林險阻沮澤、スベテ行キガタキ道ヲ圯地ト云フ、ソノ依ルトコロナキヲ以テ、故ニ舍止スベカラズ【勝久按ズルニ、圯地ハ險阻漸湖ノ地ナリ、故ニ進退ソノ利ヲ失ヒ、往來士卒ヲ苦シム、以テ軍ヲ行ルベカラズ、又兵ヲ屯スベカラズ、或ハ要害ヲ築クベカラズ、モシ之ニ據ルトキハ、皆生路ヲ失フ、

衝地合交。

訓讀 衝地には交を合す、

按ズルニ【集註】ニ、交合ニ作ル、從フベカラズ、今、世本ニ從フ【四通八達ノ地、之ヲ衝地ト云フ、衝ハチマタト訓ズ、四方八面、シマリモナキトコロナリ、合交トハ、カクノ如キ地ニ居ツテハ、ソノ四方トナリノ諸侯、交ヲ睦シクシテ、己ガタスケトスベシ、交ハ會盟ナリト註シテ、諸侯ヲ連合シテ、以テ救援トナスナリ【講義】ニ云フ、衝地ハ則チ四通八達ノトコロ、タスケアルトキハ成ル、援ナキトキハ敗ル、必ズマサソノ交ヲ合セテ、ソノ國ニ與シ、以テ己ガ應援トスベシ、

絶地無留。

訓讀 絶地には留まるなかれ、

絶地トハ、アトヘモ退カレズ、サキヘモ進マレザル前後隔絶ノ地ナリ、必ズ敵ニ不意ヲ討タレ易シ、シバラクモ逗留スベカラズ、前ニ拵ヘタヅサヘ置クベキ路モナク、後ニ糧食以下ヲカヨハシ運ブ道モナキ地ナリ、或ハ地ニ泉井畜牧樵ノトコロナキヲ絶地ト云フ、留マルコト勿レトハ、久シク止マルベカラズトナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、國ヲ去リ、境ヲ越エテ師スル者ハ絶地ナリ、危絶ノ地ハ、重地ニ過ギタリ、故ニ淹留シテ、久シク止マルベカラズ【講義】ニ、云フ、絶地ハ通ズルトコロナキノ地ナリ、ソノ地、進ムニモ進ムベカラズ、退クニモ退クベカラズ、人ノ爲ニ乗ゼラレ易シ、故ニ留マルベカラズ【開宗】ニ云フ、敵、ソノ險要ヲ塞ガンコトヲ恐ル、ツ、シンデ留止スルコト勿レ、

圍地則謀。

訓讀 圍地には謀れ、

圍ハ、カコムト訓ズ、カコミヲ受クルナリ、謀ハ計ヲ用ヒテ、解カンコトヲモトムルナリ、四方險阻ノ中ニ居ルヲ圍地ト云フ、敵、往來スベク、我出入シガタシ、當ニ預メ奇謀ヲ設ケテ、敵ヲシテ我が患ヲナサバラシメテ、乃チ濟フベシ【集註】ニ、何氏ガ云フ、下篇ニ云フ、圍地ニハ謀レト、言フハ、艱險ノ地ニ在ツテ、敵ト相持ツ、必ズ奇險詭譎ノ謀ヲ用ヒテ、害ニ至ラザルベシ【勝久按ズルニ、兵法ニ謂ユル由ツテ入ルトコロノ者ハ隘、從ツテ歸ルトコロノ者ハ迂ナリ、彼、寡ニシテ以テ吾ガ衆ヲ撃ツベキノ地ヲ圍地トスト云フ、是レナリ、故ニ杜佑ガ云フ、從ツテ入ルトコロノモノハ阨、險ニ歸ル道ハ遠シ、久シク持ツトキハ糧乏シク兵疲ル、故ニ敵少ヲ以テ吾ガ衆ヲ撃ツベキノヲ圍地トスト、

死地則戰。

死地には戦へ、

死地トハ、詮方ナク討死スベキノ地ナリ、故ニ走ツテ往クトコロナキノ地ヲ死地トス、戦ヘルトハ、力ヲフルヒ、將卒志ヲ合セ、必死ヲキハメテ突戦スベシトナリ、コノ地、スミヤカニ戦ヲナストキハ生キ、若シユルユルトシテ戦ハザレバ、氣衰へ、糧絶エテ、死セズシテ何ヲカ待タンヤ、韓信ガ背水ノ陣ヲナシテ、趙ヲウツ、コレ士卒ヲ死地ニ陥レテ戦フナリ、

塗有所不_レ由。

塗、由らざるところあり、

按ズルニ【開宗】ニ、由ノ字、繇ニ作ル、今、世本ニ從フ●由ラズトハ、險難ノトコロニハ必ズ敵ヨリ伏兵隠シ、勢、或ハマハシ備、不意ヲ撃ツノ難アリ、故ニ由ルベカラズ、或ハ遠キヲ捨テ、近キヲ取ル、タトヒ、正路ト云ヘドモ、亦タ據ルベカラズ【彙解】ニ云フ、險阨ノ地ハ、車、軌ヲナラブルコトヲ得ズ、騎ハ列ヲナスコトヲ得ズ、故ニ由ルベカラズ、之ヲ行クトキハ、必ズ權變ヲナス、已ムコトヲ得ズシテ行クナリ●勝久按ズルニ、塗ニヨラザルトコロアリト云フハ、險阻ノ地、敵ノ伏兵、奸ヲ恐ル、ノミニ非ズ、凡ソ我方軍、深ク敵地ニ入ルトキハ、行クトコロノ道、十二八九ハ、敵ノ幕下カ、又ハ兼テ敵トナレ合フテ、所々ニ要害ヲカマヘテ、楯籠ルカ、スベテ行クトコロノ道、敵地ナラバ、タトヒへ、ソノ道近ク地形平易ニシテ、人數ヲ押スニ便アリトモ行クトコトナカレ、我方軍、敵地ノ中ニハサマレ、前ヲウタレ、後ヲ取り切ラルノ害アリ、故ニ我方國ヲ遠ク離レテ、深ク敵ノ地ニ至ル者ハ、ソノ行ク道ノ城ヲ考へ、ソノ諸侯ノ敵カ味方カナ辨ジ、由ル由ラザルヲ分別スベキナリ、

軍有所_レ不_レ擊。

軍、撃たざるところあり、

撃タズトハ、軍撃ツベシト云ヘドモ、撃ツテ益ナケレバ、之ヲ撃タズ、敵ノ軍ヲ撃ツハ、必ズ勢力ノ虚ヲ知ツテ、ソノ利ニ乗ズルト云ヘドモ、之ヲ撃ツテ、カヘツテ、撃タザルニマサレルアリ、堂々ノ陣、正々ノ旗ノタグヒヲ云フニ足ラズ、ウツベキニアタツテモ、撃ツベカラザルアリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、之ヲ縦ニシテ、損スルトコロナク、コレニ克ツテ利スルトコロナクンバ、必ズ撃ツベカラズ、又我弱ク彼強ク、我曲リ彼直キガ如キモ、亦タ撃ツベカラズ、銳卒ハ攻ムルコトナカレ、歸ル師ハ過ムルコトナカレ、窮寇ハ迫ルコトナカレ、死地ノ兵ハ攻ムベカラザル、是レナリ、

城有所_レ不_レ攻。

城、攻めざるところあり、

城ハ、モト攻ムベキトコロナリト云ヘドモ、敵キハメテ要害堅固ノ地ニ據リ、隍ヲ深ウシ、壘ヲ高ウシ、多ク兵糧ヲ積ミ明將銳士、堅ク守ラバ、小城ト云ヘドモ、攻ムベカラズ、若シ之ヲ強ヒテ攻メント欲セバ、我が士卒大勢ウタルルノミニアラズ、兵疲レ、財寶盡キ、武器ソコネテ、我が勢、甚ダ挫ク、一ツモ利アルコトナシ、故ニ攻ムベカラズ、【彙解】ニ、張預ガ云フ、之ヲ抜イテ守ルコト能ハズ、之ヲ委ネテ患トナラズンバ、必ズ攻ムベカラズ、又溝ヲ深クシ、壘ヲ高ウシテ、ツヒニ一トスルコト能ハザルガ如キハ、亦タ攻ムベカラズ【講義】ニ云フ、城ニ攻メザルトコロアリトハ、夫レ攻ムルトキハ、必ズ取ランコトヲ欲ス、城アツテ攻メザルハ、師ヲ老シ、財ヲ費ス、豈ニ善謀トセンヤ、今城アツテ攻メザルモノハ、蓋シ城ヲ攻ムルハ下策タリ、之ヲ攻メテ害アランヨリハ、之ヲ攻メザルノ愈レリトスルニ

ハシカズ、故ニ必ズ攻ザルトコロアリ、
地有所不爭。

【訓讀】地、争はざるところあり、

争ハズトハ、小利ノ地、マサニ得ルコトヲ争ツテ、之ヲ失フトキハ争ハズ、言フハ、之ヲ得テ守リガタク、之ヲ失ツテ害ナキモノナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、之ヲ得テ、戦フニ便アラズ、之ヲ失ツテ己ニ害ナキトキハ、必ズ争ハズ、モシ道遠遠ノ地ハ、之ヲ得ルト云ヘドモ、終ニ己ガ有トナラズンバ、亦タ争フベカラズ、

君命有所不受。

【訓讀】君命、受けざるところあり、

大將、陣頭ニ在ツテハ、君ノ命ト云ヘドモ、受ケズ、將ノ心ノ儘ニスベシ、故ニ【尉繚子】ニ云フ、兵ハ凶器ナリ、争ハ逆徳ナリ、將ハ死官ナリ、上ニ天ナク、下ニ地ナク、前ニ敵ナク、後ニ主ナシ、宜ナルカナ、闕外ノ事ハ、將軍専ラ之ヲ制スレバナリ、古人ノ云フ、義ヲ見テ行フ、命ヲ待タズト云フ、是レナリ【大全】ニ云フ、君ノ命ハ、モト當ニ受クベキトコロノモノナリ、但ダ之ヲ受クレバ、反ツテ戦ニ利アラズ、故ニ亦タ受ケザルトコロアリ、苟クモ、然ラズンバ、小節ニカカハツテ、國ヲ覆シ、民ヲ害ス、豈ニ忠臣ノ心ナランヤ【彙解】ニ張預ガ云フ、塗有レ不由ト云フヨリ、コ、ニ至ツテ、五利トス、或人ノ云フ、圯地ニハ舍スルコトナカレト云フヨリ、地ニ争ハザルトコロト云フニ至ルマデヲ九變トス、オモフニ、コノ九事、ミナ中ヨリサシヒキセズ、但ダ時ニ臨ンデ、宜シキヲ制ス、故ニ之ヲ結ブニ、君命受ケザルトコロアリト云フヲ以テス●又云フ、黃皇肱ガ云フ、以上ノ九事ハ、ミナ中ヨリ覆ハズ、苟クモ社稷ヲ利ス、之ヲ專ニシテ可ナリ、

故將通於九變之利者。知用兵矣。

【訓讀】故に、將九變の利に通ずるものは、兵を用ふるを知る、

按ズルニ【集註】ニ、利ノ字ノ上ニ地ノ字アリ、今世本ニ從フ●通ハ達ナリ、九ハ常法ノ外ニ出ヅ、故ニ變ト云フ、賢智ノ將ニアラズンバ、事理ノ變ヲ盡スコト能ハジ【大全】ニ云フ、九ハ上ノ圯地、衢地、絶地、圍地、死地、途不レ由、軍不レ擊、城不レ攻、地不レ争ナリ、行軍ノ際ナキコト能ハズ、ソレ或ハ之ニ遇ウテ、通變ノ術ナクシテ、以テ行クトキハ、勢、必ズ敵ノ爲ニ陷ラル、何ヲ以テカ、出險ノ功ヲ得ンヤ●作者、タゞ利ノ字ヲ講ジ、九變ノ字ヲ講シテ、竟ニ變ヲ究メザルモノハ害ナリ、利ハ害中ノ利ナリ、コノ題、ヒトリ九變ノ利ノ四字ヲ重ンズ、九變ハ其常ニアラズ、害ナクシテ害アリ、タゞ將ヨクソノ害中ノ利ニ通ズレバ、乃チ變ヲ知ルコトヲナス、故ニ下ノ文、利害ニ交ハルコトヲ言フ所以ナリ、

將不通於九變之利者。雖知地形。不能得地之利矣。

【訓讀】將、九變の利に通でざるものは、地形を知ると雖も、地の利を得る能はず、

按ズルニ【開宗】講義【改注】於ノ字ヲ脱ス【大全】【彙解】【集註】【直解】皆、於ノ字アリ、上文ヲ見來ルニ、マサニ於ノ字アルベシ、故ニ今【直解】【大全】ノ説ニ從フ●又按ズルニ、諸本ミナ者ノ字ヲ脱ス、唯リ【集註】者ノ字ヲ用ヒ來レリ、今、コレニ從フ●又按ズルニ【集註】ニ、矣ノ字ヲ脱ス、諸本皆、矣ノ字アリ、故ニ今、世本ニ從フ●地形ヲ知ルト云ヘドモ、心變ニ通ズルコトナクンバ、安ンゾ、ヨク地ノ利ヲ得ン、將ハ變ニ適フコトヲ貴ブ所以ナリ【集註】ニ、賈林ガ云フ、地利ヲ知ルト云ヘドモ、心變ニ通ズルコトナクンバ、豈ニ惟ダ其利ヲ得ザルノミナラン、亦タ恐ラクハ、反ツテ、害ヲ受ケン●張預ガ云フ、凡ソ地ニ形アリ、變アリ、形ヲ知ツテ變ヲサトラズンバ、豈ニ能ク地ノ利ヲ得ン

ヤ【直解】ニ云フ、將トナツテ、苟クモ、精シク九變ノ法ニ通ジテ、ソノ便利ヲ取ラズンバ、地形ノ險易廣狹ヲ知ルト云ヘドモ、亦タ實ニ其地ノ利ヲ得ルコト能ハジ●勝久按ズルニ、二ツノ通ノ字、重ク看ルベシ、コレ空文的ノ事ニアラズ、蓋シ通ト不通ト、之ヲ喻フルニ、一器ヲ作ルコトヲ知ツテ、ソノ妙ニ至ラザル者ノゴトシ、通ハ正ニ是レ明不測ニシテ、アマネク通ゼズト云フコトナキノ謂ナリ、兵ヲ用フルコトヲ知り、地形ヲ知ル、二ツノ知ノ字、通ノ字ニ對シテ看ヨ、コレハ是レ、九變ノ利ニ通ズル後ノ事ナリ、蓋シ變ニ通ズルノ地位ニ至ラズンバ、千條萬緒ヲ知ルト云ヘドモ、豈ニ益アラシヤ●通ト知ト、二ツノモノ相離ルベカラズ、然レドモ、重キコト、通ノ字ニアリ、

治兵不知九變之術。雖知五利。不能得人之用矣。

【訓讀】兵を治むるに九變の術を知らざれば、五利を知ると雖も、人の用を得ること能はず、

コレ言フハ、衆兵ヲ治ムルニ、九變ノ術ヲ知ラザルハ、五利ヲ知ルト云ヘドモ、智謀ノ人ヲ得テ、ソレゾレニ役シテ、ツカフコト能ハジ【說約大全】ニ云フ、五利ハ即チ九變ノ中ニアリ、勢ニ遇ツテ、ヨク變ズルトキハ利アリ、變ゼザルトキハ害アリ、ヨク此利ヲ盡ストキハ、人ノ用ヲ得ン、九變ヲ知ラザル者ハ、一ヲ執ツテ通ゼズ、故ニ智謀ノ人、ソノ用フルトコロヲナサズ【彙解】ニ、賈林ガ云フ、五利五變モ亦タ九變ノ中ニアリ、五變ハ途近シト云ヘドモ、險阻奇伏ノ變ヲ知ツテ由ラズ、軍擊ツベシト云ヘドモ、窮蹙死闘ノ變アルコトヲ知ツテ擊タズ、城勢孤ニシテ攻ムベシト云ヘドモ、糧充チ、兵銳ク、將智アリ、臣忠アツテ、不測ノ變アルコトヲ知ツテ攻メズ、地爭フベシト云ヘドモ、之ヲ得テ守リガタク、之ヲ得テ利ナクシテ、反奪シテ、人ノ傷ノ變アルコトヲ知ツテ爭ハズ、君命ヨロシク從フベシト云ヘドモ、内御不利ノ害アルコトヲ知ツテ受ケザルヲ云フ、コノ五變ハ、時ニ臨ンデ、宜シキヲ制ス、預メ定ムベカラズ、五利ヲ貪ルモノハ、途近キトキハ由リ、軍勢孤ナルトキハ擊チ、城勢危キトキハ攻メ、地取ルベキトキハ爭ヒ、

軍用フベキトキハ命ヲ受ク、コノ五利ヲムサボツテ、ソノ變ヲ知ラズンバ、豈ニ惟ダ人ノ用ヲ得ザルノミナランヤ、抑モ亦タ軍ヲ敗リ、士ヲ傷フナリ●張預ガ云フ、凡ソ兵ニ利アリ、變アリ、利ヲ知ツテ利ヲ知ラズンバ、豈ニ能ク人ノ用ヲ得ンヤ、曹公、下ノ五事ヲ云ツテ五利トスル者ハ、九變ノ下ノ五事ヲ云フ、利害ニ雜ハル已下ノ五事ヲ云フニアラズ【直解】ニ云フ、コノ篇ハ、錯文多シ、コノ五ノ字、當ニ地ノ字ニ作ルベシ、上文ニ言フ、變ヲ知ラザル者ハ、地ノ利ヲ知ルト云ヘドモ、以テ地ノ利ヲ得ルコトナシ、亦タ以テ人ノ用ヲ得ルコトナシト、以テ兵ヲ用フルニハ、變ヲ知ルヲ以テ先トスルコトヲ見ス、地利亦タ之ニ次グノミ●一ニ云フ、五利ハ下ノ文ノ利ニ雜ハルノ五句ヲ指シテ云フ【彙解】ニ、王哲ガ云フ、五地ノ利ヲ知ルト云ヘドモ、ソノ變ニ通セザレバ、柱ニ膠シテ瑟ヲ鼓スルガ如シト、是レ五ノ字ヲ以テ地ノ字トスルノ説ナリ、直解ノ説ト同ジ●或人ノ云フ、コノ篇、衆說嗷々トシテ、條理ヲ得ガタシ、姑ラク管見ヲ贅ス、施氏ガ謂ユル、五利ヲ以テ五危トスルノ説、蓋シ文勢ヲ味フニ、雖レ知ニ五利ノ之句ハ、上ノ文ヲ受ケ來ル、豈ニ篇末ノ五危ヲ以テ、コ、ニ附會センヤ、又謂ク塗ニ由ラザルトコロアリト云フヨリ、君命受ケザルトコロアリト云フマデヲ以テ、五利トスルノ説、之ヲ非トスルニアラズト云ヘドモ、又ソノ所以ヲ解セズ、コレ亦タ信ズルニ足ラズ、直解ニ塗ニ由ラザルトコロアリト云フ、以下ノ五言ヲ以テ五利トス、コノ説、宜シク從フベシ、既ニ上ノ文、九變ヲ伸ブルモノハ遇然トシテ、コノ事ニ當ルモノ應ズベキノ品第ナリ、未ダコノ九變ノ事アラズシテ、預メ塗ニ由ラザルトコロアル以下ノ五利、マコトニ分曉ナリ、然レドモ、九變ノ術ヲ知ラズンバ、コノ五利ヲ知ルト云ヘドモ、九變ニ臨ンデ、人ノ用ヲ得ルコト能ハジ、又鄭靈ガ圯地ニハ舍スルコトナカレ以下ノ五句ヲ以テ、五利トス、蓋シ直解ニ、スデニ解ク、コノ四句ハ、九地篇ノ錯簡ナリト、今九地ノ文ヲ闕スルニ、コノ四句、尙ホ存シテ明白ナリ、蓋シ誤ツテ、重ネテコ、ニ出ヅルカ、又五ノ字、地ノ字ニ作ルノ説、據ルトコロアリ、亦タ略ボ通ズ【開宗】ニ云フ、舊解ニ、九變ノ利ノ語氣ヲ認メズ、誤ツテ、圯地無舍ノ五句ヲ以テ九變ト云ツテ、略シテ五事ヲ舉グルトシ、塗ニ由ラザルトコロ

アルノ五語ヲ以テ五利トシ、且ツ其説ヲ附會シテ、前篇高陵ニハ向フコト勿レノ八語、マサニ、コノ篇、絶地無留ノ一語ヲ合セテ九變トス、錯簡上ニ在リ、コノ篇、圯地無舍ノ四語ハ、特リ、下、九地篇ノ文、錯簡コ、ニアリト謂フ、孫子明カニ九變ノ利ヲ云ヘバ、五利自ラ九變ノ中ニアルコトヲ思ハズ、圯地ニハ舍スルコトナカレト云フヨリ、地ニ争ハザルトコロアリト云フニ至ツテ、當ニ是レ、九變ノ中間、疑フラクハ、無レ舍無レ留不レ由ヲ以テ一利トス、合レ交テ一利トス、謀戰ヲ一利トス、不レ擊テ一利トス、不レ攻不レ争テ一利トス、而シテ君命ハ、利アマネク、九ツノ者ノ中ニ寓シテ斷ジテ君命受ケザルヲ以テ一利トスベカラズ、語氣、モトオノヅカラ明々白々ナリ、何ゾ嘗テ錯簡セン、或ハ、下利ニ雜ハルノ五語ヲ指シテ五利トスルトキハ、文氣又順ヲ缺クト、コノ説、最モ至レリ、マサニ從フベキノ説カ●或人ノ云フ、九變ノ中、オノヅカラ五利アル説、最モ其理アリ、然レドモ、ソノ中、謀ハ心ヲ苦シメ、圍ヲ解カセンコトヲ求ム、戰ハ一途ニシテ、有無ヲ決ス、何ゾ同ジク一利トセン、又擊ツト攻ムルト、分ツテ分タズ、何ゾ分ツテ二利トセンヤ、故ニ是レ亦タ牽合ニ免レズ、又下利ニ雜ハルノ五語ヲ指シテ五利トスルノ説、之ヲ非トス、解ニ亦タコノ説アリ、然レドモ、未ダ何ノ句ノ件々タルコトヲ詳カニセズ、之ヲ缺イテ知者ヲ俟ツノミ【開宗】ニ又云フ、コノ節、兵ヲ用フルノ法ハ、マサニ九變ノ利ヲ明カニスベシ、亦タ必ず人ヲシテ其術ヲ知ラシメテ、而シテ後ニ、以テソノ用ヲ得ベキヲ云フ、

是故智者之慮。必雜於利害。

訓讀 この故に智者の慮は、必ず利害を雜ふ、

智者ノ萬事ヲ分別思慮スルニハ、利ト害トヲナラベマジヘテ慮ナリ、利アレバ、必ず利中ニ害アルコトヲ慮リ、害アレバ、必ず害中ニ利アルコトヲ慮ツテ、利ニ偏ラズ、害ニ屈セズ、禍ヲ變ジテ福トナシ、凶ヲ轉ジテ吉トナシ、皆

ソノ未タ萌サザルトコロヲ慮ル、故ニ利ニ當ツテ意ラズ、害ニ當ツテ患フルコトナシ、凡ソ天下ノ一切萬端、大事小事、利害アラズト云フコトナシ、況ンヤ、戰軍利那ノ勝負ノ中、豈ニ定マレルコトアラシヤ●勝久按ズルニ、コノ一段、讀ム者、能ク眼ヲ著ケテ重ク見ヨ、殊ニ三軍ノ大將タル者、利害ヲ慮ルトコロニ暗クシテハ、一日ト云ヘドモ、我が軍ヲ全ウスベカラズ、治國ニ居ツテ、天下國家ヲ治ムベカラズ、毫釐眼中、利害吉凶、轉移反覆ス、智者ハ能ク萌サザルヲ知り、愚者ハ事破レテ之ヲツクロハンコトヲ欲ス、未ダ利害ノ事ニアラハレザルトコロヲ知ルト、既ニソノ利害ノ物ニアラハレタルノ上ヲ知ルト、ソノ輕重イクバクゾヤ●或人ノ云フ、利ヲ見テハ必ず其害アル所以ヲ慮リ、害ニ遇フテ必ず其利アル所以ヲ慮ル、コレ亦タ變通ノ道ナリ【大全】ニ云フ、コノ題、智者ノ二字ヲ重シズ、智者ハ機ヲ微ニ洞ニシ、利ヲ早ニ觀ル、利ヲ以テ終ラズ、害ヲ以テ始メズ、害ヲ見テ退縮セズ、事ヲ濟スノ功アリ、利ヲ見テ、不念ノトコロニシテ、意外ノ防アリ●雜ノ字、ユルガセニ見ルベカラズ、雜ハ兼ネテ參フルノ意アリ、利ノトコロニ遇フテ、必ず利中ノ害ニ及ブコトヲ兼慮ス、利ヲ貪ツテ、害ヲ忘ルコトナカレ、害ノトコロニ遇フテ、必ず害中ノ利ニ及ブコトヲ兼慮ス、害ヲ畏レテ利ヲ失フコトナカレ、コレ見ルコトノ明カニシテ、思フコトノ遠キ者ニアラズンバ能ハジ、故ニ之ヲ智者ニ歸ス●天下ノ利害、モト是レ相倚伏スル的、利アレバ便チ害アリ、害アレバ便チ利アリ、愚者ハ害ヲ冒シテ以テ利ヲ求メ、智者ハ利ヲ見テ而シテ害ヲ思フト、

雜於利而務可信也。

訓讀 利に雜つて、務ふべきなり、

信ハ申ナリト註シテ、ノブルト訓ズベシ、コレ言フハ、利ヲ知ルトキハ、眞ニ一切ノ軍務、伸ベ行フベシ【集註】ニ、杜牧ガ云フ、信ハ申ナリ、言フハ、我利ヲ敵人ニ取ラント欲セバ、但ダ敵人ノ利ヲ取ルコトヲ見ルベカラズ、先ヅ必

ズ敵人我ヲ害セントスルノ事ヲ以テ難ヘ參ヘテ、之ヲ計量スベシ、然ル後、我が務ムルトコロノ利、乃チ申ベ行フベシ●
張預ガ云フ、害スルトコロヲ以テ、利スルトコロヲ參フルトキハ、以テ己ガ事ヲ伸ブベシ、鄭ノ師、蔡ニ克ツ、國人
ミナ喜ブ、ヒトリ子産惧レテ云フ、小國文德ナクシテ武功アリ、禍、コレヨリ大ナルハナシト、後ニ楚ヨリ、果シテ
鄭ヲ伐ツ、コレハ是レ、利ニ在ツテ害ヲ思フナリ、

雜於害而患可解也。

訓讀 害に雜つて、患、解くべきなり、

利ノ中ニ害アルコトヲワキマヘバ、患難解ケ釋クベシ●杜牧ガ云ク、我、敵人ノ患ヲ解カント欲セバ、但ダ敵能ク我
ヲ害スルノ事ヲ見ルベシカラズ、亦タ必ズ我が能ク敵人ノ利ヲ取ル之ヲ以テ、參ヘ難ヘテ之ヲ計量スベシ、然シテ後
ニ、患乃チ解クベキコトアリ、故ニ上文ニ云フ、智者ノ慮ハ、必ズ利害ヲ雜フト、タトヘバ、敵人、我ヲ圍ムガ如
シ、我モシ但ダ圍ヲ突イテ去ルコトヲ知レバ、志必ズ懈怠シテ、即チ必ズ爲ニ追ヒ撃タル、未ダ士ヲ勵マシ、奮ヒ撃
ツテ戰勝ノ利ニヨツテ、以テ圍ヲ解クニシカズ、一ツヲ舉ゲテ知りヌベシ●賈林ガ云ク、害ノ時ニ在ツテハ、利ヲ思
ツテ害ヲマヌガル、故ニ之ヲ死地ニ措クトキハ生キ、之ヲ亡地ニ投ズルトキハ存ス、是レ其患解クルナリ●勝久按ズ
ルニ、天下ノ理ハ、一ツノミ、利アレバ害アリ、害アレバ利アリ、利中ノ害、害中ノ利、相生ジテ止マズ、明者ハ常
ニ慮ツテ、周ク利害ノ生ズル所以ヲ知ル、故ニ禍ヲマヌガルベク、ソノ備敗レズ、孫子、智者ノ二字ヲ以テ云フ、故ア
ルカナ、

是故屈諸侯者以害。

訓讀 この故に、諸侯を屈するものは害を以てす、

敵國ノ諸侯ヲ屈服スルニハ、計ヲ設ケテ、害ヲナスナリ、君臣ノ間ヲ疑ハシムルノ計ヲナシ、又ハ其國ノ人民、農業
セズ、セハセハシキヤウニ謀ル、コレ害ヲ以テスルナリ、或ハソノ恐ル、モノヲ用ヒテ屈セシム、皆コレ害ヲ以テス
ルナリ【彙解】ニ、賈林ガ云フ、害ヲナスノ計理、一途ニアラズ、或ハソノ賢智ヲ誘ヒテ、彼ヲシテ臣トスルコトナ
カラシメ、或ハオクルニ姦人ヲ以テシテ、ソノ政令ヲ破リ、或ハ巧詐ヲナシテ、ソノ君臣ヲ間シ、或ハ工巧ヲ遣シソ
レヲシテ、人疲レ財耗サシム、或ハ潰淫ノ樂ヲ以テ、ソノ風俗ヲ變ジ、或ハ美人ヲ與ヘテ、ソノ心ヲ惑亂ス、コレ數
事モシ能ク潛ニメダラシ、陰謀密行シテ泄ラザレバ、皆能ク人ヲ害ス、之ヲシテ屈折セシム●勝久按ズルニ、コレヨ
リ以下、諸侯ヲ役シ、諸侯ヲ趨ラシムト云フ、皆敵國ヲ指シテ云フ、然ルニ【直解】ニ、隣國ノ諸侯トスルハ、大ニ非
ナリ、從フベカラズ、

役諸侯者以業。

訓讀 諸侯を役するものは業を以てす、

役ハ、勞役ナリ人ヲシテ心安カラシメズ、煩ハスノ義ナリ、業ハ事ナリ、様々ノ事ヲカマヘテ、休息セシメズ、彼ヲ
煩亂セシムルヲ云フ、コレ敵人ヲ安佚セシメザルノ計ナリ【彙解】ニ、曹操ガ云フ、業ハ事ナリ、ソレヲシテ煩勞セシ
メ、彼入り我出デ、彼出デ我入ルガ如キ、是レナリ●或人ノ云フ、上ノ文ニ諸侯ヲ屈スル者ハ害ヲ以テストハ、他國ノ
諸侯ヲ傷害シ、患難セシムルノ謂ナリ、故ニ害ノ字、敵國ノ諸侯ニ屬シテ説ク、業ノ字、亦タ敵國ノ諸侯ニ屬シテ説
クベシ、故ニ彼、出ヅレバ我入り、彼、入ツテハ我出ヅト、是レ則チ敵ノ業タルトコロノモノヲ以テ敵ヲ役スルノ謂
ナリ、

趨諸侯者以利。

諸侯を趨らしむるものは利を以てす、

按ズルニ、趨ノ字、一本ニ趨ノ字ニ作ル●孟氏ガ云ク、趨ハ遠ナリ、能ク示スニ利ヲ以テシテ、變ヲ忘レテ速ニ至ラシメ、我變ヲ作シ以テ之ヲ制ス、亦タ人ノ用ヲ得ルヲ云フ●張預ガ云フ、之ヲ動カスニ利ヲ以テシテ、之ヲシテ必ズ趨ラシム●杜牧ガ云フ、利ヲ以テ之ヲ誘ウテ、自ラ來ツテ、我ニ來ラシメテ、吾ガ畫中ニ墮スヲ云フ、

故用兵之法。無恃其不來。恃吾有以待之。

故に兵を用ふるの法、その來らざるを恃むなく、吾が以て之を待つあるを恃め、

按ズルニ【集註】ニ待レ之ノノ字、也ノ字ニ作ル、今、世本ニ從フ●コレ言フハ、敵人ノ來ラザルヲタノムコトナカレ、我が方ニ敵ノ來ラント思フテ、兼ネテ其備ヲナシ、斥候ツネニツ、シミ、堡柵常ニ固ク、行陣ツネニ整ホリ、法度ツネニ申ベ、器械常ニ利、車馬ツネニ調フルガゴトキ、是レナリ、我が以テ此ノ如ク敵ヲ待ツノ備アルコトヲ倚リ恃メトナリ【大全】ニ云フ、來ルト來ラザルトハ、敵ニアリ、恃ムト恃マザルトハ我ニアリ、我ニ在ル者ハ、知ルベクシテ、敵ニ在ル者ハ、知ルベカラズ、恃ムコトナカレト云フ所以、甚ダ限ナク、目ヲ留メ心ヲ驚カスノ意アリ、讀ムモノ、能ク細カニ味フベシ●有以ノ二字、乃チ眼ヲ著クルトコロナリ、若シ只ダ待ツト云フトキハ、スベテ是レ空シク待ツノ意ニナル、如何ゾ恃ムト云ハン、有以ハ、コレ時々敵ノ來ルヲ忘レズ、始ヨリ時々以テ備ヘ防グコトアルノ意ナリ、方ニ是レ恃ムベシト云フ實際ナリ●待ト云フハ、即チ備フルナリ、有以待、コレ備防ノ名アルニハアラズ、必ズ糧ヲ儲ケ、兵ヲ練リ、城ヲ修シ、士ヲ選ブ、敵、常ニ我ガ面前ニアルガゴトクニ、時々警戒シ、時々訓練ス、マサニ是レ以テ之ヲ待ツコトアルノ實ナリ●來ルト來ラザルトキハ敵ニ在リ、以テ待ツコトアリ、以テ待ツコトナキハ我ニ在リ、良將ハ其人ニ在ルヲ恃マズシテ、ソノ我ニ在ルヲ恃ム、故ニ此如シ【彙解】ニ、萬虞升ガ云フ、敵人ノ來ルコト、變化測

ルコトナシ、善ク兵ヲ用フル者ハ、ソノ來ラザルヲ恃ムベカラズ、當ニ思々シテ預メ之ヲ防グベシ、吾ガ未ダ事アラザルヲ恃ムトコロニシテ、之ヲ防グ事アラズシテ、之ヲ圖リ、タトヒ強敵憑陵ストモ、吾、事々備アツテ、自ラ能ク敵ヲ整暇ノ中ニ制ス、乃チ恃ムベシトスルモノナリ、

無恃其不攻。恃吾有所不可攻也。

その攻めざるを恃むなく、吾が攻むべからざるところあるを恃め、

コレ言フハ、敵ノ我ヲ攻メザルヲ恃ムコトナカレ、我が敵ヲ防禦スルノ兼ネテキビシキヲ恃ムベシ、許多クシテ、信ジガタキハ、敵人ノ情ナリ、備アツテ患ナキハ、兵ヲ用フルノ術ナリト云ヘリ、行クトキハ、必ズ戰ノ備ヲナシ、止マルトキハ、必ズ營壘ヲ堅ウス、スベテ、軍中ニシテ、嚴整ナルコト、常ニ敵寇ノ至ルガ如クスベシ、二六時中、利那モ、油斷スベカラズ、諸侯ノ和睦モ、憑ムニ足ラズ、親戚ノ合交モ、タノミガタシ、上古ノ聖代、猶ホ逆心ノ臣アリ、況ンヤ、末世ノ亂國ニ於テヤ、兵家ノ將士タル者ノハ、動靜語默、常住坐臥、飲食著衣ノ間、兵法ニアラズト云フコトナシ、安ンゾ危キヲ忘レザラン、

故將有五危。

故に將に五危あり、

按ズルニ、上ノ段ニ、知謀ノ人ヲ得テ、之ヲ用フルトキハ、必ズ能ク詳ニ利害ヲ審ニシ、九變ノ利ニ通ジテ、敵人オノヅカラ來リ攻メザルコトヲ云ヘリ、コノ段ヨリ、大將タル者ニ、五ツノ性ノ偏アツテ、コレニ依ツテ、軍ヲ破リ、陣ヲ亂スノ災アルコトヲ云ツテ、亦タ之ヲ警ムルノ意アリ、下ニ見ユ、

必死可殺。

訓讀 必死は殺すべし。

必死ハ、血氣ノ大將、愚ニシテ勇ナルモノナリ、勇者ハ、ソノ志ヲ行ハシコトヲ好ム、愚者ハ、ソノ死ヲカヘリミズ、言フハ、險易強弱ヲ避ケズ、衆寡勝敗ノ情ヲ計ラズ、但ダ生ヲ輕シシテ死ヲ決センコトヲ欲シ、以テ僥倖ヲ圖ルモノナリ、奇ヲ布キ伏兵ヲ設ケテ、以テ之ヲ殺スベシ【太平記】ニ謂ユル宇都宮公綱ガ如キ【甲陽軍鑑】ニ謂ユル武田勝頼ノ如キ、皆愚ニシテ勇ナル必死血氣ノ大將ト云フ、是レナリ●張預ガ云フ、勇ニシテ謀ナキハ、必ズ死關センコトヲ欲ス、トモニ力ヲ以テ争フベカラズ、當ニ奇伏ヲ設ケテ、誘キ至ツテ、之ヲ殺スベシ【司馬法】ニ、上死不勝、言フハ、將、策略ナクシテ、止ダ能ク死ヲ以テ士卒ニ先ツトキハ勝タズ【吳子】ニ云フ、凡ソ人ノ將ヲ論ズル、常ニ勇ヲ觀ル、勇ノ將ニ於ケル、乃チ數分ノ一ツノミ、夫レ勇者ハ必ズ輕シク合フ、輕シク合フテ利ヲ知ラザレバ、將トスベカラズト云フ、亦タコノ意ナリ、

必生可虜。

訓讀 必生は虜にすべし。

必生ハ、臆病ノ大將ナリ、大將生ヲ必ズトセバ、戰ニ勇ナク、戰ニツタナシ、故ニ虜ニセラル、ソノ將、柔怯ナレバ、士卒モ亦アアナガチニ戰ハズ、上下トモニ軍威ヲ振ハズ、敵ニ遇フトキハ、翼フテ虜ニセラル●孟氏ガ云フ、將ノ怯弱ナルハ、志必ズ返ラン意ヲ生ズ、ミヅカラ戰ハズ、士卒精シカラズ、上下猶豫ス、急ニ擊ツテ、之ヲ取ルベシ【講義】ニ云フ、必生ハ死ヲ憚ツテ生ヲモトム、ソノ心、必ズ拙シ、故ニ虜ニスベシ●勝之按ズルニ、兵法ニ謂ユル、三軍ノ災ハ狐疑ニ生ルト云フモノハ、是レ必生ノ將ノナストコロナリ、蓋シソノ故、何ゾヤ、必生ノ將ハ、常ニ異圖

ヲ抱イテ疑ヒ怯ル、故ニ必勝ヲ見テ、兵ヲ進メズ、必ズ取ルヲ見テ行ヲナサズ、且ツ敵ヲ疑ヒ、我ヲ疑フ、之ヲ以テ戰フトキハ、必ズ敗ル、足利直義・今川氏眞ノ如キ、之ヲ必生ノ將ト云フ、

忿速可侮。

訓讀 忿速は侮るべし。

忿ハ暴怒ナリ、速ハ、褊急ナリ、性厚重ナラザルヲ云フ、忿念ノ急速ナルモノヲバ侮ツテ激スベシ、ナルホド、彼ガ腹立スルヤウニ、廣言輕賤ニスレバ、彼堪忍スルコトナラズシテ、軍法ノ成敗ヲモカヘリミズ、出デテ戰フモノナリ【直解】ニ云フ、一説ニ、暴怒褊急ノ人ハ、心慮淺狹ニシテ智識庸下ナリ、之ヲ侮ルトキハ、怒ニ乗ジテ、輕シク合フ、成敗ヲカヘリミズト●勝之按ズルニ、名和長俊ガ如キ是レナリ、

廉潔可辱。

訓讀 廉潔は辱かしむべし。

ソノ性ノ廉潔ナルモノハ、名ヲ喜ビ、名ヲ好ムモノナリ、故ニ人ノ爲ニ汚辱ヲ受クルコトヲ嫌フモノナリ、サルニ依ツテ、恥辱ヲ與ヘテ、彼ニ怒ヲ起サシメ、是非ヲ辨ヘズ、輕シク出ヅルトコロヲ擊ツベシ、タトヘバ、北越ノ大將上杉謙信ノ如キ、之ヲ廉潔ノ大將ト云フナリ、

愛民可煩。

訓讀 民を愛するは煩はすべし。

性ニ仁慈ノ深キハ、士民ノ殺サレ傷ラレンコトヲ恐ル、兵ヲ出シテ、士民ニイタルマデ、勞煩スルヤウニシカケテ、

擾亂サスベシ、彼民ヲ愛スルノ心、偏ナルニヨツテ、民ヲ煩ハス、愛セズンバ何ゾ煩ハスベケンヤ、皆性ノ偏ナリ、凡此五者將之過也。用兵之災也。

訓讀 凡そこの五者は、將の過なり、兵を用ふるの災なり、

按ズルニ【彙解】ニ下ノ也ノ字ヲ脱ス、今、世本ニ從フ●凡ソ上ニツラヌル五事ハ、皆將軍ノ性ノ偏屈ナルニ依ツテ、大ナル過ナリ、之ヲ用ヒテ、衆兵ヲ引率セバ、災害オコラズト云フコトナシ【彙解】ニ、梅堯臣ガ云フ、皆將ノ失ナリ、兵ノ凶タリ●何氏ガ云フ、將ノ才、古今之ヲ難シトス、ソノ性、往々ニ一偏ニ失スルノミ、故ニ、孫子首篇ニ言フ、將ハ智信仁勇嚴ト、ソノ全キヲ貴ブナリ、

覆軍殺將。必以五危。不可不察也。

訓讀 軍を覆し、將を殺す、必ず五危を以てず、察せずむばあるべからざるなり、

コレ言フハ、軍卒ヲ亡シクツガヘシ、將軍ヲ殺スコト、コノ五危ヲ以テナリ、コノ一篇ノ結句ナリ、察セズンバアルベカラズトハ、言フハ、必ず權變ヲ識ルベシ、一道ヲ執ルベカラズ、又云フ、人君ノ將ヲ用フル、ツマビラカニ察セズンバアルベカラズ、賢智ノ將ハ勇ナリト云ヘドモ、必死セズ、怯シト云ヘドモ、必生ナラズ、剛ナリト云ヘドモ、侮ルベカラズ、廉ナリト云ヘドモ、辱シムベカラズ、仁ナリト云ヘドモ、煩ハスベカラズ【彙解】ニ、黃治徵ガ云フ、五ツノ者ハ、亦タ是レ好ムトコロナリ、但ダ變通ナルコト能ハズ、以テ事ヲ害スルニ足レリ、故ニ危シト云フ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、無智ノ將、一ヲ守ツテ變ヲ知ラズ、兵ヲ用フルノ災タリ、以テマサニ戒ムベキコトヲ示ス●勝久按ズルニ、殺虜侮辱ノ五字、マサニコレ五字、オノヅカラ萬變ノ事含蓄シテ、講ズベシ、蓋シ事ニヨリ、物ニ觸レテ、之ヲ行フコト自然ノ妙アリ、

●行軍第九

按ズルニ【改注】ニ、軍行ニ作ル、今、世本ニ從フ●兵ヲ主ル者ハ、諸國在々ノ山川通谷峻嶮ノトコロ、森林丘阜ノアルトコロ、國中郡内ノ地形ヲ悉ク知ツテ、行軍ノ便利ヲ擇ブナリ、コノ故ニ、コノ篇ニハ、皆軍ニ處シ敵ヲ相ルノ事ヲ論ズ【彙解】ニ、張預ガ云フ、九地ノ變ヲ知ツテ、然シテ後ニ、以テ利ヲ擇ンデ、軍ヲ行ルベシ、故ニ九變ニ次グ【直解】ニ云フ、行軍ハ師行クノ際、必ずソノ利便ノトコロヲ擇ブ、故ニ篇中ミナ軍ニ處シ、敵ヲ相ルコトヲ論ズ、軍ニ處ルハ、即チ軍ヲ行ル所以ナリ、然レドモ、敵ノ虛寔動靜ヲ見ズンバ、惟ダ以テ勝ヲ取ルベカラザルノミニアラズ、又恐ラクハ、敵ノ反ツテ我ニ來リ乗ゼンコトヲ【開宗】ニ云フ、コノ篇ハ、專ラ軍行處舍ト、事ニヨリ敵ヲ料ルノ方トヲ論ズ【管子】ニ曰ク、凡主兵者、必審知地圖輿轅之險、濫車之水、名山通谷經川峻嶮丘阜之所_レ在、知_レ此則知_レ行軍所_レ由_レ作_レ欲_レ知_レ其利與_レ不利_レ也ト、

孫子曰。凡處軍相敵。

訓讀 孫子曰く、凡そ軍に處し敵を相る、

處ハ安置ナリ、必ず便利ノ地ニ於イテ、我が軍ヲ安置スルナリ、相ハ猶ホ察ノゴトシ、視ナリ、度ナリ、敵ヲ相ルトハ、敵ノ虛寔動靜ヲ察スルナリ●按ズルニ【字彙】ニ、相ノ字【說文】ニ省ミ視ルナリ、又共ナリ、又質ナリ、息良切、亦タ視ナリ【周易緯文】ニ云フ、地觀ツベキ者、木ヨリ觀ツベキハナシ、故ニ目ニ从ヒ木ニ从フト【直解】ニ云フ、凡ソ我が軍ヲ安處スルノ法、四ツアリ、敵ノ情ヲ相度ルノ法、三十二アリ、下ノ文ニ絶山依谷ト云フヨリ、伏竄ノトコロニ至ルマデ、皆軍ニ處スルノ法ナリ、敵近而靜ナルト云フヨリ、必ず之ヲ謹察ト云フニ至ルマデ、皆敵ヲ相ルノ法ナリ【彙解】ニ、李筌ガ云フ、軍ハ我ナリ、敵ハ彼ナリ、ソノ依止ヲ相ルトキハ、勝敗ノ數、彼我ノ勢知リヌベシ●按ズル

【講義】ニ云フ、凡ソ軍ニ處シ以テ敵ニ對スル者ハ、必ズ其地ニヨツテ其用ヲ明カニス●或人ノ云フ、コノ説、相對スルノ義、味ナシ、從フベカラズト●勝久按ズルニ、或説恐ラクハ誤レルカ、蓋シ相ノ字ハ、是レ四軍ノ利ノ骨節ニシテ、行軍一篇ノ眼目ハ、必ズ相ノ字ニ在ツテ存ス、粗ボ説キ去ルコトナカレ【講義】ニ、相對スルヲ以テ相ノ字ヲ解ス、甚ダ明白ニシテ力量アリ、相ハ是レ既ニ敵來ツテ我ト相對シテ、然シテ後ニ、之ヲ相度ルノ謂ニアラズ、我が軍ヲ處舍スルモノハ、未ダ敵來ラザルノトキ、必ズ先ヅ敵至ルトキハ、我ト敵ト、ソノ進退攻守ノ利害得失奈何ト云フコトヲ相度ルノ謂ナリ、故ニ相ノ字、相對スルノ上ニ於テ、明白ニ之ヲ視ルノ義ナリ、

絶山依谷

訓讀 山を絶つて谷に依る、

絶ハ、經過ノ義ナリ【字彙】ニ、絶ハ情雪切、斷ナリ、寄ナリ、冠ナリ、超ナリ、又相去ルコト遼遠ナルナリ、依ハ依附ノ義ナリ、峻巖嶮山ヲ經歷シテ、水草ノタヨリ善キ要害善キ谷ノアル地ニ依ツテ、軍ヲ處スルナリ、凡ソ軍ニ處シテ、敵ヲ相ルモノハ、地ノ利ヲ得テ、ソノ用ヲ明カニス、ケハシキ山ヲ斷チ絶ツテ居スルハ、一ニハ水草ノ便ニ利アリ、一ニハ切所ヲ負ウテ居スルニタヨリ善ケレバナリ【集註】ニ、張預ガ云フ、絶ハ猶ホ越ノゴトシ、凡ソ軍ヲ行リ、山險ヲ越エスギテ、必ズ溪谷ニ依附シテ居ル、一ツニハ水草ニ利アリ、一ハ險固ヲ負フ【講義】ニ云フ、山險ヲ斷絶シテ處ス【直解】ニ、山險ヲ經過スト●或人ノ云フ、講義ノ説ニ從フトキハ、下ノ文、客、絶水ノ絶ノ字ト相類セズ、直解ノ説、較ヤ是ナリ、

視生處高

訓讀 生を視て高きに處る、

生ハ、生地トテ、陽ニ向フノ地ナリ、生地ハ、戰フニ善ク、守ルニ善ク、進退周旋ノトコロアリ、故ニ之ニ向ハンコトヲ欲ス、山ニ在ルヲ高ト云フ、高キニ居レバ、以テ人ヲ制シ易シ、故ニ之ニ處セント欲ス、視ハ目前ヲ云フ、言フハ、必ズ東南ニ面シテ、高キニ處ルベシ●或鈔ニ、生地ニハ濕氣露氣モ少ク、人衆活生ノ義モアリト【開宗】ニ云フ、兵ハ陰道ナリ、陽氣ヲ受クルコト多キ者ハ勝ツ、生ヲ視ルトハ、陽ニ向フ高キニ處ルハ勢順ナリ●或人問フ、若シ地東西ニ在ラバ、ソノ法何如、答、然ルトキハ、須ラク東ニ向フベシ●又問フ、若シ地西北ヲ前トスルトキハ、ソノ法如何、曰ク、是ノ如クナルトキハ、則チ必ズ廣平便利ノ地ヲ擇ンデ、軍ヲ處スベシ、必ズ東南ニ拘ラズ、是レ即チ陽ニ向フノ理ナリ、

戰隆無登

訓讀 隆きに戰は登ることなかれ、

按ズルニ【集註】ニ、一本ニ、隆ノ字、降ニ作ル、誤レリ●隆ハ高ナリ、登ハ升ナリ、言フハ、敵人高地ニ在ツテ以テ戰フ、我登ツテ之ト争フコトナカレ、高キヲ迎ヘテ接戰スルナリ、凡ソ、敵、我ヨリ先ニ隆高ノ地ニ據ツテ、我ヲ引イテ高坂ノ上ニ登ツテ戰ハントスルトモ、登ルコトナカレ、進ムコトハ難ク、退クコトハ易シ、諸葛ガ兵法ニ、山陵ノ戰、不レ迎ニ其高、

此處山之軍也

訓讀 これ山に處るの軍なり、

【彙解】ニ云フ、山ニ處スルニハ、マサニコノ三ツノ者ヲ知ルベシ●張預ガ云フ、凡ソ高ク崇キ者ハ、皆之ヲ山ト云フ、軍ニ處シ、敵ヲ視ル、以上ノ三事ヲ法トス、

絶水必遠水。

訓讀 水を絶つ、必ず水に遠かる、

絶水トハ、水ヲ渡ルナリ、凡ソ軍ヲ押シテ、大河カ川カヲ渡ラバ、渡リ付キテ、向フノ川端ニ陣ヲ取ルベカラズ、川端ヲ去ルコト五町、或ハ六町、ソノ地ノ便利ヲ見テ、水ヲ遠ザケテ陣ヲ取ルベシ、最モ川前ニ至ツテ、備ノ手配堅固ニシテ、川上ニ小荷駄ヲ立テ、水ヲセギツテ、川下ヲ歩兵渡ル、是レ本朝ノ軍法、アマネク人ノ知レルトコロナリ、凡ソ先ヘ渡ル備ハ、早ク諸手ヲ取り静メ、水ヲ遠ザケテ、陣ヲ取り、若シ敵不意ニ來ツテ、我が渡ノ兵ノ半ヲ討タントセバ、先ヘ渡ル兵之ヲ防ギ、サヘギツテ、跡ヨリ渡ル兵ヲ心易ク渡スベシ、サルニ依ツテ、總軍渡ツテ、水ヲ遠ザケ陣セヨトバカリニハ非ズ、川ヲ渡ル始メヨリ、段々先ヘ渡ル兵、水ヲ遠ザケズ、川端ニ備ヲ立ツルトキハ、敵不意ニ突キ掛リ來ルトキ、備ヲ開キ、掛合スベキ地形ナク、直ニ川ヘ追ヒ籠マル、モノナリ、コレ死兵ニ同ジ、故ニ云フ、ソノ地ノ利ヲ見テ、或ハ左、或ハ右、ソノ利ニ從ツテ、水ヲ遠ザケテ、一手々々ニ嚴重ニ備ヲ立テ、總軍ヲ渡シキルベシ、事ナク、總軍川ヲ渡ツテ、ソノ地ニ陣ヲ屯セバ、コレ亦タ水ヲ遠ザケ、不意ヲ守ツテ備ヲ立ツベシ、之ヲ絶水遠レ水ト云フ、諸氏ノ注皆宜シカラズ、

客絶水而來。勿迎之於水。令半渡而擊之利。

訓讀 客、水を絶つて來らば、之を水に迎ふる勿れ、半ば渡らしめて之を撃てば利あり、

按ズルニ【直解】集註【渡ノ字ヲ濟ノ字ニ作ル、今、世本ニ從フ】又按ズルニ、諸本、泗ノ字ヲ内ノ字ニ作ル、今舊説ヲ考ヘテ訂正ス【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、水内ハ乃チ泗ナリ、誤ツテ内トスルノミ【王哲ガ云フ、内ハ當ニ泗ニ作ルベシト【爾雅】ニ云フ、水ノ北ヲ泗ト云フ、亦タ小水大水ニ入ルノ名ナリ、蓋シ兩水合フ流ノ内ナリ、故ニ水ニ從ヒ、内ニ從フ】客ハ敵ナリ、敵、若シ水ヲ渡リ來ツテ、我ト戰ハントセバ、之ヲ水内ニムカフルコトナカレ、コレ言フハ、敵ノ總軍、タブタブト十二八九マデ、水中ニ渡リ來ルヲ待ツテ討ツコトナカレ、ソノ勢、強クシテ當ラルベカラズ、故ニ半ハ川ヘヒタリ、半ハ川ノ向フニ備ヘテ、先ノ兵ノ向ヘ渡ルヲ見合セ、先ノ渡リ來ルトキハ、漸ク川ノ半ニ至ツテ、追付キ向ヘ渡ラントキ追ヒ來ルトコロノ圖ヲ見テ撃ツベシ、然ルトキハ、敵ノ行列、早ク亂レテ、首尾救フコト能ハズ、水ニセガレ、波ニ激セラレテ、忽ニ敗軍スベシ、跡ノ渡ラザル兵ハ、益ス味方ノ討タル、ヲ見ルト云ヘドモ、渡ツテ救フコト能ハズ、徒ニ、之ヲ見物スルノミ、故ニ利ト云フ、

欲戰者。無附於水而迎客。

訓讀 戦はむと欲するものは、水に附いて客を迎ふることなかれ、

按ズルニ【大全】理解【及ビ】直解【開宗】皆於ノ字ヲ脱ス、上ノ文ヲ見來ルニ、當ニ於ノ字アルベシ、故ニ今【講義】改注【集註】正義【等ノ書ニ從フ】附ハ近ナリ、又臨ンデ之ニ迫ルナリ、言フハ、我、敵ニ川ヲ渡リキラセ、川ノ此方ノ陸地ヘ上ゲタテ、一戰ヲ決セント思ハ、川端ニ我が備ヲ立テ、敵ノ渡ルヲ待ツコト勿レ、凡ソ此ノ如ク我が兵ヲ川ノ端ニ立ツルモノハ、敵ノ渡ルヲ渡ラセジト防グ方便ナルニ依ツテ、敵兵返ツテ渡ラザルモノナリ、故ニ水ニ附イテ迎フルコトナカレト云フ、迎フルハ、敵ヲ渡リ來ルヤウニ待チ迎フルノ意ナリ、去ルニ依ツテ、我が備、川端ヲ去ルコト、敵ノ兵ノ多少ニ依ツテ地形ヲツモリ、引キ退イテ、敵渡リ來ルヤウニ、或ハオビキ、勢ヲ以テ惡口ヲ吐キ、或ハ我が備ヲ亂レアラクルヤウニ見セ、敵渡リ來ツテモ、川ノ向ニ備ヲ立テ、ユルユルト戦フベキ場ヲ敵ニアタヘザレバ、一向渡ラザルモノナリ、コレハ是レ、我、敵ヲ此方ヘ引キ渡サセテ、決シテ戦ニ勝ツベキと思フトキニハ、カクノ如クス、若シ我戰ツテ利アルマジキト思フトキハ、水ニ附イテ、之ヲ拒ム、敵必ズ渡ラジ【大全】ニ云フ、欲レ

戰者無附水而迎客、是我已得勝算、

視生處高。

訓讀 生を視て高きに處せよ、

生ヲ、見ルトハ、高陽遠ク視ルナリ、軍、高遠ニ處テ、敵ノ勢ヲ見ルトキハ、敵人ヒソカニ來ツテ、我が不意ヲ撃ツテ、或ハ不意ニ出ヅルコト能ハズ【直解】ニ、生ハ進退周旋ノ處ナリト云フ●勝久按ズルニ、生ヲ見ルトハ、我が士卒ノ掛引自由カ不自由カト云フトコロヲ見テ、東西南北、トモニ便利ノ地ニ居ルナリ、ナニホド、高陽ノ地ナリトモ、我が兵ノ掛引不自在ニ、士卒ノ働、足場悪クバ、何ノ益カアラン、故ニ孫子ノ意、戰ツテ全ク勝利ヲ得ベキノ生地ヲ考ヘ視テ、シカモ高陽ノ地ニ屯スベシ、上ノ文、生ヲ視ルト云フモ同ジ、

無迎水流。

訓讀 水の流に迎ふることなかれ、

迎ハ、逆フナリ、コレ言フハ、水ノ來ルトコロニアタツテ、之ニ逆フコトナカレ、恐ラク、敵人流ノ上ヨリ毒ヲ流シテ、我が兵ヲ煩亂サセ、或ハ川上ノ水ヲ兼テ堰キ止メラレテ、我が軍、流ノ下ニ陣スルヲ見澄マシテ、急ニ關ヲ切リ、水ヲ灌ギ浸シテ、我が軍ヲ亂スコトアリ、故ニ無迎水流ト云フ、水ノ流レ來ル方ニヨツテ、陣セザレトナリ●勝久按ズルニ、軍ノ水ニ於ケル、水ニ從フヲ以テ要トス、水ニ逆フトキハ、一ツトシテ利アルコトナシ、故ニ川ヲ涉ルモノ、流ニ逆ツテ涉ルトキハ、水ノ勢ツヨクシテ、渡ルコトヲ得ズ、水邊ニ陣スルモノ、流ニ逆フトキハ、或ハ決水、或ハ毒水ノ害アリ、水上ニ於テ、互ニ舟ヲ以テ戰フモノ、流ニ逆ツテ、舟ヲ押ストキハ、ソノ勢、水ニ逆フニ依ツテ、我が舟自由ノ働ヲナサズ、返ツテ、敵ノ爲ニ破ラル、故ニ諸葛孔明ガ云フ、水上ノ陣、ソノ流ニ逆ハズ

ト云フ是レナリ、孫子ノ言、豈ニ深イカナ、

此處水上之軍也。

訓讀 これ水上に處るの軍なり、

コレ水上敵ヲ拒グノ法ナリ●梅堯臣ガ云フ、水上ニ處テ、マサニ、コノ五ツノ者ヲ知ルベシ●張預ガ云フ、凡ソ水ニ近イテ陣ヲナス、皆水上ノ軍ト云フ、水上敵ヲ拒グコト、以上ノ五事ヲ法トス、

絶斥澤惟亟去勿留。

訓讀 斥澤を絶たば、惟だ亟に去つて留むる勿れ、

按ズルニ【集註】講義【開宗】勿ノ字ノ無ノ字ニ作ル、今【大全】直解【及ビ】彙解【ニ從ツテ、勿ノ字トス、按ズルニ、勿ハ強ク禁ズルノ詞、斥澤ハ甚ダ陣スベカラザルノ地ナリ、故ニ孫子ツヨク之ヲ斷ル、一ツノ亟ノ字ヲ以テ知ルベシ、亟ハ火急ノ意ナリ、故ニ勿ノ字ハ亟ノ字ノ中ヨリ出ヅ、キビシク力ヲ入レテ見ルベシ【前漢書刑法志】ニ云フ、山川沈斥ト、顔師古ガ註ニ云フ、沈ハ深水ノ下、斥ハ鹹鹵ノ地ナリ、然ルトキハ、斥澤ハ瘠鹵漸湖ノトコロヲ云フ、ソノ地氣濕潤ニ、水草薄惡ナルヲ以テ、故ニ宜シク急ニ過グベシ【新訓】ニ云フ、地固ク斥澤ニシテ、五穀ヲ生ゼズト云フ是レナリ【直解】ニ云フ、東方ニ斥ト云ヒ、西方ヲ鹵ト云フト●コレ言フハ、斥澤ハ大澤ニシテ、濕潤ノ地、沼ノゴトク、フケナドノ類ノ地ニシテ、水草惡シキ地ナリ、故ニ亟ニ去ツテ、吾ガ軍、コノ地ニ留マリ舍ルコトナカレ、地氣惡シク、人馬病ヲ生ジ易ク、戰フトキハ必ズ敗ル、決シテ陣スルコト勿レ、

若交軍於斥澤之中、必依水草而背衆樹。

訓讀 もし軍を斥澤の中に交へなば、必ず水草に依つて衆樹に背け、

按ズルニ【集註】ニ、杜佑ガ云フ、衆樹、一本ニ衆木ニ作ルト、今、世本ニ從フ●言フハ、若シ俄ニ敵ト此地ニ遇フテ已ムコトヲ得ズシテ陣ヲ張ラバ、必ず水草ニ依リ近ヅイテ、以テ樵汲ニ便シ、林木ニ背キ倚ツテ、以テ己ガ險阻トナスベシ【講義】ニ云フ、ソノ草木アルヲ擇ブトキハ、地モ亦タ陥ルベカラズト、

此處斥澤之軍也。

訓讀 これ斥澤に處るの軍なり、

コレ斥澤ニ處ルノ軍ノ法ナリ、●梅堯臣ガ云フ、斥澤ニ處テ、マサニコノ二ツノ者ヲ知ルベシ●張預ガ云フ、斥澤ノ地ニ處ス、以上ノ二事ヲ法トスベシ、

平陸處易。

訓讀 平陸には易に處れ、

易ハ、寬平トテ、四方足場ノ善キ地ヲ云フ、凡ソ陸地ニ陣ヲ取ルニハ、士卒ノ進退ニ足場ノ善キトコロ、車馬モ掛引ニ難ナク、平原曠野、地形平カニシテ、穴溝或ハ馬ザクリナドナキトコロニ陣スルヲ易ニ處スト云フ、カクノ如クノ地ニ陣ヲ取ルハ衝突ヲ利スル所以ナリ、

右背高前死後生。

訓讀 高きを右背にし、死を前にし、生を後にす、

按ズルニ【集註】ニ、右ノ字ノ上ニ而ノ字アリ、今、世本ニ從フ●高ハ岡阜ナリ、高キトコロヲ右ニシ背クト云フモノ

ハ、凡ソ兵ノ戰場ニ於テ利用アルハ、皆右ニタヨリス、働ニ順ナルヲ以テ、右ニシ背クト云フ、コノトコロ、注解、諸氏ノ說、穩ナラズ、皆右ニスト背クトニツニ釋セリ、全クニツニアラズ、高キトコロヲ右ニシ背クト、一ツニ解スベシ、背ノ字ニナヅンデ、二ツトスルモノカ、死ハ下キ地ナリ、生ハ高キ地ヲ云フ、凡ソ我が軍、高キヲ右ニシ背キ、亦タ後ニ高キ地ヲ抱へ、前ノ足場下キナレサガリタル地ヲウケテ陣スルモノハ、奔リ撃ツニ便アルノ地ナリ、諸說紛々トシテ取ルニ足ラズ、故ニ今之ヲ畧ス、

此處平陸之軍也。

訓讀 これ平陸に處るの軍なり、

コレ平陸ノ地ニ居ルノ法ナリ●梅堯臣ガ云フ、平陸ニ處ル、マサニコノ二ツノモノヲ知ルベシ●張預ガ云フ、平陸ノ地ニ居ル、以上ノ二事ヲ法トスベシ、

凡此四軍之利。

訓讀 凡そこの四軍の利は、

按ズルニ【講義】開宗俱ニコノ字ヲ脱ス、今、世本ニ從フ●四軍ハ、即チ山水斥澤平陸ノ四ツ、上ニ述ブルガ如シ、葛亮ガ云フ、山陸ノ戰、ソノ高キニ升ラズ、水上ノ戰、ソノ流ニ逆ハズ、草上ノ戰ソノ深キニ涉ラズ、平地ノ戰、ソノ虛ニ逆ハズ、コレ之ヲ兵ノ利ト云フト、

黃帝之所以勝四帝也。

訓讀 黃帝の四帝に勝つ所以なり、

按ズルニ【講義】ニ、也ノ字ヲ脱ス、今、世本ニ從フ●又按ズルニ【集註】ニ、梅堯臣ガ云フ、四帝ハ當ニ四軍ノ字ノ誤
 リタルベシ、言フハ、黃帝、四ツノモノ、利ヲ得テ、山ニ處ルトキハ山ニ勝チ、水上ニ處ルトキハ水上ニ勝チ、斥澤
 ニ處ルトキハ斥澤ニ勝チ、平陸ニ處ルトキハ平陸ニ勝ツナリト●何氏ガ云フ、梅氏ガ説、之ヲ得タリト●王哲ガ云フ、
 四帝、或人ノ云フ、マサニ四軍ニ作ルベシ、曹公ガ云フ、黃帝始メテ立ツテ、四方ノ諸侯、帝ト稱セズト云フコトナ
 シ、コノ四地ヲ以テ、之ニ勝テバナリト●勝久按ズルニ、四帝ヲ四軍トナスノ説、未ダ孰レカ是ナルコトヲ知ラズ、
 暫ク其説ヲ載セテ、識者ヲ俟ツノミ●四帝ハ、四方ノ諸侯、僭亂シテ帝ト稱ス、黃帝、始メテ立ツ、コノ四地ノ法ヲ
 以テ、之ニ勝ツ、黃帝ハ兵法ヲ風后ニ受ケテ、四方ノ君ヲ征討ス、山澤水陸、皆アマネク歴タリ、故ニ孫子之ヲ引ク
 【歷史綱鑑】卷ノ一ニ云フ、黃帝有熊氏、姓、公孫、名軒轅、有熊國君之子也、帝生而神靈、弱、能言、幼、而獨、齊長而敦敏、成
 而聰明、國ニ于有熊、號ニ有熊氏、長ニ於妣水、故又以妣爲姓ト【白虎通】ニ云フ、黃ハ中和ノ色、自然ノ性、萬世易ラズ、
 黃帝始メテ制度ヲ作シ、ソノ中和ヲ得テ、萬世常ニ存ス、故ニ黃帝ト稱ス【集註】ニ、張預ガ云フ、按ズルニ【史記黃
 帝紀】ニ、炎帝ト阪泉ニ戰ヒ、蚩尤ト涿鹿ニ戰ヒ、北ノ方、獫狁ヲ逐フ、又太公ノ【六韜】ニ云フ、黃帝、七十戰シテ
 天下ヲ定ムト、コレ即チ是四方ノ諸侯ノ戰アルナリ、兵家ノ法、ミナ黃帝ニ始マル故ニ、然カ云フナリ【開宗】ニ云
 フ、四帝ハ太昊・炎帝・少昊・顓頊ナリト●或人ノ云フ【史記】ニ、炎帝ト阪泉ニ戰フト、未ダ太昊・顓頊・少昊等ト云フ
 モノヲ知ラズ、蓋シ按ズルニ【孔子家語】及ビ【大戴禮】ニ太昊伏犧氏ハ炎帝ノ先ニ在リ、少昊顓頊ハ黃帝ノ後ニ在リ、
 宗ノ説、信ジガタシト●勝久按ズルニ、四帝ノ説、マチマチナリト云ヘドモ【大全】ニ謂ユル、四帝ハ、四方ノ僭シテ
 帝ト稱スル者、亦タ必ズ實ニ指ストコロアラズ、是ナリ、

凡軍好高而惡下。

訓讀 凡そ軍は高きを好んで下きを惡む、

凡ソ軍ヲ設クルノ地ハ、高ク平カナル地ニ處スルコトヲ好ンデ、卑下ノ僻地ニ陣スルコトヲ惡ムナリ、高峻ニ居ルト
 キハ、遠キヲ見ルニ利アリ、進ンデ敵ヲ突キ、馳セ走ツテ、敵ヲ逐フニモ利アリ、水難ニ遇フコトナク、暑海ニオカ
 サレズ、下キ地ハ疾疫ヲ生ズ、亦タ戰フニ利アラズ、水ヲ灌グノ患モアリ、亦タ要害ヲ固クシガタシ、故ニ高キヲ好
 ミ、下キヲ惡ム、

貴陽而賤陰。

訓讀 陽を貴んで陰を賤む、

東南ヲ陽トシ、西北ヲ陰トス、前ヲ陽トシ、後ヲ陰トス、山ノ前面ニ處シテ平野ニ向フトキハ、明カニシテ氣盛ス、
 故ニ貴ブト云フ、山ノ後面ニ處シテ、叢林ニ向フトキハ、晦クシテ氣鬱ス、故ニ賤シト云フ●或説ニ云フ、東南ノ二
 方ハ陽ナリ、陽ハ萬物ヲ生育スルコトヲ主ル、陰ハ殺戮スルコトヲ主ル、コノ故ニ、陽ハ貴シトシ、陰ハ賤シトス、
 【彙解】ニ梅堯臣ガ云フ、陽ニ處ルトキハ明順ニ、陰ニ處ルトキハ晦逆ナリ、

養生而處實。

訓讀 生を養つて實に處す、

按ズルニ、世本、皆而ノ字ヲ脱ズ、今、上文ヲ見來ルニ、マサニ而ノ字アルベシ、故ニ【集註】ニ從フ●生ハ生氣ナリ、
 實ハ寔地ナリ、生ヲ養フトハ、水草糧精ノタグヒヲ云フ、寔ニ處ストハ、充實ノ地ニ處ルヲ云フ、云フハ、水草林木ナド
 ニ近ウシテ、牛馬ヲ畜フニハ、タヨリ善ク、薪ヲ取り、糶ヲ送り運ブニモ便アルノ地、コレ生ヲ養フナリ、高キトコロニ
 陣シ、陽ニ向ツテ處シ、濕氣ノ陰地ニ處セザルハ、充實ノ地ニ陣スルナリ【大全】ニ云フ、生ヲ養フトハ、水草林木ニ

近ク、牧探ニ使スルノ地ナリ、實ニ處ストハ、餽運常ニ通ズ、能ク資糧絶エザラシムルノ地ナリ、
軍無百疾。是謂必勝。

訓讀 軍に百疾なき、これを必勝といふ、

處舍利ヲ得レバ、軍中百凡ノ疾ナカルベシ、之ヲ必勝ノ本ト云フ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、生ハ陽ナリ、實ハ高ナリ、
言フハ、之ヲ高キニ養ヘバ、卑濕陰翳ナシ、故ニ百疾生ゼズ、然シテ後ニ、必ズ勝ツベシ●張預ガ云フ、高キニ居テ
陽ニ向ヒ、生ヲ養ツテ厚キニ處ラバ、以テ必ズ勝ツベシ、地氣乾燥ナリ、故ニ疾穢作ルコトナシト、

丘陵隄防。必處其陽。而右背之。

訓讀 丘陵隄防、必ず其陽に處て之を右背にす、

丘陵ハ岡ナリ、山ニテノ陣取リヲ云フ、隄防ハ岸或ハ塘ナリ、水邊ニ陣取ルヲ云フ、丘陵隄防ニテモ、必ズ高キトコ
ロニ陣取リシテ、向背ヲ能ク考ヘテ、丘陵隄防ヲ右ニシ、背ヒテ陣ヲ立ツベシ、之ノ字ハ、丘陵隄防ヲ指シテ云フ、
【彙解】ニ、梅堯臣ガ云フ、至高ニアラズト云ヘドモ、亦タマザニ前ヘ明ニ向ツテ、右ハ實ニヨルベシ●ソノ陽ニ處ス
ルトハ、丘陵隄防ノ前ニ處スルナリ、之ヲ右ニシ背クハ、丘陵隄防ヲ右背ノ後ニ致スナリ、

此兵利。地之助也。

訓讀 これ兵の利、地の助なり、

コレ言フハ、兵ノ利アルトコロノ者ハ、形勢ヲ得テ、以テ助トス●張預ガ云フ、兵ノ利ヲ用ヒテ地ノ助ヲ得ルナリト、

上雨水沫至。欲涉者待其定也。

訓讀 上、雨つて、水沫至る、涉らむと欲するものは、その定まるを待つなり、

水沫トハ、水ノ上ニ泡アツテ流ル、ナリ、言フハ、溪ヲ渡リ、澗ヲ越エント欲スル持ニ、忽チ水上ニ沫泡俄ニ至ル
モノアリ、恐ラクハ、流ノ上、大雨降ツテ、マサニ水漲ラントスルニ依ツテ、カクノ如シ、アワテ、涉ルベカラズ、
當ニ沫盡キ水ノ定マルヲ待ツテ、ソノ涉ル涉ラザルヲ決スベシ【彙解】ニ、杜佑ガ云フ、恐ラクハ、半ハ水ヲ渡ツテ、
遂ニ漲ランコトヲ、上ニ雨フレバ、マサニ清ムベシ、反ツテ濁リ、沫ツモノハ、コ、ニ至ツテ、敵人權ニ水ヲ堰ギ過
ムルノ占ナリ、以テ軍ヲ中絶セント欲ス、凡ソ地ニ計智アレバ、敵ヲ料ツテ行クト●張實ガ云フ、コノ節ハ、マサニ、
無附於水迎客ノ下ニアルベシト●勝久按ズルニ、張實ガ説、一理アリ、予モ亦タコノ一段ヲ疑フコト累年ナリト
云ヘドモ、未ダ善説ヲ得ズ、凡ソ上下ノ文ヲ見ルニ、コノ一段ノ上ニハ、此兵之利、地之助也ト結句シ、又次ニハ凡地
有絶澗ト云フテ一意ヲ云ヒ起ス、ソノ中間ニ於テ、水沫至ノ句ヲ説クコト、更ニ上下ノ文勢ニ應ゼズ、又何ノ據ル
トコロト云フコトヲ知ラズ、然ルトキハ、張實ガ説ノ如ク、コノ一節ハ、マサニ上ノ段ノ水上ノ軍ノ文ナルコト必セ
リ、誤ツテ、コ、ニ出スノミ、見ル者、能ク眼ヲ著ケヨ、

凡地有絶澗。

訓讀 凡そ地に絶澗あり、

按ズルニ【集註】ニ、王皙ガ云フ、絶澗、マサニ絶天澗ニ作ルベシ、天ノ字ヲ脱スルノミト●勝久考フルニ、六害ノ地ハ、
皆自然ノ形ナリ、故ニ孫子、天ノ字ヲ以テ其意ヲ示ス、以下、天井・天牢・天羅・天陷・天隙ト云フモノ、是レナリ、然
ルニ、ヒトリ絶澗ノ一形ノミ、天ノ字ヲ脱スモノハ何ゾヤ、謂フニ、絶ノ字、亦タ天ノ字ト其意相同ジクシテ、人爲ノ

及ブトコロノモノニアラズ、ソノ形、斷テ絶ツテ、決シテ人カノ稱ハザルモノ、之ヲ絶澗ト云フ、強ヒテ、天ノ字ヲ以テ論ズベカラズ、哲ガ説、附會ナリ、絶澗ハ溪谷ノ間ニ水アツテ、ソノ水高クケハシクシテ、決シテ逾ユルコトナリ難キ地ナリ、

天井

訓讀 天井

トハ、四方高ク中下ク、勢四屈ノ如キモノヲ、天井ト云フ、言フハ、ソノ井ノ底ニ生ズルガゴトシ、衆水ノ聚マリ流レ止マル地ナリ、又旁高ク中低キヲ井トス云フ【軍鏡】ニ云フ、地形坳下ニシテ、大水ノ及ブトコロ、之ヲ天井ト云フ
●張預ガ云フ、外高ク中下ク、衆水ノ歸スルトコロヲ天井トス、

天牢

訓讀 天牢

トハ、山林サガシク、メグリメグツテ入ルコトハ易ク出ヅルコトノナリ難キヲ天牢ト云フ、言フハ、ソノ獄中ニ入ツテ出デ難キガゴトシ、又深山四面ヲ牢ト云フ【彙解】ニ、賈林ガ云フ、四邊澗險ニシテ、水草相兼ネ、中央傾側シ、出入ミナ難キモノヲ天牢トス、

天羅

訓讀 天羅

トハ、草木、叢密ニ茂リ合ヒ、葭葦フカク蔽ヒ、弓矢太刀長刀等ノ道具モ、振り擧ゲラレズ、ツカフコトノ叶ハズ、

天陷

訓讀 天陷

一向ニ四方働ノナラザルヲ云フ、言フハ、羅網ニカ、ルガ如シ、又荆棘葦葦ヲ羅ト云フ【彙解】ニ、賈林ガ云フ、道路崎嶇トシテ或ハ寛ク、或ハ狭ク、細澗ニシテ行キガタキ地ヲ天羅トス、

天隙

訓讀 天隙

トハ、道路セバク、坑溝多ク、馳セ走ルコトナラザル地、之ヲ天隙ト云フ、言フハ、ソレ鼠穴ニ入ルガゴトシ、以上ノ諸地ヲ名ヅケテ六害ト云フ、皆人ノ作りナス地形ニアラズ、自然ノ形ナリ、故ニ天ノ字ヲ以テ、之ヲ示スナリ【彙解】ニ、賈林ガ云フ、兩邊險絶ニシテ、形狭クシテ長ク、數里中間通ジガタク、人行以テ出入ヲ絶塞スベキモノヲ天隙トス【講義】ニ云フ、天隙ハ坑溝木石、多ク落ち入ツテ、馳騁スベカラザルノ地ナリ、

必亟去之勿近也

訓讀 必亟去之勿近也

吾ガ兵、コノ地ニ至ラバ、マサニ速ニ去ツテ之ヲ遠ザクベシ、近ヅクベカラズ【彙解】ニ、梅氏ガ云フ、六害尙ホ近ヅクベカラズ、況ンヤ留マルベケンヤ【直解】ニ云フ、若シ舍止セント欲スレバ皆奇シキ禍アリ、亦タ之ヲ近ヅクベカラズ、

吾遠之。敵近之。吾迎之。敵背之。

訓讀 吾は之を遠ざけ、敵は之に近づき、吾は之を迎へ、敵は之を背す、

已上ノ六害ノ地ハ、吾ハ速ニ遠ザケテ、敵ニハ近カセ、吾ハ之ヲ向フニナシ、敵ニハ之ヲ背カスルヤウニスレバ、吾ガ進ムニモ、退クニモ、自由ニシテ、敵ハ舉動ニ迷惑スルナリ【兼解】ニ、張預ガ云フ、六害ノ地、我既ニ之ヲ遠ザケ之ヲ向フ、敵オナヅカラ、之ニ近ヅキ、之ニ倚ル、我ハ行止利アツテ、彼ハ進退凶多シ【講義】ニ云フ、苟クモ、軍ヲ行ル、コ、ニ至ツテ吾ハ之ヲ遠ザケ、之ヲ迎フ、ソノ害ヲ避クル所以ナリ、敵ハ之ヲ近ヅケ、之ニ背カシム、害ヲ以テ敵ニ送ルナリ●勝久按ズルニ、四ツノノ字、皆六害ヲ指シテ言フ、兵ヲ用フル必ズ須ラク、六害ヲ遠ザクベシ、今敵人ヲシテ、之ニ近ヅキ、背カシムルトキハ、我ハ利アリ、敵ハ凶ナリ、

軍旁有險阻潢井兼葭林木鬱蒼者必謹覆索之此伏姦之所也。

訓讀 軍の旁に、險阻潢井兼葭林木鬱蒼なる者あれば、必ず謹んで之を覆索せよ、これ伏姦のところなり、

按ズルニ【集註】ニ、軍行有險阻潢井兼葭山林鬱蒼者必謹覆索之、此伏姦之所也ト云フニ作ル、未ダ孰レカ是ナルコトヲ知ラズ、今暫ク世本ニ從フ●又按ズルニ【直解】【大全】及【彙解】【改注】等、皆林木兼葭ニ作ル【開宗】【講義】兼葭林木ニ作ル、今之ニ從フ●又按ズルニ【講義】ニ、姦ノ字、奸ノ字ニ作ル、義、亦相通ズ●險ハ、一トコロハ高ク、一トコロハ下キ地ナリ、阻ハ、水多キ地ナリ、潢ハ池ナリ、井ハ至ツテ卑キ、地ナリ、兼葭ハ、アシカヤナドノ生エ茂リタル地ナリ、又水畔聚草ナリ、林木ハ、モロモロノ木森立スルナリ、鬱蒼ハ、蒙密トテ、自然トラグラキ地ナリ、謹ハツ、シムナリ、覆索ハ、之ヲサグルコト再三ナルナリ、伏姦ハ、ヒソカニ隠レテ、我ヲウカバフ、敵ノ兵ナリカマリ伏シナト、云フノタグヒナリ【釋典】ノ注ニ、外ニアル姦ト云ヒ、内ニアルヲ兪ト云フト、凡ソカクノ

如ク險阻ニシテ、所々ノ道マガリ、或ハ草木水立木隠レ、葦茅等ノシゲミアル地ハ、ミナ敵ヨリ伏兵、隠シ勢、或ハシノビ斥候ナドノ類ヲ兼テ隠シ置キテ、我ガ不意ヲ討チ、我ガ動靜ヲウカガフモノナリ【彙解】ニ張預ガ云フ、險阻ハ、丘阜ノ地、多ク山林ヲ生ズ、潢井ハ卑下ノトコロ、多ク葭葦ヲ産ス、ミナ鬱蒼ニシテ以テ蒙蔽スベシ、必ズ之ヲ覆索セヨ、恐ラクハ兵ヲ其中ニ伏セン、又姦細潛ニ隠レテ、我ガ虛寔ヲ視ヒ、我ガ號令ヲ聽カンコトヲ慮ル、伏姦マサニ兩事トナスベシ●勝久按ズルニ、張預ガ注ニ、伏姦ヲ二ツニ分ツコト是ナリ、伏ハ伏兵隠シ勢ノタグヒ、姦ハ和ニカマリト訓ズ、五人三人、ヒソカニ木立木隠ニ立チ忍ンデ、此方ノ様子ヲ視フ敵ノ忍物見ナリ【直解】ニ云フ、覆ハ猶ホ【春秋左傳】ニ三覆七覆ト云フガ如シ、覆ヲ設ケテ人ニ備フルナリ、一ニ云フ、覆ハ伏兵ナリ、索ハ乃チ、搜索ノ索ナリ、謂ユル人ノ我ヲ襲ハンコトヲ防グナリ、伏兵姦細ハ、或ハ我ガ不虞ヲ掩ヒ、成ハ我ガ動靜ヲ察ス、故ニ謹マズンバアルベカラズ、コレヨリ以上、ミナ軍ニ處スルノ法ヲ論ズ●或人ノ云フ、覆ト伏ト、自ラ別アリ、文勢ヲ考フルニ、反覆シテ、搜リ求ムルノ説、稍ヤ安シ●或人問フ、謹ンデ伏姦ヲ覆索スルノ説、敵ヲ相ルノ法ニ似タリ、何ゾ亦タ處軍ニ言フヤ●答ヘテ云フ、蓋シ絶澗等ノ地ヲ以テ、ミナ軍ヨロシク處ルベカラザルトコロノ地トス、軍ノ旁險阻潢井林木兼葭鬱蒼アル、亦タ地道ノ常、我ガ軍ヲコロノ地ニ處ス、必ズ謹ンデ、之ヲ覆索シ、以テ伏姦ヲ防ガンコトヲ要ス、實ニ吾ガ處軍ヲ安ズル所以ナリ、能ク之ヲ詳ニセヨ、

近而靜者恃其險也。

訓讀 近くして靜なるものは、その險を恃むなり、

【直解】ニ云フ、コレヨリ以下ハ、ミナ敵ヲ相ルノ法ヲ論ズ、靜ハ安然トシテ、驚カズ、寂然トシテ喧シカラズ、險ハ險固アツテ據リ守ルナリ、コレ言フハ、敵ト我ト近く備ヘテ居ナガラ、靜カニシテ動カザルハ、要害善クシテ險阻ヲ構ヘ

固ク守ルモノナリ、壁ヲ堅クシテ險ヲ構ヘル故ニ、近クシテモ靜ナリ、
遠而挑戰者欲人之進也。

訓讀 遠くして戦を挑むものは、人の進むを欲するなり、

コレ言フハ、敵人遠クシテ宜シク守ルベシ、反ツテ、シゲシゲ來ツテ、戰ヲ挑ムモノハ、謀アツテ、我が進ムヲ誘クナリ【彙解】ニ、陳暉ガ云フ、モシ遠クシテ戰ヲ挑ムモノハ、我ヲアザムイテ進マシメ、然シテ後ニ、利ニ乗ジテ奮ヒ討タント欲シテナリ●勝久按ズルニ、挑ムトハ、全ク是レ互ニ備ヲ合ハセ、戰ヲナスニアラズ、僅ノ兵ヲ以テ、我ヲ呼ビソヒクモノナリ、敵、遠方ニ備ヘテ、我ヲ誘ヒテ、戰ヲ始メントスルモノハ、或ハ兼ネテ伏兵ヲ設ケテ、我ヲ討タントスルカ、或ハ廻シ備ナトシテ、前後ヨリ立チ狹ク討タントスルカ、トカク我ニ勝タント思フ一ツノ計ナクシテハ、遠クニ備ヘテ居ナガラ、度々兵ヲ以テ我ヲ誘クベカラズ、必ズ謀アリ、妄ニ軍ヲ始ムベカラズ、能ク其氣ヲ察スベシ、

其所居易者利也。

訓讀 その居るところ易きものは利なり、

按ズルニ【集註】ニ、杜牧ガ云フ、一本ニ士爭其所居易利也ト云フニ作ル、未ダ孰レカ是ナルコトヲ知ラズ、今暫ク世本ニ從フ●易ハ平坦ノ地、利ハ利ヲ以テ我ヲ誘クナリ●勝久按ズルニ、コノトコロノ注解、諸家ヨロシカラズ、蓋シ利ハ敵ヲ利スルニアラズ、我が利アルナリ、凡ソ陣屋ヲ連テ、備ヲ張ルニハ、必ズ險ニカタヨリ、山川ヲ前トシ後トス、然ルニ、平々トシテ、四方ニ要害ノ險ナキトコロニ陣スル者ハ、或ハ敵ト戰フニ及ンデ、車騎歩卒ノ掛引ヲ自由ニセントスルカ、或ハ別ニ特ムトコロアツテ、平易ノ地ニ陣スルカ、只ダ徒ニ平易ニ陣スベカラズ、彼必ズ十分ノ

衆樹動者來也。

訓讀 衆樹動くものは來るなり、

利アツテ、陣スルモノナリ、スベテ行軍ニ記ス、三十二様、敵ヲ相ルノ法、常ニアラズシテ、ソノ變ニシテ、アヤシキ體アルハ、ソノ事何ニ依ツカカクノ如クト相ルナリ、故ニ兵法ニ陣ヲ立テ、兵ヲ布ク、必ズ險ニヨル、然ルニ、敵今險ニヨルベキトコロアルヲ捨テ、平易ニ陣ス、是レ兵ノ常法ニアラズ、變ナリ、怪ムベシ●又按ズルニ、近而靜ナルト云フ、遠而挑戰ト云フ、其所居易ト云フ、コノ三ツハ、敵ノ形ヲ相ルノ法ナリ、

衆草多障者疑也。

訓讀 衆草障多きものは疑ふなり、

多レ障トハ、草ヲ結ンデ多ク障蔽ヲナシ、我ヲシテ疑ハシメント欲スルナリ、軍ヲ退ケント思フトキ、敵ノ追ハンコトヲ恐レテ、多ク人目ヲ蔽ヒ、留マル形ヲ設ケテ遁ル、或ハ我ヲ襲ハント欲シ、叢ニ草木ヲ聚メテ、以テ人ノ備ヘタルガ如クニシ、我ヲシテ東ニ備ヘテ西ヲ撃タシム、ミナ疑ヲナス所以ナリ●勝久按ズルニ、衆樹衆草ノ二事ハ、草

木ヲ相ルノ法ナリ、

鳥起者伏也。

訓讀 鳥起つものは伏なり、

森林ヲ見ルニ、モロモロノ鳥來ツテ翼ヲ休メントシテ、俄ニ起ツテ外ヘ飛ブモノハ、ソノ森林ノ中、伏兵アルニ恐レテナリ、又伏兵來ツテ、ソノトコロニ足ヲ留メント欲スルニ因ツテ、兼ネテ、ソノ森林ニ宿スルトコロノ鳥、時ナラズシテ急ニ立ツコトモアリ、故ニ我ガ本朝、伏ヲ探グルノ法、晝ハ鳥ノ起ツヲ以テ知り、或ハ風吹クトキハ風下ヘマハリ、火繩ノ香、或ハ人糞ノ香ノ有無ヲ以テ、伏ノ有無ヲ伺ヒ、夜ハ弓鳥銃、或ハツブテテ森林ヘ打入レテ、宿鳥ノ有無ヲ以テ伏ヲ探索スルコトアリ、

獸駭者覆也。

訓讀 獸駭くものは覆ふなり、

覆ノ字、フクニ訓ジ、フト訓ズ、二音アリ、覆ト云フトキハ反覆ノ義ナリ、覆ト云フトキハ、オフノ義ナリ、コ、ハオホヒオホフノ義ニシテ、反覆ノ義ニアラズ、近世兵書ヲ講ズル人、多クハフクノ音ヲ取ル、故ニ予コレヲ改メテ、ソノ音ノ誤ヲ知ラシム、下ニクハシク見エタリ●覆ハオホフナリ、俗ニ廻備ト云フ是レナリ、駭ハ、オドロキ走ルナリ、凡ソ覆兵ハ、徑道閉路、又ハ林木ノ中ヨリヒソカニ來ツテ、我ヲ掩フナリ、凡ソ人ヲ掩ヒ覆ハント欲スルモノハ、必ズ險阻草木ノ中ヨリ來ル、故ニヲドロキ起ツテ、獸里ヘ奔リ出ヅ【覺解】ニ、陳暉ガ云フ、覆ハ林木ノ中ヨリ隠レテ、潛ニ來ツテ、我ヲ掩ヒ、兩軍戰半ナルヲウカバツテ、或ハソノ左右ニ出デ、ソノ前後ニ出ヅルヲ云フ、モシクハ伏獸ヲ驚駭ス●杜牧ガ云フ、凡ソ敵ノ我ヲ覆ハント欲スル、必ズ他ノ道險阻林木ノ中ヨリ來ル、故ニ伏獸ヲ驅リ

起シテ、ヲドロキ走ラシム【武備志】ノ註ニ、掩覆シテ來ルト【直解】ニ、伏ヲ伏居トシ、覆ヲ覆來トス、皆善說ナリ、從フベシ【講義】ニ云フ、伏ト覆ト、皆伏兵ナリ、伏ハ其人少シ、覆ハ其人衆シト●勝久按ズルニ、近世本朝ノ兵家ノ士、ミナ講義ノ說ヲ以テ伏覆ヲ分チ、且ツ文字ノ義理ヲクラクシテ、附會ノ說ヲ專トシ、或ハ伏ヲ小奸ト號シ、覆ヲ大奸ト稱ス、云ツベシ、人ノ謬ヲ傳ヘテ、己ガ誤リトスルカ、笑フベキノ甚ダシキナリ、ステニ講義ノ誤ヲ用ヒテ、之ヲ證トスルモノハ、雄鑑等ノ書ニ見エタリ、蓋シ、講義ハ儒者ノ編メル書ナリ、故ニ前代ノ歴史ヲ專ラ引用シテ、漸ク兵家勝敗ノ論、ソノ一二ヲ發スト云ヘドモ、豈ニ伏ト覆トノ實理ヲ知ランヤ、妄リニ故ナクシテ、多少ヲ以テ伏覆ヲ分ツコト、柱ニ膠シテ瑟ヲ鼓スルガゴトシ、故ニ覆ノ字ヲ以テ、反覆ノ覆トシテ、掩覆ノ覆タルコトヲ知ラズ、孫子何ゾ一事ニ於テ、多少ヲ以テ再ビ之ヲ云ハンヤ、行軍篇、三十二様、敵ヲ相ルノ法、ソノ品ミナ別ナリ、豈ニ伏兵ノミ一層ヲ重ンゼンヤ、嗚呼、多少ノ說ヲルニヨツテ、末代愚蒙ノ兵學者ヲシテ、ソノ誤ヲ傳ヘシム、予、幼年ヨリ、兵書ヲ好ミ、七子ノ書ヲ讀ム、孫子ニ於テ、眼ヲサラスコト連年ナリト云ヘドモ、未ダソノ一二ヲモ得ズ、然レドモ、謂ユル伏覆ノ說ノ如キハ、亦タ古人ノ誤ヲ辨ズルコトアリ、幸ニ今浪客トナツテ住シ、稍ヤ暇日アルコトヲ得テコノ書ヲ作ツテ、武門ノ童蒙ニ授ケント欲ス、予ガ辨ズルコトニ於テ、未ダ分明ナラザル者ハ、暫ク置イテ、後ノ君子ヲ俟ツノミ●又按ズルニ、鳥獸ノ二事ハ、伏覆ノ二ツヲ相ルナリ●或人問フ、伏ニハ鳥起ツト云ヒ、覆ニハ獸駭クト云フ、ソノ別如何●答ヘテ云フ、伏兵ハ、或ハ五百、或ハ千、又ハ二千三千ノ多伏ト云ヘドモ、森林茂草蒲葦、スベテ草木ノ茂リ小グラキトコロニ伏シ、居テ、我ガ動靜ノ虛實ヲ視ル、故ニ衆鳥來ツテ翼ヲ休メントスレドモ、下ニ人アルニ依ツテ、忽チ高ク飛ンデ外ニ至ル、是レ自然ニ伏居スルトキハ、鳥飛ブノ情ナリ、伏ヨリ鳥ヲ追フニアラズ、伏、鳥ヲ恐ル、ニ依ツテナリ、又必ズ森林ノミアラズ、淺草蒲葦屈曲ノトコロスベテ、衆鳥故ナクシテムラムラト起ツモノハ伏アルナリ、心付ベシ、故ニ孫子惟リソノ鳥立ツト云フコト示シテ、ソノ起ツトコロヲ示サザ、ルコト、

意味アリ、覆兵ハ、險山林木、或ハ閑道徑路、スベテ本道ノ外、思ハザルトコロヲマハリマハツテ道トシ來リ、或ハ我が左ニ出デ、或ハ我が右ヲ突キ、或ハ我が後ヲ撃ツ、險山林中ヲマハリメグツニ來ルニ依テ、ソノ山中ノ獸、鹿猿狸ノ屬常ニ人家邑里ニ近ヅカザル獸モ、己ムコトヲ得ズシテ、覆ニ先ツテ、人里へ駭キ走り出ヅルモノナリ、畢竟、山ヲ追ヒ立テラル、コトノアレバナリ、コレ覆ニハ必ズ獸オドロキ出ヅル自然ノ情ナリ、故ニ先ニ覆ハマハシ備ナリト云フハ是レナリ、伏兵ハ一處ニ居止マツテ、我が不意ヲ見テ急ニ出ヅ、覆兵ハ、林木ノ中ヨリ我方へ近ヅキ來ル、一處ニ居トマラズ、コレ亦タ獸ノ走り出ヅル方ニ心ヲ付クベシ、故ニ孫子敢テソノトコロヲ指シ示サズシテ獸駭クハ、覆ト云フナリ、

塵高而銳者車來也。

塵高くして銳きものは、車來るなり、

車馬ハ重ウシテ行クコト疾シ、故ニ車馬來ルトキハ、ソノ塵ノ頭高ク起ツテ、尖ニ銳シ●杜牧ガ云フ、車馬行クコト疾シ仍ホ須ラク魚貫スベシ故ニ塵高クシテ尖ナリ、

卑而廣者徒來也。

卑くして廣きものは徒來るなり、

歩卒ハ輕ウシテ、行クコトユルシ、故ニソノ來ルコト、塵卑ク垂レテ、廣ク四方ニ分ル●杜牧ガ云フ、歩人ノ兵ハ、遅クシテ以テ竝ビ列ナルベシ、故ニ塵低ウシテ闊シ、

散而條達者樵採也。

散じて條達するものは樵採するなり、

塵ノアラケテ、アソコヤコ、ニ散亂スルハ、士夫ノ四方ニ分散シテ、樵ヲ採ルナリ、樵ヲ採ルコトハ、各ソノタヨリニシタガツテ向フ、一所ニ居ラズ、故ニ塵埃散亂シテオロソカナリ【左傳】桓公十四年ノ傳ニ云フ、請無打探樵者以誘之、注ニ打ハ衛ナリ、樵ハ薪ナリト●野陳ナドニ、人夫、五十人三十人ヅツ、四方野山へ分チ行キテ、竹木芝茅ノ屬ヲ採ルナリ、

少而往來者營軍也。

少にして往來するものは營軍なり、

營ハ經營ナリ、敵陣屋ヲ立テ、陣取ヲセント思フニハ、必ズ輕兵輕騎ヲ四方へ出シテ、往來シテ地形ヲ視ヒ見セシム、故ニ尙ホ塵少クシテ飛ブコトハ少シト云ヘドモ、往クト歸ルトアルハ、軍壘ヲ營スルナリ、輕ク馬ニ乗ツテ、四方ヲアタコナタセネバナラズ、故ニ塵全ノ微少ニシテ往來スルナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、凡ソ棚營ヲ分ツモノハ、必ズ輕騎ヲツカハスコト、四面ニシテ、近ク其地ヲ視セシム、アマネク險易廣狹ノ形ヲ知ラント欲ス、故ニ塵微ニシテ來ル【開宗】ニ云フ、既ニ營壘ヲ立ツルニハ、輕兵ヲ以テ巡視ス、故ニ塵少クシテ往來定マラズ●勝久按ズルニ、謂ユル四事ハ、塵埃ヲ相ルノ法ナリ、

辭卑而益備者進也。

辭卑くして備を益すものは進むなり、

辭卑シトハ、敵ヨリ我方へ來ル使者ノ言語、甚ダ怯弱ニシテ、此方ヲ恐レ敬フ體ナリ、益備トハ、我方忍ノモノヲ以テ、敵陣ヲ見セシムルニ、使者ノ口上ノツタナキト違ヒ、成ルホド嚴重ニ備ヲ立テ、萬事愈ヨ益スコト嚴謹ナリ、進

ムハ兵ヲ進ムナリ、コトニ詐ヲ設ケテ以テ我が心ヲユルマセ、我が氣ヲ驕ラセテ、不意ヲ討タント欲スルニ在リ、去ルニ依ツテ、敵ヨリ使者ノ來ルトキ、ソノ辭ヲ能ク聞キ知ツテ、ソノ心ノヲモムキヲ知ルベシ、言辭卑下ニシテ、イカニモ怯ル、ヤウニ云ヒナシテ、シカモ備ヲ増益スルモノハ降參シ、或ハ我ニ從フコトハナキモノナリ、必ず不意ニ兵ヲ進メテ來ラント知ルベシ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、言フハ、敵人ノ使來ツテ、言辭卑遜ニシテマク壘ヲ増シ、壁ヲ塗リ、我ヲ恐ル、ガゴトクニスルモノハ、コレ我ヲ驕ラシメ、怠リ撓シメテ、必ず來ツテ我ヲ攻メントスルモノナリ、故ニ進マント欲スルモノハ、外ニハ辭ヲ卑ウシ、内ニハ益ス備フルナリ、

辭彊而進驅者退也。

辭彊くして進み驅るものは退くなり、

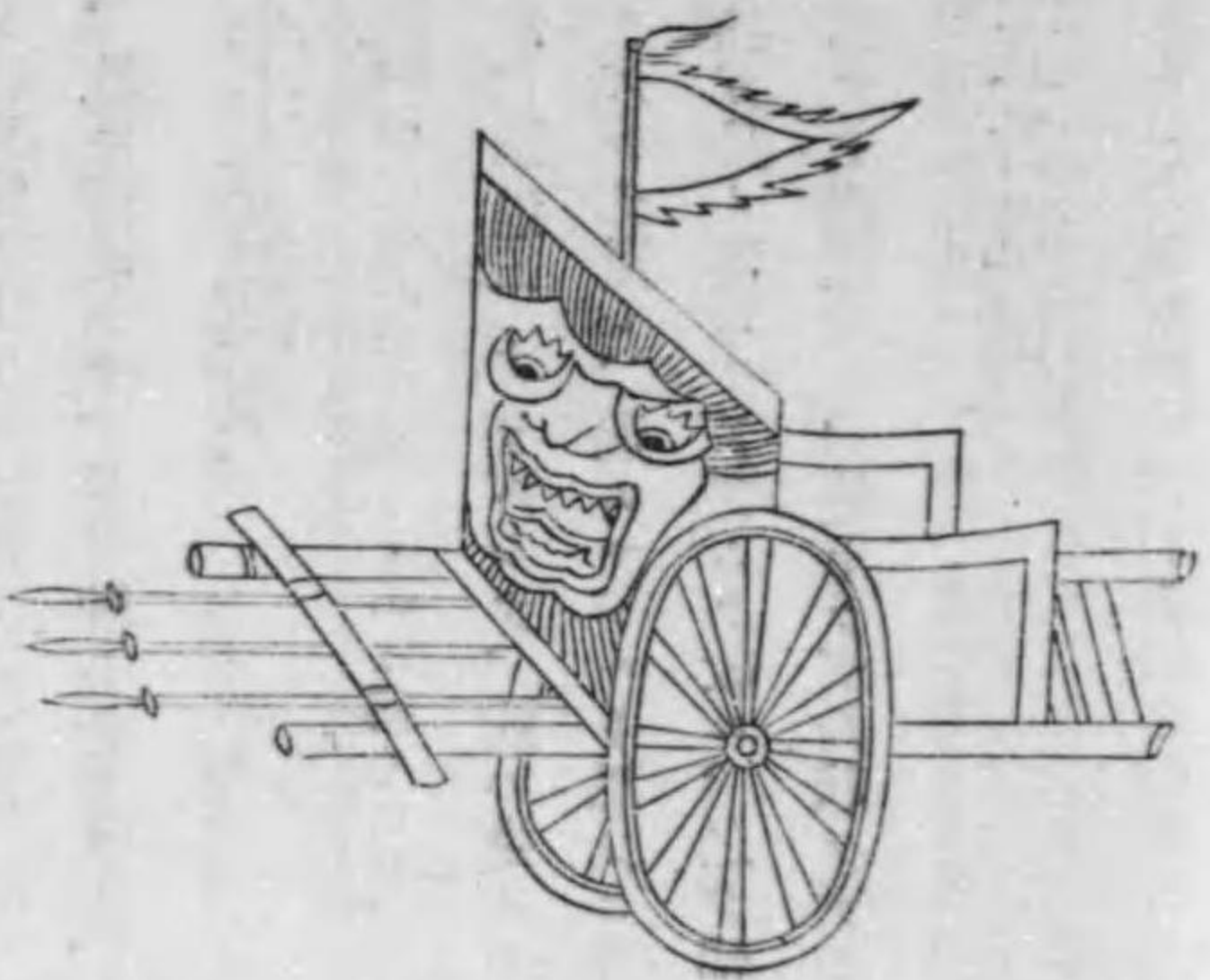
辭彊トハ、敵ヨリ來ル使ノ語辭傲慢ナルナリ、進驅トハ、ス、ミカルノ勢アルガゴトシ、詐ヲ設クルナリ、言フハ、軍兵シキリニ進ンデ、留マラズ、ツヨキ辭ヲ言ヒ散ラシ、少シモ、弱メテ見セジトスルハ、ヒソカニ遁レ退カント思フニ依ツテ、コノ計ヲ設クルナリ、或ハ己ガ軍ヲ退クルトキ、追手ヲ掛ラルマジトスルナリ、

輕車先出居其側者陣也。

輕車先づ出でて其側に居るものは陣するなり、

輕車ハ、戰車ナリ、側ハ兩方ヨリシテ出スナリ、陣ヲ護ル所以ナリ、言フハ、陣ヲ布イテ戰ハントスルニハ、先ヅ輕車ヲ兩傍ヨリ出シテ、陣ヲ護ラシムルナリ、之ヲ斥候ト云フナリ、曹操ガ云フ、遊騎マツ出ヅルハ、陣兵戰ハント欲スルナリ、コノ遊騎ハ、モノミノコトナリ、輕車トハ、馳スルニモ、追フニモ、便善キ輕キ車ヲ云フナリ【左氏春秋】桓公五年林堯叟ガ解ニ、司馬法ヲ引イテ云フ、魚麗ノ陣、車戰二十五乘ヲ偏トス、五人ヲ以テトス、車ヲ以テ前ニ居

輕車圖



シ、伍ヲ以テ後ニ居ス、謂ユル偏ヲ先ニシ、伍ヲ後ニスト云フモノ、是レナリ、然ルトキニハ、是レ戰ハント欲スル者ハ、車先ヅ其側ニ出ヅルナリト、コノ說ニヨルトキハ、アナガチ、斥候車ノコトニモ非ズ、考フベシ、按ズルニ【吳子兵鏡】卷之十二云フ、輕車轆條二根、長九尺二寸、濶二寸五分、前轆頭一根、長三尺三寸、濶一寸六分、前遮牌一扇、高四尺六寸、濶四尺五寸、柱二根長四尺六寸、上ノ橫檔長五尺一寸、下橫檔長四尺五寸、門二扇、高四尺六寸、濶二尺二寸五分、樑棍二根、長三尺、橫耳二根、長一寸五分、濶一寸五分、推手木二根、長五尺二寸、方圓一寸八分、車廂橫檔二根、長二尺六寸、車匣一箇、長二尺四寸、高一尺二寸、車耳長一尺四寸、濶四寸車輪三尺八寸、車頭八寸、長八寸、厚各稱之ト、

無約而請和九謀也。

無約なくして和を請ふものは謀なり、

敵味方タガヒニ戰ヲ結ンデ、勝負イマダ決セザルニ、俄ニ和睦セント請フ者ハ、我が勢ニ當リ難キニヨツテナリ、サルニ依ツテ、使ヲイレテ、軍士ヲ休メントス、内々ヨリモ、扱ヒニセントノ一度ノ約束モナクシテ、フト和睦セント云フナラバ、必ず敵ニ奸謀アリト知ルベシ、或ハ故ナクシテ、降參セントナドト云フハ、我ニ怠ラシメンガ爲、又ハ己ガ士卒ノ困窮ヲ休メンガ爲ナリ、去ルニ依ツテ堅キ約束證據人質ナクシテ和睦スルコト勿レ、

奔走而陳兵者期也。

【訓讀】奔走して兵を陳するものは期するなり、

按ズルニ【集註】ニ、兵ノ字ノ下ニ車ノ字アリ、今、世本ニ從フ●奔走ハ、ワシリハスルナリ、陣中ニテ、軍士小斥候ノ如キモノ、左備右備、或ハ前陣後陣ノ諸手ヘ、ヒタト驅ケ廻ルモノハ、追付軍ヲ始メント云フコトヲ知ラセテ、諸謀ニソノ心得ヲサスルナリ、兵ヲ陣スルトハ、戦ヤガテ始マルベシ、コノ備ハ開ケ、コノ手ハ進メナド云ツテ、諸手ヲ整ヘ、號令ヲ示ス、總大將ヨリノ軍使ナリ、或ハ兼ネテ後詰加勢ノ來ル刻限相圖ナドアツテ、諸手ニ知ラスルコトモアリ、斥候ノ士ナドノ別シテ知ルベキコトナリ【講義】ニ云フ、コレ言フハ、軍中マサニ戦ハントス、必ズ將士ト相期ス、故ニ奔走シテ、兵ヲ陳スル者ナリ、

半進半退者誘也。

【訓讀】半ば進み半ば退くものは誘くなり、

敵ノ備、進退一ナラズシテ、或ハ進ムカト思ヘバ退キ、或ハ退クカト思ヘバ進ミ、軍ノ様子、等シカラズ、亂ル、ニアラズシテ亂レ、進ムマジキト思フニ進ミ、退クマジキト思フニ退ク、コレミナ我ヲ誘ウテソビキ出サントスルナリ、我が兵ノ進ムヲアザムク故ニ、之ヲ知ルモノハ、敵ニ致サレズ、知ラザルモノハ敵ニ致サル【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、僞ツテ雜亂シテ、整ホラザル狀ヲナシテ、我ヲ誘イテ進マシメントスルナリ、

杖而立者飢也。

【訓讀】杖して立つものは飢ゆるなり、

按ズルニ、一本ニ、仗ノ字ニ作ル●杖ハ兵仗ナリ、矛戟ノタグヒ、倚ツテ立ツトハ、困蔽シテ、カナキナリ、凡ソ人飢ユルトキニハ、筋骨ヨクカナシ、食ニ乏キ故ニ、クタビレテ、矛戟ヲ杖トシ立ツタハ、三軍ノ兵糧ツマリタルト知ルベシ【講義】ニ云フ、夫レ軍ノ強弱ハ、士卒ヲ以テ察スルナリ、石ヲ抛ゲテ跳距スルハ、軍ツヨキコト知ヌベシ、鶴ヲ聽イテ怖ル、ハ、ツタナキコト知ヌベシ、杖ニヨツテ立ツハ飢エタル體ナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、凡ソ人食セザルトキハ困ム、故ニ兵器ニヨツテ立ツ、三軍ノ飲食、上下時ヲ同ジクス、故ニ一人飢ユルトキハ、三軍ノ飢ユルコト皆然リ、

汲而先飲者渴也。

【訓讀】汲んで先づ飲むものは渴するなり、

汲ムトハ、水ヲ取ルナリ、先づ飲トハ、各渴スルニヨツテ、故ニ先ヲ争ツテ飲ムナリ、コレ三軍ノ士渴スルコト知リヌベシ【講義】ニ云フ、汲ンデ先ヅ飲ムモノハ、井ニ汲ンデ、役夫先ヅ飲ム、必ズソノ渴スルコトノ甚シキナリ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、之ニ命ジテ、水ヲ汲マシム、未ダ汲マズシテ、先ヅ取ル者ハ、渴スルナリ、一人ヲ見テ、三軍ヲ知ルベシ●張預ガ云フ、汲ムモノ、未ダ營ニ歸ルニ及バズシテ、先ヅ水ヲ飲ム、是レ三軍ノ渴スルナリ、

見利而不進者勞也。

【訓讀】利を見て進まざるものは勞するなり、

按ズルニ、舊本ニ進ノ字ノ上ニ知ノ字アリ【直解】ニ從フ、愚謂ヘラク、ミナ知ノ字ヲ脱ス、極メテ好シ、モト敵人利ヲ知ラザルニハアラズ、士卒ミナ疲レ勞ス、故ニ利ヲ見ルト云ヘドモ、已ムコトヲ得ズシテ、カクノ如シ、知ノ字ヲ脱シテ可ナリ●或人ノ云フ、知ノ字ヲ除キ了ツテ、逐テ安シト●士卒利ヲ見レドモ、ス、ムコト能ハザルハ、疲レク

タビレタルナリ、軍ニ利ヲ見テ動カズト云フコトナシ、疲レ倦ンデ、勢叶ハヌ故ニ、利ニ趨キス、マザルナリ【講義】ニ云フ、夫レ軍利ニアラザレバ動カズ、今利ヲ見テ動カズ、必ズソノ勞倦シテ、自ラ作スコト能ハズ、故ニ利ニ趨クコト能ハズ●勝久按ズルニ、謂ユル飢渴勞ノ三事ハ、敵ノ卒ヲ相ルノ法ナリ、

鳥集者虚也。

鳥集まるものは虚なり、

集ハ止マルナリ、野鳥ノ陣屋ニ集マリ、或ハ幕旗ノ上ヲ、恐レズ翔ケリ集マルモノハ、ソノ虚ナルコト知ヌベシ、陣屋ヲ去ツテ、ヒソカニ逃レ、人ナキニ依ツテ衆鳥アツマル【彙解】ニ、陳暉ガ云フ、コレ言フハ、敵人モシ去ラバ、營幕必ズ空シ、禽鳥既ニ畏ル、コトナクシテ、乃チ其上ニ鳴キアツマルナリ【大全】ニ云フ、鳥ハモットモ靈ニシテ、機ヲ知ルモノナリ、人アルトキハ、飛馳シテ四ニ散ズ、人ナキトキハ、聚マリ集マツテ食ヲ啄ム、敵、或ハ虚シキ營ヲ設ケテ我ヲ喝ム、我探リ覘ハント欲セバ、惟ダソノ營壘舍屋ノ上ヲ察セヨ●前ニハ鳥起ツト云ヒ、コ、ニハ鳥集マルト云フ、起ハ人アルニヨツテ起ツナリ、集ハ人ナキガ故ニ集マルナリ【直解】ニ云フ、鳥、營壘舍屋ノ上ニ集マル、ソノ空虚ニシテ人ナキコトヲ知ル、乃チ形ヲ留メテ逃レ去ルナリ、或ハ兵ヲ他所ニ隠シテ、ヒソカニ我ヲ討タントスルコトアリ、

夜呼者恐也。

夜呼ぶものは恐るゝなり、

敵ノ三軍ノ士卒、夜ニナツテ喧シク呼バハルハ、大將ニ勇ナキガ故ニ、萬卒オドロキ恐レテ、安カラザルナリ、兵ハ靜ナルコソ本意ナルニ、故モナクシテ、夜呼ブモノハ、恐ル、ナリ【彙解】ニ、陳暉ガ云フ、十人ノ中、一人勇アレバ、九人怯シト云ヘドモ、一人ノ勇ヲタノンデ、亦タ自ラ安カルベシ、今軍士夜呼バハル、蓋シ是レ將ノ勇ナキナリ●張預ガ云フ、三軍ハ將ヲ以テ主トス、將ニ膽勇ナケレバ、衆ヲ安ンズルコト能ハズ、故ニ士卒オソレ懼レテ、夜呼バハル、晉ノ軍、終夜聲アルガゴトキ是レナリ【大全】ニ云フ、夜氣ハ陰ニ屬ス、人ノヨロシク靜ナルベキトコロナリ、特リ三軍惟ダ然ルノミニ非ズ、今故ナクシテ、夜呼バル、必ズ心ニオソル、トコロアリ、或ハ力足ラザルコトアリ、恐惧シテ神安ンゼザルトコロアリ、之ヲ見テ、以テ其虚一乘ズベシ●勝久按ズルニ、謂ユル鳥集夜呼ノ二事ハ、敵ノ陣屋ヲ相ルノ法ナリ、

軍擾者將不重也。

軍擾るゝものは重からざるなり、

擾ハ、紛亂スルヲ云フナリ、大將ノ號令ヲ重ク用ヒザレバ、士卒亂ル、ナリ、進退舉止、法ノゴトクナラザルハ、大將ノ輕キガ故ナリ、將ノ重カラザルハ、智謀ナキガ故ナリ、大將ハ三軍ノ司命ナリ、將能ク威ヲ立ツルトキハ、軍中自然ニツ、シミ謹ム、イヅクンゾ擾レ亂ル、ノ形アラン、惟ダ大將持重ナルコト能ハズ、之ヲ以テ、軍驚キ擾ル、コトアリ【大全】ニ云フ、軍ヲ治ムルコトハ、嚴肅ヲ以テ貴シトス、故ニ三軍ノ靜ニ治マルコトハ、將ノ威ノ約束ニモトヅク、今何ゾ擾亂シテ、ヤスカラザルヤ、必ズソノ約束ノ嚴ナラザルコト、知リヌベシ●勝久按ズルニ、兵家ノ法、治ヲ以テ亂ヲ待チ、勇ヲ以テ怯ヲ待ツ、コレ戰ノ常ナリ、然ル所以ノ者ハ、他ナシ、惟リ紀律森嚴トシテ、隊伍ノ正シキニアルノミ、今政令ノ嚴ナルコトナシ、故ニ其軍必ズ擾レ亂ル、

旌旗動者亂也。

旌旗動くものは亂るゝなり、

動クトハ、定マレル象ナキヲ云フ、亂ルトハ、部伍雜亂スルヲ云フ、凡ソ旌旗ハ衆ヲト、ノフル所以ノモノナリ、然ルニ、動搖シテ、東ニ傾キ、西ニナビクモノハ、コレ部伍雜亂スルナリ、按ズルニ【左氏春秋】ニ云フ、魯ノ莊公、齊ヲ長勺ニ敗ル、曹劌、之ヲ逐ハント請フ、公ノ云フ、若何、對ヘテ云フ、ソノスナハチ亂レテ旗ノナビクヲ見ル、故ニ之ヲ逐ント云フノミ、コレ即チ亂旗ノ動クニヨツテ亂ル、ヲ知ルナリ、

吏怒者倦也。

訓讀 吏怒るものは倦むなり、

吏ハ、物ガシラ物奉行ノタダヒナリ、怒トハ、顔色チイラ、ゲ、聲ヲ高ウシテ叱スルナリ、倦トハ、士卒疲レ勞シテ、命ニ應ズルコト能ハズ、士卒殊ノ外、戰ニ倦ミ疲ル、ニヨツテ、物ガシラ物奉行、沙汰スルトコロ、下事ノ下知ヲ用ヒズ、故ニ聲ヲハリ、眼ヲイカラシテ、士卒ヲ叱スルナリ●勝久按ズルニ、謂ユル軍擾ル、旗動ク、吏怒ルノ三事ハ、ソノ政ヲ相ルノ法ナリ、

殺馬肉食者軍無糧也。

訓讀 馬を殺して、肉食するものは、軍に糧なきなり、

按ズルニ【大全】ニ食肉ニ作ル●又按ズルニ【集註】ニ、粟レ馬肉食、軍無懸餼、不返其舍者窮寇也ト云フニ作ル、上下ノ文ヲ見ル、宜シク從フベカラズ【直解】ニ云フ、之ニ乗ツテ戰フ所以ナリ、今殺シテ其肉ヲ食フモノハ、ソノ軍中糧ナキコトヲ知ル【講義】ニ云フ、孫子ノ云フ、軍ニ糧食ナキトキハ亡ブ、三略ニ云フ、兵ヲ用フルノ要ハ、必ズソノ糧食ヲ度ル、軍ニシテ糧ナキトキハ以テ養ヲ致スコトナシ、何ヲ以テカ、久シカラン、馬ハ戰ヲ致ス所以ナリ、今馬ヲ殺シテ肉ニシテ、之ヲ食フ、必ズ糧ナキナリ【吳子兵鏡】卷ノ七ニ云フ、牛一頭、之ヲ食フコト、五十人一日ナル

ベシ、馬一疋、五十人一日ナルベシ、驢一頭、三十人一日ナルベシト●勝久按ズルニ【武備志】卷ノ一百四十六ニ云フ、茅元儀ガ云フ、天行莫如龍、地用莫如馬、誠然哉、誠然哉、詩曰、吉日維戊、既伯既禱、蓋重之也、ソレ馬ハ甲兵ノ本、戰鬪ノ要ナリ、然ルニ、今之ヲ殺シテ其肉ヲ食フモノハ、必ズ糧食ニ窮スルモノナリ、

懸缶不返其舍者窮寇也。

訓讀 缶を懸けて其舍に返らざるものは、窮寇なり、

按ズルニ、世本ニ缶ノ字、甌ニ作ル【講義】ニ、缶ニ作ル、今、之ニ從フ【字彙】ニ云フ、缶ハ俯九切、音否、瓦器酒漿ヲ盛ル所以ナリト【小爾雅】ニハ、金ニ有半、之ヲ藪ト云ヒ、有半之ヲ缶ト云フ【六書正譌】ニ、俗、缶ニ作ルハ非ナリト、又云フ、甌、缶ト同ジト●缶ハ、食物ヲ盛リテ將レテ置ク器ナリ、直解ニハ、甌ハ炊器ナリトアリ、食ヲカシグノ器ナリ、食物ナキ故ニ、缶ヲ捨テ、置クノ心ナリ、陣屋ヘモカヘラザル分別アルハ、モハヤ死スルニ極メタルモノナリ、死チキハメテ、一戰ヲ是非ニ決セントスルハ窮寇ナリ●勝久按ズルニ、謂ユル二ツノモノハ、敵ノ儲蓄ヲ相ルノ法ナリ、

諄諄翁翁。徐與人言者失衆也。

訓讀 諄諄翁翁、徐に人と言ふものは、衆を失へるなり、

按ズルニ【講義】改注【及ビ】開宗【等】、翁ノ字ヲ諄ニ作ル、今【直解】彙解【及ビ】集註【ニ從フ●又按ズルニ【集註】ニ、也ノ字ヲ脫ス、今、世本ニ從フ●按ズルニ、諄諄ハ【字彙】ニ懇誠ノ貌、又按ズルニ【孟子】萬章ノ上ニ云フ、舜有三天下也、孰與レ之曰、天與レ之者與レ之者、諄諄然命レ之乎、宋子ノ註ニ、諄諄ハ詳ニ語ル貌ト●コレ言フハ、士卒黨ヲ立テ、相集マリテ、サ、ヤキゴトヲイヒテ、ヒソヒソト物ヲイフハ、衆兵ノ心ヒトツナラズ、大將ノ命ヲモ用ヒヌナリ、

失衆トハ、人數チリヂリニナツテ、心ヲ同ジクセヌヲ云フ、翁ハ合ナリ、起ナリ、動ナリ、衆ナリト註シテ、人ト言ヒ、タガヒニ相問フ貌ナリ●一説ニ【彙解】ニ、張預ガ云フ、諄々ハ語ルナリ、翁々ハ聚マルナリ、徐ハ緩ナリ、言フハ、士卒相聚マツテ、ヒソカニ語り、低緩シテ言ツテ、以テ其上ヲ誹ル、コレ衆ノ心ヲ、得ザルナリ●王哲ガ云フ、將、人心ヲ失フトキハ、衆相共ニ語ツテ、誠懇シテ其上ヲ患フルナリ、

數賞者窘也。

訓讀 數は賞するものは、窘めらるゝなり、

數ハ、頻數ノ心ナリ、サイサイ恩賞ヲ與フルナリ、窘ハ【字彙】ニ、巨允切、迫ナリ、又困ナリト註セリ、コレ言フハ、陣中窘急ニシテ、士卒困窮シ、軍ニ進ム心ナク、人心ニ心モ出來、返リ忠モアランカト、疑ハシク思フトキハ、何ノ功モナキニ、サイサイニ賞祿ヲ與フルナリ、故ニ杜牧ガ云フ、勢力窮窘シテ衆ノ叛カンコトヲ恐ル、故ニ數バ賞シテ以テ之ヲ悅バシム、

數罰者困也。

訓讀 數は罰するものは、困めらるゝなり、

數バ罰スルハ、人力コトノ外ニクタビレ、軍令ヲモ守ラヌ故ニ、刑罰ニ逢フコトサイサイナリ、賞シテハ、人ノ心ヲ進メ、罰シテハ人ノ心ヲ懲ラスナリ、一タビ賞シ、一タビ罰シテ、勤マズ懲ラザルトキハ、數度ニ及ブナリ、【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、人ノ力苦ミ弊エテ、刑罰ヲ恐レズ、忘リニシゲシゲ罰シテ、以テ之ヲ懼レシム【大全】ニ云フ、兵家ノ賞罰、オノヅカラ定マレル規アリ、頻ニ屢バシテ行フ、法度ヲ貞ス所以ニアラズ、亦タ人心ヲ鼓スル所以ニアラズ、ソノ人ノ心離レ散ジ、人ノ力困ミ弊ユルニヨルコト、知ヌベシ●勝久按ズルニ、三軍ノ衆、クルシンデ精勵ナラズ、ソノ

力ヲ用ヒ難シ、故ニ頻リニ罰シテ士氣ヲ厲マシ衆ヲ畏レシム、

先暴而後畏其衆者不精之至也。

訓讀 先に暴にして、後に其衆を畏るゝものは、不精の至なり、

暴ハ暴逆ナリ、ムザトツ能ク士卒ヲ威シテ、權ヲ以テシタガヘントスレバ、必ず士卒ソムキハナル、ナリ、ソノ時ニ至ツテ、衆ヲ畏ル、ハ、不覺ノ至ナリ、人ノ心ヲモトクト知ラズシテ、イヅムザト暴ヲ以テ、衆ヲ服セントスルハ、兵ヲ治ムルニ精シカラザルノ至ナリ●勝久按ズルニ、先ニ刻暴ヲ以テ下ヲ御シテ後ニ、衆ノ己ニソムカンコトヲ畏ル、コレ戒ヲ用ヒ、受テ行フコト不精ノ甚シキナリ、故ニ上ノ文ニ、數バ賞シ、數バ罰スルヲ以テ言フ●又按ズルニ、謂ユル四事ニ敵將ヲ相ルノ法ナリ、

來委謝者欲休息也。

訓讀 來つて委謝するものは、休息せむを欲するなり、

委謝トハ、コノ方ニシタシキ縁アルモノヲ以テ、來ツテ質ヲ委ネ、罪ヲ謝スルナリ、コレ言フハ、合戦ノ勝負モ、イマダ定ラザルニ、ヨキ親愛ノ縁ヲ以テ、來ツテ人質ヲ出シ、罪ヲ謝スルハ、士卒クタバヒレタルガ故ニ、休息セントスル心ナリト知ルベシ、暫ク戦ヲ止メンガ爲ニ、來ツテ委謝スルナリ、或ハ不意ノ變出來テ、軍ヲ止メザレバ叶ハザルコトアツテ、委謝スルコトモアリ、又再ビ軍ヲ擧ゲンコトヲ思フモノナリ、

兵怒而相迎。久而不合。又不解去。必謹察之。

訓讀 兵怒つて相迎へ、久しくして合せず、又解き去らずむは、必ず謹んで之を察せよ、

按ズルニ【改注】ニ、合ノ字ノ下ニ戰ノ字アリ、今、世本ニ從フ●又按ズルニ【講義】【直解】及ビ【開宗】【彙解】【正義】
 【翼註】【集註】等、ミナ解ノ字ヲ以テ相ノ字ニ作ル、甚ダ切當ナラズ、故ニ今【大全】【改注】ニ從ツテ、解ノ字ニ作ル、
 解ノ字ノ意、甚ダ親切ナリ●コレ言フハ、忿ヲ起シテ戰ハント、相迎ヘ、日ヲ積ミ、月ヲ重ヌルト云ヘドモ、合戰ヲ
 モセズ、又陣ヲ解イテ引キ去リモセズ、堅ク守ツテ位ヲ見ル敵アリ、ヨクヨク謹シテ思察スベシ、恐ラクハ奇兵伏兵
 ナコシラヘテ、我が兵ノ動クヲ待ツテ、スキマヲウカバヒ、便ヲ待ツナルベシ、兵ヲ堅ウシ、陣ヲ守ツテ、ソノ後ニ
 謀ヲ得テ、之ニ應ズベキナリ、コレヨリ以上、敵ノ情ヲ論ズ●勝久按ズルニ、本文必ノ字ニ重ク見ルベシ、カクノ如
 キ敵ニハ、萬變ノ計謀アリ、故ニ必ズツ、シンデ、之ヲ思察スベシトナリ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、事ニヨリ敵ヲ相
 ルノ法ヲ云フ、

兵非貴益多也。

【訓讀】兵は、益多きを貴ぶに非ざるなり、

按ズルニ、世本、皆也ノ安ヲ脱ス、今【集註】ニ從フ●又按ズルニ【集註】ニ、貴ノ字ヲ脱ス、誤レリ、從フベカラズ●
 益多トハ、衆多ヲ増シ添フルナリ、言フハ、兵用タル士衆ヲ増益スルノ多キヲ貴バズトナリ、下ノ文ニ、ソノ意ヲ明
 カニセリ【大全】ニ云フ、兵ノ貴ブトコロノモノハ、勝ヲ取ルニアリ、兵多クシテ、能ク勝ヲ取ル、多クシテ猶ホ可ナ
 リ、若シ徒ニ其數ヲ増益シ、以テ軍容ヲ壯ニシテ、力ヲ併セテ、敵ヲ料リ以テ勝ツコトヲ人ニ取ルコト能ハズンバ、
 兵多クシテ何ノ益カアラン、故ニ貴バズ、

惟無武進足以併力料敵取人而已。

【訓讀】たゞ武進なく、以て力を併せ敵を料り人を取るに足るのみ、

武進トハ、猛ニ勇ニカルガシク進ムヲ云フ、併レカトハ、士卒ト心ヲ同ジクシテ、敵ヲ攻ムルヲ云フ、取レ人トハ、
 勝ヲ敵ニ取ルナリ、言フハ、ムザトツヨミヲ出シテ、武勇一偏ニテ、進ムベカラズ、タゞ軍中力ヲ合セ、敵ノ情ヲ料
 リ知ツテ、勝ヲ敵ニ取ルヲ善シトスルナリ【大全】ニ云フ、重キコト、併レ力料敵取人ノ上ニアリ、即チ下ノ文、令レ文
 齊レ武、士卒ヲ親附スル、是レナリ、料敵トハ、即チ上ノ文、敵ヲ相ル、凡ソ三十二事、是レナリ、取レ人トハ、即チ下ノ文慮
 アリ持重ノ人ヲ云フ【七書通義】ニ云フ、惟ダ武ク進ムコトナク、乃チ以テ力ヲ合スルニ足レリ、武ク進ムコトナキモ
 ノハ、舒ヲ以テ主トス、敵ヲ料ルトキハ、敵ノ擊ツベキヲ知ル、力ヲ併スルトキハ、吾ガ士卒ノ以テ、擊ツベキヲ知ル、
 自ラ以テ人ヲ取ルニ足レルトキハ、兵豈ニ多ヲ以テ益トセンヤ【彙解】ニ、方虞升ガ云フ、上ノ文ヲ承ケテ言フ、敵ヲ
 相ルニ善キモノハ、兵多キニアラズ、敵ヲ相ルコト能ハザレハ、兵多シト云ヘドモ益ナシ、上ノ文、敵ヲ相ルノ法ヲ
 結ブ所以ナリ●徐象卿ガ云フ、必ズ詳ニ慎ミ、審ニ度リ、マサニ勝ヲ萬全ニ圖ルベキコトヲ要トス、

夫惟無慮而易敵者必擒於人。

【訓讀】夫れ惟だ慮なくして敵を易るものは、必ず人に擒にせらる、

惟ハ獨ナリ、無慮トハ、深ク謀リ、遠ク慮ルコトアルコトナシ、易レ敵トハ、輕忽、ミダリニ舉グルヲ云フ、必擒トハ、
 必ズ人ニ擒ニセラル、コト、免ガルベカラザルヲ云フ、言フハ、深キ智謀モナク、遠キ思慮モナクシテ、敵ヲ侮リ輕
 ンジテ、我が力バカリヲタノミ、一夫ノ勇ヲ以テスルモノハ、必ズ敵人ノ爲ニ擒ニセラル【左傳】ニ云フ、蜂蟻ダモ毒
 アリ、シカルヲ、況ンヤ國ヲヤ、小敵亦タ輕ンズベカラズ【講義】ニ云フ、孫子必ズ擒ヲ以テ言フ、決シテ敗ル、トナ
 リ【開宗】ニ云フ、コノ節、兵ヲ用フルニ、武ク進ンデ、敵ヲ輕ゼザルヲ云フ、

卒未親附而罰之則不服。不服則難用也。

【訓讀】卒、未だ親附せずして、之を罰すれば、服せず、服せざれば、用ひ難きなり、

按ズルニ【講義】改注トモニ、也ノ字ヲ脱ス、今、世本ニ從フ●親附ハ、親愛附屬スルナリ、未だ親附トハ、恩信イマダ民ニ加ハラズ、人ノ心決治セザルナリ、言フハ、士卒イマダシタシミナツカザルニ、刑罰ヲサキニシテ、恩信ノカタジケナキコトナケレバ、人ノ心服セズ、服セザレハ使用ニハナリガタシ、況ンヤ、命ヲ捨テ、忠ヲ致サンヤ、愛スルトコロアリテ、シカモ士卒ハ畏ル、コトアルベシ、愛セズ、慈悲セズシテ畏ル、ハ、力ヲ以テヲドスナリ、桀討、天下ヲ帥ユルニ暴ヲ以テシテ、民從フト云ヘルノタダヒナリ【彙解】ニ、梅堯臣ガ云フ、傳ニ上世ハ德以テ之ヲ至シ、恩以テ之ヲ親ム、恩德イマダ敷カザルニ、罰スルトキハ服セズ、故ニ怨ミテ使ヒガタシ●張預ガ云フ、俄ニ將帥ノ位ニ居ツテ、恩信イマダ民ニ加ヘズ、俄ニ刑罰ヲ以テ、之ヲ齊フルトキハ、怒リ恚ツテ用ヒガタシ、故ニ田穰苴ガ云フ、臣ハ。モトヨリ卑賤ニシテ、士卒未ダ附カズ、百姓信ぜズト云フ是レナリ、

卒已親附而罰不行。則不可用也。

【訓讀】卒、すでに親附して、罰行はれざれば、用ふべからざるなり、

按ズルニ【講義】改注マタ也ノ字ヲ脱ス●罰不行トハ、寬縱ナルナリ、不可用トハ、チゴリホシイマ、ニシテ下知ヲ聞カザルナリ、言フハ、スデニ恩ニナツイテ、士卒親附シテ、法令ヲ行ハレザレバ、士卒ノ心驕ツテ、使用ニナリガタシ、去ル依ツテ、罰ヲ以テ法令ヲ行ハザレバ、用フベカラズ【講義】ニ云フ、將儒ニシテ敢テ罰セザルトキハ、士驕ツテ用フベカラズ、惟ダソレ恩ト威ト並ビ用ヒテ、兩ツナガラ、ソノ宜シキヲ得、而シテ後ニ、以テ人ニ勝ツベシ、蓋シ愛ヲ先ニ設ケ、威ヲ後ニ加フ、コレ兵ヲ用フルノ要法ナリ【武經指南】ニ云フ、卒未だ親附ノ節ハ、上ノ文ヲ承ケテ言フ、行軍ノ事、軍ニ處シ敵ヲ相ルノ二ツノモノニ過ギズト云ヘドモ、ソノ寔ハ、之ヲ治ムルコト亦タ其道ア

故令之以文齊之以武。

【訓讀】故に之に令するに文を以し、之を齊ふるに武を以てす、

リ、モシ恩イマダ治カラズシテ、俄カニ之ニ施スニ法ヲ以テス、不可ナリ、恩スデニ治クシテ法用ヒラレズ、亦タ不可ナリ、必ズ文ヲ以テ之ヲ先ニ令シ、法ヲ以テ之ヲ後ニ齊フ之ヲ攻ムルトキハ、必ズ取ルノ道ト云フ、蓋シ軍ニ處シ敵ヲ相ル行軍ノ先務ナリ、恩ト威ト、並ビ用フルモノハ、行軍ノ大本ナリ、徒ニ其事ヲ知ツテ其本ヲ知ラザレバ、ソノ具アリト云ヘドモ、徒ニ行フベカラズ、

令ハ、號令ナリ、齊トハ、モノ、ソロハザルヲソロヘテ一ニスルノ義ナリ、文ハ仁恩ナリ、武ハ刑威ナリ、曹公ガ云フ、文ハ仁ナリ、武ハ法ナリ、言フハ、令スルニハ文ヲ以テシ、齊フルニハ武ヲ以テシ、恩ト威ト、相兼ネテ用フベシトナリ●令スルニ、文ヲ以テストハ、之ニ教フルニ、君ニ忠シ、上ヲ親ミ、孝弟忠信ノ道ヲ以テ、人ヲシテ親附スルコトヲ知ラシム、齊フルニ武ヲ以テストハ、人未ダ盡トク吾ガ教ニシタガハズ、武ヲ以テ之ヲト、ノヘ、之ヲシテ罰ヲ畏ル、コトヲ知ツテ、敢テ二心ナカラシムルナリ【大全】ニ云フ、只ダコノ令齊ノ二字、就イテ文武ヲ分ケ出シ來リ了ル、文ニハ、コノ令ノ字ヲ用フ、便チ溫和ノ象アリ、武ニハ、コノ齊ノ字ヲ用フ、便チ整肅ノ意アリ、全クコノ令齊ノ二字ヲオモンズベシ、文ヲ令スルハ士ヲ教フルノ本ナリ、武ヲ齊フトハ乃チ其令ヲト、ノフル所以ナリ【彙解】ニ云フ、令スルニ仁恩ヲ以テシ、齊フルニ威刑ヲ以テス、恩威ナラビ行ハル、トキハ、能ク必ズ勝ツ●或人問フ、書ノ徵征ノ篇ニ云フ、威克厥愛允濟、愛克厥威允罔功、言フハ、威ヲ先ニスルナリ、孫武愛ヲ先ニスルモノハ何ゾヤ●答ヘテ云フ【書經】ノ稱スルトコロハ仁人ノ兵ナリ、王者ノ民ニ於ケル、恩德モトヨリアツク、人心已ニ附ク、ソノ之ヲ用フルニ及ンデ、惟ダ威ノスクナカラシコトヲ患フ、孫子ノ陳ブルトコロハ、戰國ノ兵ナリ、霸者ノ民ニ於ケ

ル、法令モトヨリ甚シク、人心離レ易シ、ソノ之ヲ用フルニ及ンデ、惟ダ恩少カラシコトヲ患フ、故ニ孫子愛ヲ先ニシ、威ヲ後ニス、

是謂必取

訓讀 これを必取といふ、

必取トハ、威惠並ビ行ハレテ、必ず能ク勝テ敵ニ取ルヲ云フナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、文恩以テ之ヲ悅ハシメ、武威以テ之ヲツ、マシメ、恩愛相兼ヌ、故ニ戰ヘバ必ず勝チ、攻ムレバ必ず取ル【直解】ニ云フ、一説ニ云フ、必取トハ、取ツテ必ずソノ用フベキヲ云フ●或人ノ云フ、上ハノ文、俱ニ民ヲ服スルノ道ヲイフ、故ニスミヤカニ勝ヲ取ルノ義ヲ言フベカラザルモ亦々可ナリ、然ルトキハ、コノ説モ亦々微意アラズトセズ、ヨロシク考ヘ味フベシト、亦々是ナリ、

令素行以教其民則民服

訓讀 令もより行はれて、以て其民に教ふれば民服す、

素ハ、常々ノ意ナリ、令素ヨリ行ハル、モノハ、民心結ンデ信相スルコト深シ、以ハ用ナリ、以テ其民ヲ教フ、敵ニノゾンデ俄ニ法令ヲ行フニアラズ、上ハ信ヲ以テ民ヲツカヒ、民ハ信ヲ以テ上ニツカウマツルハ、民ノ服スルナリ【大全】ニ云フ、令ト教ト、分別アリ、之ヲ言ニ宜シクスル、令ト云フ、之ヲ躬ニ約スル教ト云フ、平素ノ令、民皆シダガヒ行ツテ、違フコトナシ、之ヲ以テ、民ヲ教フルトキハ、民シタガフ心服セザルモノアラシヤ【武經正義補註】ニ云フ、上ノ命令、民モトヨリ導キ行ハル、モノハ、ソノ智力刑威ヲタノンデ、以テ之ヲ強フルニアラズ、亦々恩惠浹治、以テ衆心ヲ得ルノ致ストコロナリ、コレ又明令之ヲ行フノ本、以テ之ヲ教ヘテ服ス所以ヲ見ハスナリ、

令不素行以教其民則民不服

訓讀 令もより行はれずして、以て其民を教ふれば、民服せず、

民、モトヨリ、教ヘザレバ、卒ニ用ヲ爲シ難シ●何氏ガ云フ、既ニ失フ、イヅクンゾ民ヲ服スルコトヲ得ン、

令素行者與衆相得也

訓讀 令もより行はる、ものは、衆と相得るなり、

【彙解】ニ云フ、素ハ先ナリ、言フハ、將トナツテ、常ニ事ナキノ時ニ居ツテ、必ず恩信威令、先ズ人ニ著ハス、然シテ後ニ、敵ニ對スルノ時ニ、令ヲ行ヒ、法ヲ立テ、人人信伏ス●張預ガ云フ、上以テ信アツテ民ヲツカヒ、民亦タ信ヲ以テ上ニ服ス、是レ上下相得ルナリ●勝久按ズルニ、與衆相得ノ句、コレスベテ上ノ文ヲ結ブノ語ナリ、見得タリ、三軍ノ衆、最モ紛、最モ渙アリ、上ノ下ヲ令スル、下ノ上ニシタガフ、豈ニ是レ事ヲ易ヘンヤ、今何ヲ以テカ、順從スルコト、カクノゴトクナル、徒ニ法令ノ威以テ之ヲ齊フルコトアルニアラズ、寔ニ乃チ仁惠ノ施シ、衆ト相得ルノ深キナリ、將タルモノ、ソレ謹マザルベケンヤ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、兵ヲ用フルコトハ、武ク進ンデ敵ヲ輕ンズベカラズ、兵ヲ治ムルコトハマサニ恩威ナフビ用ヒテ、以テ民ヲ服スルニアリト云フコトヲ云フ、

●コノ章、言フハ、行軍ノ道ハ地形ヲ察シ、敵ノ情ヲ識リ、士卒ヲ服スルニ在ルノミ、行軍ハ、軍行イテ境ヲ出ヅ、須ラク知ルベキノ事ナリ、次舍ノトコロニハ、水澤山陸ノ不同アリ、經由ノ路モ、亦タ坑塹阻險ノ一ナラザルアリ、果シテ何ヲ擇ビ何ヲカ避ケン、軍行ニ敵ヲ見ル、敵人動靜進退ノ迹アリ、障蔽疑似ノ計アリ、治亂虛實ノ形アリ、果シテ何ヲカウカバヒ、何ヲカ察センヤ、軍ニ處シテ其ノ法ヲ得ズ、敵ヲ相テ其情ヲ得ザレバ、ミナ敗衄ノ禍アリ、孫子、コノ篇、上ニハ軍ニ處スルコトヲ言フ、下ニハ敵ヲ相ルコトヲ言フ、アマネク、悉ク詳ニ盡クシテ餘蘊ナシ、

卷之三終

武經七書合解大成俚諺鈔卷之四

孫子

●地形第十

按ズルニ【集註】ニ、地勢ニ作ル、今、世本ニ從フ●地形ト云フハ、即チ我が陣小屋ヲ作ツテ、コ、ニ陣シ、或ハ軍勢ヲ屯シ、陣取り、備立シテ居ルノトコロナリ、凡ソ地ニ山川險易廣狹ノ形アリ、コノ形ニ依ツテ、能ク利害得失ヲ分別シテ陣ヲ取ルナリ、兵ヲ用ヒ、戰ヲ爲スニ、地形ノ得失ヲ知ラザルトキハ、智勇アル大將ト云ヘド、戰ツテ必ズ敗レ、守ツテ必ズ利ヲ失フ、故ニ孫子詳ニ地形ヲ示シテ、亦タ地ニヨツテ、變化スルノ術ヲ説クノミ【大全】ニ云フ、上ニ水陸山澤險阻溝井牢羅陷隙ノ地ヲ言フ、乃チ行軍途ニアルノコトナリ、コノ篇ハ、コレ營ヲ安ンジ、陣ヲ布クノ地ナリ【開宗】ニ云フ、地形ヲ論ズルコト、六ツアリ、而シテ因ツテ、兵ノ六敗ニ及ボス、地形ヲ見テ兵ノ助トナシテ、而シテ人事又マサニ修ムベキトコロナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、凡ソ軍行クトコロアレバ、先ツテ五十里ノ内ノ山川ノ形勢軍士ヲシテ、ソノ伏兵ヲ伺ハシメ、將、乃チ自ラ行イテ地ノ勢ヲ視テ、因ツテ、之ヲ圖リ、ソノ險易ヲ知ル、故ニ師ヲ行リ、境ヲ越エテ、地形ヲ審ニシテ勝ヲ立ツ、故ニ行軍ニ次グ【直解】ニ云フ、地形ハ兵ノ助ナリ、險阨遠近ヲ計ルハ、上將ノ道ナリ、學者察セズンバアルベカラズト、

孫子曰。地形有通者。

訓讀 孫子曰く、地形通なるものなり、

通ハ交通ナリ、四方ノ道路ヨモニ達スルナリ、

有掛者

掛るものあり、

按ズルニ【集註】ニ、掛ノ字、挂ニ作ル、今、世本ニ從フ●掛ハ、碍ナリト註シテ、還返トモニ往來自由ナラズ、掛碍ノトコアルノ地ナリ、

有支者

支ふるものあり、

支ハ持ト註シテ、各險阻ヲ守リ、互ニ相支ヘ持ツノ地ナリ、

有隘者

隘きものあり、

隘ハ狹隘ナリト註シテ、兩山ノ間、川或ハ谷アツテ狹ク隘キ地ナリ、

有險者

險しきものあり、

險ハ、艱難ナリト註シテ、澗壑坑坎、上下艱險ノ地ナリ、

有遠者

遠きものあり、

遠ハ、遙ナリト註シテ、敵味方トモニ陣ヲ對シテ、相去ルコトハルカニ遠キ地ヲ云フ、凡ソ地形ニ品々ノ形アリ、コノ六ツノモノハ、地ノ形勢ノ大抵ヲ云フナリ、地ニヨツテ、宜シキヲ制スルハ、兵ノ要ナリ、六ツノモノ、形ハ同ジカラズト云ヘドモ、能ク便利ヲ存スルコトアレバ、敵ヨリ、我ヲ犯スコトナラズ、通掛支隘險遠ノ六ツハ、下ニ一々云フガゴトシ【集註】ニ、杜佑ガ云フ、コノ六ハ、地ノ名民ヲ教ヘテ、之ニ居ラシメ、便利ヲ得ルトキハ勝ツ、

我可以往彼可以來曰通

我也往くべく、彼も來るべきを通といふ、

コレヨリ上ニ云フトコロノ六形ヲ再釋シテ、竝ニ其地ニヨツテ、宜シク勝ヲ制スルコトヲ云フ、コレ言フハ、通ノ形ト云フハ、我モ、敵モ、自由ニ往來ヲスル四通八達ノ地、四方ニ要書モナク、平々タルトコロヲ通ト云フナリ【彙解】ニ、杜佑ガ云フ、我可以往ノ二句ハ、俱ニ平陸ニ在ツテ往來通利ナルナリ、

通形者先居高陽利九道以戰則利

通形には、先づ高陽に居て、輻道を利用して以て戦へば利あり、

通形ニ居ツテ利ヲ得ルノ法ヲ云フ、高陽ハ高阜、陽ニ向フノトコロナリ、上ヲ以テ下ヲ擊ツ、ソノ勢、順ナリ、故ニ宜シク高キ地ニ居ルベシ、前低ク後高キトハ、背ニ敵ヲ受ケズ、故ニ宜シク陽ニ居ルベシ、四通ノ地ハ、恐ラクハ、敵、ソノ後ヲ襲ハントス、故ニ、ヨロシク輻道ヲスルトコロニ處ルベシ、コノ三ツノ者ハ、通形ニ軍ヲ立ツルノ利ナリ、コノ地ニ於テ、敵トタガヒニ戰ハントセバ、宜シク、早く高陽ニ爭ヒ據ルベシ、敵ノ爲ニ其地ヲ取ラル、トキハ勝タズ、謂ユル先ヅ戰地ニ處シテ敵ヲ待ツハ、人ヲ致シテ、人ニ致サレザルモノナリ【彙解】ニ、杜佑ガ云フ、通トハ四戰ノ地ナ

リ、必ず先づ高陽ノトコロニ據ツテ、敵人ヲシテ先づ得セムルコトナカレ、糧道ヲ利スルトハ、毎ニ津阨、或ハ敵人ノ要衝ニ於テスルトキハ、壘ヲ築キ、或ハ甬道ヲ作ツテ、以テ之ヲ獲ル●杜佑ガ云フ、寧ロ人ヲ致シテ、人ニ致サルルコトナクンバ、己先づ高地ニ據ツテ、分ツテ屯ヲナシテ、歸來ノ路ヲ守リ、敵ヲシテ、我が糧道ヲ絶タシムルコトナカレ●張預ガ云フ、先づ戦地ニ處テ、敵ヲ待ツトキハ、人ヲ致シテ、人ニ致サレズ、我、高キニ居リ、陽ニ向ヒ、坐ナガラ、以テ敵ヲ致スト云トドモ、亦タ敵人來ラズシテ、赴キ戦ハシムルコトヲ慮ル、故ニ必ず糧餉ヲシテ絶エザラシムベシ、然シテ後ニ、利ヲ得ト、

可以往難以返曰掛

【訓】以て往くべし以て返り難きを掛といふ、

コレ言フハ、進ミ往クコトハ安ク、退キカヘルコトハカタク、順ツテ下リ、逆ツテ上ル、後高ク、前低ク、物ノ牽キ掛ルガ如キ地ヲ掛ト云フ、

掛形者敵無備出而勝之敵若有備出而不勝難以返不利

【訓】掛形には、敵無ければ、出でて之に勝つ、敵若し備あれば、出でて勝たず、以て返り難ければ、利あらず、

コレ掛ル形ニ居ルノ利害ヲ云フ、言フハ、敵陣ニ備モナクバ、出デテ之ニ勝ツノ利アリ、モシ亦タ敵ニ備ヲ全ウシテ、要害ヲカマヘ、奇兵ヲ以テ我が歸路道ニムカヘテ戦ハ、往キヤスキニ乗スト云ヘドモ、カヘルニカタキ故、アラザルナリ、敵、我ヲシテ、進退ニツナガラカタカラシム、勝ツコト能ハザルトキハ、以テ返リガタシ、我が利アルトコロニアラズ【彙解】ニ、杜牧ガ云ク、掛トハ險阻ノ地ナリ、敵トトモニ、犬牙相錯動スルコト有ツテ、掛礙スルコトアルナリ、往イテ、敵ヲ攻メテ、敵モシ備ナケレバ、之ヲ攻メテ必ず勝ツ、險阻ト相錯ユルト云ヘドモ、敵人已

ニ敗レテ、復タ我が歸路ヲサヘギルコトヲ得ズ、モシ往イテ敵人ヲ攻メ、敵人備アレバ、之ニ勝ツコト能ハズ、敵人ノ爲ニ險阻ヲ守ラレ、我が歸路ヲサヘギラレテ、以テ返リガタシ●張預ガ云フ、敵ノ情ヲ察シ知ツテ、果シテ備ナケレバ、出デテ一舉シテ、之ニ勝ツテ可ナリ、ソノ備アルガゴトキハ、出デテ克タズ、戦ハント欲スルトキハ留マルベカラズ、歸ラント欲スルトモ、返ルコトヲ得ズ、利スルトコロニアラズ、

我出而不利彼出而不利曰支

【訓】我出でて利あらず、彼出でて利あざるを支といふ、

我が方ヨリ軍ヲ出シ、出デ、戦ハントスレドモ、利アラズ、敵ヨリ出デテ戦ハントシテモ利アラズ、コレヲ支地ト云フ、支トハ相トモ支ヘ持ツノ義ナリ【直解】ニ云フ、我、兵ヲ出シテ、彼ヲ撃ツニ、ソノ利ヲ得ズ、彼兵ヲ出シテ、我ヲ撃ツニモ亦タ其利ヲ得ズ、各高隘ヲ守ツテ、壘壁相望ミ、ソノ中、或ハ戦フベキノ地アリ、又險阻傾キ側ツテ、分合ニ利アラズ、救ヒ應ズルニ便アラズ、敵味方ミナ然リ、フタツナガラ相支ヘ持ツノミ、故ニ名ヅケ支ト云フ、

支形者敵雖利我我無出也引而去之令敵半出而擊之利

【訓】支形には、敵我を利すと雖も、我出づるなきなり、引いて之を去り、敵をして半ば出でしめて、之を撃てば利あり、

コレ言フハ、タガヒニ、コノ地ニアラバ、敵ニアザムカレヌヤウニ心得ベシ、我が爲ニ利アルヤウナルコトヲナシテ、我ヲチビキ出サント計ルトモ、ソノ時ニ、必ず兵ヲ出シ、亦ヲ交ソルコトナカレ、早ク兵ヲ引イテ去ツテ、要害ニ陣シ、備ヲ堅固ニ立テ、返ツテ我が方ヨリ敵ヲ誘キ、或ハ弱々トシテ、偽ツテ亂ル、形ヲ示シ、餌ヲアタヘ、敵ソノ餌ニカ、ツテ、要害ヲ離レテ、數半ハ討ツ出デ、ソノ備、行伍ト、ノホラザルトコロヲ速ニ兵ヲ出シ、之ヲ撃テバ利アリ【直解】ニ云フ、支形ノ地ハ、敵モシ伴ツテ利ヲ以テ我ヲ誘クトモ、我ツ、シンデ出ヅベカラズ、但ダソノ來リ誘クニ

ヨツテ、反ツテ、之ニ示スニ強テ以テシ、當ニ自ラ引イテ去ルベシ、敵、必ズ險ヲ冒シテ、自ラ來ラバ、ソノ半ハ出ヅルノ間、行列イマダ定ラザルヲ俟ツテ、之ヲ撃タバ必ズ利ヲ得ベシ【彙解】ニ、張預ガ云フ、我ヲ利スルトハ、倅ツテ、我ヲ背キ去ルヲ云フ、出デ攻ムベカラズ、我、險ヲ捨ツレバ、反ツテ、爲ニ乘ゼラレン、當ニ自ラ引キ去ルベシ、敵モシ來リ追ハバ、半バ出デテ行列イマダ定ラザルヲ伺ヒ、銳卒ヲ以テ、之ヲ攻メバ、必ズ利ヲ得ベシ、李靖ガ兵法ニ云フ、彼此不利ノ地ハ、引イテ伴リ去リ、ソノ半バ出ヅルヲ待ツテ、之ヲ邀ヘ撃ツ、

隘形者。我先居之。必盈之以待敵。

【訓讀】隘形は、我先づ之に居り、必ず之に盈て、以て敵を待つ、

盈ハ滿ナリ、兵障ヲ以テ隘形ニ滿テ、敵ヲシテ、進退スルコトヲ得ザラシメント欲スルナリ、隘形ト云フハ、左右ニ山アツテ、ソノ間ニ平カナル地アル谷ナリ、ソノ形、帶ノ如シ、俗ニ切り通シト云フガ如キ地ナリ、カクノ如キニハ、我先づ先ニ居ツテ、ソノ通路ノ口ニ盈チ滿チテ陣ヲ取ルベジ【直解】ニ云フ、隘形ノ地ハ謂フ、左右高山ニシテ、中ニ平カナル谷アルナリ、我先づ之ニ居ツテ、必ズ山谷ニ盈チ滿チテ、以テ陣ヲナシ、敵ヲシテ前ニ進ムコトヲ得ザラシム、若敵先居之。盈而勿從。不盈而從九。

【訓讀】若し敵先づ之は居り、盈ちては從ふ勿れ、盈ちざれば之に從へ、

モシ、敵、我ヨリ先へ、コノ地ノ谷ノ口ニタブタブ陣ヲ取ツテ居バ、撃ツベカラズ、モシ一バイニ盈テズンバ、奇ヲ出シ、隙ヲ伺ツテ、不意ニ出デテ、之ヲ討ツベキナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、左右高山ニシテ、中ニ平谷アラバ、我先づ之ニ至ツテ、必ズ山ノ口ニヒトシク滿チテ、陣ヲナシ、敵ヲシテ進ムコトヲ得ザラシム、我、以テ奇兵ヲ出スベシ、彼、以テ我ヲ亂スコト能ハズ、敵、モシ先づコノ地ニ居リ、隘口ヲ盈塞シテ陣スル者ハ、從フベカラズ、

モシ隘口ヲ守ルト云ヘドモ、俱ニ齊滿セザルモノハ、入ツテ之ニ從ヒ、敵トコノ險阻ノ利ヲ共ニスベシ【直解】ニ云フ、兩鼠穴中ニ鬪フ、惟ダ勇ナル者ノミ勝ツ【開宗】ニ、敵ト此利ヲ共ニスト●或人ノ云フ、コノ兩說、未ダ隘形ニ在ツテ勝ヲ制スルノ道ヲ論ズルニ足ラズ【講義】ニ、亦タ隘口ノ利ヲ論ジテ、分曉ナラズ、夫レ隘形ハ、兩山ノ中間、小平原ノ地アルモノナリ、故ニ此地ニ居ル、隘口ニ盈ツレバ、我、平原ヲ得テ佚ス、且ツ部伍ヲ備フルコト素成ス、新ニ來ルノ敵、モシ此地ニ入ラント欲セバ、山陸ノ險ヲ經テ勞シ、且ツ兩山亦タ峻シクシテ、部伍立ツベキノ地ナシ、何ゾ我利ヲ得ザランヤ、又彼ヲシテ先づ此地ニ入ラシメ、隘口ニ盈テズンバ、彼ノ平原ノ地、半バ空シクシテ、車騎ノ馳驅ニタヨリアリ、且ツ彼ハ低キニ居シ、我ハ高キニヨツテ順下ス、彼、如何ゾ我ヲ拒ムコトヲ得ンヤ、コレ隘形ト云ヘドモ、亦タ勝ヲ利スルノ法ナリ、モシ【解宗】ノ說ニヨラバ、盈以待敵、不盈而從之等ノ句ヲ解スルニ足ラズ、且ツ其利半バシテ、敵ト我トニアリ、何ツ隘形ノ勝利ヲ釋クニ足ランヤト、コノ說、亦タ一理アリ、從フベキノ說カ、

險形者。我先居之。必居高陽以待敵。

【訓讀】險形は、我先づ之に居り、必ず高陽に居て以て敵を待つ、

險形ト云フハ、山ケハシク、谷フカク、澗水坑坎アツテ、車モ行カズ、馬モ馳セ難ク、士卒走り進ムニモ、行キガタキ地ナリ、カクノ如キトコロニテハ、我先ニコノ地ニ陣シ、高キトコロヲ陣場トシテ、敵ノ來ルヲ待ツベシ、高キヨリ下キヲ擊ツノ德アリ、先ヨリ後ヲ擊ツノ利アリ、佚ヲ以テ勞ヲ擊ツノ利アレバナリ【彙解】ニ云フ、險形ト云フハ、ソノ中、坑アリ、塹アリ、又荆棘アツテ車ヲ苦メ、馬ヲ阻テ、馳突ニ便アラザルノトコロ、皆是レナリ、コノ地、眞ニ戰フベカラズ、或ハ已ムコトヲ得ズシテ、之ニ戰フモノハ、必ズ中ニ就イテ、ソノ高ク聳ヘ、陽明ノトコロヲ擇ンデ、

先づ之ニ居テ、以テ敵人ノ來ルヲ待ツベシ●杜佑ガ云フ、高陽ノ地ニ居テ、以テ敵人ヲ待ツテ、敵人ソノ下陰ニシタガツテ來ル、之ヲ撃テバ則チ勝ツト、

若敵先居之。引之去之勿從。

訓讀 もし敵先づ之に居らば、引いて之を去り、從ふ勿れ、

敵、モシ吾ヨリ先ニ行イテ陣ヲ取リ、タヨリヲ度リ、我ヲ待チ、氣ヲノベ、神ヲヤシナツテ、將士一和シテ居ラバ、トモニ戰フコトナカレトナリ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、險トハ、山サカシク谷フカク、人力ノ能ク作爲スルトコロニアラズ、必ズ高陽ニ居テ、以テ敵ヲ待ツテ、モシ敵人先づ之ニヨラバ、必ズ以テ争フベカラズ、マサニ引イテ去ルベシ、陽トハ、南面ノ地ナリ、恐ラクハ、敵人久シキヲ持タバ、我陰ニ居テ、疾ヲ生ゼン、今若シ峭漣ニ於テ、敵ニ逢ハバ、先づ之ニ據レ、山北ハ乃チ是レ陰ヲ面ニシテ、陽ニ背クナリ、高陽ノ二ツノモノ、止ダ陽ヲ捨テ、高ニ就クベシ、高ヲ捨テ、陽ニ就クベカラズ、孫子、乃チ統ベテ、之ヲ云ヘリ●張預ガ云フ、平陸ノ地スラ、尙ホ宜シク先づ據ルベシ、況ンヤ、險阨ノトコロ、豈ニ以テ人ニ致サルベケンヤ、故ニ先づ高陽ニ居ツテ、佚ヲ以テ勞ヲ待ツトキハ勝ツ、モシ敵既ニコノ地ニ據ラバ、スマヤカニ引キ退クベシ、トモニ戰フベカラズト、

遠形者。勢均難以挑戰。戰而不利。

訓讀 遠形は、勢均しく以て戰を挑み難し、戰つて利あらず、

敵ト我トノ陣營、遙ニ遠キヲ遠形ト云フ、敵ノ人數モ、我が兵モ同ジク、強弱モ同ジクハ、我が方ヨリ挑ンデ戰フコトナリ難シ、タトヒ戰フトモ利アラジトナリ、戰地遠シト云ヘドモ、勢力敵ニマサリ、人數モ敵ヨリ多クバ、挑ミ戰フトモ利アルベシ、遠キニ行キテ、人ヲ撃ツハ、我が勞ナリ、敵來ルヲ待ツ撃テツハ、敵ハ勞シ、吾ハ佚スルナリ

【彙解】ニ、陳暉ガ云フ、夫レ敵ト營壘相遠ク、兵力又ヒトシケレバ、以テ戰ヲ挑ミガタシ、戰ヘバ利アラズ、故ニ下ノ文ニ云フ、勢均シクシテ以テ十ヲ撃ツヲ走ト云フ、是レナリ、夫レ戰ヲ厭ハズ、先づ我が衆寡強弱ヲ料ルベシ、以テ敵ニ加フベケレバ、之ヲナス、然ラズンバ、カルガルシク進ンデ、自ラ敗ヲ取ルベカラズ●張頂ガ云フ、營壘相遠ク、勢力又均シケレバ、止ダ居ナガラ、以テ敵ヲ致スベシ、ヨロシク、人ヲ挑ンデ、戰ヲ求ムベカラズ●杜牧ガ云フ、タトヘバ、敵ノ壘ト相去ルコト三十里、モシ、我、敵ノ壘ニ來リ就イテ、敵ヲ延キ、戰ヲ欲スルガゴトキハ、是レ我クルシンデ、敵銳シ、故ニ戰フモノ利アラズ、モシ、敵、我が壘ニ來リ、就イテ、我ヲ延イテ戰ハント欲スル者ハ、コレ我佚シテ敵勞ス、敵亦タ利アラズ、故ニ言フ、勢均シト、然ラバ、如何曰ク、必ズ、戰ハント欲スル者ハ、移ツテ相近ヅク、

凡此六者地之道也。將之至任。不可不察也。

訓讀 凡そ、この六は地の道なり、將の至任、察せずむばあるべからざるなり、

通掛支隘險遠ノ六ツノモノナリ、地ニ依ツテ、勝ヲ制シ、スデニ敗ル、ヲモ轉ズルノ道理ヲ明カスナリ、コレ大將ノ任ズルトロノ至極ナリ、アキラカニ察セズンバアルベカラズトナリ、能ク之ヲ察セバ、形ニヨツテ權ヲ用ヒテ、勝ツコトヲ制スルナリ、良將ハ、地形ニヨツテ、機ヲ決スト云フ、是レナリ【大全】ニ云フ、地ノ形ト云ハズシテ、地ノ道ト云フモノハ、正ニ是レ孫子ソノ形ニヨツテ、各ソノ道ヲ盡スノ意ヲ示スモノナリ、通形ニハ糧道ヲ利シ、掛形ニハ備ナキニ乘ズルニ利アリ、支形ニハ引イテ半バ出サシムルニ利アリ、隘形ニハ先づ盈テ、居ルニ利アリ、險形ニハ高陽ニ居ルニ利アリ、遠形ニハ、彼來ツテ撃ツニ利アリ、皆、是レ地ノ道ナリ●通掛支隘險遠、スデニ是レ地形ノ道、即チ是レ道ノ至任了ル、但ダコノ至任、却ツテ許多ノ變通ノトコロアリ、察セズンバアルベカラズトハ、ソノ變通ノ

トコロヲ察セズンバアルベカラズトナリ 至任ノ二字、最モ眼ヲ著ケンコトヲ要ス、將タルノ任、地形ニヨツテ、ソノ變通ヲ盡ストコロニ明カナラズンバ、軍必ズ敗亡ニ至ル、故ニ亦タ察ス、

故兵有走者。

訓讀 故に兵に走るものあり、

コレガ上ノ地形六ツノモノアリト云フヲ承ケテ、兵亦タ六ツノ敗アルコトヲ示ス、下ニ段々云フガゴトシ 走ルモノトハ、戰フコトヲ待タズシテ逃ゲ走ルナリ、

有弛者。

訓讀 弛すものあり、

弛ハ、弓ノ久シク弛シ置イテ、クセノツイテ、張レザルガゴトク、大將ニ法令ナクシテ、士、治マラズ、我が儘ナルヲ云フ、

有陷者。

訓讀 陷るものあり、

陷トハ、兵弱ク、士卒衆兵思ヒ合ハズ、一樣ニナクシテ、陷没シテ戰ニ勇ミ出ヅルコト能ハザルヲ云フ、

有崩者。

訓讀 崩るものあり、

上ヨリ下ニ墜ルヲ崩ト云フ、山ノ崩裂ガゴトシ、言フハ、物頭士大將、忿ヲ起シ、約束モナク、心々ニ戰フナリ、

有亂者。

訓讀 亂るものあり、

亂トハ、我ト我が軍ヲ亂シ、次第ノ法令モナク、作法モ正シカラズ、ソノ次ヲ失ツテ、人ノ勝ヲ引クナリ、

有北者。

訓讀 北ぐるものあり、

北トハ、奔リ北グルナリ、敵ニ赴キ戰フコト能ハズ、ヒタスラ敵ヲ見テ走り北グルナリ、大將善キ士卒ヲ擇バザル故ナリ、

凡此六者。非天地之災。將之過也。

訓讀 凡そ、この六は、天地の災難に非ず、將の過なり、

兵ニ必ズコノ大敗アリ、ソノ咎、人事ニアツテ、天ノ時、地ノ利ノ災ニアラズ、正ニ大將タル人ノアヤマチナリ、次ノ文ニ、走弛陷崩亂北ノ六ツチ一ニ再釋スルナリ【集註】ニ、賈林ガ云フ、走弛陷崩亂北ハ、ミナ敗壞大小變易スルノ名ナリ【大全】ニ云フ、コノ篇、地形ヲ云フ、而シテ、之ニ又六敗ヲ言フハ何ゾヤ、孫子、後人勝負ノ理ニナツンデ、專ラ地利ニ勝負ハアリト思ツテ、人事ノマサニスベキトコロヲ盡サバランコトヲ恐ル、故ニ地利ニ於テハ、兵ノ助ト云フ、料レ敵制レ敵ニ於テハ、上將ノ道ト云フ、ソノ意旨深イカナ【彙解】ニ云フ、兵ニ走ル者アリト、上ノ文ニ、地ニ六形六法アルコトヲ云フ、然レドモ、地ニヨツテ災ヲ爲サズシテ、而シテタツガヘシ敗ル、コトアルモノハ、自ラ取

ルニ由ルモノナリ、ソノ過、亦タ六ツアリ、地ト相當シテ、以テ異ナルコトナシ、以テ將タル者ハ、マコトニ地形ノ助タルコトヲ知ラズンバアルベカラズ、亦タ兵ヲ治ムルコトノ重シトスルコトヲ知ラズンバアルベカラザルコトヲ明カニス●凡ソコノ六敗ハ、咎、人事ニ有リ、

夫勢均以一擊十日走。

夫れ勢均しく、一を以て十を撃つを走といふ、

コレヨリ上ニ云フ、六敗ヲツマビラカニ云フナリ、コレ言フハ、勢均シトハ、大將ノ智勇、士卒ノ利鈍、地形ノ險易、敵ト我ト平等ニシテ、我が一倍ノ少ヲ以テ敵ノ十倍ノ多ヲ撃ツ、故ニ必ず敗レ走ル、コレ力ヲ量ラザルノ過ナリ【集註】ニ、梅堯臣ガ云フ、勢ヒトシト云ヘドモ勢甚ダ少シ、寡ヲ以テ衆ヲ撃ツ、必走ノ道ナリ●張預ガ云フ、勢均トハ、將ノ智勇、兵ノ利鈍、一切相敵シキヲ云フ、夫レ體敵シク、勢等シウシテ、オノヅカラ輕シク戰フベカラズ、況ンヤ、寡ヲ奮ツテ以テ衆ヲ撃ツ、能ク走ルコトナカランヤ、

卒強吏弱曰弛。

卒強く吏弱きを弛といふ、

卒ハ、士卒ナリ、吏ハ、ソレゾレノ頭々タルモノヲ云フ、凡ソ軍士兵卒ハツヨケレドモ、一手々々長タルモノ弱ケレバ、ソノ下タルモノ能クシメク、ツテ使フコトナラズ、故ニソノ軍ノ備ノ兵卒、ソノ氣弛リタユム、弛ハ、タトヘバ、弓ノ弦ヲバツシテ、久シク捨テ、置クガ如シ、ソノ弓、ユルマリクセヅイテ用フベカラズ、吏タル者ハ、軍陣ニ於テ、法令ヲ明カニシ、過失ヲ糾シ、精嚴果決ヲ以テ責トシトス、然ルニ、士卒強悍ニシテ、法ヲ犯シ、將吏ハ柔弱ニシテ、士卒制スルコトナラズ、是レ號令從ハズ、刑威服セズ、敵ヲ見ルトキハ亂ル、是レ將吏ヲ擇バザルノ過

吏強卒弱曰陷。

吏強く、卒弱きを陷といふ、

將帥吏士タルモノハ、強勇ナレドモ、士卒怯弱ニシテ、攻ムルニモ、用ニタ、ザレバ、敗亡スルナリ、之ヲ陷ト云フ、陷ハ穴ヘ陥ツテ出ヅルコトフタ、ビナキガゴトク、イタヅラニ身ヲ死ニ陥ルノ義ナリ●勝久按ズルニ、卒、ツネニ練ルトキハ、精シ、精シキトキハ、自然ニ勇ヲ生ズ、練ラザルノ兵ハ、陣ニ臨ンデ敵ヲ恐レ、法令ヲ知ラズ、吏士ノ爲ニ督サレ、堪ヘルコト能ハズ、必ず陷没ニ至ル、コレ卒ヲ練ラザルノ過チナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、將吏剛勇ニシテ、戰ハント欲シ、士卒モトヨリ訓練ニ乏シクシテ、勇ヲヒトシウシテ、同ジク奮フコト能ハズ、苟クモ、之ヲ用ヒバ、必ず已ニ敗亡ニ陥ラン、

大吏怒而不服。遇敵懟而自戰。將不知其能曰崩。

大吏怒つて服せず、敵に遇つて懟みて、自ら戦ふ、將、その能を知らず、崩といふ、

大吏トハ、偏裨副將ノタグヒノ小將ナリ、日本ニテ、士大將軍奉行、或ハ軍曹ナド云フガ如シ、懟ハ怨ナリト註シテ、ウラムルナリ、三軍力ヲ同ジウシ、上下心ヲ一ツニスキトキハ、必ず戰勝ツ、然ルニ、大吏忿リ怒ツテ、主將ノ節制ニ服從セズ、怨懟ノ心ヲ以テ、オノオノ自ラ心々ノ戰ヲナス、大將タル人、大吏ノ能不能ヲハカラスシテ、妄リニ戰ヲユルス、コレ必ず崩レ壞ル、ナリ【彙解】ニ、陳皞ガ云フ、崩ハ是レ大將理ナクシテ、小將ヲ怒ラシ、之ヲシテ心ノ内ニ不服ヲ懷イテ、怨怒ニヨリ、敵ニ臨ンデ、便チ戰ツテ、能否ヲカヘリミズ、大ニ、敗ル、所以ナリ●張預ガ云フ、大凡百將心ヲ一ニシ、三軍力ヲ同ジウスルトキハ、能ク敵ニ勝ツ、今小將、恚ミ怒ツテ、大將ノ令ニ服セズ、意、俱

ニ戰ハシコトヲ欲シ、敵ニ逢フテ、便チ戰ツテ能否ヲ量ラズ、故ニ必ズ崩覆ス【大全】ニ云フ、大吏怒ツテ服セズ、敵ニ遇フテ黙ミテ自ラ戰フ、コレハ是レ兵家第一ノ敗形ナリ、故ニ崩ト云フ●勝久按ズルニ、コノ段、將ノ字、及ビ能ノ字ノ註解、諸氏詳ナラズ、或ハ將ヲ大吏ノ將トシテ、能ヲ亦タ大吏ノ能トス、恐ラクハ、未ダ然ラジ、將ハ大將ナリ、大吏ニアラズ、能ハ大吏ノ身ニ固有スルトコロノ能ナリ、言フハ、大吏、大將ヲ默ミ、下知ノ理ナキヲ慣ルコトアツテ、軍ノ勝敗ニカマハズ、妄リニ自身奮戰ス、大將、ソノ大吏ノ能才ヲ知ラズシテ、コ、ヲ攻メカシコト守レト云フ下知モナク、徒ニソノ大吏ヲシテ、死亡セシム、之ヲ崩ト云フ、故ニ【直解】ニ云フ、若不知其能否而聽其自戰、崩壞之道、

將弱不嚴。教道不明。吏卒無常。陳兵縱橫曰亂。

【訓讀】將弱くして嚴ならず、道を教ふるこゝと明かならず、吏卒常なく、兵を陳れて縱横するを亂といふ、威嚴才徳ノナキ、之ヲ弱將ト云フ、軍法法令、古法ヲ以テ則トスルコトナク、朝ニカハリ、夕ニ變ジ、妄リナル、之ヲ教道明カナラズト云フ、吏卒常ナキトハ、今日吏タルモノモ、明日ハ卒トナリ、昨日卒タルモノモ、今日ハ吏トナリ、亦タ久シク其位ニアルニモアラズ、轉移反覆スル、之ヲ吏卒常ノ位ナシト云フ、陳兵縱橫ナルトハ、士卒節制ナク、ミダリガハシキヲ云フ、凡ソ大將怯弱ニシテ、威嚴ナク、士卒ニ教フル法令、古シヘテカンガヘズ、吏ハ常ノ卒ナク、卒ハ常ノ吏ナク、坐起節ナク、進退度ナシ、將タルモノ、カクノゴトクナレバ、亂ノ道ナリ、亂ト云フハ、我ト吾ガ軍ヲ亂シテ、敵ニ勝利ヲアタルナリ、コレ陣法ヲ知ラザルノ過ナリ【講義】ニ云フ、將弱ニシテ嚴ナラザルトキハ、人必ズ畏レズ、教ノ道明カナラザレバ、教、モトヨリ行ハレズ、夫レカクノゴクナルトキハ、吏卒常ノ次ナク、而シテ敵ノ陣スルトコロ、必ズ縱横ニシテ、ヒトシカラズ、是ノ如キモノ、之ヲ亂ト云フト、

將不能料敵以少合衆。以弱擊強。兵無選鋒曰北。

【訓讀】將、敵を料ること能はず、少を以て衆に合ひ、弱を以て強を撃ち、兵は選鋒なきを北といふ、武士選バザレバ、衆ツヨカラズ、凡ソ軍ミナ選鋒アリ、驍勇ナルモノヲ擇ビ、アツメテ、先陣トシ、之ヲ養フコト甚ダアツクシテ、腹心勇將ヲ以テ、先陣ノ大將トシ、選鋒ノ士、下知ニ從ツテ先登シ、陣ヲ陷レ、圍ヲ破リ、勝ヲ決ス、勝負選鋒ノ有無ニヨラズト云フコトナシ、將タルモノ、能ク敵ノ虛實ヲ料ラズ、我が寡弱ヲ以テ、彼ガ強暴ニアタリ、且ツ又モトヨリ選鋒ナクシテ、火急ノ敵ニ應ゼントス、コレ背北ノ道ナリ、コレ選鋒ナキノ過ナリ、コノ六事、ミナ自ラ敗ル、ノ道ナリ、ソノ責、亦タ將ニアリ、ユルガセニスベカラズ【彙解】ニ、張預ガ云フ、モシ寡チフルツテ、以テ衆チ撃チ、弱チ驅ツテ以テ強ニ敵ス、又驍勇ノ士ヲ擇ンデ以テ、先鋒タラシメザレバ、戰必ズ敗北ス、凡ソ、戰ハ、必ズ精銳ナルヲ用ヒテ、前鋒トス、一ハ吾ガ志ヲサカンニ逞シクシ、一ハ敵ノ威ヲクジク、故ニ【尉繚子】ニ云フ、武士擇バザレバ、衆ツヨカラズト【講義】ニ云フ、北ハ北方ナリ、幽陰ノ義ナリ、兵ノ敗走、ソノ勢振ハズ、故ニ北ニ取ル、以テ奔敗ノ名トス【直解】ニ云フ、北謂人以面爲南、以背爲北、棄甲曳兵而走不敵、故ニ兵ノ敗ル、ヲ以テ北トス、

凡此六者敗之道也。

【訓讀】凡そこの六は、敗るゝの道なり、凡ソコノ上ニ云ヘル、走ヨリ北マデハ、敗ヲ取ルノ道ナリ【大全】ニ云フ、敗ノ道トハ、即チ上文ニ敵ヲ料ラザルヲ走ト云フ、法制ナキヲ弛ト云フ、兵弱クシテヒトシカラザルヲ陷ト云フ、忿怒ニシテ、ミヅカラ戰フヲ崩ト云フ、教道明カナラザルヲ亂ト云フ、軍ニ選鋒ナキヲ北ト云フ、之ヲ六敗ト云フナリ、凡ソコノ六ツハ、敗ルベキノ道理ナ

將之至任。不可不察也。

【訓讀】將の至任、察せずむばあるべからざるなり、

以上ノ六事ハ、必敗ノ道ナリ、大將ノ至仕ナルモノ、謹シテ察セズンバアルベカラズ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、言フハ、兵敗ノ形、亦タ六ツアリ、將タル者、ヨロシク、之ヲ察シテ、以テ勝ヲ制スベシ、

夫地形者兵助也。

【訓讀】夫れ地形は兵の助なり、

助トハ、主ニ對シテ言フ、兵ノ主ハ、仁義節制ニ在リ、然レドモ利アリト云ヘドモ、兵必ズ地形ヲ得テ、コレガ助益トナスベシ【大全】ニ云フ、助ノ字、忽ニスベカラズ、言フハ、地形ハ兵ヲ用フルノ一助タルニスギズ、而シテ勝ヲ制スルノ道、尤モ天ニ體シ、人ニ順ヒ、敵ヲ料ルニアルコトヲ要トス、但ダ兵ヲ用フルコト、地ヲ知ラズンバアルベカラズ、地ヲ知ツテ、却ツテ、地ヲ恃マズ、カクノ如ク講ズレバ、力、分チアリ●又云ク、助ノ字ハ、主ノ字ニ對シテ講ズベシ、極メテコレ兵ヲ用フルノ道一ツナラズ、單ニ地形ニヨラズト云ヘドモ、然レドモ、境ヲ越エ、險ヲ涉ツテ、相助トシテ、以テ戰勝ヲ成ス、地形居多、故ニ通掛支隘險遠ノ形、各同ジカラズ、皆勢ニ因ツテ勝ヲ措クベシ、謂ユル兵陣ノ一助ニ非ズヤ、

料敵制勝。計險阨遠近。上將之道也。

【訓讀】敵を料り、勝を制し、險阨遠近を計るは、上將の道なり、

料敵トハ、敵人ノ虛實強弱ノ情ヲ料リ、度ツテ、コレニ勝ツノ法ヲ制爲シ、能ク地ノ險阨遠近ノ形ヲ度ツテ、本末ミナ知ルハ、上等ノ將タルノ道ナリ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、饋用ノ費、人馬ノ力、攻守ノ便、ミナ險阨遠近ニ在リ、言フハ、モシ能ク之ヲ料ツテ、以テ勝ヲ制スルハ、乃チ將ノ臻極ノ道タリ【大全】ニ云フ、敵ヲ料リ、勝ヲ制スル上將ノ道ナリト、唯ダ敵ヲ料レバ、乃チヨク勝ヲ制ス、制ノ字、料ノ字ノ中ヨリ看出ス、上將ノ道、道ハ即チ敵ヲ料リ勝ヲ制スルナリ、如何ゾ、上將ノ道ト云フ、コノ題、却ツテ、地形ハ兵ノ助ナリト云フモノヲ接ヘ來ル、見得タリ、地形ハ僅ニ兵ノ助ノミ、敵ヲ料リ、勝ヲ制シ、險阨遠近ヲ計ルハ、則チ上將ノ道ナリ、勝ヲ制スルノ道、豈ニワヅカニ徒ニ地形ヲ恃ムノミナランヤ【集註】ニ、張預ガ云フ、ヨク地形ヲ審ニスルハ、兵ノ助ナリ、乃チ未ダシ、敵ヲ料リ勝ヲ制スルハ兵ノ本ナリ、

知此而用戰者必勝不知此而用戰者必敗。

【訓讀】これを知つて戦を用ふるは必ず勝つ、これを知らずして、戦を用ふるものは必ず敗る、

知此トハ、敵ノ情ト地ノ利トナリ、上ノ文ノ兩節ノ意ヲコ、ニテ結ベリ、敵人ノ情ヲハカリテ、勝ツコトノ法ヲ制シ地ノ利ヲ計ツテ、士衆ヲ保ツ、コノ二ツノモノヲ兼ネテ善クセバ、兵ヲ用フルニ、勝タズト云フコトナシ、二ツノモノヲ知ラズンバ、決定シテ敗亡スベシナリ【直解】ニ云フ、言フハ、計ニ在リ、地ニアラズト云ヘドモ、地形ハ敵ノ助トスルニ過ギザルノミ、必ズ能ク敵人ノ情ヲ料算シ、之ニ勝ツコトヲナスノ法ヲ制ス、之ヲ兼ネテ地里險阨遠近ノ利害ヲ計ツテ、以テソノ士衆ヲ保ツ、カクノコトキハ、之上將ノ道トス【大全】ニ云フ、此ノ字、上ノ文、敵ヲ料リ、勝ヲ制シ、險阨遠近ヲ計ルヲ指シテ言フ惟ダ敵ノ虛實ヲ料ルコトヲ知り、六地ノ利弊ヲ知ルトキハ、必勝ノ權、我ヨリ操ツテ、敵ヨリ操ラズト、コノ敵、盡セリ、

故戰道必勝。主曰無戰必戰可也。戰道不勝。主曰必戰無戰可也。

訓讀 故に戰道必ず勝てば、主戰ふことなかれといふも、必ず戰つて可なり、戰道勝たざれば、主必ず戰へといふも、戰なくして可なり、

コレハ、大將ノ至任ヲ承ケテ云フ、戰フニハ必ズ機アリ、決定シテ勝ツベキト知ラバ、主君ノ命ハ戰フコトナカレト云フトモ、必ズ戰フベシ、勝ツベカラザルノ機アラバ、タトヘ戰ヘト云フノ命アリトモ、必ズ戰フベカラズ、前篇ニイフガゴトシ、君命モ、受ケザルトロコアリト、コレ亦タ此謂ナリ【三畧】ニ云フ、軍ヲ出シ、師ヲ行ル、將ミヅカラ專ニスルニアリト、コレモ、君命ヲ受ケザルノ謂ナリ、戰ハズシテモ勝チ、戰ツテモ勝ツハ、トモニ戰ヒテモ、戰ハズシテモ、命ニタガハヌ道アリ、苟クモ、君命ニナヅマバ、時ニ臨ンデ、機ヲ失フコトアルベシ【集註】ニ、張預ガ云フ、イヤシクモ、必勝ノ道アレバ、君命ジテ戰ハザレト云フトモ、必ズ戰フベシ、イヤシクモ、必戰ノ道ナクンバ、君命ジテ必ズ戰ヘト云フトモ、戰ハザルベシ、ソノ令ニ從ツテ、事ヲ敗ランヨリハ、若カジ、制ニタガツテ功ヲ成サンニハ、故ニ曰ク、軍中ニハ、天子ノ詔ヲ聞カズト、

故進不求名。退不避罪。

訓讀 故に進んで名を求めず、退いて罪を避けず、

上ノ段ヲ承ケテ、故ト云フ、進ンデ忠功ヲ盡スハ、戰勝ツノ名ヲモトムル爲ニハアラズ、退イテ戰ハザルモ、死ナマスカレ、罪ヲ避ルニハアラズ、國家人民ノ爲ニ、進退トモニ義アルナリ【集註】ニ云フ、何氏ガ云フ、進ンデ登ニ名ヲ求メンヤ、國家士民ニ利アルヲ見レバ進ム、退イテ、豈ニ罪ヲ避ケンヤ、ソノ國ヲ燬メ、民ヲ殘フノ害ヲ見レバ、君、命ジテ進マシムト云ヘドモ進マズ、罪、ソノ身ニ及ンデ悔イズ【講義】ニ云フ、忠ヲ國ニ盡スモノハ、乃チ

惟民是保而利於主。國之寶也。

訓讀 惟だ民を是れ保つて、主に利あるは、國の寶なり、

君ト民トヲ以テ心トス、人ヲ擇ビテ用フル者ハ、必ズ忠臣ヲ以テ貴シトス、臣ノ忠ヲ盡スモノハ、進ンデ必ズ 一フ、彼名ヲ貪ルニアラズ、進ムベキトキハ、進ム、進ムトキハ、國ニ利アリ、退イテ戰ハザルハ罪ヲ畏ル、ニアラズ、退クベキトキハ退ク、退クトキハ國ニ利アリ、一タビハ進ミ一タビハ退ク、惟ダ利、之ヲ視ルトキハ、ソノ心、未ダ始ヨリ君民ニアラズンバアラズト、

按ズルニ【集註】ニ、民ノ字、人ノ字ニ作ル、惟ノ字、唯ノ字ニ作ル。又按ズルニ、利ノ字ノ下ニ合ノ字アリ、今、世本ニ從フ。コレ言フハ、上文ニ云フゴトク、戰フモ、戰ハヌモ、理ニソムカズ、主ハ人君國主ナリ、主ニ利アル忠臣ハ、コレ國家ノ寶ナリ【彙解】ニ杜牧ガ云フ、進ンデ戰ヒ勝ツノ名ヲ求メズ、退イテ命ニ違フノ罪ヲ避ケズ、カクノ如キ將ハ、國家ノ珍寶ナリ、言フハ、ソノ少キヲ得ルナリ。張預ガ云フ、進退命ニ違フハ、己ガ爲ニスルニ非ズ、皆民命ヲ保ンジテ、主ノ利ニ合フ所以、コレ忠臣國家ノ寶ナリ【大全】ニ、云フ、惟ノ字、上ノ文、進ンデ名ヲ求メズ、退イテ罪ヲ避ケザルヨリ根ザシ來ル、時ニ戰利アリ、君、我ニ戰ハザレト命ズト云ヘドモ、必ズ兵ヲ進メテ、以テ戰時ニ戰ハザルニ利アリ、君、我ニ必ズ戰ヘト命ズト云ヘドモ、我兵ヲ退ケテ戰ハザレ、進退命ニタガフ、己ガ爲ニスルニ非ズ、皆民命ヲ保ンジ、利ヲ主ニ歸スル所以ナリ、コレ、忠義ノ士、世將最モ難シトスルモノナリ。保民、コレ愛、主ヲ利ス、コレ忠、愛以テ忠ヲ成ス、民ヲ保ンズ、正ニ主ニ利アル所以ナリ、看ヨ、コレ惟ノ字ハ、便チ知ル、重キコト民ヲ保ンズルノ上ニアリ、主ヲ利スルハ、コレ民ヲ保ンズル效ナリ。惟ノ字、最モ眼ヲ著ケンコトヲ要ス、言フハ、將ヒトリ闔外ノ權ヲ操ルモノハ、他ノ心アルニアラズ、民ヲ保ンズルノ心ナルニ過ギザルノミ、民ヲ保ンジテ而シテ主實ナリ、未ダ嘗テ利アラズンバアラズ、主ヲ利ス、正ニコレ民ヲ保ンズル效ノトコロナリ【武經翼註】ニ云フ、

惟ノ字ハ、コレ他ニ念フトコロアラザルナリ、言フハ、將タル者、多クハ自私自便ヲ以テ、之ヲ圖ル、故ニ民ソノ福ヲ受ケズ、君ソノ利ヲ享ケズ、コレ必ズ君ニ忠シ、民ヲ愛スルノ念ナキ者ナリ、今既ニ進ンデ、己ガ名ノ爲ニセズ、退イテ己ガ罪ヲ避ケズ、心ヲ竭シ、力ヲ殫シ、艱險ヲ避ケズシテ、止ダ以テ民ヲ保シ、主ヲ利スルノ是レ務ナルコトヲ知ル、又何ノ他事ヲ念ハシヤ、惟ノ字、當ニ重ク發スベシ●焦澹園ガ云フ、民ハ君ノ民ナリ、民ヲ保ズルハ、是レ愛、主ヲ愛スルハ是レ忠、愛以テ忠ヲ成シ、民ヲ保ズ、正ニ主ヲ愛スル所以ナリ【開宗】ニ云フ、コノ節、言フハ、地形ハ兵ノ助タリ、而シテ、上將ハ、敵ヲ料リ勝ヲ制スルコトヲ貴ブ、曲ゲテ君命ニシタガフコトヲ貴バズ、

視卒如嬰兒。故可與之赴深谿。

按ズルニ【字彙】ニ云フ、人始メテ生ズルヲ嬰兒ト云フ、女ヲ嬰ト云ヒ、男ヲ兒ト云フ●コレ言フハ、吾ガ士卒ヲ初メテ生マレタル兒ノゴトクニ思フベシ、大將ハ、ソノ父母ナリ、卒ノ飢エタルモ、勞スルモ、皆大將ノ身ニカ、ルナリ、乳哺育養シテ、兒ヲソダツルコト、父母ニカ、ルガゴトシ、病スルモノ、勞苦スルモノ、大將トシテ、心ヲツケテ、養保セズト云コトナシ、サヤウニスル故ニ、深キ溪ノ底ヘモ、トモニ進ミ赴クナリ●嬰兒ノ如シトハ、知ルコトナキヲ以テナリ、士卒ノ心ヲ愚ニスルヲ以テナリ、必ズ之ヲ犯スニ事ヲ以テシ、告グルニ事ヲ以テスルコトナカレ、犯スニ利ヲ以テシ、告グルニ害ヲ以テスルコトナカレ、士卒、大將ニオロカニセラルレバ、難義ナルトコロヘ赴カシムルト云ヘドモ、ソノ難ヲ知ラザルトコロアリ、大將ノ下知ニシタガツテ、何ノ分別モナク、イカナル難キトコロヘモ、大將ノ行ケトイヘバ行クヤウニ、諸人數ヲツカフベシトナリ、コレハ【講義】ノ意ナリ、コノ義、恐ラクハ是ナリ、先ニ記ストコロハ【直解】ノ説ナリト云ヘドモ、次ノ句ノ愛子ノ義ニ近シ、嬰兒ト愛子ト、文句別ニアル故ニ、無分別ニテ、大將ニシタガフノ義、嬰兒無知ノ意ニ能ク應ズルナリ【講義】ニ云フ、有以愚士卒、而後可以使之犯難、有以

感士卒、而後可以使之致力トナリ、

視卒如愛子。故可與之俱死。

士卒ヲ愛親ノ子ノゴトクニスレバ、士卒モ亦大將ヲ父母ノゴトクニ思フナリ、父ノ危難ニアタツテ、子トシテ、ソノ難ヲマヌカレンヤ、去ルニ依ツテ、俱ニ死スベシトナリ、上ト下ト心ヒトツニセズンバ、危難ノトコロヘバ赴キ

ガタカルベシ【集註】ニ、杜牧ガ云フ、戰國ノ時ニ、吳起、將トナツテ、士卒ノ最下ナル者ト衣食ヲ同ジウシ、臥ストキニ席ヲ設ケズ、行クニ騎ニ乗ラズ、ミヅカラ、糞糞ヲツ、ミ、士卒ト勞苦ヲ分ツ、卒、疽ヲ病ムモノアリ、吳起之ヲ吮フ、ソノ卒ノ母、聞イテ、之ヲ哭ス、或人問ウテ云フ、子ハ卒ナリ、而シテ將軍ミヅカラ疽ヲ吮フ、何ノ爲哭スルヤ、母ノ云フ、往年、吳公、ソノ父ヲ吮フ、ソノ父、踵ヲ旋サズシテ敵ニ死ス、今復タコノ子ヲ吮フ、妾、ソノ死所ヲ知ラズト●張預ガ云フ、將ノ卒ヲ見ルコト、子ノゴトクニスレバ、卒、將ヲ見ルコト、父ノゴトクス、未ダアラズ、父危難ニ在ツテ子死ヲ致シテ救ハザルコトハ、荀卿ガ云フ、臣ノ君ニ於ケル、下ノ上ニ於ケル、子弟ノ父兄ニ事ヘ、手足ノ頭目ヲ捍グガゴトシ、夫レ美酒ヲ流ニ浮ベテ、三軍皆醉ヒ、溫言一タビ士卒ヲ撫シテ、同ジク糲ヲ挾ム、信ナルカナ、恩ヲ以テ下ヲ遇スルハ、古人ノ重ンズルトコロナリ、故ニ兵法ニ云フ、勤勞ノ將師ハ、必ズ己ヲ先ニシ、暑ケレドモ蓋ヲ張ラズ、寒ケレドモ衣ヲ重ネズ、儉ナレバ必ズ下ツテ歩ム、軍井成ツテ而シテ後ニ飲ミ、軍食熟シテ而シテ後ニ飯シ、軍壘成ツテ而シテ後ニ舍スト【大全】ニ云フ、嬰兒ノ視、猶ホ泛ク、幼チ慈ムノ事ヲ論ズ、卒ヲ視ルコト愛子ノ如キト云フニ至ツテ、恩愛ノ情、以テ加フルコトナシ、自然ニ其心ヲ得テ、父子ノ兵トナツテ、死ノ畏ルベキコトアルコトヲ知ラズト、

愛而不能令。厚而不能使。亂而不能治。譬如驕子不可用也。

【訓讀】愛して令する能はず、厚うして使ふ能はず、亂れて治むる能はず、譬へば驕子の用ふべからざるが如し、

按ズルニ【集註】ニ、厚而不能愛、愛而不能令ニ作ル、ソノ句上下ス、今、世本ニ從フ●コレ言フ、愛シテ恩賞ニアヅカルバカリニテ、法令ヲ下スコトナケレバ、愛ヲタノンデ、法令ヲソムクナリ、念比ノ心ヲ厚クスレドモ、軍陣ノ用ニタ、ズ、亂ルレドモ治マルコトナラズ、隨意ニソダテ爲シタル子ノゴトシ、恩ヲタノミテ、愛ニ溺レ、法ヲチャブリ、擾亂ニシテ用フベカラズ、恩威ニツナガラ全ウシテ、キビシクモキツクモナク、亦タ弛ベテ柔弱ニモナキホドニスベシ、故ニ良將ハ愛ト威トヲ兼ネテ行フナリ【集註】ニ、孟氏ガ云フ、唯ダ務メテ恩ヲ行ヘ、恩勢已ニ成ツテ、之ヲ刑スレバ、必ズ怨ム、唯ダ務メテ刑ヲ行ヘ、刑怨已ニ深クシテ、之ヲ恩スレバ、附カズ、必ズ恩ト威ト相參ハリ、賞罰ヲシテ竝ビ用ヒシム、然シテ後ニ以テ將トナルベク、以テ衆ヲ統ブベシ【周易】師ノ初六ニ云フ、師出以律ト、衆ヲト、ノフルニ、法ヲ以テスルヲ云フ、九二ニ云フ、師中ナリ、天寵ヲ承ク、士ヲ勸ムルニ賞ヲ以テスルヲ云フ、コレヲ以テ之ヲ觀ルニ、王者ノ兵モ、亦タ德刑參ヘ任ジテ、恩威竝ビ行ハル【尉繚子】ニ云フ、愛ソノ心ヲ悅バシメザル者ハ、我ニ用ヒラレズ、嚴、ソノ心ヲ畏ザル者ハ、我ニ擧ゲラレズ、故ニ善將ハ愛ト畏トノミ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、上將タル者、士卒ヲ撫ス、當ニ恩ト威ト兼濟シ、方ニヨク成ルコトアルヲ云フ、

知吾卒之可以擊。而不知敵之不可擊。勝之半也。

【訓讀】吾が卒の以て撃つべきを知つて、敵の撃つべからざるを知らざるは、勝の半なり、

コレハ己ヲ知ツテ彼ヲ知ラザルヲ云フナリ、我が兵ノ精銳ニシテ、勇剛ナルヲノミタノミテ、敵ヲ撃ツベキト知ツテ、敵ノ勢ノ實ニシテ強ク撃ツベカラザルモノアルヲ知ラズ、故ニ一タビハ勝ツト云ヘドモ、亦タ一タビハ負クルナリ、

知敵之可擊。而不知吾卒之不可以擊。勝之半也。

【訓讀】敵の撃つべきを知つて、吾が卒の以て撃つべからざるを知らざるは、勝の半なり、

可レ撃トハ、虛弱ノ形ナリ、吾が卒ノ撃ツベカラザルハ、怯懦ニシテ、進ミガタキナリ、敵ニハ、虛弱ノ撃ツベキ利アリト知レドモ、我が卒ニ撃ツベキ勢ナキハ、勝負不定ナリ、故ニ亦タ勝ノ半ナリト云フ、謀攻ノ篇ニ謂ユル彼ヲ知リ己ヲ知ラザルト云フ、是レナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、或ハ己ヲ知ツテ彼ヲ知ラズ、或ハ彼ヲ知ツテ己ヲ知ラザレバ、勝ツコトモアリ、負クルコトモアリ、唐ノ太宗ノ云フ、吾、常ニ陣ニ臨ンデ、先ヅ敵ノ心ト己ガ心ト、イヅレカ審カナルト云フコトヲ料ツテ、然シテ後ニ彼得テ知リヌベシ、敵ノ氣ト己ガ氣トヲ察シテ、イヅレカ治マルト云フコトヲ知ツテ、而シテ後ニ、我得テ知リヌベシ、言フハ、心ヲ料リ、治亂ヲツマビラカニシ、氣ヲ察シ、強弱ノ形ヲ見、戦フベキト戦フベカラザルトヲ知ルヲ云フ、

知敵之不擊。知吾卒之可以擊。而不知地形之不可以戰。勝之半也。

【訓讀】敵の撃つべきを知り、吾が卒の以て撃つべきを知つて、地形の以て戦ふべからざるを知らざるは、勝の半なり、

敵ニ乗ルベキノ利アリ、吾が士卒モ精銳ニシテ、撃ツベキノ勢ナリ、然レドモ、地形ノ便利ヲ知ラザルニヨツテ、兵ヲツラネテ戦フベカラザルハ、コレ亦タ勝ノ半ナリ、コレハ彼ヲ知リ、己ヲ知レドモ、地形ノ助ヲ知ラザルナリ【直解】ニ云フ、地形ノ便アラザルヲ知ラズンバ、以テ兵ヲ陳ネ、奇ヲ出シテ、コレト戦フベカラズ、亦タ云フ、勝ノ半トハ、言フハ、彼ヲ知リ、己ヲ知リ、又地形ノ助ヲ得テ、マサニ以テ勝ヲ全ウスベキノミ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、地形トハ、險易遠近出入迂直ナルナリ●張預ガ云フ、既ニ己ヲ知ツテ、又彼ヲ知リ、但ダ地形ノ助ヲ得ズンバ、亦タ全ク勝ツベカラズト、

故知兵者動而不迷。舉而不窮。

訓讀 故に、兵を知るものは、動いて迷はず、舉げて窮せず、

上ヲ承ケテ云フ、能ク兵法ヲ知レル名大將ハ、動クト云ヘドモ、ミダリニ動かズ、利ニヨツテ動く、故ニ迷誤ノ失ナシ、兵ヲ舉ゲルニモ、輕クアゲザルニヨツテ、困弊ノ災ナシ、窮ハ困窮ノ義ナリ【直解】ニ云フ、一説ニ云フ、未ダ動かズ、未ダ舉ゲズ、勝負スデニ定マル、故ニ動クトキハ迷ハズ、舉グルトキハ窮セズ●或鈔ニ云フ、兵ヲ善クスル大將ナル故ニ、陣ヲ布キ、軍ヲ出シテ動搖スレドモ、事々物々ニ迷誤ナク、兵ヲ舉ゲテ戰フニ及ンデハ、智謀智畧、キハマリモナク、機ニ臨ミ、時ニシタガツテ行フトノ義ナリ、彼ヲ知リ、己ヲ知リ、地ヲ知レバナリ【四書直說】ニ云フ、舉ハ用ナリト、兵ヲ用ヒテ困弊エザルノ義ナリ【大全】ニ云フ、知兵ノ一段ハ、上ノ文、己ヲ知リ、彼ヲ知リ、地形ヲ知ルト云フヲ承ケ來ル、動イテ迷ハズトハ、言フハ、動ケバ必ズ勝ツナリ、舉ゲテ窮セズト言フハ、舉グレバ即チ利アルナリ、コノ段、上ノ文、知兵者ノ三字ヲ把ツテ、重ク發スベシ、筆ヲ下スコト、オノヅカラ破竹ノ勢アリ、

故曰。知彼知己。勝乃不殆。知天知地。勝乃可全。

訓讀 故に曰く、彼を知り己を知れば、勝ち乃ち殆からず、天を知り地を知れば、勝ち乃ち全かるべし、

按ズルニ【集註】ニ、可全ノ二字ヲ不窮ニ作ル、二説トモニ義相通ズト云ヘドモ、今、世本ニ從ツテ、可全ニ作ル、且ツ上ノ文ニ舉而不窮トアレバ、筆者誤ツテ、コ、ニ亦た不窮ト記スカ、上ノ舉而不窮ノ窮ハ、困窮ノ義ナリ、コノ段ノ窮ハカギリナキノ意ニテ無窮ナリ、故ニ義ハ可全ノ意ニ通ズト云フ●言フハ、知ラズト云コトナクシテ、戰ヲナサバ、百たび戰フトモ、アヤウカラジ、必ズ勝利ヲ得ベシ、天ハ天ノ時ナリ、地ハ地ノ利ナリ、天時ノ順ヲ知リ、地利ノ便ヲ知ツテ、戰勝ツノ功、以テ全カルベシ【集註】ニ、杜佑ガ云フ、地ノ便ヲ知リ、天ノ時ヲ知ル、地ノ便ハ、險阻

ニヨリ、高陽ニ向フナリ、天ノ時ハ、寒暑ニ順フト刑德ニ法ナリ、既ニ能ク己ヲ知リ、彼ヲ知リ、又地形ヲ按ジ、天道ニ法ツテ、勝乃チ全カルベシ、何ノ難キコトカアラン【大全】ニ云フ、通章止ダ地形ヲ云フ、コノ句ニ、天ノ字ヲ添出シ來ル、見得タリ、兵經ノ要、二ニ曰ク天、三ニ曰ク地ト、孤虛旺相ノ理、尤モ兵家必ズ究ムルコロナリ、地ヲ知ツテ天ヲ知ラザレバ、終ニ未ダ全勝ヲ得ズ、全ノ字、極メテ意味アリ●知天知地、勝乃可全、コノ八字、是レ現成ノ語、孫子引キ來ツテ、上文ノ意ヲ足ス、知地ノ二字ヲ重ンズ、知天ト云フハ帶ビテ言フニ過ギザルノミ、コノ説モ、亦タ是ナリ、故曰ノ二字ハ、コレ古語ヲ引イテ云フナリ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、上將敵ヲ知リ、己ヲ知ルト云ヘドモ、必ズ地形ヲ審ニシテ、而シテ後ニ全勝ヲ操ルベキコトヲ云フ、

●コノ章、地形六ツアルコトヲ云フテ、因ツテ、兵ノ六敗ニ及ボス、地形ハ兵ノ助タリ、而シテ、人事又マサニ修ムベキトコロヲ見ハス、地形ヲ以テ兵ノ情ヲ包ム、故ニ始メハ分ツテ兩段トス、中ゴロ、地形ハ兵ノ助ナリト云フノ一句ヲ以テ、頓ニ合シテ、重キコト、將ハ勝ヲ知ルノ道ノ上ニ歸ス、未ダマタ、收メテ地形ニ到ル●コノ篇ノ地形ハ、乃チ戰場ノ形勢ヲ論ズ、吳起ガ謂ユル地機ト云フモノ是レナリ、智勇ノ將、精強ノ卒アリトモ、之ニ陣シテ其地ヲ得ザレバ、兵ヲ用ヒテソノ法ヲ得ズ、猶ホ驕驍ヲ驕茨ノ上ニ走ラシメ、猛虎ヲ淖泥ノ中ニタ、カハシムルガ如シ、惟リ能ク其技ヲ施サザルノミニアラズ、且ツソノ自ラ斃ル、ヲ見ルナリ、之ヲ以テ、陣ヲ排シ、兵ヲ列ス、コレヨリツ、シムハナシ●上ノ篇ニハ、行軍ヲ言フ、必ズ先ヅ地形ヲ察スベシ、故ニ、黃帝、四軍ノ利ヲ引ク、然レドモ、特ニ泛ク山水斥澤平陸ニ處ルノ軍ヲ云フノミ、未ダ六地ノ形ヲ詳ニセズ、故ニコノ篇、特ニ分別シテ、詳ニ之ヲ著ス、將ノ至任、以テ察セズンバアルベカラズト云フ、惟ダ是レ走地陷崩亂北ノ六ツノ者ハ、乃チ將ノ過ナリ、答テ地形ニ歸スベカラザルノ不察ナリ、故ニマタ地形ハ兵ノ助タリト云フ、惟ダ敵ヲ料リ、勝ヲ制スルノ上將、ミヅカラ能ク遠近險阨ヲ計ツテ、戰ヲ用フレバ、必ズ勝ツ、故ニ之ヲ終ルニ、彼ヲ知リ己ヲ終ルニ、彼ヲ知リ天ヲ知リ地ヲ知ルコトヲ以テ

ス、

●九地第十一

【直解】ニ云フ、九地ト云ハ、謂ユル地ノ勢、九ツアルナリ、上ノ篇ニ、寬狹險易ノ地形ヲ云フハ、乃チ地理自然ノ形ナリ、コノ篇ハ、九地ヲ言フ兵ノ至ルトコロノ地ニヨリテ、勢、九等ノ別アリ、上篇ニハ、蓋シ地形ノ常ヲ云フ、コノ篇ニハ、蓋シ地形ノ變ヲ云フ、故ニ篇内ニ云ヘルコトアリ、九地ノ變、屈伸ノ利ト、コレ地形九地分ツテ二ツトスル所以ナリ【集註】ニ、張預ガ云フ、兵ヲ用フルノ地、ソノ勢九ツアリ、コレ地勢ヲ論ズ、故ニ地形ニ次グ【開宗】ニ云フ、コレ地勢九ツアリ、將タル者ハ、マサニ地ニヨツテ、宜シキヲ制スベシ、故ニ備ニ其地ヲ舉ゲテ容トナツテ、深ク入ルノ道ニ及ボス、又九地ノ變ヲ以テ兵ヲ治メ、敵ヲ謀ルノ事ニ及ボシテ、之ヲ言フ【大全】ニ云フ、問フ、地ノ法ト六地ノ法ト、果シテ異同アリヤ否ヤ●六地ニ云フトコロハ、通掛支隘險遠、コレ兵ヲ排シ陣ヲ布クノ地ト云ヘドモ、九地ニ言フトコロ、散輕爭交衝重圯圍死、コレ兵ヲ行フ、至ルトコロノ地ト云ヘドモ、マコトニ各分別アリ、然レドモ、スベテ地形ニ出デズ、スベテ將トナツテ、地ノ要務ヲ知ルニ屬ス、之ヲ知ツテ、未ダ彼ヲ知ラザル者ハアラジ、之ヲ知ラズシテ、未ダ彼ヲ知ル者ハアラジ、作文スベテ將心ノ明上ニ係ル●或人問フ、地形九ツアリ、ソノ實何如、而シテ其地ニ隨ツテ、以テ宜シキヲ制スルモノ、ソノ事又何如●答ヘテ云フ、地形九ツアリト云ヘドモ、ソノ理、利ニ合フトテ、動キ、利ニ合ハズシテ止マルニ外ナラズ、兩言以テ之ヲ盡スニ足レリ、將、能ク地ニシタガツテ、以テ宜シキヲ制ス、即チ不利ヲ轉ジテ利トナスベシ、將、地ニシタガツテ、以テ宜シキヲ制スルコト能ハザレバ、即チ利モ亦ダ必ズ變ジテ不利トナル、ソノ實、ソノ事、スベテ將ノ心ノ靈明ニ操ル、隨レ地制宜、コレ策眼、九地宜シキヲ制スルノ法、篇中反覆シテ辨論ス、謂

ツベシ、ツブサニ其妙ヲ盡セリト、

孫子曰。用兵之法。有散地。有輕地。有爭地。有交地。有衢地。有重地。有圯地。有圍地。有死地。

孫子曰く、兵を用ふるの法、散地あり、輕地あり、爭地あり、交地あり、衢地あり、重地あり、圯地あり、圍地あり、死地あり、

コレ九ツノ地勢ノ目ナリ、九地ハ、戰ヲ致スノ地ニヨツテ、宜シキトコロアルヲ論ズルニ、九ツノ品アリ、變ニ因ツテ利ト不利トヲ知ルベシ、ソノ義ト法トハ、下ノ文ニ一アラハス、

諸侯自戰其地者爲散地。

諸侯自其地に戰ふものを散地となす、

按ズルニ【集註】ニ、者ノ字ヲ脱ス、見來ルニ、散地ト云フヨリ以下、死地ト云フニ至ルマデ、皆者ノ字ヲ以テス、故ニ今世本ニ從フ●ソノ地ハ、諸侯ノ本地ナリ、兵、境ヲ出デズ、士卒家ヲ慕フ、急ナルコトアレバ、散走シ、逃グ歸ル、之ヲ散地ト云フ、言フハ、諸侯、我方國ノ境内ヲ出デズシテ、自ラ戰フ故ニ、城ニカヘルコトモ易ク、家ニカヘルコトモ、自由ニ、大將ヨリ士卒ニ至ルマデ、タノミニスル心多キガ故ニ、進ンデ戰フト云ヘドモ、必死ノ志タケカラズ、早ク内ニ願ルノ心アリテ、人心ノ散ジヤスキ地ナリ、之ヲ散地ト號ス【集註】ニ、何氏ガ云フ、散地ハ士卒之ヲ恃ンデ、妻子ヲ懷戀シテ、急ナレバ散走ス、之ヲ散地トス、一ニ云フ、地ニ關鍵ナクシテ、士卒散走シヤスシ、コノ地ニ居ル者ハ、數バ戰フベカラズ、又云ク、地遠ク、四モ平カニシテ、更ニ要害ナケレバ、志意堅カラズ、離レ易

シ、故ニ散地ト云フ【彙解】ニ、尤尺威ガ云フ、自ラソノ境上ニ戰フ者ハ、城邑ノ特ムベキアリ、人、安計ヲ懷フ、戰フトキニハ勇ナラズ、敗ル、トキニハ奔リ歸ル、故ニ名ヅケテ潰散ノ地トスト、

入_二人_一之地而不_レ深者爲_二輕地_一。

【訓讀】人の地に入つて深からざる者を輕地となす、

他人ノ地ニ入ツテ深カラズトハ、我が境ヲ出ヅルコト、未ダ遠カラズ、返リ還ルニヤスシ、之ヲ輕地トス、言フハ、大將士卒トモニ人ノ心カヘルコトヲ輕ンズルノ地ナリ、我が國ヲ去ツテ、敵ノ境ニ入レドモ、深カラザレバ、吾ガ國ヘ遠カラヌ故ニ、士卒ノ心、カヘランコトヲ思ヒテ、進ムニハ堅クシテ、退クニ輕キナリ【直解】ニ云フ、一説ニ境ヲ出ヅルト云ヘドモ、吾ガ國ヘ近キ故ニ、人心猶ホ進退ノ間ニ在リ、故ニ輕忽ノ地ナリト云ヘリ●又云フ、士卒返ラシコトヲ思フテ、進ミガタク、退クニ輕キナリ【講義】ニ云フ、輕地ハ、人心返ルコトヲ輕ンズルノ地ナリ●或人ノ云フ、他國ニ入ルコト未ダ深カラザルノ地ハ、兵氣益ス銳クシテ、身力未ダ疲レズ、之ヲシテ戰ハシムルトキハ、走馳峻銳、拒グベカラズ、之ヲシテ守ラシムルトキハ、持重堅固ニシテ敗ルベカラズ、故ニ輕ハ事ヲ爲スニ輕易ナルノ義ナリ、何ゾタゞ返ルニ輕キノミナランヤ、コノ故ニ、之ヲシテ、コ、ニ留マツテ、疲倦ニ至ラシムベカラズ、故ニ下文ニ又曰ク、輕地無_レ止【開宗】亦タ還返ニ輕キノ義トナス、共ニ未ダ安カラズト、コノ説、亦タ一理アリ、

我得亦利。彼得亦利者爲_二爭地_一。

【訓讀】我得ても亦た利、彼得ても亦た利あるものを爭地となす、

按ズルニ【集註】ニ、上ノ亦ノ字ヲ則ノ字ニ作ル、見來ルニ【講義】【開宗】【彙解】【大全】【正義】【全解】【改注】【翼註】等ノ書、ミナ亦ノ字ニ作ル、而シテ【直解】ニ、上ノ亦ノ字ヲ脱シテ、下ノ亦ノ字バカリヲ用フ、愚按ズルニ【直解】ノ説、可

ナランカ、爭地ハ、敵味方トモニ之ヲ得テ利アルノ地ナリ、故ニ我先ヅ此地ヲ得ルトキハ利アリ、敵モ亦タ此地ヲ得レバ利アリ、彼得テ亦タ利アリト云フノ亦ノ字ハ、上ノ利ノ字ヨリ帶シ來ルノ字ナリ、然レバ、上ノ亦ノ字ハ意味ナシ、然レドモ、互ニ相對スルノ意モアランカ、見ル人、能ク心ヲ用ヒヨ●我得テ利アリト云フモノハ、寡以テ衆ヲ制スベク、弱以テ強ヲ制スベク、人皆之ヲ取ラント欲ス、故ニ必ズ相爭ヒ奪フノ地ナリ、我先ニ居レバ必ズ利アリ、敵先ニ陣スレバ敵必ズ利アリ、故ニ必ズ此地ヲ先ニ取ラント相爭フノ地ナリ、本朝八幡山崎ノ如キ、或ハ薩埵山ノ如キ、之ヲ爭地ト云フベシ、總ジテ要害堅固ニシテ、ソノ利、彼我ニ在ルナリ、

我可以往。彼可以來者爲_二交地_一。

【訓讀】我以て往くべく、彼以て來るべきものを交地となす、

人ノ往來スル者ハ、平原廣野ニシテ、隔蔽阻塞スルモノナク、彼モ此モ、以テ往來通達スベシ、故ニ交錯ノ地ト云フ、平易ノ地ナルニヨツテ、敵モ吾モ、トモニ往來スベシ、車馬ノナヤマモノナク、往來通達スベシ【集註】ニ、陳暉ガ云フ、交錯是レナリ、言フハ、ソノ道路交横ニシテ、彼我以テ往來スベシ、カクノ如キノ地ハ、必ズ兵士首尾絶エザルベシ、切ニ宜シク之ニ備ヘヨ、故ニ下文ニ云ク、交地ニハ我マサニ、ソノ守ヲ謹ムト、其義見ツベシ、

諸侯之地三屬。

【訓讀】諸侯の地三屬し、

三屬トハ、三面鄰國ニ連リ屬シテ、控帶數道ナルナリ、タトヘバ、鄭ノ國、齊ト楚晉トニ界スルガ如キ、是レナリ、先至而得_二天下之衆_一者爲_二衢地_一。

【訓讀】先づ至つて、天下の衆を得るものを衝地となす、

兵ヲ引イテ先ヅ至ツテ、以テ之ニ據リ、便チ三面ノ助ヲ得、故ニ通衝ノ地ト名ヅク。或説ニ云フ、三屬トハ、敵ト我ト又餘ノ近國ノ人ト、三人入り組ミテ、鼎ノ足ノゴトクニシテ、イクスヂモ道ナド多ク、天下ノ衆ヲモ引キ受クル地ヲ衝地ト云フ、衝トハ、四面通達シテ、チマタノ路ノゴトクナル故ナリ、先ヅコ、ニ至ルトキハ、他ノ國ヲ得テ、以テ己ガ助トナスベシト云フテ、四方四面ヨリ通路アルトコロナル故ニ、先ヅ近國ノ大名ト内通シテ、我が助トナスベキナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、衝トハ、四ニ通ズルノ地、我が敵スルトコロノ者、ソノ一面ニアタツテ、旁ニ鄰國三ツアツテ相連リ屬セバ、當ニ往イテ、之ヲ結ンデ以テ己ガ援トナスベシ、先ヅ至ルトハ、先ヅ使チツカハシテ、重幣ヲ以テ、旁國ヲ約和スルヲ云フ、兵、後ニ至ルト云ヘドモ、己ニ其國ノ助ヲ得ルナリ【大全】ニ云フ、諸侯ノ地、三屬ノ解、言フハ、三屬ノ地ハ、則チ控道必ズ數道アツテ、以テ天下歸附ヲ致スニ足レルノ地ナリ、故ニ下ノ文ニ衝地ニハ交ヲ合スト云フ、又云フ、ソノ結ヲ固ウスト、スベテ、是レ諸侯ヲ聯絡スルノ意ヲ要ス。或説ニ、又云フ、三屬トハ、通達ノ地、先ヅ至ツテ之ヲ得レバ、近國屬通ノ諸侯、ソノ強ニ阿ツテ、之ヲ來リ助ケズト云フコトヲ得ズ、隣國、ステニ親附スレバ、ソノ強、マスマス甚シ、故ニ天下ノ衆ヲ得ルト云フ、言フハ、天下ノ衆、皆心ヲ我ニ寄ルコトアルノ謂ナリ、コノ説、亦タ通ズ、

入_二人_一之地_二深_一背_二城_一邑_二多_一者_二爲_一重_二地_一。

【訓讀】人の地に入るに深く、城邑に背くこと多きものを重地となす、

深ク敵人ノ境ニ入ツテ、國ヲ去ルコト、ステニ遠シ、敵ノ城邑ヲ背ニスルコト多ク、我が國境ヘハ歸リガタキノ地ヲ重地ト云フ、士卒ノ志、モツバラニシテ、國ヘ還ラント思フ志モナクシテ、退還ヲ重ズルノ心ナリ【彙解】ニ張預

ガ云フ、深ク敵ノ境ヲ涉リ、多ク敵城ヲ過グレバ、士卒ノ心モツバラニシテ、歸ル志アルコトナシ、是レ退キガタキノ地ナリ【大全】ニ云フ、重地ト輕地ト相反ス、輕地ハ人ノ地ニ入ルコト深カラズ、重地ハ人ノ地ニ入ルコト深シ、深キトキハ三軍心ヲ一ニス、聯屬セザルコトヲ患ヘズ、止ダ城邑ヲ背ニスルコト、既ニ多ク、糧道ニ困シミ、食糧グコト能ハザルコトヲ患フ、豈ニ掠メ侵スヲ以テ騰館ノ計ヲ爲サバケンヤ【直解】ニ、一説ニ云フ、兵コ、ニ至ツテ事勢重シト。或人ノ云フ、深ク敵ノ國內ニ入り、多ク敵ノ城邑ヲ背セバ、戦モ亦タ難シ、守ルモ亦タ難シ、何ゾ唯ダ退キ還ヘルニ難キノミナランヤ【直解】【講義】【彙解】ノ説、從フベカラズ、死生存亡ノキハマルトコロハ、重ンズルトコロナリ、事務重シト云フ説、宜シク從フベシ、

山林險阻沮澤、凡難行之道者爲_二圯_一地。

【訓讀】山林險阻沮澤、すべて行き難きの道なるものを圯地となす、

按ズルニ【集註】ニ、山林ノ字ノ上ニ行ノ字アリ、今世本ニ從フ。難レ行トハ、車ヲ損シ、馬ヲ斃シ、顛躓陷没スルナリ、圯ハ毀レ壞ル、ナリ、言フハ、山林ノ茂リタルトコロ、險阻ノ地、沮澤ハ水ツキ沼ナドノ泥土深キトコロ行ケドモ歩ミガタキトコロナリ、ヤブレクブレナドシテ、足ノ踏ミ立ツルコトモナリガタク、シバラクモ止マルベカラザル、之ヲ圯地ト云フ【彙解】ニ、梅堯臣ガ云フ、水ノ毀圯スルトコロ、行クトキハ難シ、況ンヤ、戦守ヲヤト、

所_二由_一入_二者_一隘_二所_一從_二歸_一者_二迂_一彼_二寡_一可_二以_一擊_二吾_一之_二衆_一者_二爲_一圍_二地_一。

【訓讀】由つて入るところの隘く、從つて歸るところの迂く、彼寡にして以つて、吾の衆を撃つべきものを圍地となす、

隘トハ、由ツテ入ルトコロノ路、狹隘ニシテ、廣カラザルナリ、迂トハ、從ツテ歸ヘルトコロノ路、迂曲ニシテ、直カラザルナリ、言フハ、入ツテハ險峻ニシテセバク、カヘルニモ迂リ曲ツテ、カヘリガクキ故、我が兵衆多ナリトイ

ヘドモ、敵ノ小勢ニ撃タル、地ナリ、之ヲ圍地ト云フ、圍地トハ、前ハセバク、後ハ險クシテ、山川圍繞シテ、進ムニモ、退クニモ、難義ナルノ地ナリ【彙解】ニ、杜佑ガ云フ、從ツテ入ルトコロ、阨險ニ歸ル道ハ遠シ、久シク持ツトキハ糧乏シ、故ニ、敵、少兵ヲ以テ、吾ガ衆キヲ撃ツモノヲ圍地ト云フ、

疾戰則存。不疾戰則亡者爲死地。

【翻】疾く戦へば存し、疾く戦はざれば亡ぶるものを死地となす、

疾トハ、スミヤカナルヲ云フ、我ニ加勢救ノ兵モナク、野ニ掠ムベキ物モナク、前ハ險阻ノ地ヲハナレ、退キ守ルニモ要害ナク、敵ノ計、日ニ深ク、敵ノ兵、日ニ益シ、敵ノ守、日ニ固ク、我が糧日ニ乏シク、兵日ニ老イ、計日ニ窮シ、一たび、ソノ圍ヲ受ケテ、萬一ツモ生クベキノ理ナシ、萬死一生ノ地ナリ、故ニ死地ト云フ、コノ地ニ至ツテハ、疾速ニ戰フ者ハ存命シ、スコシモ油斷シテ戰ニ鈍キモノハ、必ズ亡ブ、間ニ髪ヲ容レズ、十死一生ノ戰ヲ以テ、敵ノ圍ヲ破ルベシトナリ【彙解】ニ、曹操ガ云フ、前ニ高山アリ、後ニ大水アツテ、進メバ得ズ、退ケバ碍ルコトアリ、

是故散地則無戰。

【翻】この故に散地には戦ふことなかれ、

無レ戰トハ、敵ト戰フコトナカレトナリ、言フハ、散地ハ自國ノ戰ナルガ故ニ、士卒ソノ家ヲ思ヒ、妻子ヲシタヒ、土ヲ忘レズ、ソノ心散ジヤスキ故ニ、合戰スベカラズトナリ、モシ亦タ敵人フカク我が國ニ入ツテ、志ヲ專ニシテ、戰ヲ輕ンゼバ、合戰スルトモ、利アルベシ、速ニ戰フベシ、コノ地ニ至ツテハ、敵ノ糧食ヲタヤス謀ヲナスベシ、敵ヨリ我ヲソビキ出ストモ、出デズシテ、堅ク守ツテ、兵ヲ集メ、糧ヲ積ミ、險ヲ守リ、備ヲ正シウシテ、彼ガ軍ノ疲

輕地則無止。

【翻】輕地には止まることなかれ、

レ意ルヲ待ツベシ、我が自國ナレバ、兵糧以下、兵器ノ用意モ、タヨリ善ク、通路自由ナリ、去ルニヨツテ、軍將士卒、早ク家ニ歸ランコトヲ思ヒ、生ヲ思フノ情深シ、敵ハ死ヲ先ニシテ、陣ヲ張り、戰ヲナス、豈ニ必生ノ兵ヲ以テ、必死ノ鋒ニアタリ、戰勝ツノ利アラシヤ、故ニ戰フコト勿レト云フナリ【彙解】ニ、梅堯臣ガ云フ、我が兵、國ニ在レバ土ヲ安ンジ、生ヲ懷フ、陣スレバ堅カラズ、戰ヘバ勝タズ、コレ以テ戰フベカラズト、

無レ止トハ、我が師ヲ駐ムルコトナカレトナリ、宜シク前ミ進ムベシ、言フハ、初メテ敵ノ境ニ入ツテハ、士卒コトゴトク吾ガ國ニ還ランコトヲ思ヒテ、進ミガタク、退キ易シ、コ、ニ止マツテ、逗留スベカラズ、險ヲ過ギ、深ク入ツテハ用フベキナリ、コノ地ニ至ツテハ、能ク其地ヲ見テ、ヒソカニ伏兵ヲナシ、敵人モシ攻メ來ラバ、奇ヲ出シテ、之ヲ討ツベシ、敵モシ來ラズンバ、速ニ去ルベシ、然ラズンバ、必ズ敗亡セン、故ニ止マルコトナカレト云フ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、兵法ノ謂ユル輕地ト云フハ、軍ヲ出シ、師ヲ行リ、始メテ敵ノ境ニ入ツテ、未ダ險要ヲ背ニセザレバ、士卒カヘランコトヲ思ツテ、進ミガタク、退キ易シ、入ルヲ以テ難シトス、故ニ云フ、輕地ハ北グ、當ニ必ズ精騎ヲ擇ンデ伏ストコロアルベシ、敵人ニハカニ至ラバ、コレヲ撃ツテ、疑フコトナカレ、カクノ如クニシテ、至ラズンバ、之ヲ踰エテ、スミヤカニ引キ去レ●梅堯臣ガ云フ、始メテ敵ノ境ニ入ツテ、未ダ險阻ヲウシロニセザレバ、士ノ心モツバラナラズ、戰ヲ以テナスコトナカレ、名城ニ近ヅクコトナカレ、通路ニ由ルコトナカレ、スミヤカニ進ムヲ以テ利トセヨ、

爭地則無攻。

訓讀 争地には攻むることなかれ、

無攻トハ、敵、若シ先ツ地ノ利ナルニヨラバ、攻ムベカラズ、當ニ先ツ至ルヲ利トスベシ、言フハ、争地ハ、敵モ、我モ、タガヒニ争ツテ利アルノ地ナリ、若シ敵人先ニ此地ニヨツテ陣ヲ取ラバ、敵ニ利アリ、我、利アラズ、必ズ攻ムルコトナカレトナリ【彙解】ニ、許洞ガ云フ、争地ニ處ルノ法、マサニ引イテ之ヲ去ルベシ、旗ヲ反シ、鼓ヲ鳴ラシ、ソノ愛スルトコロニ趨キ、陰ニ精兵ヲ伏セテ、ソノ往イテ救フヲ候ツテ、即チ之ヲ奪フ、マコトニ争フベキノ計ナク、レバ、之ヲシテ、ソノトコロヲ離レシメテ、方ニ與ニ戰フベシ、若シ争地ニ就イテ、之ヲ攻ムルハ、是レソノ計中ニ墮ツルナリ、

交地則無絶。

訓讀 交地には絶つことなかれ、

絶ツコトナカレトハ、川廣ク地平カニシテ、四面ニ交リ戰ハバ、必ズ車モ騎馬モ亦タ歩兵モ、ソノ備、首尾連屬シテ、斷絶セシムベカラズ、敵人我ガ虛ニ乗ゼンコトヲ恐ルレバナリ、凡ソ交地ハ往來自由ノ地ナルホドニ、少シモ油斷スベカラズトナリ【講義】ニ云フ、交地ハ、川廣ク地平カニシテ四面戰フベキノ地ナリ、須ラク車騎隊伍ヲシテ、遠ク絶タシムベカラズ、首尾連屬セシムベシ【直解】ニ云フ、往來交通ノ地、ソノ路ヲ阻絶スベカラズ【開宗】ニ云フ、當ニ部伍ヲシテ相及バシムベシト●或人ノ云フ、部伍連屬シテ、隙ノ伺フベキコトナクンバ、敵何ゾ其道ヲ絶タンヤ【講義】開宗ノ説、較ヤ是ナリ、

衢地則合交。

訓讀 衢地には交を合す、

合レ交トハ、諸侯ヲ交リ結ブナリ、四ニ通ズルノ地ハ、交接ニアラザレバ強カラズ、交ヲ得ルトキハ安ク、交ヲ失フトキハ危シ、言フハ、コレニ屬ノ地ナリ、マヅ隣國へ使ヲツカハシ、マイナヒヲ厚クシテ、内證ヲ能ク和合シテ、交ヲ結ンデ、サテ兵ヲ擇ビ、陣ヲ出シテ、便利ヲヘダテ、處ルトキハ、我ニ外ノ助アリ、敵ニハ助ナクシテ、獨立ナレバ、必ズ勝ヲ取ルナリ、衢ノ字ノ意ハ、前ニ云フガゴトシ、本朝ノ土地、駿河遠江ノゴトキ國、之ヲ衢地ト云フナリ、

重地則掠。

訓讀 重地には掠む、

敵國へ深く働キ入ツテ、若シ勝利ヲ得ルコト難ケレバ、守ルコトモ亦タ難シ、國ヲ去ルコト遠ク、城邑ヲ背ニスルコト多キ故ニ、糧ノ道カナラズ絶エテ、兵糧ニ詰マルコトアラン、然ルトキハ、能ク其時ヲ考ヘ、トコロヲ見テ、敵ノ兵糧ヲ掠メ取ツテ、己ガ糧トシ蓄ヘ、持久ノ計ヲナスベシ、或ハ敵ニ久シク持チ守ルト示シテ、敵ノ虛窺ヲツマビラカニシテ、奇兵ヲ出シテ、之ヲ撃ツベシ●凡ソ重地ニ居テ、士卒輕勇ニ轉輸通ゼザルトキハ、掠メテ以テ食ヲ繼ギ、下タル者、粟帛ヲ得テ、皆上ニ貢ス、多キ者ハ賞アリ、若シ還リ出デント欲セバ、溝ヲ深クシ、壘ヲ高ウシテ、敵ニ久シク陣スル體ヲ示セ、敵、途ヲ通ズルカト疑ツテ、ヒソカニ要害ヲ除キ、乃チ輕車ヲシテ、枚ヲフクンデ行キテ、ソノ塵埃ヲ揚ゲシメテ、餌スルニ牛馬ヲ以テス、敵人、若シ出ヅレバ、鼓ヲ鳴ラシテ之ニ隨ヒ、陰ニ吾ガ士ヲ伏シテ、コレト中期シ、内外相應ズ、ソノ敗、知リスベシ、

圯地則行。

訓讀 圯地には行け、

圯地ハ、險阻沮澤ノ地ナルガ故ニ、車モ行クコト自由ナラズ、馬モ馳スルコトヲ得ズ、士卒ハ疲レ勞スルコト多シ、一時モ止マラズ、スミヤカニ行キ去ルベシ、若シ俄ニ敵人ニ行キ逢ハバ、險ニタヨリ、要害ヲ守ツテ、精兵ヲ擇ンデ、虛ニ乘ジ、弊ニ乗ルノ謀アルベシ、敵ノ伏兵、處々ニアランコトヲ慮レ、コレ皆圯地ノ法ナリ、

圍地則謀。

圍地には謀れ、

謀トハ、奇謀ヲ發スベシトナリ、敵ト相持ツ、必ズ危險詭譎ノ計ヲ用フベシ、前ニ強敵アリ、後ニ險難アリ、我が進退、前後自由ナラズ、力ヲ以テ敵ト争ヒ難シ、マサニ、千慮萬變ノ計ニアラズンバ、勝ヲ得ルコトカタシ、故ニ謀レト云フ【大全】ニ云フ、圍地則謀ト、前ニ強敵アリ、後ニ險阻アリ、進マント欲シテ能ハズ、退カント欲シテ敢テセズ、徒ニカイマダ必ズ勝ツコト能ハズ、故ニ、謀ヲ貴ブ、下ノ文ニ、吾、マサニ其關ヲ塞ガントスト云フ、正ニ是レ、謀ルトコロナリ、

死地則戰。

死地には戦へ、

戰ヘトハ、殊ニ死戰セヨトナリ、前後左右、行クトコロナクンバ、力戰シテ、或ハ生クベシ、生ヲ守ルトキハ死ス、凡ソ死地ハ萬死ニ一生存得ルノ地ナリ、攻ムルコトスミヤカナレバ勝チ、怠ルコトアレバ必ズ敗亡ス、故ニ將ト士卒ト相一和シ、力ヲ合セテ、戰ツテ生ヲ求ムベシ、要害ヲ堅固ニシ、安靜ニシテ動かズ、三軍ニヨク號令ヲ示シ、軍士ニヨク仁慈ヲアツクシ、然シテ後ニ、井ヲ埋メ、竈ヲクヅシ、氣ヲ合セ、力ヲ一ニシテ、必死ニナツテ戰フベシ、道ヲ失ツテ、生ヲ求ムルモノ是レナリ、故ニ困而不謀者窮、窮而不戰者亡ト云ヘリ【彙解】ニ、徐胤昇ガ云フ、陷ツテ

死地ニ在ルトキ必戰スレバ生キ、生ヲ幸トスレバ死ス【開宗】ニ云フ、コレ九地ヲ列ネテ、ソノ勢ヲ詳ニシ、地ニ依ツテ宜シキヲ制スルノ道ニ及ボス、

古之所謂善用兵者。能使敵人前後不相及。衆寡不相恃。貴賤不相救。上下不相收。卒離而不集。兵合不齊。

古しへの謂ゆる善く兵を用ふる者は、能く敵人をして、前後相及ばず、衆寡相恃まず、貴賤相救はず、上下相收めざらしめ、卒離れて集まらず、兵合して齊しからず、

按ズルニ【講義】【開宗】ニ、所謂ノ二字ナシ【集註】ニ、亦太古ノ字ノ上ニ所謂ノ二字アリ、孰レカ是ナルコトヲ知ラズ、今暫ク【直解】【大全】【彙解】【改注】【全解】【翼註】【正義】【參同】等ノ註書ニ從フ●前後ハ、前軍後軍ナリ、不相及トハ、相連屬セザルナリ、多ク奇計ヲ設ケテ、敵人ヲシテ、前軍後軍、ヨク相及バザラシムルナリ、衆トハ、大陣ヲ云フ、寡ハ、大陣ノ中ノ小陣ヲ云フ、不相恃トハ、倚リ頼ムトコロナキナリ、前後衆寡ノ二ツノ者ハ、ソノ陣ノ亂ルルヲ云フ、貴ハ、上ナルモノ、將佐ヲ指シテ云フ、賤ハ、下ナルモノ、士卒ヲ指シテ云フ、不相救トハ、相救ヒタスクルコト能ハザルナリ、不相收トハ、隔絶シテ相保タザルナリ、貴賤上下二ツノモノハ、ソノ隊ノ亂ル、ヲ云フ、離ハ分開ナリ、集トハ、會シ聚マルナリ、不集トハ、ソノ潰散スルヲ云フ、齊ハ齊一ナリ、不齊トハ、ソノコト同ジカラズ、參差ナルヲ云フナリ、コレ言フハ、古シヘノ謂ユル、善ク兵ヲ用フル良將ハ、九地ノ變ヲ能ク知り、奇詐ヲ設ケテ、敵軍ヲ撓ス、計ヲ專ニスルナリ、去ルニ依ツテ、前陣戰亂レドモ、後陣ヨリ、之ヲ救フコトナラズ、敵人ノ勢ヲ分ツテ、衆ヨリ寡ヲタスケ、寡ヨリ衆ヲタノムコトモナラズ、大將ト士卒ト、タガヒニ相救フコトモナラズ、上ト下ト、タガヒニ收斂スルコトモナラザル故、士卒離レテ、一心ニオモイツカズ、部伍ノ隊ヲ亂シテアツマラズ、兵合シ

テ、ヒトツトナルト云ヘドモ、氣ヲ合せ、心ヲ齊シクセヌヤウニスルナリ、コレ皆敵ノ勢ヲ撓スノ術ナリ【集註】ニ、杜牧ガ云フ、多ク變詐ヲ設ケテ以テ敵人ヲ亂シ、或ハ前ヲ衝イテ後ヲ掩ヒ、或ハ東ヲ驚カシテ西ヲ撃チ、或ハ偽形ヲ立テ、或ハ奇勢ヲ張り、我ハ形ナクシテ以テ合戦シ、敵スルトキハ、必ズ備ヘテ衆分ル、ソノ意ヲシテ懾レテ離散シ、上下驚擾シテ知合スルコト能ハズ、齊シク集マルコトヲ得ザラシム、コレ善ク兵ヲ用フル者ナリ●張預ガ云フ、ソノ不意ニ出デテ、ソノ備ナキヲ掩ヒ、驍兵勁卒、猝然トシテ突撃シ、彼前ヲ救フトキハ後虛シク、左ニ應ズルトキハ右ニ隙アリ、倉皇散亂トシテ禦グトコロヲ知ラズ、將吏士卒相赴クコト能ハズ、ソノ卒、スデニ散ジテ、シカモマタ集マラズ、ソノ兵合フト云ヘドモ、シカモ能ハザラシム【講義】ニ云フ、前後ハ勢ヲ以テ言フ、衆寡ハ數ヲ以テ言フ、貴賤ハ分ヲ以テ言フ、上下ハ位ヲ以テ言フ、

合於利而動不_レ合於利而止。

【訓讀】利に合して動き、利に合はずし止まる、

利アルトキニハ動キ、利ナキニハ止ム言フハ、我が節制、定マルコトアツテ、分合動止、以テ自由ナルコトヲ得レバナリ、凡ソ敵軍ヲタワマシ亂スト云ヘドモ、利ニ合フコトヲ能クハカツテ動クナリ、節制ニ定マルトコロアリテ、利ニ合ハザレバ止マル、是レ謂ユル隋武帝ガ、可ヲ見テ進ミ、難ヲ知ツテ退クハ、軍ノ善政ナリト云フモノ、是レナリ、李牧ガ雁門ヲ守リシトキ、利アラズト云フテ、數歲戰ハザレドモ怯シトセズ、伴ツテ北ゲテ、單于大ニ來ツテ撃タントスルトキ、李牧、奇陣ヲツクリ、左右ノ翼ヲ張ツテ、之ヲ撃ツ、是レ利アツテ動キ、利ニアラズシテ止マルナリ、大將タルモノハ、分合動止ニ自由ヲ得ズンバ、勝ツコトヲ掌握ノ内ニ取ルコトハナルベカラズ【大全】ニ云フ、此題泛講、不_レ得_レ必定要_レ從_レ九地_レ作_レ主、動ハ即チ九地ノ中ノ動ナリ、動ハ主ナシ、利ヲ以テ主トス、九地豈ニ能ク利ヲ盡サン、

死中ニ生ヲ求ムルガ如キ、即チ死中ノ利ナリ、然レドモ、一害必ズ一利アリ、人情往々ニ害ニ趨イテ利ニ背ク、故ニ一ツノ合ノ字ヲ下ス、便チ時ヲ審ニシ、勢ヲ度リ、機ヲ相、變ニヨリ、利實ヲ忖度スルコトアリ、實害ナシ、然シテ後ニ、之ニ從ツテ、乃チ之ヲ合フト云フ【彙解】ニ云フ、利ニ合フ、切ニ九地ノ説ヲ定ム、利ハ即チ九地ノ中ノ利ナリ、合ノ字、時ヲ審ニシ、勢ヲ度リ、機ヲ相、變ニヨルノ意アリ、上、死地ニハ戰ヘト云フヲ承ケテ言フ、動ハ即チ戰ナリ、利ニ合フトハ、コレ、兵死地ニ入ツテ我が節制ノ兵ヲ以テ衝撃スルナリ●周魯觀ガ云フ、動ハ主ナシ、利ヲ以テ主トス、死地ニ生ヲ求ムル、即チ死地ノ利ナリ●侯天放ガ云フ、コレモツバラ死地則戰ト云フヲ承ケテ、之ヲ言フ【開宗】ニ云フ、コレハ、オホムネ、兵ヲ用フルノ法ヲ擧ゲ、既ニ以テ敵ヲ亂スコトアリ、而シテ、マタ以テ自ラ料ルコト有ルヲ云フ、

敢問。敵衆整而將_レ來。待_レ之若何。

【訓讀】敢て問ふ、敵衆整つて將に來らむとす、之を待つこと若何、

敢問トハ、設ケテ、或人ノ問ヲナスナリ、孫子自問自答ノ語ナリ、衆ハ、兵多キナリ、整ハ、兵齊フルナリ、將_レ來トハ、勢マサニ來リ攻メントスルナリ、若何トハ、守ラント欲スレバ、未ダ備ヘズ、戰ハント欲スレバ、其鋒ヲ畏ル、若何シテ計ラントナリ、凡ソ敵人ノ衆兵、シカモト、ノホツテ來ルハ、撃ツコトカタシ、防グコトモ亦タ難シ、之ヲ以テ、孫子、或人ノ問ヲ受ケテ云フナリ、衆兵トトノホツテ來レドモ、守ルニ備ナク、戰ハントスレバ、ソノ銳氣當ルベカラザルコトヲ畏ル、何ノ術ヲ以テカ、之ヲ待ツテ、勝ツコトヲ決セントナリ【講義】ニ云フ、正正ノ旗ハ遊フベカラズ、堂堂ノ陣ヲバ撃ツベカラズ、敵衆クシテ整フル、コレマコトニ撃チ易カラズ、コ、ヲ以テ、孫子、或人ノ問ヲ設クルナリ●或人ノ云フ、正々ノ旗、堂々ノ陣、甚ザ衆カラズト云ヘドモ、猶ホ之ヲ攻撃スベカラズ、況ンヤ、ソ

ノ人衆多ニシテ能ク整フ者ヲヤ、故ニ問ヲ設ケテ、之ニ應ジテ殊ニ端ヲ更ム、蓋シ之ヲ重ンジテナリ、

曰。先奪其所愛則聽矣。

訓讀 曰く先づその愛するところを奪へば聽く、

按ズルニ【白文】ニ聽ノ字、得ノ字ニ作ル、今、世本ニ從フ●所レ愛トハ、敵人愛シ惜ミ、倚リ恃ムトコロノ者ナリ、或ハ兵糧軍器ヲ積ミアツムルトコロ、或ハ後詰加勢ノ恃トスルトコロ、或ハ大將ノ手足トタノミニスル臣、或ハ士卒妻子ノアルトコロ、或ハ大將ノ本國根城ノタグヒ、是レ愛スルトコロナリ、則聽トハ、敵ノ進退、ミナ我ニ聽クナリ、言フハ、我マズ敵ノ愛スルトコロヲ奪フベキナリ、シカラバ、敵必ズ聽キ從フ【彙解】ニ、張預ガ云フ、敵ノ愛スルトコロトハ、使地ト糧食トノミ、我先ヅ之ヲ奪ヘバ、我が計ニシタガハズト云フコトナシ●杜牧ガ云フ、我が便地ニ據リ、我が田野ヲ略シ、ソノ糧道ヲ利ス、コノ三ツノ者ハ、敵人ノ愛惜倚恃スルトコロノ者ナリ、モシ能ク俱ニ之ヲ奪フトキハ、敵人ツヨシト云ヘドモ、進退勝敗、ミナ必ズ我ニ聽クベシ●陳明卿ガ云フ、愛スルトコロトハ、敵ノ倚リ恃ムトコロノ要害、便利ノ地ヲ云フ、奪フトハ、我先ヅ之ニ據ルナリ、先ヅソノ愛スルトコロヲ奪フトキハ、敵タノムトコロヲ失フ、自然ニ命ヲ我ニ聽ク【大全】ニ云フ、コノ題、敵衆整而來ト云フヨリ根ザシ來ツテ講ズ、是レ敵來ツテ我ヲ攻ム、必ズ糧草ヲ利シ、要害ニ據ル、而シテ、我先ヅ之ヲ奪フ、コレ我先ヅ愛スルトコロヲ奪フナリ、自然ニ制ヲ我ニ受ク●勝久按ズルニ、本文、聽ノ字ノ意ハ、俗ニ謂ユル我が心次第、我が爲シ次第ト云フノ意、敵ノ愛シ恃ムトコロノモノヲ奪ヒ取ラル、ニヨツテ、敵、我が次第ニナルナリ、愛スルトコロヲ奪フ、故ニ聽ク、正ニ聽ノ字ハ愛ノ字ヨリ出シ來ツテ講ズベシ、聽ノ字ハ、是レ愛スルトコロヲ奪フト云フヲ説ク驗ノトコロナリ、奪ノ字、マタ輕ク見ルベカラズ、甚ダ眼ヲ著クベシ、

兵之情主速。乘人之不及。由不虞之道。攻其所不戒也。

訓讀 兵の情、速を主とす、人の及ばざるに乘じ、不虞の道に由り、その戒めざるところを攻むるなり、

主レ速トハ、先ヅ之ヲ奪フノ策、宜シク遲緩ニスベカラズ、惟ダ神速ナルヲ主トスベシ、不レ及トハ、人ニ乘ズルコト倉卒ニシテ、敵ノ備ヲ設ケナスニ、及バザル時ニ乘ズルナリ、不レ虞トハ、ソノ料リ度ラザルトコロノ思ヒモヨラヌ路ニ由ツテ出ヅルナリ、不レ戒トハ、ソノ戒メ備ヘザルトコロヲ攻ムルナリ、兵ヲ用フルコト、カクノ如ク速ニシテ、然シテ後ニ、以テソノ愛スルトコロヲ奪フベシ【彙解】ニ云フ、張預ガ云フ、復タ或人ニ謂ツテ云フ、兵ヲ用フルノ理、惟ダ神速ヲ貴ブ、速ナルヲ貴ブトコロノ者ハ、人ノ倉卒ニ乘ジテ備ヲナスニ及バザラシムレバナリ、兵ヲ不虞ノ徑ニ出シテ、以テソノ戒メザルヲ掩フ、故ニ敵驚キミダレ、散亂シテ前後相及バズ、衆寡相待タズ【大全】ニ云フ、法ト云ヒ勢ト云ハズシテ、情ト云フモノハ何ゾヤ、情ハ却ツテ是レ日ニ變ジ、月ニ生ズル意アレバナリ、自ラ緩ヲ容レズ●又云フ、コノ題、作戰篇ニ云フトコロノ貴勝不貴久ノ意ト同ジカラズ、コノ速ノ字ハ、要情ノ字ノ中ニ在ツテ計出スマサニ敵ノ愛スルトコロヲ奪フノ時ニアタツテ、敵人倉卒ニ胆驚キ心亂ル、皆コレ其情ナリ、故ニ速ニ奪フヲ以テ主トス●或人ノ云フ、兵ハ速ナルヲ以テ主トスル者ハ、作戰ノ篇、之ヲ云フト盡セリ、迅雷タチマチニ驚クトキハ、耳ヲ掩フニ及バズ、電光ニハカニ耀クトキハ、目ヲ閉ヅルニ違アラズ、特リカクノ如キ疾速ヲナス者ハ、何ノ方術カアル、他ナシ、人ノ謀計及バザルノ事ニ乘リ、敵ノ虞慮セザルノ道ニ由リ、敵ノ戒メ備ヘザルノ地ヲ攻ムルヲ以テナリ【開宗】ニ云フ、コレハ敵ノ我が境ニ入ツテ、之ヲ待ツノ法ハ、先ヅソノ愛スルトコロヲ奪ツテ、急ニソノ不備ヲ攻ムルニアリト云フト明カニスト、

凡爲客之道。深入則專。主人不克。

訓讀 凡そ客たるの道、深く入れば專、主人克たず、

客ハ、客人ノ意ナリ、他國ヨリ兵ヲ帥井テ、深ク人ノ國ニ入ツテ戰ヲナスモノ、之ヲ客戰ト云フ、言フハ、自國ヲ違クハナレテ、不案内ノ他國ニ至ル、客ナリ、主ハ主人亭主ノ意ナリ、我が自國ヲハナレズ、戰ヲナス、之ヲ主戰ト云フ、言フハ、自國ヲハナレズ、案内ノ地ニ居テ、敵ヲ引キ請ケテ戰フ、亭主ノ我が家ニ居テ、他ノ客ヲ招キ請ケテモテナスガ如シ、故ニ兵ニ主客ノ別アルナリ、專ナルトハ、士卒ノ心、モツバラナルナリ、不レ克トハ、之ニ勝ツコト能ハザルナリ、凡ソ客トナツテ深ク入ルトキハ、志堅クシテ、主人禦グコト能ハズ、若シ深ク敵人ノ境ニ入ルトキハ、士卒必死ノ志アリ、ソノ心專一ナレバ、主人我ニ勝ツコト能ハズ【開宗】ニ云フ、我軍ヲ出シ、客トナツテ、深ク敵ノ境ニ入ツテ、重地トナルトキハ、士卒ノ心、專ニシテ、別ニ他ノ志ナシ、主人、散地ニ在リ、故ニ勝ツコト能ハズ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、大凡攻伐ノ道タル、若シ深ク敵人境ニ入ルトキハ、士卒必死ノ志アツテ、ソノ心專一ニ、主人我ニ勝ツコト能ハジ、克ハ勝ナリ、客有ニ重地、主在ニ輕地

掠於饒野。三軍足食。

訓讀 饒野に掠めて、三軍食を足す、

饒野トハ、富饒ナルノ野、稼穡多キノ地ナリ、足食トハ、糧ヲ敵ニ因レバ、軍食オノゾカラ足ルナリ、言フハ、田島ノ能ク植エ付ケ熟リタル野ヲ掠メ取ツテ、我が米穀ヲユタカニシ、三軍士卒ノ食物ヲ満足セシムベシ、

謹養而勿勞。併氣積力。運兵計謀。爲不可測。

訓讀 謹み養つて勞するなかれ、氣を併せ、力を積み、兵を運らし、謀を計り、測るべからざるを爲す、

按ズルニ【講義】【大全】併ノ字、竝ニ作ル、今【直解】【開宗】【改注】【註解】【集註】等ニ從ツテ、併ノ字ニ作ル●謹養トハ、撫循周ク、之ヲ謹ムヲ云フナリ、養トハ、飲食休息勞苦セシムルコトナキナリ、併氣ハ、之ヲ竝セテ、氣盛ナラシムルナリ、積レカトハ、之ヲ積ンデ、力全カラシムルナリ、運兵トハ、吾ガ兵機ヲ運ラスナリ、計ハ算ナリ、畫ナリ、敵人ヲシテ測リ度ルベカラザルコトヲナスナリ、言フハ、士卒ヲネンゴロニ養ツテ、苦勞サセヌヤウニシテ、氣勢ヲ合セ、力ヲ積ンデ、吾ガ兵機ヲ運用シ、謀ヲ計算シテ、測リ度ルベカラザルコトヲナシ、勝利ヲ得ルトナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、兵、重地ニ在ツテハ、必ズ糧ヲ富饒ノ野ニ掠メテ、以テ吾ガ食ヲユタカニシ、乃チ壁ヲ堅クシテ、自ラ守リ、勤メテ士卒ヲ撫デテ、任ズルニ勞苦ヲ以テスルコトナク、氣盛ニシテ、力全ガラシメ、常ニ測リ度ルベカラザルノ計ヲナシテ、敵ノ敵スベキヲ伺フコトヲナシテ、一舉ニシテ克タン【大全】ニ云フ、運兵計謀、爲レ不可測トハ、上文ヲ承ケテ言フ、富饒ノ野ヲ掠メテ、三軍ノ糧食ヲ充足セシメ、壁ヲ堅ウシ、自ラ守リ、勤メテ士卒ヲ撫シ、勞苦スルコトヲ得ルコト勿レ、力全ク氣盛ナル、是レ兵ヲ運ラシ謀ヲ計ルヲ云フ、爲レ不可測トハ、コレ敵ヲシテ測ルベカラザラシメザルナリ●運兵トハ、即チソノ測ルベカラザルノ兵ヲ運ラスナリ、計謀トハ、即チソノ測ルベカラザルノ謀ヲ計ルナリ、スベテ、是レ深ク敵ノ境ニ入り、前ニ應援ナク、後ニ犄角ナケレバ、心思志慮、カクノ如ク周密微渺ナラザルコトヲ得ズト●勝久按ズルニ、運兵計謀ト點スベカラズ、運兵計謀ト點ズベシ、上ノ文ニ、併氣積力トアリ、コレ一事ナリ、故ニ兵ハ兵機、謀ハ謀慮トナシ、計ハ計算トナシテ、計謀ノ二字ヲ以テ一様ニスルコトナカレ【集註】ニ、コノ點ヲ用フ、予モ亦タ之ニ從ツテ點ズ【彙解】ノ說、亦タ【集註】ニ從フ、讀ム者、ヨク心ヲ付ケテ悟スベキノミ、

投之無所往。死且不北。

訓讀 これを往くところなきに投ず、死するも且つ北げず、

按ズルニ【集註】ニ、北ノ字、比ニ作ル、蓋シ必然ノ誤ナリ、從フベカラズ●投ハ至スナリ、無所往トハ、前後左右、ミナ去ルトコロナキナリ、士卒、コレヲ以テ、ミナ力戰ヲモトメテ死スト云ヘドモ敗北セザルナリ【彙解】ニ、梅堯臣ガ云フ、必戰ノ地ニ置在スレバ、死ヲ知ツテ退キ走ラズ、

死焉不得

訓讀 死、焉んぞ得ざらむ、

士卒心ヲ一ニシテ、死ヲカヘリミズシテ戰ハバ、イヅクンゾ勝ヲ得ルノ理ナカラシヤ【直解】ニ云フ、既ニ死ヲ殊ニシテ戰フ、焉ンゾ勝ヲ得ザルノ理アラン、同ジク患難ニ在リ、力ヲ竭スヲ得ン、

士人盡力

訓讀 士人力を盡す、

盡力トハ、蓋シ死地ニ在ルニヨツテ、各力ヲ盡シテ以テ生ヲ求ムルナリ、生ヲ思ハズ、死ヲ畏レズンバ、患難ニアツテモ勞セズ、險阻ニ登ツテモナヤマズ、戰ニ功アルコト、何ゾ疑ハンヤ【彙解】ニ、何氏ガ云フ、歎苦シンデ猶ホ關フ、鳥窮スルトキハ啄ム、況ンヤ、萬物ヨリ靈ナル人ニ於テヤ●張預ガ云フ、同ジク難地ニアリ、イヅクンゾ、共ニ其力ヲ竭サバルコトヲ得ン【直解】ニ、一説ニ云フ、既ニ死ヲ畏レズ、又焉ンゾ士人ノ力ヲ盡スヲ得ザランヤト、コノ説ニ從ヘバ、死焉 不得ニ士人盡力ト點シテ、一句トナシテ見ルベシ、

兵士甚陷則不懼

訓讀 兵士甚だ陥れば懼れず、

按ズルニ【彙解】【大全】士ノ字ヲ卒ノ字ニ作ル、義ニ於テ害ナシ●甚陷トハ、身、必死ノ地ニ在リ、不懼トハ、死ヲ畏ル、ノ心ナキナリ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、危險ニ陥ツテ、勢、獨リ死セズ、三軍心ヲ同ジクス、故ニ惧レズ●張預ガ云フ、陥ツテ危亡ノ地ニ在ルトキハ、人必死ノ志ヲタモツ、豈ニマタ敵ヲ畏ル、コトアランヤ、

無所往則固入深則拘

訓讀 往くところなければ固く、入ること深ければ拘なり、

按ズルニ【集註】ニ、入深ヲ深入ニ作ル、義ニ於テ害ナシ、今、世本ニ從ツテ入深ニ作ル●往クトコロナシトハ、士卒北ゲ走ルトコロナシ、故ニ心オノヅカラ堅固ナリ、拘ハ縛ナリト註シテ、ツナギ縛シテ分散セザルガゴトシ、士卒重地ニ在ルトキハ、志專一ニシテ、拘縛スルガゴトシトナリ【講義】ニ、拘ハ專ナリト註セリ、コレ亦タ群士相拘係シテ、ル、コトヲ得ズ、故ニ專ナリト云フ意ナリ、

不得已則鬪

訓讀 已むことを得ざれば鬪ふ、

勢、已ムコトヲ得ザルトキハ、人皆力ヲ盡シテ死戰ス【大全】ニ云フ、陥ツテ危亡ニ入ルトキハ、人、必死ノ心ヲ持ツテ、惧レズ、左右前後、ミナ往クトコロナキトキハ心固シ、深ク重地ニ入ルトキハ、人心一ニ拘ハル、勢、已ムコトヲ得ザルニ處スルトキハ、皆死鬪ス、

是故其兵不修而戒。不求而得。不約而親。不令而信。

訓讀 この故に、その兵修めずして戒め、求めずして得、約せずして親、令せずして信、

上ノ段々ノ句ヲ承ケテ、是ノ故ニト云フ、不レ修トハ、修ムルコト明カナルコト待タズシテ、士卒オノヅカラ戒メ謹ムコトヲ知ルナリ、不レ求トハ、モトメ索ムルコトヲ待タズシテ、オノヅカラ其力ヲ得ルナリ、不レ約トハ、兼ネテ約束スルコトヲ待タズシテ、オノヅカラ相シタシムナリ、不レ令トハ、禁令法度ヲ待タズシテ、オノヅカラ信從スルヲ云フ、言フハ、士卒患難、死地ニ陥ツテハ、必ズ死センコトヲ先ニスル故ニ、制罰アラズトモ、戒ヲ我ト心得ルナリ、コレハ、上ト下ト心ヲ同ジウスルヲ以テナリ、或人ノ云フ、主君大將ノ意ヲ得ズシテモ、ソノ意ニ合ヒテソムカヌトノ義ナリ、修ハ軍事ヲ習ヒ修スルナリ、信ハ、信仰ナリ、上ノ命令、能ク敬ヒ合點スルヲ云フ、

禁祥去疑。至死無所之。

訓讀 祥を禁じ、疑を去り、死に至るまで之とこゝろなし、

祥ハ、祥妖ナリ、軍中ニテ色々ノ妖怪ナルコトヲ禁ズベシ、疑ハ、疑惑ナリ、軍士ノウタガヒ惑ヒノ出來ル言ヲ云フベカラズ、不思議ナル妖祥ノアルナドト云フテ、軍中ノ士卒、疑ヒ起サスルコトナクバ、討死ノ日ニ至ルマデ他ヘ心ヲ動かカスコトハアルベカラズ、去ルニヨツテ、妖祥ノ事ヲ云フコトヲ禁ズトナリ【集註】ニ、杜牧ガ云フ【三略】ニ云フ、差視ヲ禁ジテ、吏士ノ爲ニ軍ノ吉凶ヲ占ヒ問フコトヲ得ザレ、恐ラクハ、軍士ノ心ヲ亂サンコトヲ言フハ、既ニ疑惑ノ路ヲ去ラバ、士卒死ニ至ルマデ、思志アルコトナシ、張預ガ云フ、士ノ死戰センコトヲ欲セバ、軍吏ヲ禁止シテ、妖祥ノ事ヲ云フコトヲ得ザラシメヨ、衆ヲ惑ハサンコトヲ恐ルレバナリ、疑惑ノ計ヲ去ルトキハ、死ニ至ルマデ、他慮ナシ【司馬法】ニ云フ、厲祥ヲ滅ストハ此謂ナリ、モシ士卒未ダ必戰ノ心ヲ生ゼズンバ亦タ妖祥ヲ假

リテ、以テ衆ヲ使フコトアリ、田單、卽墨ヲ守ルトキニ、一卒ヲ命ヅケテ神トシ、約束ヲ出入スルゴトニ、必ズ神ト稱ス、遂ニ燕ヲ破ル、是レナリ、王哲ガ云フ、災祥神異、以テ人ヲ惑ハスコトアリ、故ニ之ヲ禁止ス、

吾士無餘財。非惡貨也。無餘命。非惡壽也。

訓讀 吾が士、餘財なし、貨を惡むに非ざるなり、餘命なし、壽を惡むに非ざるなり、

餘財ナシトハ、財物ヲ焚キ燒イテ、盡ク之ヲ棄テ、留メズ、貨ノ多キヲ惡ムニハアラズ、餘命ナシトハ、性命ヲ捨テ置イテ惜マズ、壽ノ長キヲ惡ムニハアラズ【彙解】ニ、張預ガ云フ、貨ト壽トハ、人ノ愛スルトコロナリ、財貨ヲ燒キ折リ、性命ヲ割キ捨ツル所以ノモノハ、之ヲ憎ミ惡ムニハアラズ、已ムコトヲ得ザレバナリ、杜牧ガ云フ、モシ財貨アレバ、士卒願戀シテ、生ヲ思フノコト有ツテ、必死ノ心ナカラシムコトヲ恐ル、

令發之日。士卒坐者。涕霑襟。偃臥者涕交頤。

訓讀 令發するの日、士卒坐するもの、涕、襟を霑し、偃臥するもの、涕、頤に交る、

令發スルトハ、大將ノ令發シ施スナリ、襟ヲ霑ストハ、衣、襟ヲウルホスナリ、頤ハ、オトガヒナリ、交レ頤トハ、流ル、涕オトガヒニマジハルナリ、ミナ必死ノ計ヲ持ツテ云フ、言フハ、戰ハントスルノ時、軍中ニ號令ヲ發シテ、衆兵ト約束スルニ、士卒ミナ一命ヲナゲウチ、忠ヲ盡サンコトヲ、各々心ヲヒトツニシテ、専ラ思フ故、涕ヲ流シ、悲感スルナリ、死地ニ投ジテ、必死ヲ相期スルガ故ナリ【杜解】ニ、杜牧ガ云フ、士、ミナ死ヲ以テ約ヲナス、未ダ戰ハザルノ日、先ヅ令シテ云フ、今日ノ事、コノ一舉ニアリ、若シ命ヲ用ヒズンバ、身、草野ニ膏ヌリ、禽獸ノ爲ニ食ハレン、

投之無所往。諸劔之勇也。

訓詁 これに投じて、往くところなきは、諸劔の勇なり、

按ズルニ【集註】ニ、往ノ字ノ下ニ者ノ字アリ【大全】【彙解】ニ、則ノ字ヲ用フ、孰レカ是ナルコトヲ知ラズ、今【開宗】
【講義】【改注】【全解】【正義】【翼註】【佐議】【參同】等ノ書ニ從フ◎往クトコロナキハ、必死ノ地ナリ、諸劔ハ戰國ノトキ
ノ勇者二人ノ名ナリ、專諸、曹劔ナリ、言フハ、我、イマ士卒ヲ感ゼシムルコトアツテ、死地ニ至ツテ、合戦セバ、春
秋戰國ノトキノ彼ノ二人ノ勇ニモ劣ルマジキトナリ【彙解】ニ、梅堯臣ガ云フ、既ニ令スルニ必死ヲ以テスルトキハ、
往クトコロ、ミナ專諸曹劔ガ勇アリ◎按ズルニ【史記】卷ノ八十六、刺客列傳二十六ニ云フ、專諸ハ吳ノ堂邑ノ人ナリ、
伍子胥ガ楚ヲ亡ゲテ吳ニ往クトキニ、專諸ガ能ク知レリ、伍子胥、既ニ吳王僚ニ見エテ、説クニ楚ヲ伐ツノ利ヲ以テ
ス、吳ノ公子光ガ云フ、彼ノ伍員ガ父兄ハ、ミナ楚ニ死シタリ、而シテ、員ガ楚ヲ伐タント云フハ、ミヅカラ私ノ仇
ヲ報ゼント欲スルナリ、能ク吳ノ爲ニスルニアラズト、吳王乃チ止ム、伍子胥、公子光ガ吳王僚ヲ殺サント欲スル
コトヲ知リヌ、乃チ曰ク、彼ノ光、マサニ内志アラントス、未ダ説クニ外事ヲ以テスベカラズ、乃チ專諸ノ公子光ニ
ススム、後、公子光、專諸ヲシテ七首ヲ魚炙ノ腹ノ中ニ置イテ、之ヲス、メシム、既ニ吳王僚ガ前ニ至ツテ、專諸魚
ヲ擘キ、ヨツテ七首ヲ以テ王僚ヲ刺ス、王僚、立ドコロニ死ス、左右亦タ專諸ヲ殺スト◎又云フ、曹沫ハ魯ノ人ナ
リ索隱曰、沫音亡葛反、左氏穀梁、並ニ曹劔ニ作ル、然ルトキハ、則チ沫ハ宜シク音
リ劔ナルベシ、沫ト劔ト、聲相近シ、而シテ字異ナルノミト、蓋シコノ説是ナリ、勇力ヲ以テ、魯ノ莊公ニ事フ、莊公力ヲ好
ム、曹沫、魯ノ將トナリ、齊ト戦ツテ、三たび敗北ス、魯ノ莊公、恐レテ乃チ遂邑ノ地ヲ獻ジテ、以テ和ス、猶ホ
復タ以テ將トス、齊ノ桓公、許シテ魯ト柯ニ會シテ盟フ、桓公、莊公ト既ニ壇上ノ盟フ、曹沫、七首ヲ執ツテ、齊ノ
桓公ヲ劫ス、桓公ノ左右、敢テ動クコトトシ、問ウテ云フ、マサニ何ヲカ欲スル、曹沫ガ云フ、齊ハ強クシテ、魯
ハ弱シ、而シテ、大國魯ヲ侵スコト、亦タ以テ甚シ、今魯壤レテ即チ齊ノ境ニ近ヅク、君、ソレ謀レト云フ、桓公、

故善用兵者。譬如率然。

訓詁 故に善く兵を用ふるものは、たとへば、率然の如し。

乃チコトゴトク魯ノ侵地ヲカヘスコトヲ許ス、ステニシテ、曹沫、ソノ七首ヲ投ジテ、壇ヨリ下リ、北面シテ群臣ノ
位ニ就イテ、顔色變ゼズ、辭令モトノゴトシ、桓公怒ツテ其約ニソムカント欲ス、管仲ガ云フ、不可ナリ、夫レ小利
ヲムサボツテ、以テ自ラ快トセバ、信ヲ諸侯ニ捨テ、天下ノ援ヲ失ハシ、如カズ與ヘンニハ、コ、ニ於テ、桓公遂
ニ魯ノ侵地ヲ割ク、曹沫三たび戦ツテ失ナヘルトコロノ地盡クマタ魯ニ與フト、

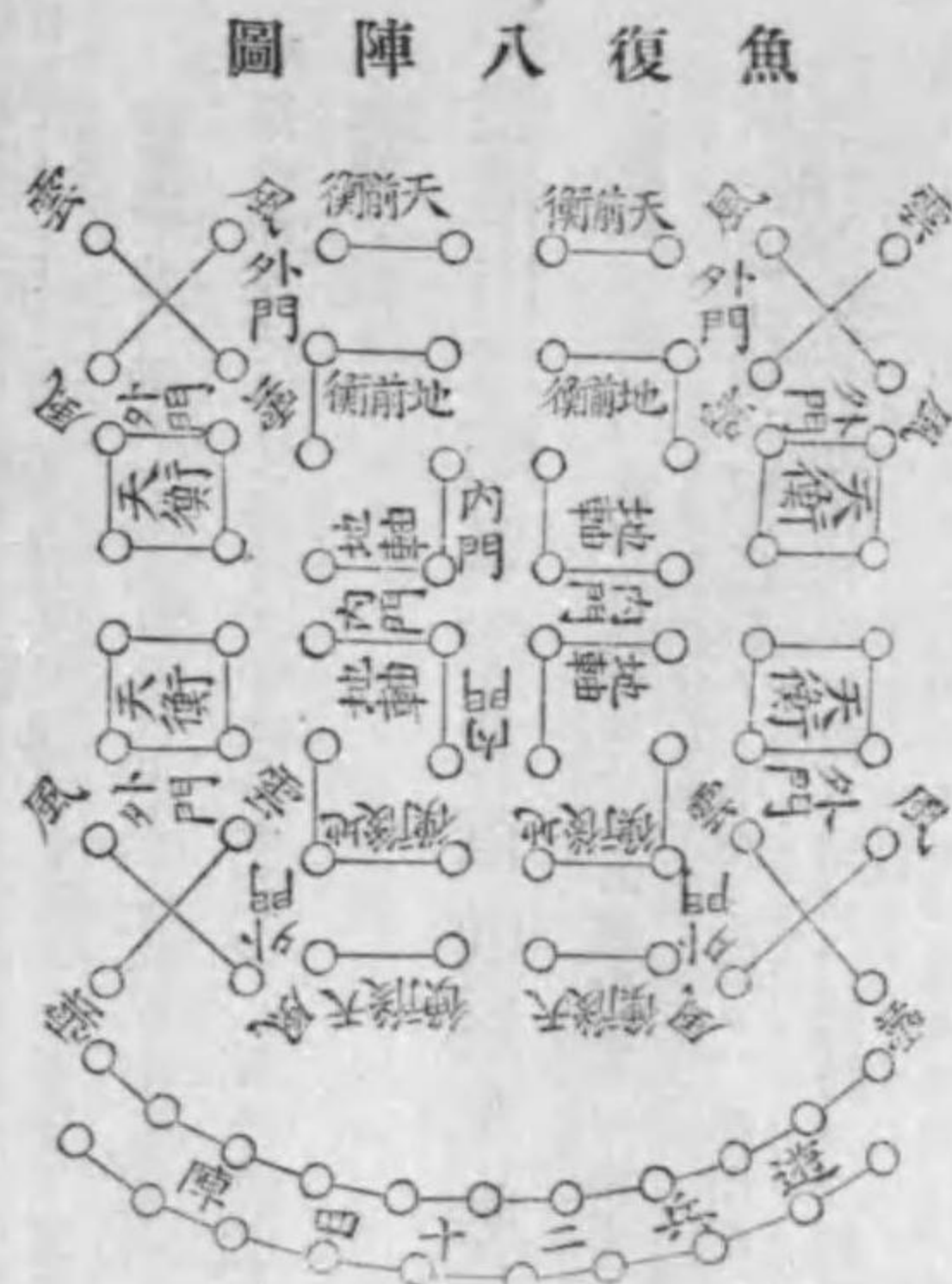
率然ハ相應ズルノスミヤカナルヲ云フ、按ズルニ【孟子】梁惠王上ニ云フ、卒然問云、天下惡乎定、朱子ノ註ニ、卒然
ハ急遽ノ貌ト、

率然常山之蛇也。擊其首則尾至。擊其尾則首至。擊其中則首尾俱至。

訓詁 率然は、常山の蛇なり、その首を撃てば尾至り、その尾を撃てば首至り、その中を撃てば首尾ともに至る、

按ズルニ【大明一統志】卷ノ二十四ニ曰ク、青州府ニ常山アリト【事文類聚前集】卷ノ十三ニ曰ク、并州ソノ山嶺ヲ常山
ト云フ、北方ヲ常山トスル者ハ何ゾ、陰終ツテ陽始マル、ソノ道久シ、故ニ常山ト云フト【左傳疏】ニ云フ、漢ノ文帝、
諱ハ恆、北嶽ヲ改メテ常山トスト、或人ノ云フ、北嶽、本ノ名ハ恆山、漢ヨリ以下、常山トスト◎勝久按ズルニ、北
嶽ヲ改メテ常山トスルノ説【武經開宗】ノ頭書ニ出デタリ、ソノ説、誤レリト云ツベシ、亦タ【左傳疏】ヲ引イテ、之ヲ
證トス、蓋シ文帝ノ代ハ遙ニ孫子ニ後ナルコト數百年ナリ、何ゾ之ヲ用ヒン、孫子ガ云フトコロハ、又別ナルノミ◎
コノ段ハ、スミヤカニ、兵ヲ用フルモノ、陣法ニタトヘテ、常山率然ヲ示ス、言フハ、蛇ノ物タル、撃ツベカラズ、
之ヲ撃ツトキハ、率然トシテ相應ズ、前ヲ撃テバ尾ヨリ應ジテ至ル、尾ヲ撃テバ首至ル、ソノ中ヲ撃テバ首尾トモニ

至ル、約スルコトモナクシテ、相應ジテ至ルナリ、ソノ疾速ナルコトヲ率然ト云フ、四頭八尾ニシテ、敵ニムカフ、觸ル、トコロ、頭トナル、能ク兵ヲ用ヒ得タルモノ、敵ニゾンデ、變化自在ヲナスコト、亦タカクノ如シ【講義】ニ云フ、兵機ハ連ナルヲ以テ神トス、率然ハ、ソノスミヤカナルヲ取ルナリ、蛇ニ命ヅクルニ、率然ヲ以テスルコトハ、常山ノ蛇ハ、ソノ勢疾シ、今蛇コ、ニアリ、ソノ在ルハ常山、ソノ名ハ率然、ソノ首ヲ撃ツトキハ、尾ヲ約セズシテ尾オノヅカラ至ル、人ソノ尾ヲ撃ツトキハ、首ヲ約セズシテ首オノヅカラ至ル、ソノ中ヲ撃ツトキハ、首尾ヲ約セズシテ首尾オノヅカラ至ル、ソノ相應ズルコト、カクノ如シ、何ヲ其レ速ナル、獨リ之ヲ率然ト云ハザランヤ、善ク兵ヲ用フルモノ、カクノゴトシ、八陣ヲ以テ之ヲ見ルニ、四頭八尾、觸ル、トコロ、首トナリ、敵ソノ中ヲ衝クトキハ、兩頭ミナスクフ、陣勢カクノ如シ、其レ率然ト何ゾ異ナラン、昔シ諸葛亮ハ、陣ノ圖ヲ推シ演ベテ、ソノ新意ヲ得タリ、夔州南岸ノ沙中ニ於テ、石ヲタ、



魚復縣觀井以西ニ、諸葛孔明、細石ヲ積ンデ壘ヲツクル、方數百歩バカリ、壘ノ西郭ニ又石ヲアツメテ八行トナス、相去ルコト二丈バカリ、之ヲ八陣ノ圖ト云フ、見ル者、竝ニ能ク了ルコトナシ、桓宣武、蜀ヲ伐ツトキ、之ヲ經テ、以テ常山ノ蛇勢トスト●勝久按ズルニ、八陣ノコトハ、太宗問答ニ詳ニ記ス、故ニコ、ニ略ス、

敢問可使如率然乎。

敢て問ふ、率然の如くならしむべきか。

按ズルニ【集註】ニ、問ノ字ノ下ニ兵ノ字アリ、今、世本ニ從フ●敢問トハ、問答ヲ設ケナスノ詞ナリ、言フハ、兵ヲシテ首尾率然トシテ相應ズルコト、一體ノゴトクナラシムベケンヤトナリ【講義】ニ云フ、兵ヲ用フルモノ、果シテ、能ク之ヲシテ必ズ率然ノゴトクナラシムルヤ、而シテ、之ヲシテ率然ノゴトクナラシムルコト能ハザランヤ、コレ孫子問ヲ設クルノ意ナリ、

曰可。夫吳人與越人相惡也。當其同舟濟而遇風。其相救也如左右手。

曰く、可なり、夫れ吳人と越人と相惡む、その舟を同じうして濟るに當つて風に遇ふ、その相救ふや、左右の手の如し、按ズルニ【集註】ニ舟ノ字ノ下ニ而ノ字アリ、諸本、ミナ濟ノ字ノ下ニ而ノ字アリ、今、世本ニ從フ●曰く、可ナリトハ、ナルホド率然ノ兵ノゴトクナルベシト、從ツテ答フルナリ、或人ノ云フ、八陣率然ノ術ハ、陣旅ノ要訣、之ヲナスノ術、尤モ難ウシテ、之ヲ得ルノ人、或ハ鮮シ、故ニ亦タ問ノ詞ヲ設ケテ、以テ端ヲ更ム、ソノ詳ナルノ説ハ、太宗問答ニ見エタリ、相惡トハ、吳ト越トハ、世、仇讐ニシテ、相和睦セズ、昔ヨリ世々タガヒニ仇スルノ國ナリ、舟ヲ同ジウシテ、大風ニ遇フテ、波ニ浮沈スルトキニ、タガヒニ兩國ノ救ヒアフコト、左右ノ手ノゴトシ、相惡ムノ國サハ、患難ニアフトキハ、タガヒニ救ヒアフコトアリ、イハンヤ、心ヲ上下ヒトツニシテ、必死ノ中ニシテ戰功ヲイ

タサバ、勝タズト云フコトナカルベケンヤ【彙解】張預ガ云フ、吳越ハ仇讐ナリ、同ジク危難ニ處ルトキハ、相救フコト、兩手ノゴトシ、イハンヤ、仇讐ニアラザルモノヲヤ、豈ニ率然ノ相應ズルガゴトクナラザランヤ【方虞正ガ云フ、蛇ノ首尾、人ノ左右ノ手ハ、ミナ相救フノ敏ニタトヘタリ、舟ヲ同ジウシ、トモニ濟ルハ、險難ニアルナリ、吳越猶ヲ異心ナシ、況ンヤ、三軍ヲヤ【周魯觀ガ云フ、吳越ハ借り用フルノ字眼ナリ、言フハ、同ジカラザルモノニ至ツテモ、亦タ之ヲシテ同ジカラシムベキノミ【勝久按ズルニ、吳越ノ兩國、モトヨリ仇アツテ、タガヒニ睦シカラズ、庶民ト云ヘドモ、亦タ互ニ相惡ム、夫レ此ノ如ク相仇スルト云ヘドモ、一旦ニシテ、風波ノ難ニノゾミ、舟ヲ同ジウスルトキハ、タガヒニ相救フ、況ンヤ、仇ナキモノヲヤ、甚ダ勢ニ處シテ、然ラザルコトヲ得ザルヲ云フ、必ズ吳越ノ二字ニナヅンデ講ゼズシテ可ナリ、

是故方馬埋輪未足恃也。

訓讀 この故に、馬を方へ、輪を埋むるも、未だ恃むに足らざるなり、

按ズルニ【講義】ニ、未ノ字、不ノ字ニ作ル、義ニ於テ害ナシ、今、世本ニ從フ【方馬ハ、多クノ馬ヲ縛シテ一所ニ相連ネシムルナリ、埋輪ハ、多クノ車ノ輪ヲ土ニウヅンデ、之ヲ動かザルヤウニスルナリ、言フハ、馬ヲツナギガバテ置キ、車ヲ埋ンデ陣ヲ堅ク守ルトモ、クレハタノミニハナリガタキナリ、士卒ノ心ヲ上下ヒトツニシ、力ヲ併セテ、勝ツコトヲ取ル、コレ恃ムトコロナリ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、馬ヲ縛ツテ方陣ヲナサシメ、輪ヲ埋ンデ動かザラシム、カクノ如シト云ヘドモ、亦タ末ダ稱シテ專固トスルニ足ラズ、而シテ恃トスルニタルモノハ、必ズ權變ニ任ジテ、士ヲ必死ノ地ニ置キ、人ヲシテ、ミヅカラ戦ヲナシテ相救フコト、兩手ノゴトクナラシム、コレ乃チ守固必勝ノ道ニシテ、恃トスルニ足レリ【張預ガ云フ、上ノ文ニアマネク兵ヲ死地ニ置イテ、人心ヲシテ、專固ナラシムルコトヲ云フ、

齊勇若一。政之道也。

訓讀 齊勇一の若きは、政の道なり、

然レドモ、コレイマダ善トスルニ足ラズ、之ヲ危地ニ置クト云ヘドモ、亦タ日ニ權智スト云ヘドモ、人ヲシテ相救フコト、左右ノ手ノゴトクナラシムルトキハ勝ツ、故ニ馬ヲ縛リ、輪ヲウヅムト云ヘドモ、未ダ恃ムニ足ラズ、マコトニ以テ勝ヲ取リ、必ズタノムベキトコロノモノ、要、士卒ヲシテ相應ズルコト一體ノゴトクナラシム【大全】ニ云フ、客タルノ道、マサニ之ヲ人心ニ求ムベシ、馬ヲ縛ツテ、之ヲ連ラシメ、輪ヲ埋メテ、之ヲ止メシム、人心ヲ得ザレバ、スベテ用ナシ、故ニ下ノ文ニ云フ、不足恃ト、

按ズルニ【講義】ニ、勇ノ字ノ上ノ齊ノ字、濟ニ作ル、今、世本ニ從フ【衆勇ヲ齊ヘ集ムルコト、萬人一ノ如クスルナリ、政ノ道ハ、軍政ノ嚴明ナルナリ、言フハ、勇ノト、ノホリ氣ヒトシクシテ、萬人モ同ジキガ如クスルハ軍政ノ嚴明ナルナリ、軍政ニ其道アツテ、萬卒、其道ヲ得テ、法ヲ守ルガ故ニ、勇ナラザルモノモ、勇ヲ發スルナリ【彙解】ニ、陳皞ガ云フ、政令嚴明ナルトキハ、勇者モ獨リス、ムコトヲ得ズ、怯者モヒトリ退クコトヲ得ズ、三軍ノ士、一ノ如クナリ【張預ガ云フ、既ニ之ヲ危地ニ置キ、又之ヲシテ相救ハシムルトキハ、三軍ノ衆、力ヲ齊ヘ、勇ヲ同ジウスルコト、一夫ノゴトシ、是レ軍政ソノ道ヲ得レバナリ【大全】ニ云フ、最モ一ナラザルモノハ、三軍ノ勇氣ナリ、吾、ヨク之ヲ齊ヘテ、一ノゴトクス、ヒトリ勇者ノミ勇ヲ終ルニアラズ、即チ怯者モ亦タ勇者トナル、咸チ先登奮迅ノ氣アル者ハ、必ズソノ平時、軍ヲ治メテ、ソノ紀律ノ政ヲ得ル者ナリ、重キコト、下ノ三字ニ在リ、

剛柔皆得。地之理也。

訓讀 剛柔皆得るは地の理なり、

人ニ剛柔強弱ナシ、ミナ其用ヲ得ルモノハ、地勢然ラシムルナリ、言フハ、剛ナルモノ、柔ナルモノモ、同ジヤウニ用ユルハ、コノ理ニヨツテナリ、地トハ勢ナリ、勢ヲ得テ、甚ダ陥ルトキハ、恐ル、コトナク、已ムコトヲ得ザレバ戰フナリ、コレ必死ノ地ニ陥ルガ故ナリ、コノ時ハ、剛柔ニヘダテナク、同ジク用フルニ功アルナリ、軍ノ政、明カナル故ニ、勇ナルモノモ、獨リス、ムコトナク、怯ル、モノモ、ヒトリ退クコトナク、地ノ理ヲ得ル故ヘニ、剛ナルモノモ、柔ナルモノモ、死ヲ恐レズ、生ヲモトメズ、曹公ガ云フ、強弱勢チ一ニスト云フハ、コレナリ【彙解】ニ、張預ガ云フ、得レ地ノ句ハ、則チ柔弱ノ卒モ、亦タ以テ敵ニ克ツベシ、況ンヤ、剛強兵チヤ、剛柔トモニ、其用ヲ得ルモノハ、地勢然ラシムルナリ【大全】ニ云フ、剛柔ハ人ノ事ナリ、何ヲ以テカ、地ノ理ヲ説クヤ、コノ句ハ、蓋シ其陷則レ不懼ノ一節ヲ結ブナリ、見得タリ、士卒深ク入ルトキハ、勇モナク、怯モナク、皆ソノ用ヲ得ルモノハ、身ヲ險中ニ入レテ、勢モ窮迫シテ、死セザルコトヲ得ザルニヨル、コレ客タルノ道、ヨロシク、深ク入ルベキノ意ナリ、重キコト、地之理ノ三字ニアリ【講義】ニ云フ、人皆勇ナルコト能ハズシテ、之ヲシテ勇ナラシムル所以ノモノハ、必ズ法アリ、人皆剛ナルコト能ハズシテ、之ヲシテ剛ナラシムル所以ノモノハ、必ズ其勢ヲ得レバナリ【直解】ニ云フ、力ノ齊シク、氣ノ勇ナル、萬人一ノ如クニシテ、勇者モ獨リ進ムコトヲ得ズ、怯者モ獨リ退クコトヲ得ザルハ、軍政ノ嚴明ニシテ、ソノ道ヲ得ルニアリ【開宗】ニ云フ、勇力ヲ齊集シテ、萬人一ノ如クナルハ、乃チ兵政ノ道タリ●或人ノ云フ、初説、勇ナラシメ剛ナラシムルノ義、却ツテ勇剛ノ字チカサネ、齊柔ノ字、力ナシ、從フベカラズ、中説ハ、齊勇ノ字チ分チ解スト云ヘドモ、亦 未ダ曉然タラズ、終説ハ、勇力チ齊集スルノ義、下ノ文、剛柔皆得ノ語ニ應ゼズ、俱ニ未ダ從フベカラズ、蓋シ齊ハ法令預メ定マツテ、鼓進金止ノ調和、一毫ノ差失ナシ、故ニ能ク齊整スルナリ、勇ハ賞罰嚴明ニシテ、稱舉進退ノ條制、忽關ノ拘累ナシ、故ニ能ク勇猛ナリ、是レ軍政ノ然ラシムルトコロナリ、剛ハ進ンデ撓マズ、柔ハ退ヒテ辭セズ、ヨク之ヲ一ニスルモノハ、或ハ之ヲ往クトコロナキニ投ジ、或ハ已ムコトヲ得ザルノ地ニ至

ラシムレバ、ソノ心一ニシテ、吳越ノ舟ヲ同フスルガゴトシ、是レ地理ノ然ラシムルガ故ナリト、コノ説、尤モ是ナリ●又或説ニ云フ、齊勇一ノ若クナルモノハ、勇猛ヲト、ノヘテ、一人ヲ使フガゴトク、多勢ヲ用フルナリ、剛柔皆得ルトハ、將タルモノ、剛柔ハ所ヲ得ルナリ、ソノ地ノ理ヲ得ルノ義ナリト、或ハ又剛ハ險地ナリ、柔ハ易地ナリ、衆ヲ用ヒテハ易地ヲツトメヨ、少ヲ用イテハ險地ノ隘ヲツトメヨト、コノ説、用フベカラズ、

故善用兵者。携手若使一人。不得已也。

故に善く兵を用ふるものは、手を携へて一人を使ふが若く、已むを得ざればなり、

コレハ、上ノ文ヲ結ブノ言ナリ、携手トハ、手ヲ舉ゲテ指揮スルナリ、一人ヲ使フガゴトシトハ、言フハ、三軍力ヲアハセ、死戰シテ、進退勇怯ノ齊シカラズト云フコトアルコトナシ、不得已トハ、深ク死地ニ入ツテ、各自ヲ戰ヲナサズンバアラズ、三軍同ジク力ヲ合セテ死戰セバ、一人ノ手チヒイテ、ヤリタキ方ヘヤルガゴトクニスルナリ、已ムコトヲ得ザルノ地ニ至ツテハ、勢、モツバラナルガ故ナリ【彙解】張預ガ云フ、三軍衆シト云ヘドモ、一人ノ手チ提ゲテ、之ヲツカフガゴトシ、齊一ナルチ云フナリ、故ニ將ノ揮ルトコロ、從ヒ移ラズト云フコトナク、將ノ指ストコロ、前ンデ死セズト云フコトナシ●西文其ノ云フ、一人ヲ使フガゴトシトハ、特リソノ最モ便宜ナル者ヲ舉ゲテ、之ヲ形ハスナリ、正ニ呼吸相通ジ、臂指相應ズルノ義ナリ【大全】ニ云フ、携手ノ二字、乃チコノ題眼ヲ着クルトコロ、兵ヲ用フルコト、手ヲ携フルガゴトシトハ、一般ミヅカラ能ク一人ヲ使フガゴトクナリ、三軍怎ゾ手ヲ携フト相似タルコトヲ得ン、謂ユル之ヲ往クトコロナキニ投ジ、舟ヲ同ジウシ、風ニ遇フノ説、是レナリ●手ト云ヒ、人ト云ヒ、乃チ孫子身ヲ以テ兵ヲ談ズルノ意、言フハ、容兵深ク敵ノ境ニ入ル、前後左右、一大身ヲ使フガゴトシトナリ【開宗】ニ云フ、コレハ深ク敵ノ境ニ入り、マサニ兵士チ力ヲ盡サバルコトヲ得ザルノ地ニ投ジ、而シテ、又兵士チシテ相救

ハズンバアルベカラザルノ勢アラシムルヲ言フ、

將軍之事。靜以幽。正以治。

【訓】將軍の事は、靜以て幽、正以て治まる、

靜トハ、安靜ナリ、何事ニテモ、驚動セズ、分別ヲミダサズ、敵ニタフサレズ、恬淡無事ナリ、故ニ動ニ對シテ云フ、幽ハ明ニ對シテ言フ、幽深ナリ、靜ニシテ幽遠ナレバ、ソノ謀ヲナストコロヲ測リ知ルコト成リガタシ、正ハ偏ニ對シテ言フ、タゞシクシテ堅キ心ナリ、法令賞罰ナドノ少シモ亂レザルヲ云フ、大將ノ道、萬事ニイタツテ正ナル故ニ、法令ミダラニナラヌナリ、サルニ依ツテ、治マル、治ハ亂ニ對シテ言フ、齊整周密ニシテ治定ナリ、大將、私ヲナサズ、令ヲノブル故ニ、一言ヲ出セバ、萬兵スナハチ治定スルナリ、大將、コノ靜幽正治ノ四ツノ德、ソナハルトキハ、勝利全タカラズト云フコトナシ、コノ次ノ文ヨリ、大將ハ能事ヲ舉ゲテ云ヘリ【彙解】ニ、侯天放ガ云フ、上ノ文ニ、人情ハ必ズ死地ニ戰フ、死地ヨク人ヲシテ自ラ戰ハシムルコトナラフ、然レドモ、人ヲ死地ニ置ク所以ノモノハ、則チ又將軍顛倒駕馭ノ術アツテ、士卒ヲシテ、ソノ死地タルコトヲ知ラシメテ、コレニ就カシムベキナリ、故ニコ、ニ亦タ將軍ノ事ヲ以テ、之ヲ言フ【大全】ニ云フ、謂ユル携手若二人者、ハ、必ズ將軍ノ事ハ靜以幽正以治ト云フニ本ヅクベシ、幽ハ淵深ノ謂ナリ、治ハ條理ノ謂ナリ、之ヲ總ベテ安靜ニシテ幽深ニ、公正ニシテ整治ニ、内養フコト有ツテ外制アリ、將軍ノ能事畢ヌ又●靜幽正治ノ四字、トモニ心ノ上ニアツテ講ゼンコトヲ要スベシ、躁動セザルヲ靜ト云フ、淺露ナラザルヲ幽ト云フ、偏邪ナラザルヲ正ト云フ、紛亂セザルヲ治トスト【彙解】ニ云フ、靜幽正治、按ズルニ、諸説一ナラズ、靜正ノ二ツヲ重ンズル者アリ、謂フ兵事ハ靜然タルヨリ要ナルハナシ、然レド、モ何ヲ以テカ、能ク靜カナル、幽ヲ以テスルトキハ靜ナリ、又ソノ事正シキヨリ要ナルハナシ、然レドモ、何ヲ以テカ能ク正シキ、治ヲ以

テスルトキハ正シト、幽治ノ二ツヲ重ンズルモノアリ、謂ス靜ハ幽ヲ以テ言フ、惟ダ靜ニシテ始メテ幽ナリ、幽、モト靜ノ中ヨリ生ジ來ル、正治ヲ以テスルモノハ言フ、心ハ惟ダ正ニシテ始メテ治ナリ、治、モト正ノ中ヨリ生ジ來ル、大都人ノ心中、憧擾シテ靜ナラザレバ、淺露ニシテ伺ヒ易シ、如何ゾ、能ク幽ナラン、人ノ心中邪僻ニシテ、正シカラザレバ、便チ揉雜ニシテ、亂レヤスシ、如何ゾ、能ク治ナラン、將ノ心、能ク空洞トシテ靜カナレバ、便チ測ルベカラズシテ、人伺フコト能ハズ、是レ幽ハ靜ニ生ズルナリ、將ノ心、能ク攝持シテ正シケレバ、便チ亂ルベカラズシテ、人ヨク犯スコトナシ、是レ治ハ正ニ生ズルナリ、二説亦タ參ジ看ルベシ、

能愚士卒之耳目。使之無知。

【訓】能く士卒の耳目を愚にし、之をして知ることなからしむ、

愚ハ蒙蔽ナリ、之レヲ誤ラシムルナリ、士卒ノ耳ヲ愚ニシテ、聞カシメズ、目ヲ愚ニシテ、見ルコトナキガ如クニ、大將ノ法令ニソムカズ、心ヲ專ニスルナリ、將ノイフ言ニ疑ヲ起サズ、萬事萬端、號令ノゴトクニ從フヲ云フ、コレ大將タルモノ、謀術ヲ以テ、人ヲ使ヒ萬卒ヲ用フルノ法ナリ【彙解】ニ、侯天放ガ云フ、兵ハ詭道ナリ、タゞ敵ヲ詭ルノミアラズ、竝ニ我士卒ヲ詭ル知識アルトキハ疑惑ヲ生ズ、思慮アルトキハ恐懼ヲ生ズト●勝久按ズルニ、知ルコトナカラシムトハ、大將眞實ノ謀計ハ、我ガ士卒ト云ヘドモ、之ヲ知ラシムルコトナシ、ヒトリ左右前後ノ下知ヲナシ、進退攻守ノ事ヲナサシメテ、我ガ士卒ノ兵氣ヲタスケ、カクノ如ク、大將ノ下知ニヨツテ、戰ニ勝ツゾトノミ思ハセテ、ソノ機ニ臨ミ、變ニ應ズル、千萬ノ謀慮ハ大將ノ胸中ニ秘スルノミ、善ト見テ譏リ、不善ト見テ譽ムルモノモ、心ニ秘シテ、士卒ハ之ヲ知ラズ、

易其事。革其謀。使人無識。

訓讀 その事を易へ、その事を革め、人をして識るなからしむ、

ソノ事ハ軍中ノ諸事ナリ、謀ヲ決定シテ、一偏ニキハマレバ、ソノ事知リヤスシ、ソノ事チカヘ、謀ヲモアラタメテ、ソノ謀ヲ極意ヲバ知ルコトナカラシムルナリ、事ハ、物ニアラハル、ノシワザナリ、謀ハ、敵ニ勝ツノ智慮ナリ、事モ、謀モ、一途ニ定マツテ、ソレニ泥ムハ、良將ニアラズ、ソレヲ易ヘ變ジテ、シカモ、ソノ極意ヲ士卒ニモシラセザルニヨツテ、將ノ下知ノゴトク、進退ヨク、將ノ心ノマ、ニ從フ、之ヲ耳目ヲ愚ニスルト云フ【大全】ニ云フ、易事革謀ノ數語、全ク是レ一團ノ兵機詭道、マサニ深く敵ノ境ニ入ルノ時ニアタツテ、三軍命ヲ用ヒシメント欲ス、正ニ詭ヲイトフベカラザルノ意ナリ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、ナストコロノ事、アルトコロノ謀、ソノ造意ノ端ヲ知リ、ソノ縁トコロノ本ヲ知ラシメザルナリ、

易其居。迂其途。使人不得慮。

訓讀 その居を易へ、その途を迂けて、人をして慮るを得ざらしむ、

コレ亦タ先ニ云フトコロト同ジ、險ナル處ヲ換ヘテ易キトコロニウツリ、近キトコロヲ棄テ、遠キニウツル、途ノ直ナルチマガレルヤウニナシ、マガレルチ直ナルヤウニシ、士卒ソノ謀略ヲ知ラザルヤウニス、スベテ明將ノナスコトハ、自ラハカリガタシ、軍卒萬兵、何ゾ志慮ニ及バンヤ【講義】ニ云フ、居ルトコロ安シト云ヘドモ三たび徒リ、五たびウツ、テ、以テ之ヲ易フ、ソノ道直シト云ヘドモ、必ズ奇徑別道ヨリ行キテ、以テ之レヲ汗ラスト、

帥與之期。如登高而去其梯。

訓讀 帥之と期すること、高きに登つて其梯を去るが如し、

コレ言フハ、戰場ニノゾンデ、内々ヨリ約束セズシテ、士卒ニ令スルニ萬仞ノ高キニ至ツテ、梯ヲトルガゴトクニ、進

ムコト有ツテ退クコトハナキナリ、帥ハ主帥ナリ、期ハ戰ヲ約スルトコロナリ【講義】ニ云フ、帥ニ之ト期シ、帥ニコレト深く入ルノ地、ミナ得テ之ヲ用フベシ、帥ハ率然ナリト【直解】ニ云フ、帥ト士卒ト戰フトコロヲ會期シテ、初日ヨリ、コレト言ハズ、既ニ至ツテ、乃チ必死ヲ以テ之ニ示シ、之ヲシテ自ラ戰ハシム、若シ數仞ノ高キニ登ツテ、下ノ梯ヲ去ル、進ムベクシテ退クベカラズ、帥ト士卒ト、先ヅソノ謀ヲモラサズ、必ズ深く諸侯ノ地ニ入ツテ、而シテ後ニ、ソノ機權ヲ發ス、往クベクシテ返ルベカラズ、人々、カヲツクサバ、必ズ勝タント●或人ノ云フ、前説ハ率然ノ義、兵ハ速ナルチ貴ブノ義ニ合フニ似タリト云ヘドモ、上ノ文、士卒ノ耳目ヲ愚ニスルノ語、及ビ下ノ文群羊ヲ驅ルノ語ヲ見ルニ、後説ソノ旨ヲ得タリ、

帥與之深入諸侯之地。而發其機。

訓讀 帥、これと深く諸侯の地に入つて、その機を發すること、

機ハ發動ノ機ナリ、將ト士卒ト、深く敵地ニ入り、我が機權ヲ發シ、事ニシタガヒ、變ニ應ズ、故ニ士卒ミナ決戰ノ志ヲハゲマス、機ノ發スル、復タ廻ルコトナシ、次ノ文ニテ聞コエタリ、

若驅群羊。驅而往。驅而來。莫知所之。

訓讀 群羊を驅るが若し、驅つて往き、驅つて來つて、之くところを知るなし、

按ズルニ【集註】ニ、若驅ノ上ニ焚舟破釜ト云フノ四字アリ、世本會テ見ルトコロナシ、故ニ、今、世本ニ從フ●我が士卒ヲツカイナス、機ヲ發スルコトハ羊ヲ驅ルガゴトクシ、羊ハ牧フ者ニシタガツテ、ツカフヤウニツカワル、モノナリ、大將ノ下知ノゴトク、順ニモ、逆ニモナルトキニ、三軍ヲ率キテ險ニ投ジ、死地ニ入ル、トキハ勝タズト云フコトナシ、羊ヲ牧フ者ガ驅バ、往クモ、來ルモ、自由ニナリテ、シカモ、ソノユクトコロヲ知ラザルナリ、三軍、トモ

ニ鼓ヲウツテス、ミ、金ヲウツテ退ク、ミオ大將ノ勝利ノ端ヲシラザルヤウニ萬兵ヲツカフベキナリ、ヨク大將ノ心得ベキコトナリ、

聚三軍之衆。投之於險。此將軍之事也。

【訓】三軍の衆を集めて、之を險に投ず、これ將軍の事なり、

按ズルニ【集註】ニ、此ノ字ノ下ニ謂ノ字アリ、今、世本ニ從フ●大將ノ法令アキラカナル故ニ、三軍ノ衆ヲ如何ナル險難ヘオモムカシムルニモ、スミヤカニシテ命ヲソムカズ、一命ヲ棄テ、功ヲナサンコトヲ專トス、コレ大將ノ事業ナリ【講義】ニ云フ、蓋シ命ヲ用フルモノハ士卒ナリ、之ヲシテ命ヲ用ヒシムルモノハ將ナリ、力ヲ致スモノハ士卒ナリ、之ヲシテ力ヲイタサシムルモノハ將ナリ、是レ豈ニ以テ將軍ノ事トスルニ足ラザランヤ【直解】ニ云フ、古シヘノ善ク兵ヲ用フルモノハ、孫武ニシクハナシ、乃チ將ノ事ニ於テ、特ニ倦々トシテ意ヲ致ス、將ノ事、顧ミテ重カラズヤ【彙解】ニ、張預ガ云フ、梯ヲ去リ、機ヲ發シ、兵ヲ危險ニ置イテ以テ勝ヲ取ルモノハ、コレ將軍ノ務ムルトコロナリ、

九地之變。屈伸之利。人情之理。不可不察也。

【訓】九地の變、屈伸の利、人情の理、察せずむばあるべからざるなり、

按ズルニ【集註】ニ、也ノ字ヲ脱ス、今、世本ニ從フ●九地ノ變ハ、九地ノ法、カ、ワリ泥ムベカラズ、必ズ變ニ通ズルコトヲ知ルベシ、屈伸ノ利トハ、屈、キワマルトキハ、伸、ソノ中ニ生ズ、是レ屈ノ在ルトコロ、即チ伸ノ在ルトコロナリ、上ノ甚ダ陥ルトキハ惧レズ、往クトコロナキトキハ、固ク深ク入ルトキハ拘リ、已ムコトヲ得ザルトキハ鬪フ、難チ同フスルトキハ救フ、知識思慮アルコトナケレバ、使ヒヤスキト云フヲ承ケテ言フ、コレスナハチ、凡ソ

物屈伸ノ利、亦タ人情自然ノ理ナリ、察ハ詳ニシ、明カニスルヲ云フ、コレ言フハ、九地ノ權變、屈スルト伸ブルトノ利害ヲツマビラカニシテ、人情危難ノトコロヘ入ルトキハ惧レズ、往トコロナケレバ、イヨイヨカタク、已ムコトヲ得ザレバ、タ、カヒ、或ハ耳目ヲ愚ニスルノ理、是レ皆人情ノ常ノ理ナリ、ヨク明察スベキナリ、九地ハ、ミナ危地ナリ、去ルニヨツテ、權變ノ法アリ、屈スルニ利アリ、伸ブルニ利アリ、人情ハ千差萬別ナリ、之チ一ニスルハ嚴令ナリ、大將ノ察スルトコロニアリ、大將ノ心決定シテ、法令ヲ述ルニ、士卒シタガハズト云フコトナシ、サルニヨツテ、人情ノ理ヲ知察セヨトナリ【講義】ニ云フ、九地ハ甚ダ危キガゴトシ、能ク變ジテ之ヲ通ジ、以テ危キヲ反シテ安ク、害ヲ反シテ利トスベシ、是レ能ク屈ノ中ニ於テ、ソノ之ヲ伸ブルノ利ヲ得ルナリ【直解】ニ云フ、九地ニ遇ウテ、コレニ處シテ權變ノ法アリ、拘泥スベカラズ、屈スベキトキハ伸シ、伸ブベキトキハ伸ブ、マサソノ利スルトコロヲ審ニスベシ、人情甚ダ陥レバ惧レズ、往クトコロナケレバ固シト●或人ノ云フ、九地ノ變以下ノ三句、三平トナシテ看ルベシ、疑フラクハ、結語ノミ、一察ノ字ハ、上ノ三句ヲ承ケ來ル、蓋シ九地ノ常ハ、上ノ文ニ既ニ説キ了ル【武經通鑑】ニ云フ、上ノ文ハ、乃チ之ニ處スルノ常法ト、ソノ變ニ至ツテハ、ヨロシク時ニシタガヒ、事ニヨルベシ、豈ニ兼ネテ之ヲ定ムルノ論ヲナサンヤ、故ニ察セズンバアルベカラズト、屈スベキトキハ屈ス、屈スルモ亦タ利ナリ、伸ブベキトキハ伸ブルモ亦タ利ナリ、何ゾ柱ニ膠シテ、瑟ヲ鼓スルノ論ヲナスベケンヤ、故ニ察セズンバアルベカラズト、人情親ムトキハ合ヒ、ウトキトキハ離ル、然レドモ、或ハ一時ノ惡ヲムスビ、或ハ俄頃ノ怒ヲ發ストキハ、親シキ中モ亦タハナレ了ル、或ハ一言ノ恩ヲ抱キ、或ハ寸志ノ惠ヲ感ズルトキハ、疎キ中モ亦タ合ヒ了ル、又或ハ吏ハ吏ノ情アリ、士ハ士ノ情アリ、豈ニ一チ取ツテ之ヲ論ゼンヤ、故ニ、察セズンバアルベカラズトナリ【講義】ニ、屈中伸ヲ得ルノ說、鑿ツテ、却ツテ正義ヲ失フ【解】屈スベキトキハ屈シ、伸ブベキトキハ伸ブルノ義、説キ得ルニ似タリト云ヘドモ、而カモ九地ノ句、人情ノ句、稍通ジガタシ【開宗】ニ云フ、コノ節ハ、將軍マサニ靜正ニシテ自

ラ持ツテ驅率屈伸ノ用ニ妙ナルコトヲ云フ、察セズンバアルベカラズ、
凡爲客之道。深則專。淺則散。

訓讀 凡そ客たるの道、深ければ專に、淺ければ散ず、

コレ申ネテ客タラント欲スルモノハ、マサニ深く入ルコトヲ務トスベキコトヲ云ヘリ、言フハ、吾ガ國ヲ出デ、敵人ノ境内ニ入ツテハ、深く入ルトキハ吾ガ國ヘカヘリガタシ、去ルニ依ツテ、士卒ノ心モ一筋ニ專ラナリ、入ルコト淺キトキハ、吾ガ國境エチカキユヘニ、士卒生ヲ存シテス、ム心ウスク、死ヲ恐ル、ユヘニ、退キヤスシ、ソノ故ニ、心志散漫ノ義アリ、心モツバラナレバ、將ノ令ヲモ待タズシテ、士卒皆心ヲ一ツニシテ、命ヲツクシ、力ヲ致スナリ、入ルコト淺ク、心散亡ニチカケレバ、士卒必死ノ働ナシ、故ニ散ズト云フ【大全】ニ云フ、深キトキハ專ナリト、言フハ、人ノ地ニ入ルコト既ニ深キトキハ、士、郷ヲ思フノ心ナシ、淺キトキニハ散ズ、言フハ、人ノ地ニ入ルコト淺キトキハ、士卒家ヲシタフノ心ナクンバアラツト【彙解】ニ、梅堯臣ガ云フ、深キトキハ、專ニ固ク、淺キトキハ散ジテ歸ル、コレヨリシテ下ニ重ネテ九地ヲ言フモノハ、孫子九變ニ勤々タリ●張預ガ云フ、先ヅ兵ヲ舉グルモノ、客トナツテ入ルコト深キトキハ、專ニ固ク、入ルコト淺キトキハ散ズ、コレヨリシテ下、九地ノ變ヲ云フト、

去國越境而師者絕地也。

訓讀 國を去り、境を越えて師なるものは、絶地なり、

己ガ國ヲ去ツテ、敵ノ境ヲ過キテ、師ヲスルハ危絶ノ地ナリ、アトヘモ、サキヘモツヅカズ、進ムモ、退クモ、自由ナラザルノ地ナリ【司馬法】ニ云フ、書親絶スト、コレモ故里ヲ思ヒ、内ヲ顧ミルノ志アラントラ禁ズルナリ、書簡ノ便宜ヲトバムル程ノコトナル故ニ、還遁ノ心ヲ止ムルコト、知リヌベシ、孫子、カサネテ、九地ヲ言ツテ、丁寧告從フベシ、

四通者衢地也。

訓讀 四に通ずるものは衢地なり、

コレヨリ死地ト云フニ至ルマデハ、前ニ詳ニアラハスガゴトシ、四通八達ノ地ニテ、四方ヨリ人ノヨリアツマル大途アルノ地ヲ衢地ト云フ【彙解】ニ云フ、敵、一面ニアタツテ、旁國四ニ屬ス、

入深者重地也。

訓讀 入ること深きものは重地なり、

敵地ニ深く入ルトキハ、我が士卒、戰場ヲ以テ家トス、故ニ心散亂スルコトナシ、

入淺者輕地也。

訓讀 入ること淺きものは輕地なり、

己ガ本國ニ猶ホ近クシテ士卒ノ心事上ナラザルヲ重地ト云フ、

背固前隘者圍地也。

訓讀 背固く前隘きものは圍地なり、

前ハセバク、後ハ險ニシテ固キヲ圍地ト云フ、進ムモ、退クモ、人ニ制セラル、ノ地ナリ、

無所往者死地也。

訓讀 往くところなきものは死地なり、

左右前後、往クトコロナキヲ死地ト云フ、地形ノ一ツナラザルナリ、地ニ異形アルトキハ、ソノ地ニヨツテ宜シキヲ制スルノ變法アリ、以下ノ文ニ詳ニ見エタリ●或人ノ云フ、衢地ヨリ死地ニ至ルマデ、五ツノ者【直解】開宗トモニ客タルノ道トナス、疑フラクハ、宜シク、上ノ文絶地ヲ加ヘテ、六ツノ者トモニ客タルノ道トスベシ、

是故散地吾將一其志。

訓讀 これが故に、散地には、吾、將に其志を一にせむとす、

コノ地ニテハ、衆兵ノ志ヲ一ニシテ、散ジヤスキコトナキヤウニスベシ、士卒ヲ集メテ、仁惠ヲ施シ、兵糧ヲアツメテ、士卒ノ心ヲ丈夫ニシ、固ク守リ、險阻ニヨリ、伏兵或ハ奇計ヲ設ケテ、敵ノ不意ヲ攻ム、

輕地吾將使之屬。

訓讀 輕地には、吾、將に之をして屬せしめむとす、

人ノ地ニ入ルコト深カラザレバ、士卒ノ心ヒトツナラズ、國ヲ去ルコト速カラザル故ナリ、故ニ我行クトキハ、隊伍

爭地吾將趨其後。

訓讀 爭地には、吾、將に其後に趨かむとす、

アイツラナツテ、備ヲ結び、間ラハナレズシテ行クベシ、止マルトキハ、陣屋ヲ相ツバケテ、ハナレメヤウニスベシ、士卒ノ相一致シテ、ヨク心ヲヒトツニスルヤウニスルヲ屬カシムルト云フナリ、凡ソ、輕地ハ、敵人不意ニ出ルトキハ、我が兵早ク散亂シ易シ、故ニ連屬セシメテ、北ケ亂レザル様ニス、

交地吾將謹其守。

訓讀 交地には、吾、將に其守を謹まむとす、

往來交通ノ地ナルホドニ、要害ヲカタフシ守リ備フルコトヲ謹ムベシ、敵モ我モ交雜スルノ地ナリ、前ニ詳ニ見エタリ【大全】ニ云フ、交地ハ、彼己往來交通ノ地ナリ、既ニ人ノ行ヲ禁ズト云ヘドモ、安ンゾ守備ヲ嚴ニシテ、以テ之ヲ防ガザルベケン、

衢地吾將固其結。

訓讀 衢地には、吾、將に其結を固うせむとす、

按ズルニ【講義】ニ、結ノ字、心ノ字ニ作ル、今、世本ニ從フ●結ハ交ヲ結ブナリ、固トハ、誓ツテ、之ヲ牢固ナラシムルナリ、コノ地ハ、近國ノ諸侯ニツラナリタル入合ノトコロナル故ニ、先ヅ近處隣邊ノ諸侯ト堅ク交ヲ結ンデ、我が援トナスナリ【彙解】ニ、王哲ガ云フ、固ムルニ德禮威信ヲ以テシ、且ツ示スニ利害ノ計ヲ以テス、

重地吾將繼其食。

【訓讀】重地には、吾、將に其食を繼がむとす、

敵國ニ深く入ルテ重地ト云フ、糧食ノタエザル用意ヲスベシ、饒野ニ掠メテ、兵糧ヲタクワヘ置ベシ、吾ガ國ヘハ遠クヘダ、リタル故ナリ【彙解】ニ、梅堯臣ガ云フ、道既ニ遐絶シテ、國ニカヘツテ糧ヲ取ルベカラズ、マサニ彼ヲ掠メテ、以テ軍ニ食スベシト、

圯地吾將進其途。

【訓讀】圯地には、吾、將に其途に進まむとす、

車馬歩行、トモニ行キガタキ地ナリ、スコシノ間モ、遲留セズシテ、前途ニス、ミ行クベキナリ【彙解】ニ云フ、杜佑ガ云フ、疾ク行キテ此地ニ舍スルコトナカレ、速ニ前進スベシ、

圍地吾將塞其闕。

【訓讀】圍地には、吾、將に其闕を塞がむとす、

圍地ハ、死戰ヲイタスノ地ナリ、塞ニ其闕トハ、敵軍ニ圍マル、ニ、敵人ヨリ一面ヲヒライテ、生路ヲ示スト云フテ、ソノ方ヨリ北ゲ出ルヤウニシテ、誘ツテ我ヲ撃ツナリ、前篇ニ、圍ム師ハ、必ず缺クト云フモノ是レナリ、サルニ依

ツテ、我、ソノトコロヲフサイド、我が士卒ヲ能ク撫養シテ、必死ノ志ヲ一ツニシテ、圍ヲ解クヤウニスベシ、曹操ガ注ニ、ソノ心ヲ一ニスト云フモ、我が兵ノ心志ヲ一定ナラシメテ、必死ノ戰ヲナサシムルヤウニ、兵氣ヲ勇メ立ツルヲ云フナリ【彙解】ニ、杜牧ガ云フ、兵法ニ圍ム、師ハ必ず缺ク、示スニ生路ヲ以テシテ、死志ナカラシメ、因ツテ、之ヲ撃ツ、今モシ、我圍地ニ在ツテ、敵、生路ヲ開キ、以テ我が卒ヲアザムカバ、我返ツテ、ミヅカラ之ヲ塞ギ、士卒ヲシテ必死ノ心アラシムベシト、

死地吾將示之以不活。

【訓讀】死地には、吾將に之に示すに活さざることを以てせむとす、

必死ノ地ニ在ツテハ、計ノナスベキコトナシ、但ダ心ヲ一筋ニシテ、死ヲ誓ツテ、士卒ノ心ヲ勵マシ、突戰スルニ在リ、故ニ必ず討死スベキト云フコトヲ示シテ、將卒志ヲ一ニスベシ【彙解】ニ、張預ガ云フ、輜重ヲ焚キ、糧食ヲ棄テ非ヲ塞ギ、竈ヲ夷ゲ、示スニ活ザルコトヲ以テシテ、之ヲ勵マシテ、死戰セシムベシ、

故兵之情圍則禦。

【訓讀】故に、兵の情、圍めば禦ぐ、

上ノ句ヲ承ケテ言フ、ソレ故ニ、人ノ情、必ず圍地ニ在ツテハ、死ヲ脱センコトヲ思フ故ニ、敵ヲフセギ勝ツコトヲ持ツノ心アリ【彙解】ニ云フ、言フハ、兵、死地ニナツテ、始メテ、人々敵ヲ禦ギ、勝ヲ持ツノ心アツテ相禦ギタモツ、窮スルトキハ心ヲ同ジフシテ守禦スルナリ【大全】ニ云フ、兵之情ト、情ノ字、乃チ情狀ノ情ナリ、猶ホ光景ト言フガゴトシ、言フハ、兵ノ光景、必ず士卒危難ノ中ニ陥ルトキハ、走ラント欲シテ路ナク、惟ダ將ノ計、是レ從ハザルコトヲ得ズ、

不_レ得_レ已_レ則_レ鬪。

訓讀 已むを得ざれば鬪ふ、

戰ニ及バネバ、叶ハヌト思フ故ニ、力ヲ奮ツテ死戦スルナリ【彙解】ニ、王哲ガ云フ、死難ヲ脱スルモノハ、唯ダ鬪フノミ、

過_レ則_レ從。

訓讀 過ぐるときは從ふ、

過ツテ、危難ノ地ヲ過ギ行ケバ、吾ガ國ヘカヘルコトハカタキト思ヒキル故ニ、イカヤウニモ大將ノ下知次第ニシタガフナリ●或人ノ云フ、過グルトキハ從フト云フモノハ、入ルコト深クシテ、過グルコト甚キトハ、危難ノ至、衆心必ズ畏縮ス、故ニ相因リ相持ツテ、互ニ以テ助ヲ取ル、惟ダ士卒將ニシタガフノミニアラズ、群士相從ヒ、親ムコト猶ホ手足頭腹ノ相離ザルガゴトシ、將ノ計ニ從ヒ、將ノ死生ニシタガフコトハ、自ラ其中ニ在リ、

是故不_レ知_レ諸侯之謀者。不_レ能_レ預_レ交。不_レ知_レ山林險阻沮澤之形者。不_レ能_レ行_レ軍。不_レ用_レ鄉導者。不_レ能_レ得_レ地利。

訓讀 この故に、諸侯の謀を知らざるものは、預め交ること能はず、山林險阻沮澤の形を知らざるものは、軍を行ること能はず、鄉導を用ひざるものは、地利を得ること能はず、

コノ三ツハ、軍争ノ篇ニ出デタリ、コレ軍ノ要ナリ、重ネテ之ヲコ、ニ出スモノハ、コノ三ツヲ詳ニシテ、九地ノ利害ヲヨクキハムベシトナリ、故ニ再ビコ、ニツラヌ、説ハ軍争ノ篇ニ見エタリ、コ、ニ畧ス【直解】ニ、鄭友賢ガ云フ、

コノ三ノ法ハ、皆師ヲ行リ、利ヲ争フ、出沒往來、遲速先後ノ術ナリ、蓋シ軍争ノ法、モツバラ迂ヲ變ジテ直トナシ、後レテ發シ、先ツテ至ルノ急タルコトヲ言フ、九地ノ變ハ、蓋シ深ク入ル利害ノ大タルコトヲ言フ、コノ三ノ法ニアラズンバ、安ンゾ、能ク舉ゲンヤ、故ニ迂直ノ變ヲ争ヒ、險阻ノ地ヲ超エ、敵人ノ境ヲフミ、不識ノ路ヲモトムルニ、郷人ノ習熟セル者ヲ用ヒ、之ヲ前導トナサバ、ルトキハ、動イテ必ズ迷フ、舉ゲテ必ズ窮ス、迂直ノ勝ヲ争ヒ深ク入ルノ利ヲハカリ、安ンゾ、能ク其使ヲ得ント欲スルヤ、軍争九地、重テ之ヲ言フ、ソレ旨アルカナ、蓋シコノ説、ソノ旨ヲ得タリ、

四五者一_レ不知。非_レ霸王之兵也。

訓讀 四五の者、一も知らざるは、霸王の兵に非ざるなり、

四五ハ九ナリ、上ノ九地ヲ指シテ云フ、九地ノ利害得失、一ツモ之ヲ知ルコトナキハ、霸王ノ兵ニアラズトナリ、霸ハ、長ナリト註シテ、天下諸侯ノ長ナリト云フノ義ナリ、王ハ往ナリト註シテ、天下ノ諸人歸往スルノ意ナリ【風俗通】卷ノ一ニ云フ、春秋説ニ、齊ノ桓、晉ノ文、秦ノ繆、宋ノ襄、楚ノ莊、是レ五霸ナリト、又云フ、謹ンデ按ズルニ【春秋左氏傳】ニ、夏后太康、耽樂ニ樂ンデ、民ノ事ニシタガハズ、諸侯僭差ス、コ、ニ於テ、昆吾氏、乃チ盟主トナツテ、命ニ從ハザルヲ誅シテ、以テ王室ヲ尊ブ、殷ノ衰フルニ及ンデ、大彭氏、豕韋氏、一タビ其緒ヲ續ク、謂ユル王道スタレテ霸業起ルト云フモノ、是レナリト、然レバ、霸ハ上世ヨリノ稱ナリ、亦タ伯ト霸ト相通ズ、

夫霸王之兵伐_レ大國則其衆不_レ得_レ聚。威加_レ於敵則其交不_レ得_レ合。

訓讀 夫れ霸王の兵、大國を伐つときは、その衆、聚まることを得ず、威、敵に加はれば、その交、合ふを得ず、

此レ言フハ、大國ハ人數多シ、モットモ畏ルベシ、ソノ衆兵ヲ撃ツニハ、先ヅ計ヲ以テ、大國ノ兵ノ力ヲ分ツベシ、

アナタコナタヘ兵ヲクバリ分ツヤウニセバ、衆兵ト云ヘドモ、事ニ臨ンデ、一同ニ會聚スルコト成リガタシ、コレ分
 負ニサスル計ナリ、カクノ如ク畏レバ、吾ハ、勢力モツバラニシテ、敵ノ力ハ分ル、故ニ勝ツコト易シ、我が勢ヲ
 フルツテ、威ヲ敵ニ加ヘ施ストキニハ、敵ノシタシム諸侯モ畏レテ、ソノ交リ合フコトヲ得ズ、自ラウトクナルトキハ、
 敵ノ威、日々ニ弱シ、一説ニ、敵國ヲ威サントナラバ、敵ノ常ニ交ヲムスビテ與スル隣國ヲ討ツテ以テ、交ヲ離ル、
 ヤウニスベシ、カクノ如クスレバ、ソノ交、合フコトヲ得ズ【彙解】ニ、陳暉ガ云フ、霸王ノ勢アリト云ヘドモ、我、
 大國ナルトキハ、我が衆、聚マルコトヲ得ルコトアリ、要、交ヲ結ブニアリ、外援モシ此ノ如クナラズ、惟ダ威ヲ以
 テ敵ニ加ヘ、己ガ強ヲタクマシクスルトキハ、必ズ敗ル【梅堯臣ガ云フ、大國ヲ伐ツテ、ヨク其衆ヲ分ツトキハ、權
 力餘アリ、權力餘アルトキハ、威、敵ニ加ハリ、威、敵ニ加ハルトキハ、旁國惧ル、旁國惧ル、トキハ、敵交ツテ、
 合フコトヲ得ズ】王哲ガ云フ、ヨク敵ノ謀ヲ知り、能ク地ノ利ヲ得テ、又ヨク之ニ形シ、ソレヲシテ相救ハズ、相
 恃マザラシムルトキハ、大國ト云ヘドモ、豈ニヨク衆ヲ聚メテ我ヲ拒ガシヤ、威ノ加フルトコロノモノ、大ナルトキ
 ハ、敵ノ交リ合フコトヲ得ズ【張預ガ云フ、富強ノ威ヲタノンデ、スミヤカニ、大國ヲ伐ツトキハ、己ガ民衆、マサ
 ニ怨苦シテ、聚マルコトヲ得ザラントス、甲兵ノ威、勝ツコトヲ敵國ニ倍スルトキハ、諸侯惧レテ、敢テ我ト交ヲ合
 スルコトヲ得ズ、或人ノ云フ、大國ヲ侵シ伐ツテ、モシ大國一タビ敗ル、トキハ、小國離レテ聚マラズ、小國離レテ
 ソムクトキハ、敵國ノ權力、分レテ弱シ、或ハ我が兵威、以テ勝ツコトヲ彼増シ得ルトキハ、是レ則チ諸侯豈ニ敢
 テ敵人ト交リ合センヤ【大全】ニ云フ、孫子、コノ一節、議論甚ダ雄偉ナリ、アダカモ太公ガ韜書ト同一ノ口吻ナリ、

是故不爭天下之交。不養天下之權。信己之私。威加於敵。故其城可拔。其國可隳。

訓讀 この故に、天下の交を争はず、天下の權を養はず、己の私を信べ、威敵に加ふ、故にその城抜くべく、その國隳るべし、

杜牧ガ云フ、伸ブルト信ノ字ヲ訓ズベシ【彙解】ニ、陳暉ガ云フ、智力ステニ全ク、威權我ニ在リ、但ダミヅカラ士卒ヲ養
 ツテ勝ツベカラザルノ計ヲナス、天下ノ諸侯、權ナクシテ土トスベシ、仁智義謀ハ、己ガ私用アツテ以テ衆ヲ濟フ、故
 ニ云フ、私ヲ信ブト、威天下ヲ振ヒ、德、四海ヲ光ラシ、恩、品物ヲ沾シ、信、豚魚ニ及ビ、百姓心ヲ歸シテ、思ツテ
 服セズト云フコトナシ、故ニ城ヲ攻メテ必ズ拔キ、國ヲ伐ツテ必ズ隳ル【梅堯臣ガ云フ、敵、ステニ諸侯ト交ヲ合ス
 ルコトヲ得ザルトキハ、我亦タ其交リヲ争ハズ、ソノ權ヲ養ハズ、己ガ力ヲ用ヒテ已ムノミ、威モ亦タ敵ニ増勝ス、
 故ニ其城ヲ拔クベシ、其國ヲ隳ルベシ、之ヲ霸王ノ兵ト云フ】或人ノ云フ、敵國ノ衆、ステニ聚マリ交ルコトヲ得ズ、
 又合フコトヲ得ザルトキハ、我マサニ其交ヲ絶ツテ、其權ヲ奪フベシ、己ガ欲スルトコロヲ伸ブルコトヲ得テ、威、
 敵國ニ倍ス、故ニ、人ノ城、得テ拔クべく、人ノ國、得テ隳ルベシ、

施無法之賞。懸無政之令。

訓讀 無法の賞を施し、無政の令を懸く、

無法ノ賞トハ、常法ニカ、ハラズ、即チ所謂法外ノ賞ナリ、無政ノ令トハ、常政ヲ以テセズ、即チ所謂政外ノ令ナリ、
 言フハ、功アルヲ賞祿スルハ、常ノ法ナリ、ソノ常ノ法ヲ守ツテ、ソノ常ニナヅマバ、猶ホ以テ、三軍ヲ勵マシテ、
 命ヲ用ヒンコトヲ思ハシメン、コレニ依ツテ、無法ノ賞ヲモ施スベシ、軍ニ賞ナケレバ、士卒働カズ、軍ニ財寶ナケ
 レバ、士卒來リ復セズ、時ニ臨ンデハ、亦タ不時無法ノ賞ヲ施スモ、亦タ法ナリ、令ヲ出スニモ、常ノ政アツテ、
 三軍ニ申ブルナリ、ソレ故ニ、旗鼓ハ耳目ナリニシ、刑罰ハ心志ナリニス、號令モツトモ政道アリト云ヘドモ、ソ
 ノ時ニ臨ンデハ宜シキヲ權ツテ、政外ノ令ヲ行フ、然ラザレバ、三軍一偏ヲ守ツテ、萬事ヲ知ルコトナシ、常ノ
 政ヲトラズシテ、政外ノ令ヲ用フルコト、必ズアルベシ、ソノ機ニ臨ンデ、ソノ機ヲ計リ、一用一捨、隨機應變スル、

コレヲ名將トスベシ【彙解】賈林ガ云フ、常法常令ヲ守ラズ、故ニ無法無政ト云フ●唐順之ガ云フ、兵ヲ用フルノ賞令ハ、常格ヲカ、ワリ守ラザルトキハ、士卒感激シテ、ミナ命ヲ用フルコトヲス●陳明卿ガ云フ、常法ノ賞ハ、以テ衆ヲ愚ニスルニ足ラズ、常政ノ令ハ、以テ人ヲ動カスニ足ラズ、賞モ時アツテ拘ラズ、令モ時ニアツテ執ラズ、コレ將軍ノ權ナリ●許洞ガ云フ、進ンデ重賞アリ、功アレバ必ズ賞スト云フハ、法ノ常ナリ、吳子、敵ニアツテ北グルモノニ賞アリ、馬隆、士ヲ募ルコト、未ダ戰ハズシテ、先ヅ賞ス、是レ無法ノ賞ナリ●張預ガ云フ、法、先ヅ施サズ、政預メ告ゲズ、旨、事々ニ臨ミ、制シテ以テ士ノ心ヲ勵マス、

犯三軍之衆。若使一人。

【訓讀】三軍の衆を犯ふること、一人を使ふが若し

犯ハ用ナリ、言フハ、衆ヲ用フルコト、寡ヲ用フルガ如キヲ云フ、百萬ノ兵ヲ用フルト云ヘドモ、一人ノ士ヲ使フガゴトクニスルハ、ソノ法ヲ得ルナリ、ソノ法ヲ得ズシテ用ヒントセバ、亂レガハシク、サワガシクシテ、一統ニ治マリガタシ【彙解】ニ、張預ガ云フ、功アルモノヲ賞スルニ、時ヲ逾エズ、罪アル者ヲ罰スルニ例ニタガハズ、賞罰ノ典スデニ明カニ且ツスマヤカナレバ、衆ヲ用フルコト、寡ノゴトシ●侯天放ガ云フ、犯トハ、猶ホ勸メテ之ヲ令スト言フガゴトシ、言フハ、威令ヲ以テ、勸メテ三軍ノ衆ヲ犯シ、一人ノ輕キヲ使フガゴトクス、善將ハ三軍ノ衆ヲ視ルコト、猶ホ一隸一妾ヲ見ルガゴトシ、コレニ加フルコトナシ、故ニ其心常ニ餘アルガゴトシ、一人、コノ心コノ氣ナレバ、萬人、コノ心コノ氣ナリ、百萬、亦タコノ心コノ氣ナリ、惟ダ其機ヲ得テ、コレヲ馭ム、初ヨリ衆寡ノ異ナルコトナシ、

犯之以事。勿告以言。

【訓讀】之を犯ふるに事を以てし、告ぐるに言を以てする勿れ、

事ヲ以テストハ、戰鬪ノ事ナリ、言フハ、始ヨリ謀ルノ言ヲ以テ戰ハシメ、告ゲルニ其謀ヲ以テスルコト勿レ、凡ソ士卒ニハ、進退周旋ノコトハ下知スト云ヘドモ、戰ノ密事計謀ヲ以テ、之ヲ知ラシメズ、若シ三軍ノ士、我が大將ノ敵ヲ討ツ謀慮ヲ知ルトキハ、返テ疑ヲ生ジ、二心ヲ抱ク、將ノ謀、泄ル、トキハ、軍士ナシト云フモ、コノ意ニ通ズ、孔子ノ民、可使由之、不可使知之ト曰フモ、亦タ是レ此意ナリ、大將タルモノ、別シテ知ルベキコトナリ、

犯之以利。勿告以害。

【訓讀】之を犯ふるに利を以てし、告ぐるに害を以てする勿れ、

利ヲ以テストハ、士卒ヲ用フル、利ノ中ニ害アリトモ、ソノ害ヲ士卒ニ知ラシムルコトナカレ、惟ダ利ノ一端ヲ告ダ知ラスベシ、凡ソ人情利ヲ以テスレバ、ソノ利ヲ見テ進ム、害ヲ知ルトキハ、退イテ、之ヲ避ケントス、サルニ依ツテ、利中モシ害アリトモ、知ラシムコトナカレ、タ、利アツテ勝ツベク、取ルベキコトヲ談ズベシ【彙解】ニ、李維垣ガ云フ、但ダ之ヲ犯ルニ、ソノ事ヲ以テシテ、コレニ告グルニ、欲スルコトヲ以テスベカラズ、ソノ謀ヲ知レバ猶豫ス、但シ之ヲ犯フルニ、利スルトコロヲ以テシテ、コレニ告グル害ヲ以テスルコトナカレ、ソノ害アルコトヲ知ルトキハ、士卒恐レ懼ル、

投之亡地。然後存。陷之死地。然後生。

【訓讀】之を亡地に投じて、然る後に存し、之を死地に陥れて、然る後に生く、

亡ハ敗亡ナリ、死ハ必死ノ地ナリ、士卒ヲ敗亡ノ地ニテ戰ハシムレバ、力戰シテ勝利アリ、存ハ不亡ノ義ナリ、死地